

太宰府まちづくり市民意識調査

報 告 書

平成 29 年 3 月

太 宰 府 市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の性格	1
3. 調査項目	2
4. 調査結果利用上の注意	3
第2章 調査結果の分析	5
第1節 回答者の属性	5
1. 性別（問1）	5
2. 年齢（問2）	6
3. 世帯構成（問3）	7
4. 職業（問4）	8
5. 通勤・通学先（問4付問1）	9
6. 小学校区（問5）	10
7. 居住年数（問6）	11
8. 住居形態（問7）	12
第2節 住みやすさについて	13
1. 太宰府市の住みやすさ（問8）	13
2. 継続居住意向（問9）	14
3. 住み続けたい理由（問9付問1）	15
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）	17
第3節 日頃の暮らし、行動について	19
1. 子育て支援の推進（問10）	19
2. 高齢者福祉の推進	20
（1）生きがいの実感（問11）	20
（2）高齢者福祉サービスの充実度（問12）	21
（3）高齢者福祉サービスの充実度に対する理由（問12付問1）	22
3. 障がい福祉の推進	26
（1）障がい福祉サービスの充実度（問13）	26
（2）公共施設の弱者への配慮（問14）	27
（3）民間施設の弱者への配慮（問15）	28
（4）交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況（問15）	29
4. 地域福祉の推進（問17）	30
5. 生涯健康づくりの推進	31
（1）健康状態（問18）	31
（2）健康増進の取り組み状況（問19）	32
（3）健康診査の受診状況（問20）	33
6. 防災・消防体制の整備充実（問21）	34
7. 防犯・暴力追放運動の推進	36
（1）防犯面の安心度（問22）	36
（2）防犯上危険と思う場所（問22付問1）	37
8. 安全な消費生活の推進	40
（1）不当請求や不適正な取引行為の被害状況（問23）	40
（2）被害や不安に感じた内容（問23付問1）	41
9. 人権を尊重するまちづくりの推進	42
（1）人権侵害の経験の有無（問24）	42
（2）人権侵害の内容（問24付問1）	43
（3）太宰府市での人権の尊重（問25）	44

10. 男女共同参画の推進	45
(1) 固定的な役割分担に対する考え方 (問 26)	45
(2) 男女間の地位に対する平等感 (問 27)	46
(3) DVを受けた経験がある場合の相談先 (問 28)	47
(4) DV相談機関の認知状況 (問 29)	48
11. 生涯学習の推進	49
(1) 生涯学習活動の取り組み状況 (問 30)	49
(2) 運動・スポーツの取り組み頻度 (問 31)	50
12. 文化芸術の振興 (問 32)	51
13. 生活環境の向上	52
(1) 自宅周辺の衛生環境 (問 33)	52
(2) 地域の環境マナーの順守状況 (問 34)	53
(3) 地域の美化運動への参加状況 (問 35)	54
14. 自然共生社会の構築	55
(1) 市内の自然の豊かさについて (問 36)	55
(2) 野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について (問 37)	56
(3) 庭やベランダ、屋上の緑化の取り組み状況 (問 38)	57
(4) 地域の緑化活動への参加状況 (問 39)	58
15. 循環型社会の構築	59
(1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況 (問 40)	59
(2) 不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況 (問 41)	60
16. 低炭素社会の構築 (問 42)	61
17. 環境教育・学習の推進 (問 43)	62
18. 未来に伝える景観づくり	63
(1) 市内の自然の美しさに対する評価 (問 44)	63
(2) 市内の歴史的景観の美しさに対する評価 (問 45)	64
(3) 居住地区のまちなみに対する評価 (問 46)	65
19. 計画的なまちづくりの推進	66
(1) 住環境の快適さに対する評価 (問 47)	66
(2) 商業施設等の利便性に対する評価 (問 48)	67
(3) 近くにあると便利だと思う施設 (問 48 付問 1)	68
20. 地域交通体系の整備	71
(1) 市内のバスの利便性に対する評価 (問 49)	71
(2) コミュニティバスの利便性に対する評価 (問 49 付問 1)	72
(3) 市内の鉄道の利便性に対する評価 (問 50)	73
(4) 市内の道路の円滑性に対する評価 (問 51)	74
(5) 外出時の移動手段 (問 52)	75
21. 産業の振興 (問 53)	76
22. 文化遺産の保存と活用 (問 54)	77
23. 観光基盤の整備充実	78
(1) 観光客の来訪に対する評価 (問 55)	78
(2) 観光の市に対する影響 (問 56)	79
(3) 太宰府観光に必要なこと (問 57)	80
24. 国際交流・友好都市交流の推進	81
(1) 市内在住外国人との交流頻度 (問 58)	81
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度 (問 59)	82
(3) 外国人や留学生、姉妹都市、友好都市との交流希望内容 (問 60)	84
25. コミュニティ活動等への参加	87
(1) 自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況 (問 61)	87
(2) ボランティア活動への参加状況 (問 62)	88

26. 情報の共有化と活用	89
(1) 市民と行政との情報共有 (問 63)	89
(2) 行政情報の接触状況 (問 64)	90
(3) 「広報だざいふ」の閲読内容 (問 64 付問 1)	93
(4) 「広報だざいふ」の閲読媒体 (問 64 付問 2)	95
(5) インターネットの利用状況 (問 65)	96
27. 市民のための行政運営	97
(1) 効果的な行政運営に対する評価 (問 66)	97
(2) 市職員の対応や行動に対する満足度 (問 67)	98
28 太宰府市が行っている施策について	99
(1) 重要度 (33 施策) (問 68)	99
(2) 満足度 (33 施策) (問 68)	103
(3) 重要度と満足度の相関関係.....	107
(4) 重要度と満足度の領域別相関関係.....	108
(5) 平成 28 年度の重要度と満足度の相関関係平との比較.....	109
第 4 節 まちづくりに対する自由意見	111
附属資料 使用した調査票	123

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

市民の声を市政に活かし市民参画の行政を進めていくため、市民の生活実態や問題意識、現状の施策に対する評価、今後のまちづくりに対する期待などを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とする目的で実施した。

2. 調査の性格

(1) 調査地域

太宰府市全域

(2) 調査対象

太宰府市内に居住する 18 歳以上の市民

(3) 調査対象者数

1,000 人

(4) 抽出方法

住民基本台帳による単純無作為抽出法

(5) 調査方法

郵送法（お礼兼督促状 1 回郵送）

(6) 調査期間

配 布：平成 29 年 2 月 11 日（土）

投函締切：平成 29 年 2 月 24 日（金）

（ただし、3 月 3 日到着分まで有効票とした）

(7) 回収状況

回 収 数：533 件（回収率 53.3%）

うち有効回収数：529 件

3. 調査項目

回答者の属性	問1	性別
	問2	年齢
	問3	世帯構成
	問4	職業
	問4付問1	通勤・通学先
	問5	小学校区
	問6	居住年数
住みやすさについて	問7	住居形態
	問8	太宰府市の住みやすさ
	問9	継続居住意向
日頃の暮らし、行動について	問9付問1	住み続けたい理由
	問9付問2	住み続けたくない理由
	問10	子育て支援の推進
	問11	生きがいの実感
	問12	高齢者福祉サービスの充実度
	問12付問1	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
障がい福祉の推進	問13	障がい福祉サービスの充実度
	問14	公共施設の弱者への配慮
	問15	民間施設の弱者への配慮
	問16	交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況
地域福祉の推進	問17	地域福祉の推進
	問18	健康状態
生涯健康づくりの推進	問19	健康増進の取り組み状況
	問20	健康診査の受診状況
	問21	防災・消防体制の整備充実
防災・消防体制の整備充実	問22	防犯面の安心度
	問22付問1	防犯上危険と思う場所
防犯・暴力追放運動の推進	問23	不当請求や不適正な取引行為の被害状況
	問23付問1	被害や不安に感じた内容
安全な消費生活の推進	問24	人権侵害の経験の有無
	問24付問1	人権侵害の内容
人権を尊重するまちづくりの推進	問25	太宰府市での人権の尊重
	問26	固定的な役割分担に対する考え方
男女共同参画の推進	問27	男女間の地位に対する平等感
	問28	DVを受けた経験がある場合の相談先
	問29	DV相談機関の認知状況
	問30	生涯学習活動の取り組み状況
生涯学習の推進	問31	運動・スポーツの取り組み頻度
	問32	文化芸術の振興
文化芸術の振興	問33	自宅周辺の衛生環境
	問34	地域の環境マナーの順守状況
	問35	地域の美化運動への参加状況
生活環境の向上	問36	市内の自然の豊かさについて
	問37	野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について
	問38	庭やベランダ、屋上の緑化の取り組み状況
	問39	地域の緑化活動への参加状況
自然共生社会の構築	問40	生ごみ堆肥化の取り組み状況
	問41	不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況
循環型社会の構築	問42	低炭素社会の構築
	問43	環境教育・学習の推進
低炭素社会の構築	問44	市内の自然の美しさに対する評価
	問45	市内の歴史的景観の美しさに対する評価
	問46	居住地区のまちなみに対する評価
	問47	住環境の快適さに対する評価
環境教育・学習の推進	問48	商業施設等の利便性に対する評価
	問48付問1	近くにあると便利だと思う施設
	問49	市内のバスの利便性に対する評価
未来に伝える景観づくり	問49付問1	コミュニティバスの利便性に対する評価
	問50	市内の鉄道の利便性に対する評価
	問51	市内の道路の円滑性に対する評価
	問52	外出時の移動手段
	問53	産業の振興
文化的なまちづくりの推進	問54	文化遺産の保存と活用
	問55	観光客の来訪に対する評価
	問56	観光の市に対する影響
	問57	太宰府観光に必要なこと
国際交流・友好都市交流の推進	問58	市内在住外国人との交流頻度
	問59	姉妹都市、友好都市の認知度
	問60	外国人や留学生、姉妹都市、友好都市との交流希望内容
コミュニティ活動等への参加	問61	自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況
	問62	ボランティア活動への参加状況
情報の共有化と活用	問63	市民と行政との情報共有
	問64	行政情報の接触状況
	問64付問1	「広報だざいふ」の閲読内容
	問64付問2	「広報だざいふ」の閲読媒体
市民のための行政運営	問65	インターネットの利用状況
	問66	効果的な行政運営に対する評価
	問67	市職員の対応や行動に対する満足度
太宰府市が行っている施策について	問68	(A) 重要度 (33施策)
		(B) 満足度 (33施策)
自由意見		

4. 調査結果利用上の注意

- (1) 単数回答の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すN、nは、回答率算出上の基数（標本数）である。
N＝標本全数
n＝該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）
- (4) 付問は前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。この場合の回答者は設問回答の該当者のみである。
- (5) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、2つ以上のものを合計して表す場合は『 』としている。
- (6) 過去の調査結果と比較検討が可能な設問については、図中ではH24年度調査、H25年度調査、H26年度調査、H27年度調査の表記で掲載している。なお、一部の質問文や選択肢では、過去の調査とは文言が変更になっているものもある。

第2章 調査結果の分析

第2章 調査結果の分析

第1節 回答者の属性

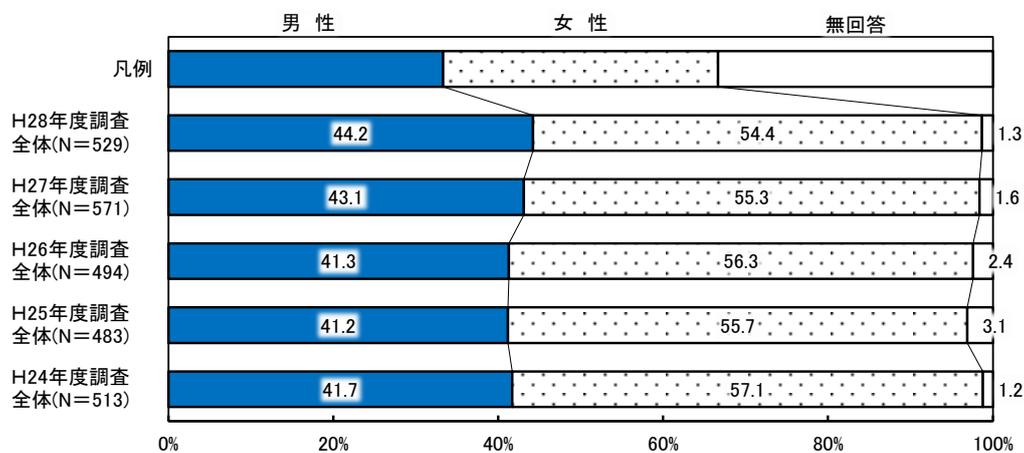
1. 性別（問1）

●回答者の性別は「男性」が44.2%、「女性」が54.4%となっている。

回答者は「男性」が44.2%、「女性」が54.4%で、女性の方が10.2ポイント高くなっている。過去の調査結果と比べると、「女性」の方が高い傾向は変わらない。年代別にみると、すべての年代において「女性」の方が高くなっており、30歳代は6割を超えている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府東小学校区は、「男性」の割合が5割を超え、高くなっている。

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。



		標本数	男性 (%)	女性 (%)	無回答 (%)
全体		529	44.2	54.4	1.3
年代別	20歳代	24	41.7	54.2	4.2
	30歳代	69	36.2	63.8	-
	40歳代	86	40.7	58.1	1.2
	50歳代	83	47.0	51.8	1.2
	60歳代	148	46.6	52.0	1.4
	70歳代以上	119	47.1	51.3	1.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	51.2	48.8	-
	太宰府東小学校区	52	51.9	44.2	3.8
	太宰府南小学校区	59	47.5	52.5	-
	水城小学校区	73	47.9	49.3	2.7
	水城西小学校区	59	42.4	57.6	-
	太宰府西小学校区	96	35.4	63.5	1.0
	国分小学校区	74	40.5	56.8	2.7
	わからない	27	40.7	59.3	-
無回答	3	-	100.0	-	

2. 年齢（問2）

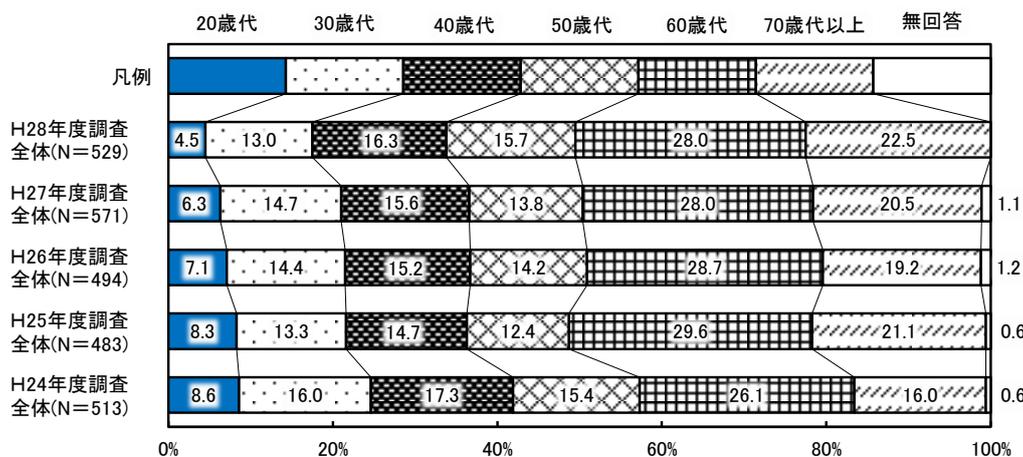
●回答者の年齢はこれまでの調査と同様、60歳代が最も多くなっている。

回答者の年齢は「60歳代」（28.0%）が最も高く、次いで「70歳代以上」（22.5%）、「40歳代」（16.3%）、「50歳代」（15.7%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、60歳以上の割合が高い傾向は変わらない。

小学校区別にみると、概ね「60歳代」の割合が高くなっているものの、水城小学校区は「50歳代」（27.4%）が最も高くなっている。なお、水城西小学校区は「40歳代」（30.5%）が、他の校区に比べて高くなっている。

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。（平成29年3月末時点で）



		標本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
全体		529	4.5	13.0	16.3	15.7	28.0	22.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	4.7	10.5	9.3	23.3	34.9	17.4
	太宰府東小学校区	52	5.8	7.7	11.5	15.4	30.8	28.8
	太宰府南小学校区	59	3.4	11.9	11.9	15.3	30.5	27.1
	水城小学校区	73	4.1	17.8	17.8	27.4	13.7	19.2
	水城西小学校区	59	-	15.3	30.5	13.6	30.5	10.2
	太宰府西小学校区	96	4.2	8.3	17.7	6.3	31.3	32.3
	国分小学校区	74	4.1	12.2	16.2	14.9	29.7	23.0
	わからない	27	18.5	37.0	18.5	3.7	14.8	7.4
無回答	3	-	-	-	-	-	100.0	

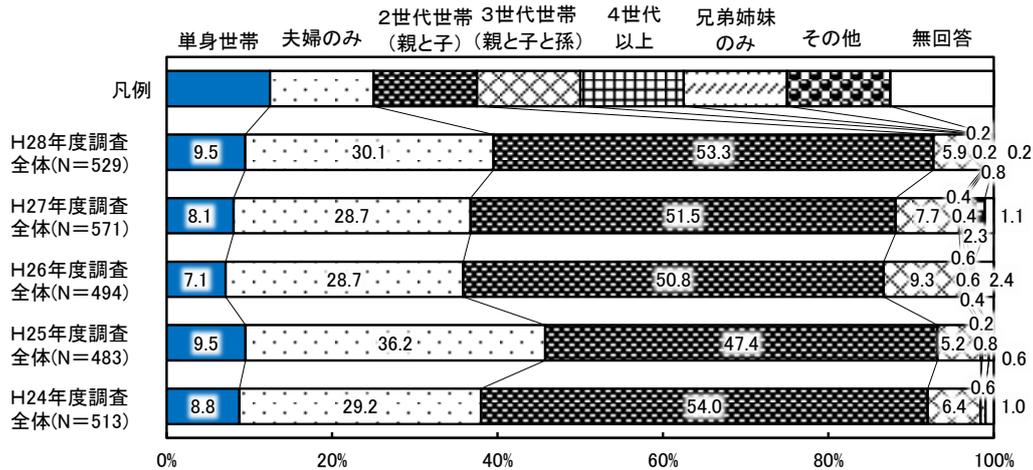
3. 世帯構成（問3）

- 「2世代世帯」が5割以上、「夫婦のみ」の世帯が約3割となっている。
- 60歳代以上では「夫婦のみ」の世帯の割合が高く、特に70歳代以上で高い。

世帯構成は、「2世代世帯（親と子）」（53.3%）が最も高く、次いで「夫婦のみ」（30.1%）の順となっている。

年代別にみると、50歳代以下では、「2世代世帯（親と子）」が6割を超え、割合が高くなっている。60歳代、70歳代以上では「夫婦のみ」が高く、高齢夫婦世帯となっている。

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。



		標本数	単身世帯	夫婦のみ	(2世代世帯) (親と子)	(3世代世帯) (親と子と孫)	4世代以上	兄弟姉妹のみ	その他	無回答
全体		529	50	159	282	31	1	1	4	1
性別	男性	234	6.4	31.2	57.7	3.8	-	-	0.4	0.4
	女性	288	12.2	28.8	50.0	7.6	0.3	-	1.0	-
	無回答	7	-	42.9	42.9	-	-	14.3	-	-
年代別	20歳代	24	8.3	4.2	75.0	4.2	-	4.2	4.2	-
	30歳代	69	7.2	11.6	79.7	-	-	-	1.4	-
	40歳代	86	7.0	7.0	79.1	7.0	-	-	-	-
	50歳代	83	9.6	16.9	65.1	8.4	-	-	-	-
	60歳代	148	7.4	45.9	39.2	4.7	0.7	-	1.4	0.7
	70歳代以上	119	15.1	52.1	24.4	8.4	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	86	14.0	20.9	53.5	10.5	-	-	1.2	-
	太宰府東小学校区	52	5.8	38.5	44.2	7.7	-	1.9	1.9	-
	太宰府南小学校区	59	8.5	33.9	57.6	-	-	-	-	-
	水城小学校区	73	13.7	20.5	58.9	6.8	-	-	-	-
	水城西小学校区	59	5.1	22.0	67.8	1.7	1.7	-	1.7	-
	太宰府西小学校区	96	3.1	38.5	49.0	8.3	-	-	1.0	-
	国分小学校区	74	9.5	36.5	47.3	5.4	-	-	-	1.4
	わからない	27	22.2	29.6	48.1	-	-	-	-	-
	無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-

4. 職業（問4）

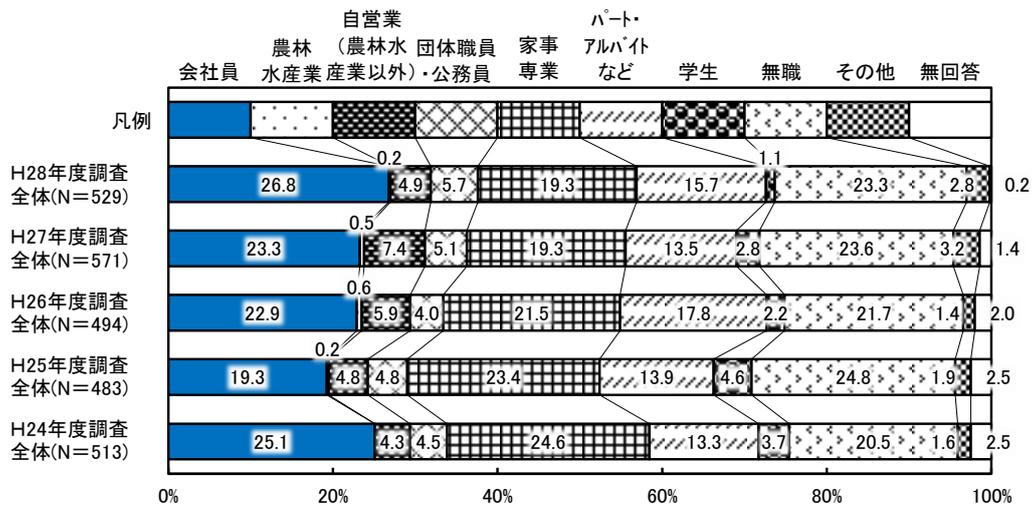
●職業は「会社員」（26.8%）、「無職」（23.3%）、「家事専業」（19.3%）が主である。

回答者の職業は、「会社員」（26.8%）で最も高く、次いで「無職」（23.3%）、「家事専業」（19.3%）の順となっている。

過去の調査結果と比較すると、平成25年調査から、「会社員」の割合が概ね増加傾向となっている。「パート・アルバイトなど」は前回減少したが、今回は増加している。

性別にみると、男性は「会社員」（38.5%）、「無職」（32.1%）の順となっている。一方、女性は「家事専業」（35.4%）、「パート・アルバイトなど」（22.2%）の順となっている。

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。（2つ以上あるときは主なもの1つ）



		標本数	会社員	農林水産業	自営業 （農林水産業以外）	公務員	団体職員・公務員	家事専業	パート・アルバイトなど	学生	無職	その他	無回答
全体		529	26.8	0.2	4.9	5.7	19.3	15.7	1.1	23.3	2.8	0.2	
性別	男性	234	38.5	0.4	9.0	8.5	-	8.1	0.4	32.1	2.6	0.4	
	女性	288	17.0	-	1.4	3.1	35.4	22.2	1.7	16.0	3.1	-	
	無回答	7	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-	28.6	-	-	
性別・年代別	男性:20歳代	10	20.0	-	10.0	20.0	-	20.0	10.0	20.0	-	-	
	男性:30歳代	25	64.0	-	4.0	16.0	-	12.0	-	4.0	-	-	
	男性:40歳代	35	77.1	-	2.9	11.4	-	2.9	-	-	5.7	-	
	男性:50歳代	39	64.1	-	7.7	12.8	-	5.1	-	7.7	2.6	-	
	男性:60歳代	69	20.3	-	15.9	5.8	-	11.6	-	43.5	1.4	1.4	
	男性:70歳代以上	56	10.7	1.8	7.1	1.8	-	5.4	-	69.6	3.6	-	
	女性:20歳代	13	38.5	-	-	7.7	7.7	7.7	38.5	-	-	-	
	女性:30歳代	44	20.5	-	-	2.3	29.5	36.4	-	6.8	4.5	-	
	女性:40歳代	50	28.0	-	2.0	2.0	12.0	48.0	-	6.0	2.0	-	
	女性:50歳代	43	25.6	-	4.7	11.6	27.9	25.6	-	2.3	2.3	-	
女性:60歳代	77	13.0	-	1.3	1.3	46.8	15.6	-	18.2	3.9	-		
女性:70歳代以上	61	-	-	-	-	55.7	-	-	41.0	3.3	-		
無回答	7	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-	28.6	-	-		
小学校区別	太宰府小学校区	86	24.4	1.2	8.1	5.8	16.3	16.3	3.5	20.9	3.5	-	
	太宰府東小学校区	52	25.0	-	7.7	3.8	23.1	9.6	1.9	25.0	1.9	1.9	
	太宰府南小学校区	59	28.8	-	5.1	5.1	18.6	18.6	-	22.0	1.7	-	
	水城小学校区	73	30.1	-	5.5	12.3	12.3	13.7	1.4	21.9	2.7	-	
	水城西小学校区	59	33.9	-	5.1	5.1	15.3	16.9	-	16.9	6.8	-	
	太宰府西小学校区	96	19.8	-	2.1	6.3	24.0	14.6	1.0	30.2	2.1	-	
	国分小学校区	74	24.3	-	4.1	1.4	28.4	18.9	-	20.3	2.7	-	
	わからない	27	44.4	-	-	3.7	11.1	18.5	-	22.2	-	-	
無回答	3	-	-	-	-	-	-	-	###	-	-		

5. 通勤・通学先（問4付問1）

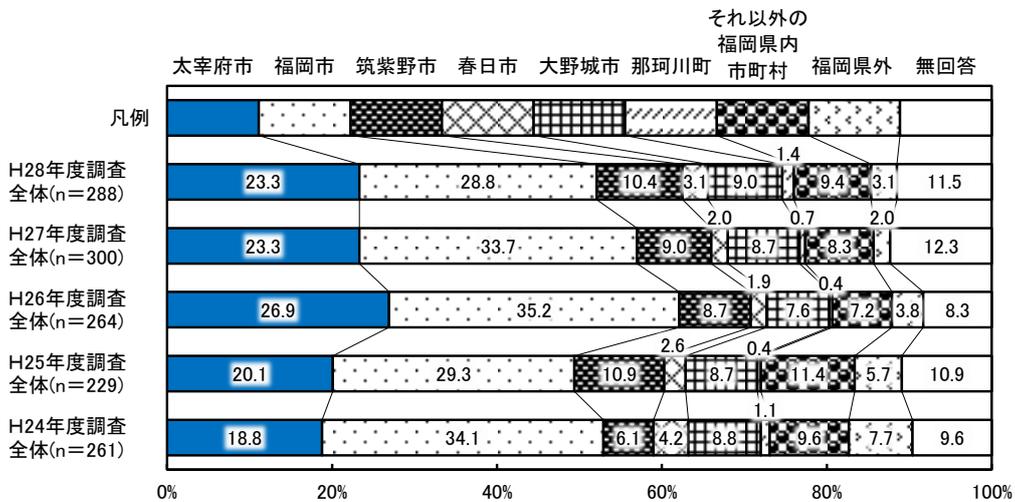
●通勤・通学先は「福岡市」が28.8%、「太宰府市」が23.3%となっている。

通勤・通学先は「福岡市」（28.8%）が最も高く、次いで「太宰府市」（23.3%）、「筑紫野市」（10.4%）となっている。

過去の調査結果と比べると、「福岡市」の割合が減少し、平成24年度からの調査の中で、最も低くなっている。

性別にみると、男性は「福岡市」（38.2%）、女性は「太宰府市」（34.4%）が、それぞれ最も高くなっている。

問4付問1.【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中からお選びください。



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川町	福岡県内市町村	福岡県外	無回答
全体		288	67	83	30	9	26	4	27	9	33
		100.0	23.3	28.8	10.4	3.1	9.0	1.4	9.4	3.1	11.5
性別	男性	152	13.2	38.2	7.9	3.3	5.9	2.0	10.5	3.9	15.1
	女性	131	34.4	18.3	13.0	2.3	13.0	0.8	8.4	2.3	7.6
	無回答	5	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	21	19.0	23.8	4.8	-	-	-	23.8	4.8	23.8
	30歳代	50	26.0	28.0	8.0	4.0	2.0	6.0	18.0	2.0	6.0
	40歳代	74	21.6	29.7	8.1	2.7	14.9	-	9.5	1.4	12.2
	50歳代	65	24.6	35.4	9.2	4.6	7.7	-	6.2	4.6	7.7
	60歳代	62	24.2	21.0	17.7	1.6	14.5	1.6	3.2	3.2	12.9
	70歳以上	16	18.8	37.5	12.5	6.3	-	-	-	6.3	18.8
小学校区別	太宰府小学校区	51	17.6	39.2	13.7	2.0	5.9	2.0	2.0	3.9	13.7
	太宰府東小学校区	25	28.0	32.0	4.0	-	8.0	-	8.0	4.0	16.0
	太宰府南小学校区	34	23.5	26.5	20.6	2.9	8.8	-	11.8	-	5.9
	水城小学校区	46	26.1	26.1	4.3	4.3	6.5	2.2	15.2	-	15.2
	水城西小学校区	36	27.8	30.6	11.1	5.6	8.3	-	8.3	5.6	2.8
	太宰府西小学校区	42	23.8	21.4	9.5	4.8	14.3	2.4	4.8	2.4	16.7
	国分小学校区	36	25.0	25.0	5.6	-	13.9	-	13.9	8.3	8.3
	わからない	18	11.1	27.8	16.7	5.6	5.6	5.6	16.7	-	11.1

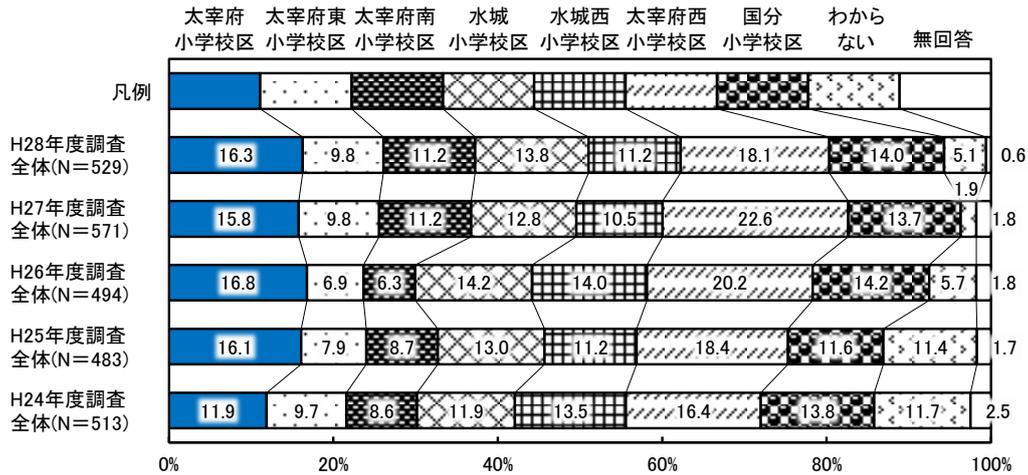
6. 小学校区（問5）

●住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」（18.1%）と「太宰府小学校区」（16.3%）が多くなっている。

回答者の住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」（18.1%）が最も高く、次いで「太宰府小学校区」（16.3%）、「国分小学校区」（14.0%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度調査から「太宰府小学校区」は増加しているが、「太宰府西小学校区」は減少している。

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。



		標本数	学太校宰区小	小太学宰校府区東	小太学宰校府区南	校水区城小	学水校城区西小	小太学宰校府区西	校国区分小学	いわからなし	無回答
全体		529	86	52	59	73	59	96	74	27	3
		100.0	16.3	9.8	11.2	13.8	11.2	18.1	14.0	5.1	0.6
性別	男性	234	18.8	11.5	12.0	15.0	10.7	14.5	12.8	4.7	-
	女性	288	14.6	8.0	10.8	12.5	11.8	21.2	14.6	5.6	1.0
	無回答	7	-	28.6	-	28.6	-	14.3	28.6	-	-
年代別	20歳代	24	16.7	12.5	8.3	12.5	-	16.7	12.5	20.8	-
	30歳代	69	13.0	5.8	10.1	18.8	13.0	11.6	13.0	14.5	-
	40歳代	86	9.3	7.0	8.1	15.1	20.9	19.8	14.0	5.8	-
	50歳代	83	24.1	9.6	10.8	24.1	9.6	7.2	13.3	1.2	-
	60歳代	148	20.3	10.8	12.2	6.8	12.2	20.3	14.9	2.7	-
	70歳以上	119	12.6	12.6	13.4	11.8	5.0	26.1	14.3	1.7	2.5

7. 居住年数（問6）

- 居住年数が「25年以上」が約5割を占めている。
- 平成27年度調査と比べ、「25年以上」が19.9ポイント減少している。

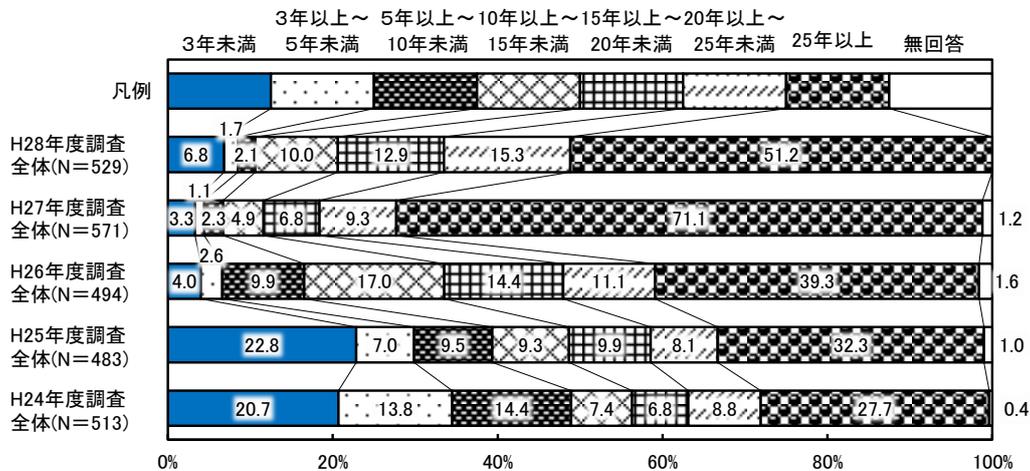
回答者の居住年数は「25年以上」（51.2%）が約5割を占め、最も高くなっている。次いで「20年以上～25年未満」（15.3%）、「15年以上～20年未満」（12.9%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成28年度調査は「25年以上」（19.9ポイント減）が大きく減少している影響が『25年未満』の各区分の増加につながっている。

年代別にみると、30歳代は「3年未満」（30.4%）の割合が最も高く、一方、70歳代以上は「25年以上」（68.9%）が6割、60歳代（76.4%）も7割を超えて高くなっている。

小学校区別にみると、どの校区も「25年以上」の割合が最も高い。

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。（平成29年3月末時点で）



		標本数	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	25年以上	無回答
全体		529	6.8	2.1	10.0	12.9	15.3	51.2	1.7	
性別	男性	234	5.1	1.7	2.6	11.1	13.7	17.5	48.3	
	女性	288	8.3	1.4	1.7	9.4	12.5	13.2	53.5	
	無回答	7	-	14.3	-	-	-	28.6	57.1	
年代別	20歳代	24	20.8	4.2	12.5	12.5	25.0	8.3	16.7	
	30歳代	69	30.4	8.7	8.7	20.3	5.8	1.4	24.6	
	40歳代	86	7.0	2.3	1.2	33.7	29.1	4.7	22.1	
	50歳代	83	1.2	-	1.2	3.6	19.3	31.3	43.4	
	60歳代	148	1.4	-	-	-	2.7	19.6	76.4	
	70歳以上	119	0.8	-	-	3.4	10.9	16.0	68.9	
小学校区別	太宰府小学校区	86	5.8	-	1.2	7.0	9.3	22.1	54.7	
	太宰府東小学校区	52	1.9	3.8	-	7.7	13.5	19.2	53.8	
	太宰府南小学校区	59	5.1	-	3.4	5.1	8.5	16.9	61.0	
	水城小学校区	73	9.6	5.5	-	11.0	20.5	11.0	42.5	
	水城西小学校区	59	-	3.4	6.8	20.3	16.9	10.2	42.4	
	太宰府西小学校区	96	4.2	-	2.1	12.5	11.5	12.5	57.3	
	国分小学校区	74	6.8	-	-	5.4	13.5	16.2	58.1	
	わからない	27	40.7	3.7	7.4	14.8	7.4	14.8	11.1	
	無回答	3	-	-	-	-	-	-	100.0	

8. 住居形態（問7）

●「持家・分譲マンション」が78.1%で、最も高くなっている。

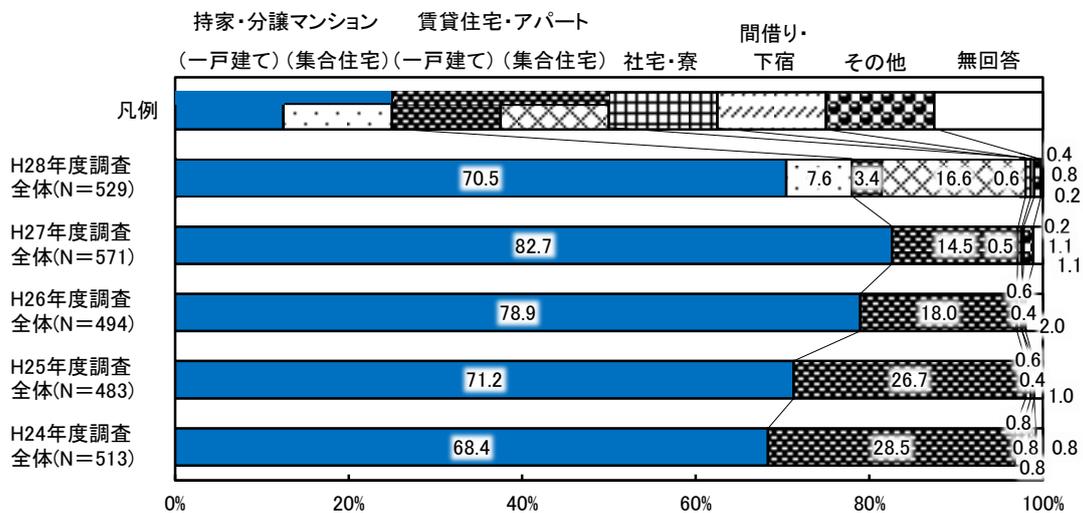
住居形態は「持家・分譲マンション」（「一戸建て」（70.5%）と「集合住宅」（7.6%）の合計）が78.1%で最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート」（「一戸建て」（3.4%）と「集合住宅」（16.6%）の合計）の20.0%の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「持家・分譲マンション」の割合が、平成27年度の調査から4.6ポイント減少している。一方、「賃貸住宅・アパート」の割合は5.5ポイント増加している。

年代別にみると、どの年代も「持家・分譲マンション」の割合が最も高くなっている。『60歳代以上』では、いずれも8割を超えている。

小学校区別にみると、いずれも「持家・分譲マンション」の割合が最も高いものの、水城小学校区は「賃貸住宅・アパート」（34.2%）も他の小学校区に比べて高くなっている。

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。



※「持ち家（一戸建て）」、「持ち家（集合住宅）」、「賃貸住宅（一戸建て）」、「賃貸住宅（集合住宅）」は、今回調査より追加された項目

	標本数	建持ち家（一戸）	持家（一戸）	持家（集合）	賃貸住宅（一戸）	賃貸住宅（集合）	社宅・寮	下間借り・下宿	その他	無回答
全体	529	373	40	18	88	3	2	4	1	
性別	100.0	70.5	7.6	3.4	16.6	0.6	0.4	0.8	0.2	
男性	234	73.9	8.1	3.0	14.5	-	0.4	-	-	
女性	288	67.7	7.3	3.8	18.4	1.0	0.3	1.0	0.3	
無回答	7	71.4	-	-	14.3	-	-	14.3	-	
年代別										
20歳代	24	45.8	8.3	12.5	29.2	-	-	4.2	-	
30歳代	69	50.7	1.4	2.9	42.0	1.4	1.4	-	-	
40歳代	86	57.0	7.0	4.7	29.1	1.2	1.2	-	-	
50歳代	83	60.2	20.5	2.4	15.7	1.2	-	-	-	
60歳代	148	83.1	7.4	3.4	4.1	-	-	1.4	0.7	
70歳以上	119	88.2	2.5	1.7	6.7	-	-	0.8	-	
小学校区別										
太宰府小学校区	86	69.8	10.5	2.3	15.1	2.3	-	-	-	
太宰府東小学校区	52	78.8	3.8	5.8	9.6	-	-	1.9	-	
太宰府南小学校区	59	91.5	-	5.1	-	-	-	1.7	1.7	
水城小学校区	73	45.2	20.5	4.1	30.1	-	-	-	-	
水城西小学校区	59	61.0	13.6	1.7	23.7	-	-	-	-	
太宰府西小学校区	96	86.5	1.0	3.1	7.3	1.0	1.0	-	-	
国分小学校区	74	77.0	5.4	4.1	12.2	-	1.4	-	-	
わからない	27	25.9	3.7	-	66.7	-	-	3.7	-	
無回答	3	66.7	-	-	-	-	-	33.3	-	

第2節 住みやすさについて

1. 太宰府市の住みやすさ（問8）

●太宰府市の住みやすさについて『満足派』は74.7%、『不満派』は11.0%となっている。

太宰府市の住みやすさについて、『満足派』（「住みやすい」（30.8%）と「どちらかといえば住みやすい」（43.9%）の合計）の割合は74.7%、一方、『不満派』（「住みにくい」（1.7%）と「どちらかといえば住みにくい」（9.3%）の合計）は11.0%で、『満足派』が7割以上を占めて高くなっている。

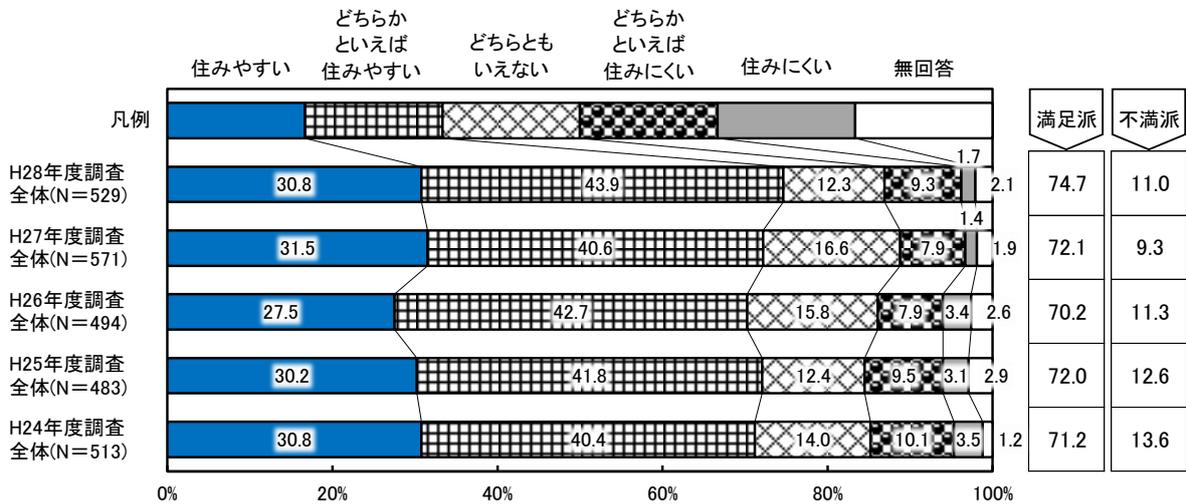
過去の調査結果と比べると、『満足派』が7割を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『満足派』は女性（76.0%）の方が男性（72.7%）よりも高くなっている。

年代別にみると、いずれも『満足派』が6割を超えている。なお、『満足派』が最も高いのは50歳代（81.9%）となっている。

小学校区別にみると、いずれも『満足派』が6割を超えている。『満足派』の割合が最も高いのは水城西小学校区（84.7%）となっている。

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。（○は1つ）



		標本数	住みやすい	やいど すえち いばら 住か みと	いど えち なら いも	にいど くえち いばら 住か みと	住 み に く い	無 回 答	満 足 派	不 満 派
全体		529	163	232	65	49	9	11	395	58
性別	男性	234	32.5	40.2	12.4	9.8	2.6	2.6	72.7	12.4
	女性	288	29.5	46.5	12.5	8.7	1.0	1.7	76.0	9.7
	無回答	7	28.6	57.1	-	14.3	-	-	85.7	14.3
年代別	20歳代	24	37.5	41.7	16.7	-	-	4.2	79.2	-
	30歳代	69	42.0	36.2	10.1	8.7	2.9	-	78.2	11.6
	40歳代	86	33.7	41.9	12.8	9.3	2.3	-	75.6	11.6
	50歳代	83	31.3	50.6	4.8	9.6	-	3.6	81.9	9.6
	60歳代	148	26.4	45.3	12.8	10.8	2.7	2.0	71.7	13.5
	70歳以上	119	26.1	43.7	16.8	9.2	0.8	3.4	69.8	10.0
	小学校区別	太宰府小学校区	86	26.7	37.2	17.4	11.6	2.3	4.7	63.9
太宰府東小学校区		52	26.9	44.2	13.5	7.7	-	7.7	71.1	7.7
太宰府南小学校区		59	28.8	40.7	6.8	22.0	1.7	-	69.5	23.7
水城小学校区		73	38.4	45.2	11.0	5.5	-	-	83.6	5.5
水城西小学校区		59	33.9	50.8	8.5	6.8	-	-	84.7	6.8
太宰府西小学校区		96	33.3	46.9	11.5	4.2	2.1	2.1	80.2	6.3
国分小学校区		74	24.3	47.3	16.2	9.5	2.7	-	71.6	12.2
わからない		27	37.0	37.0	7.4	11.1	7.4	-	74.0	18.5
無回答		3	33.3	-	33.3	-	-	33.3	33.3	-

2. 継続居住意向（問9）

●「住み続けたい」は68.8%、「住み続けたくない」は11.2%となっている。

太宰府市に今後も「住み続けたい」と答えた人は68.8%で、「住み続けたくない」（11.2%）を大きく上回っている。

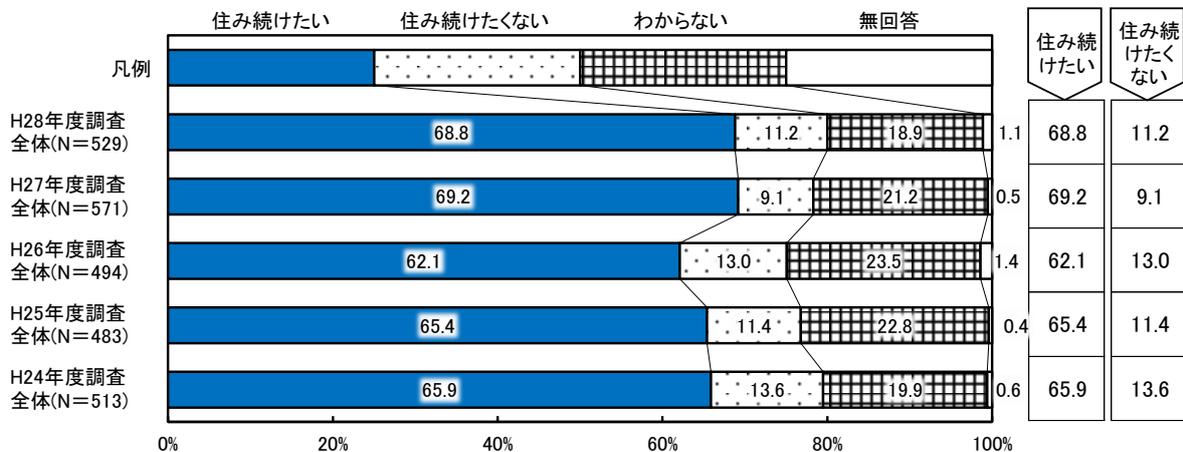
過去の調査結果と比べると、「住み続けたい」の割合は0.4ポイント減少している。

年代別にみると、「住み続けたい」の割合が最も高いのは70歳以上（77.3%）、一方、「住み続けたくない」の割合が最も高いのは20歳代（20.8%）となっている。

小学校区別にみると、「住み続けたい」の割合が最も高いのは水城小学校区（75.3%）、一方、「住み続けたくない」の割合が最も高いのは太宰府小学校区（15.1%）となっている。

住みやすさ別にみると、住みやすいと感じている人の約8割が、「住み続けたい」意向を持っている。

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）



		標本数	た住 いみ 続け	た住 くみ な続 いけ	い わ か ら な	無 回 答
全体		529	364	59	100	6
		100.0	68.8	11.2	18.9	1.1
性別	男性	234	67.5	11.5	18.8	2.1
	女性	288	70.1	10.1	19.4	0.3
	無回答	7	57.1	42.9	-	-
年代別	20歳代	24	54.2	20.8	20.8	4.2
	30歳代	69	63.8	13.0	23.2	-
	40歳代	86	67.4	10.5	22.1	-
	50歳代	83	67.5	8.4	21.7	2.4
	60歳代	148	68.2	12.8	18.2	0.7
	70歳以上	119	77.3	8.4	12.6	1.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	66.3	15.1	15.1	3.5
	太宰府東小学校区	52	69.2	11.5	17.3	1.9
	太宰府南小学校区	59	69.5	13.6	16.9	-
	水城小学校区	73	75.3	6.8	16.4	1.4
	水城西小学校区	59	74.6	6.8	18.6	-
	太宰府西小学校区	96	71.9	7.3	19.8	1.0
	国分小学校区	74	62.2	14.9	23.0	-
	わからない	27	51.9	18.5	29.6	-
	無回答	3	66.7	-	33.3	-
やす 住 さ み 別	住みやすい	395	79.5	5.1	15.4	-
	どちらともいえない	65	46.2	16.9	35.4	1.5
	住みにくい	58	25.9	48.3	25.9	-
	無回答	11	45.5	-	9.1	45.5

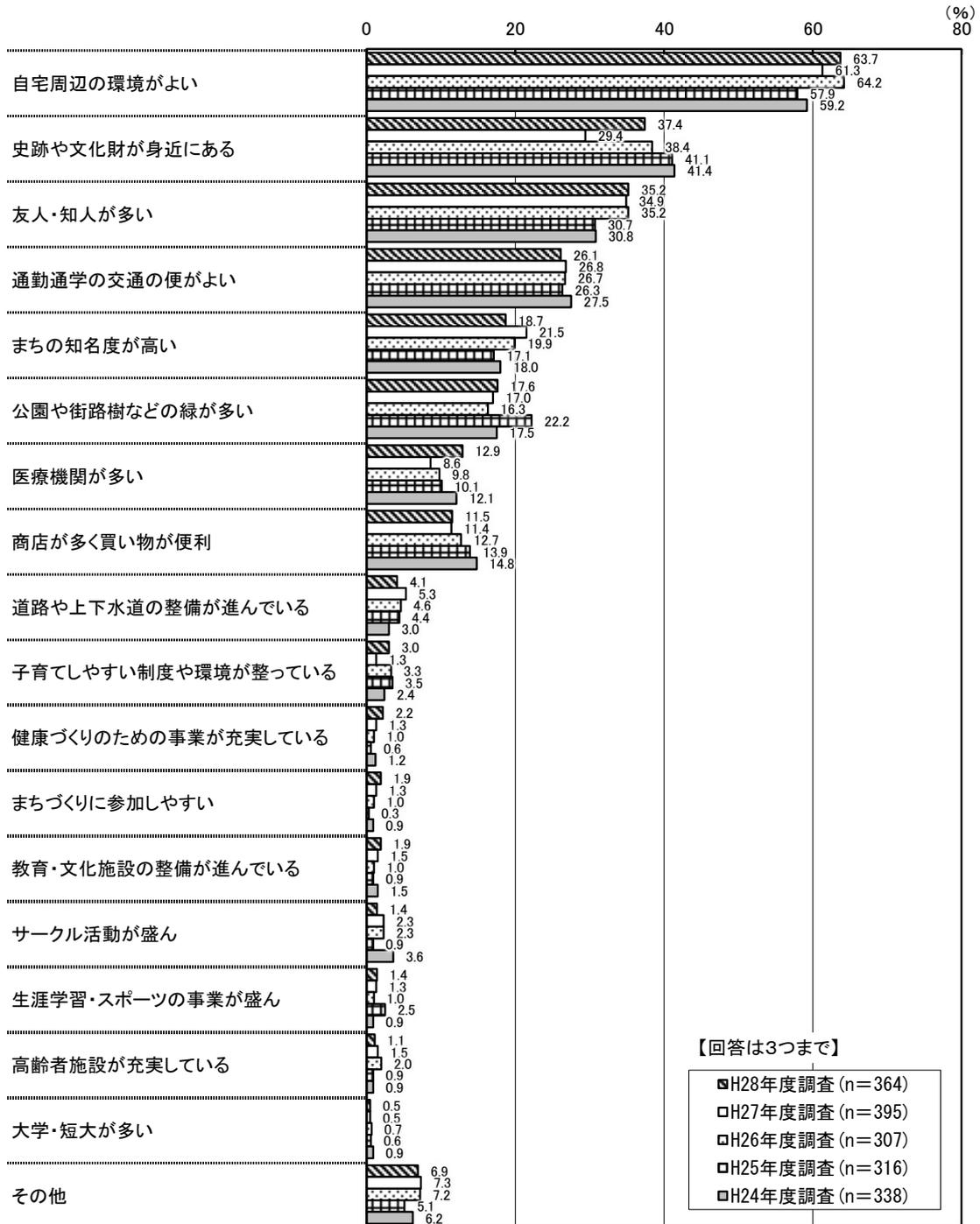
3. 住み続けたい理由（問9付問1）

●住み続けたい理由は、「自宅周辺の環境がよい」（63.7%）が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」（37.4%）、「友人・知人が多い」（35.2%）などの順となっている。

「住み続けたい」と回答した理由をみると、「自宅周辺の環境がよい」（63.7%）が最も高く、次いで「史跡や文化財が身近にある」（37.4%）、「友人・知人が多い」（35.2%）と続く。

過去の調査結果と比べると、「史跡や文化財が身近にある」は、平成27年度の調査から8.0ポイント増加しており、平成26年度の調査と同程度になっている。

問9付問1.【住み続けたいと答えた方】におたずねします。「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。（○は3つまで）



性別にみると、男女ともに1位になっている「自宅周辺の環境がよい」は男性65.2%に対して女性63.9%で、男女の差がなくなっている。一方、同3位の「友人・知人が多い」は男性26.6%、女性42.1%で、女性の方が男性よりも15.5ポイント上回っている。

年代別にみると、サンプル数が少ない20歳代を除き、30歳代以上はいずれの年代も「自宅周辺の環境がよい」が最も高くなっている。他の年代の特色としては、30歳代は「公園や街路樹などの緑が多い」(25.0%)、40歳代は「通勤通学の交通の便がよい」(41.4%)、60歳代は「史跡や文化財が身近にある」(44.6%) 70歳以上は「医療機関が多い」(20.7%)が、それぞれ他の年代に比べて高くなっている。

(%)

	標本数	自宅周辺の環境がよい	史跡や文化財が身近にある	友人・知人が多い	よい通勤通学の交通の便が	まちの知名度が高い	公園や街路樹などの緑が多い	医療機関が多い	利商店が多く買い物が便	道路や上下水道の整備が進んでいる	子育てしやすい制度や環境が整っている	健康づくりのための事業が充実している	まちづくりに参加しやすい	教育・文化施設の整備が進んでいる	サークル活動が盛ん	生涯学習・スポーツの事業が盛ん	高齢者施設が充実している	大学・短大が多い	その他	無回答
全体	364 100.0	232 63.7	136 37.4	128 35.2	95 26.1	68 18.7	64 17.6	47 12.9	42 11.5	15 4.1	11 3.0	8 2.2	7 1.9	7 1.9	5 1.4	5 1.4	4 1.1	2 0.5	25 6.9	2 0.5
性別																				
男性	158	65.2	39.9	26.6	29.1	24.7	13.9	11.4	10.8	4.4	2.5	1.9	1.3	3.2	1.3	1.3	0.6	1.3	8.2	0.6
女性	202	63.9	35.1	42.1	23.8	14.4	20.3	14.4	12.4	4.0	3.5	2.5	2.5	1.0	1.5	1.5	1.5	-	5.4	-
無回答	4	-	50.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0
年代別																				
20歳代	13	46.2	23.1	53.8	38.5	23.1	15.4	7.7	7.7	-	-	-	7.7	7.7	-	-	-	-	-	-
30歳代	44	68.2	29.5	31.8	38.6	18.2	25.0	4.5	11.4	-	11.4	-	-	2.3	-	-	-	-	2.3	-
40歳代	58	60.3	32.8	37.9	41.4	13.8	19.0	8.6	5.2	-	6.9	-	-	3.4	3.4	-	-	-	5.2	-
50歳代	56	67.9	39.3	28.6	37.5	19.6	10.7	10.7	14.3	1.8	-	-	1.8	-	-	-	-	1.8	8.9	-
60歳代	101	66.3	44.6	37.6	16.8	19.8	19.8	13.9	17.8	7.9	2.0	3.0	2.0	1.0	2.0	2.0	1.0	-	6.9	1.0
70歳以上	92	60.9	37.0	33.7	12.0	19.6	15.2	20.7	7.6	6.5	-	5.4	3.3	2.2	2.2	3.3	3.3	1.1	9.8	1.1
小学校区別																				
太宰府小学校区	57	64.9	42.1	38.6	21.1	22.8	14.0	8.8	10.5	5.3	3.5	1.8	3.5	5.3	3.5	1.8	3.5	1.8	14.0	-
太宰府東小学校区	36	72.2	50.0	30.6	11.1	19.4	19.4	13.9	8.3	-	5.6	-	5.6	-	5.6	2.8	-	-	2.8	-
太宰府南小学校区	41	48.8	29.3	48.8	22.0	19.5	14.6	14.6	-	9.8	4.9	7.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	9.8	2.4
水城小学校区	55	69.1	40.0	32.7	52.7	14.5	12.7	16.4	14.5	5.5	1.8	-	-	1.8	-	-	1.8	-	1.8	1.8
水城西小学校区	44	70.5	29.5	29.5	36.4	29.5	11.4	6.8	11.4	2.3	-	-	-	-	-	4.5	-	-	4.5	-
太宰府西小学校区	69	62.3	24.6	33.3	15.9	13.0	29.0	20.3	21.7	4.3	1.4	4.3	2.9	2.9	-	-	-	-	8.7	-
国分小学校区	46	54.3	52.2	43.5	21.7	17.4	15.2	10.9	6.5	2.2	4.3	-	-	-	-	-	-	-	6.5	-
わからない	14	78.6	35.7	-	28.6	14.3	28.6	-	14.3	-	7.1	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	2	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

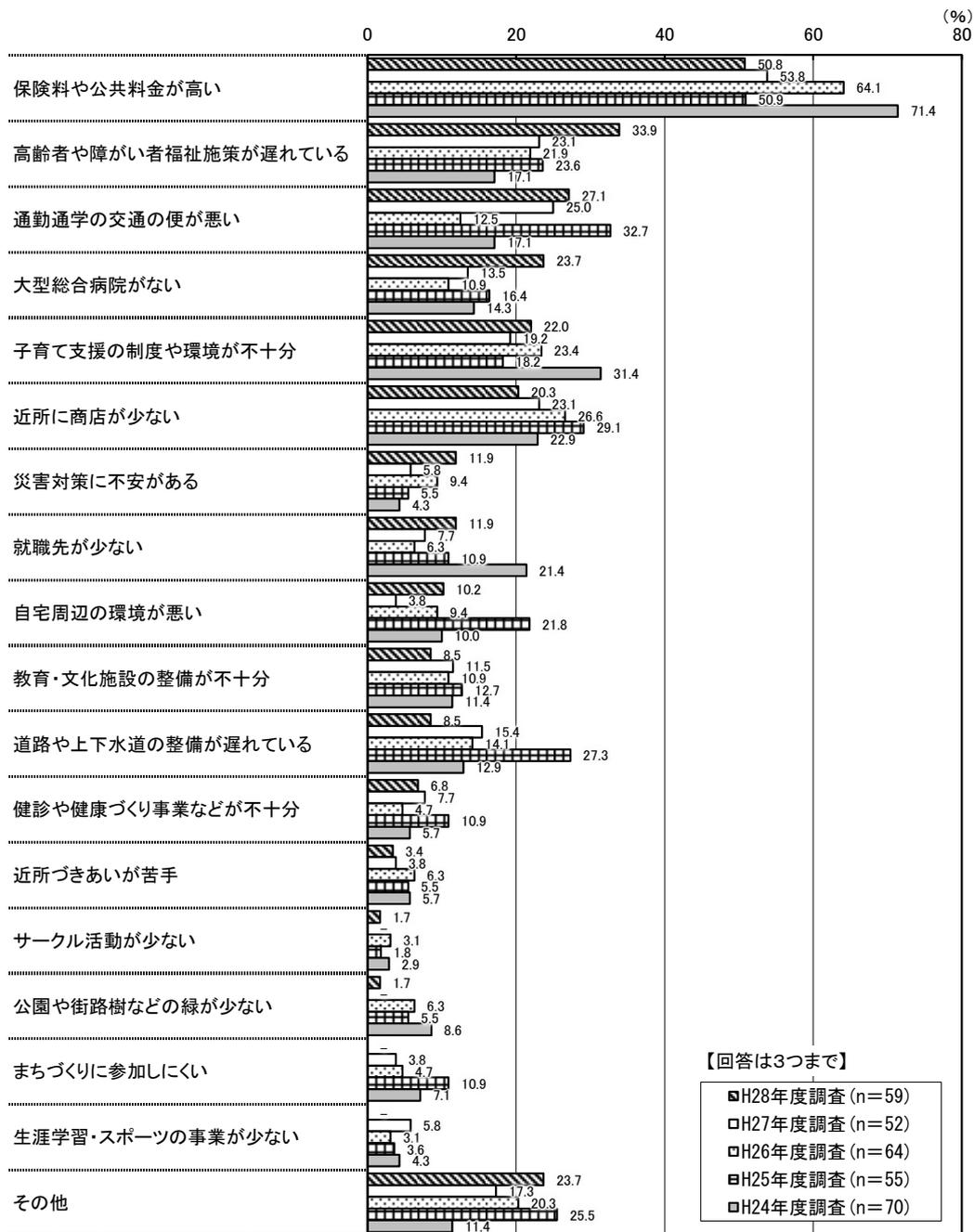
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）

●住み続けたくない理由は、「保険料や公共料金が高い」（50.8%）が最も高い。

一方、「住み続けたくない」理由としては、「保険料や公共料金が高い」（50.8%）が最も高く、次いで「高齢者や障がい者福祉施設が遅れている」（33.9%）、「通勤通学の交通の便が悪い」（27.1%）、「大型総合病院がない」（23.7%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、前回に比べて「高齢者や障がい者福祉施設が遅れている」（10.8ポイント増）や「大型総合病院がない」（10.2ポイント増）が大きく増加している一方、「保険料や公共料金が高い」（3.0ポイント減）や「近所に商店が少ない」（2.8ポイント減）が減少している。

問9付問2.【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。（○は3つまで）



性別にみると、男性は「保険料や公共料金が高い」(59.3%)、「高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている」(25.9%)、「通勤通学の交通の便が悪い」、「大型総合病院がない」(ともに22.2%)の順になっているのに対し、女性は「保険料や公共料金が高い」(37.9%)、「高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている」(34.5%)、「通勤通学の交通の便が悪い」、「子育て支援の制度や環境が不十分」(ともに31.0%)の順となっている。

(%)

	標本数	い保険料や公共料金が高い	祉高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている	悪通勤通学の交通の便が悪い	大型総合病院がない	子育て支援の制度や環境が不十分	近所に商店が少ない	災害対策に不安がある	就職先が少ない	自宅周辺の環境が悪い	教育・文化施設の整備が不十分	道路や上下水道の整備が遅れている	健診や健康づくり事業などが不十分	近所づきあいが苦手	サークル活動が少ない	公園や街路樹などの緑が少ない	くまじづくりに参加しない	生涯学習・スポーツの事業が少ない	その他	無回答
全体	59 100.0	30 50.8	20 33.9	16 27.1	14 23.7	13 22.0	12 20.3	7 11.9	7 11.9	6 10.2	5 8.5	5 8.5	4 6.8	2 3.4	1 1.7	1 1.7	-	-	14 23.7	1 1.7
性別																				
男性	27	59.3	25.9	22.2	22.2	14.8	14.8	11.1	14.8	14.8	7.4	18.5	11.1	-	-	-	-	-	18.5	3.7
女性	29	37.9	34.5	31.0	24.1	31.0	27.6	13.8	10.3	6.9	10.3	-	3.4	6.9	3.4	3.4	-	-	31.0	-
無回答	3	100.0	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別																				
20歳代	5	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	20.0
30歳代	9	55.6	33.3	33.3	22.2	44.4	22.2	-	11.1	11.1	-	-	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-
40歳代	9	55.6	11.1	55.6	11.1	66.7	11.1	11.1	33.3	11.1	22.2	-	-	11.1	-	-	-	-	22.2	-
50歳代	7	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	-	14.3	14.3	14.3	-	14.3	-	14.3	-	-	-	-	57.1	-
60歳代	19	57.9	57.9	15.8	31.6	5.3	42.1	21.1	5.3	5.3	-	15.8	15.8	-	5.3	-	-	-	21.1	-
70歳以上	10	60.0	30.0	20.0	40.0	-	10.0	10.0	10.0	-	30.0	10.0	10.0	-	-	-	-	-	20.0	-
小学校区別																				
太宰府小学校区	13	23.1	30.8	7.7	30.8	15.4	23.1	23.1	7.7	30.8	-	15.4	-	-	7.7	-	-	-	61.5	-
太宰府東小学校区	6	66.7	66.7	16.7	33.3	33.3	-	-	16.7	-	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-	33.3	-
太宰府南小学校区	8	62.5	37.5	25.0	50.0	-	37.5	12.5	12.5	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	12.5	-
水城小学校区	5	60.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	40.0	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-
水城西小学校区	4	50.0	25.0	25.0	-	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-
太宰府西小学校区	7	71.4	14.3	71.4	-	14.3	14.3	-	-	14.3	14.3	-	14.3	14.3	-	-	-	-	14.3	-
国分小学校区	11	45.5	45.5	27.3	18.2	36.4	9.1	-	9.1	9.1	18.2	-	9.1	-	-	-	-	-	9.1	9.1
わからない	5	60.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-

第3節 日頃の暮らし、行動について

1. 子育て支援の推進（問10）

●『子育てがしやすい派』は74.4%、『子育てがしにくい派』は25.6%となっている。

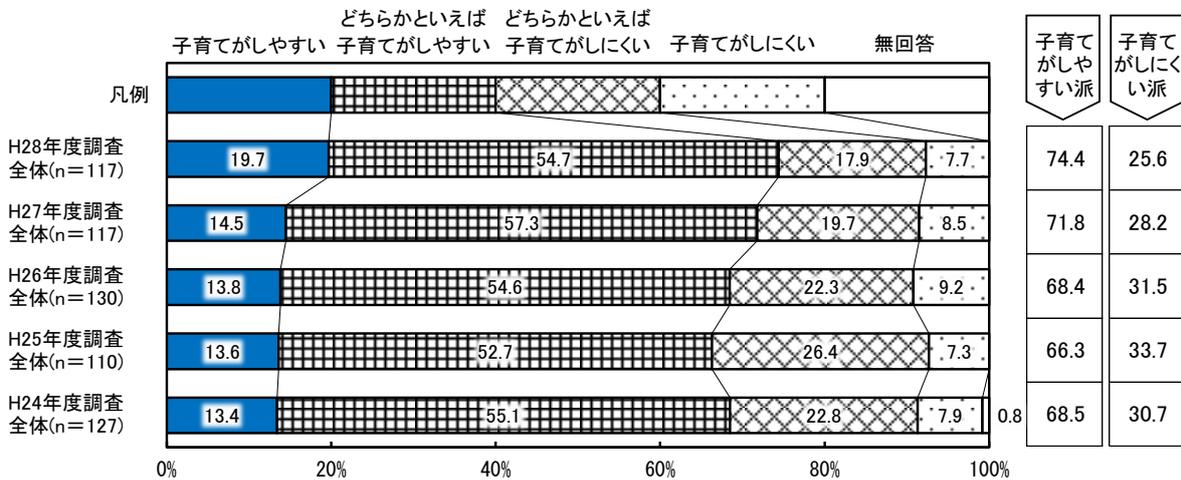
中学生以下の子どもがいる117人を対象にした質問で、子育てがしやすいと思う『子育てがしやすい派』（「子育てがしやすい」（19.7%）と「どちらかと言えば子育てがしやすい」（54.7%）の合計）は74.4%、一方、『子育てがしにくい派』（「子育てがしにくい」（7.7%）と「どちらかと言えば子育てがしにくい」（17.9%）の合計）は25.6%で、『子育てがしやすい派』の方が『子育てがしにくい派』よりも48.8ポイント高くなっている。

過去の調査結果と比べると、前回に比べて『子育てがしやすい派』は2.6ポイント増加している。

性別にみると、『子育てがしやすい派』は男性（79.1%）の方が女性（70.6%）よりも8.5ポイント高くなっている。

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。（○は1つ）



		標本数	子育てがしやすい	どちらかと言えば子育てがしやすい	子育てがしにくい	どちらかと言えば子育てがしにくい	無回答
全体		117	23	64	21	9	87
		100.0	19.7	54.7	17.9	7.7	30.6
性別	男性	48	20.8	58.3	14.6	6.3	79.1
	女性	68	19.1	51.5	20.6	8.8	70.6
	無回答	1	-	100.0	-	-	100.0
年代別	20歳代	3	33.3	66.7	-	-	100.0
	30歳代	41	22.0	51.2	22.0	4.9	73.2
	40歳代	47	23.4	44.7	19.1	12.8	68.1
	50歳代	15	6.7	86.7	6.7	-	93.4
	60歳代	6	-	50.0	33.3	16.7	50.0
	70歳以上	5	20.0	80.0	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	15	26.7	46.7	20.0	6.7	73.4
	太宰府東小学校区	10	40.0	40.0	20.0	-	80.0
	太宰府南小学校区	9	11.1	66.7	11.1	11.1	77.8
	水城小学校区	20	30.0	65.0	5.0	-	95.0
	水城西小学校区	24	4.2	58.3	20.8	16.7	62.5
	太宰府西小学校区	17	23.5	52.9	17.6	5.9	76.4
	国分小学校区	16	6.3	56.3	25.0	12.5	62.6
	わからない	6	33.3	33.3	33.3	-	66.6

2. 高齢者福祉の推進

(1) 生きがいの実感 (問 11)

●生きがいを感じている『充実派』は80.6%となっている。

65歳以上(206人)を対象に生きがいの有無をたずねたところ、『充実派』(「とても感じている」(22.3%)と「どちらかと言えば感じている」(58.3%)の合計)は80.6%で、約8割が『充実』を感じている。一方、『不満派』(「全く感じていない」(1.5%)と「どちらかといえば感じていない」(17.5%)の合計)は19.0%で、『充実派』は『不満派』の約4倍と高くなっている。

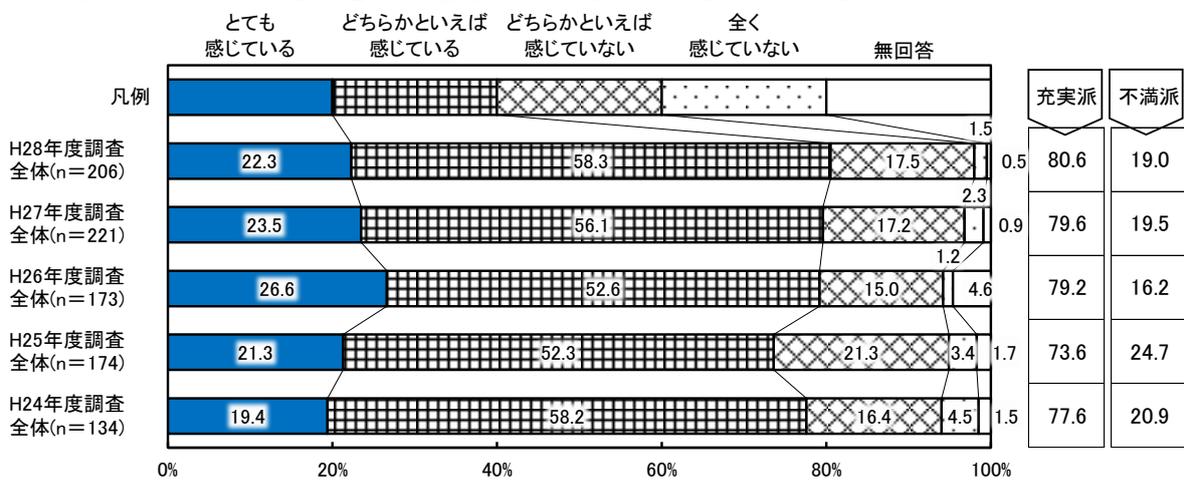
過去の調査結果と比べると、「とても感じている」は前回よりも1.2ポイント減少している。

性別にみると、生きがいを「とても感じている」は男性が28.7%、女性が14.8%となり、男性の方が高くなっている。また『充実派』の割合をみるとその差が4.8ポイントで男性が高くなっている。

年代別にみると、70歳以上(84.9%)の方が、60歳代(74.7%)よりも高くなっている。

【65歳以上の方だけにおたずねします】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(〇は1つ)



		標本数	とても感じている	どちらかと言えば感じている	どちらかといえば感じていない	全く感じていない	無回答	充実派	不満派
全体		206	46	120	36	3	1	166	39
		100.0	22.3	58.3	17.5	1.5	0.5	80.6	19.0
性別	男性	94	28.7	48.9	20.2	1.1	1.1	77.6	21.3
	女性	108	14.8	67.6	15.7	1.9	-	82.4	17.6
	無回答	4	75.0	25.0	-	-	-	100.0	-
年代別	60歳代	87	16.1	58.6	23.0	2.3	-	74.7	25.3
	70歳以上	119	26.9	58.0	13.4	0.8	0.8	84.9	14.2
小学校区別	太宰府小学校区	26	7.7	76.9	11.5	3.8	-	84.6	15.3
	太宰府東小学校区	26	19.2	65.4	15.4	-	-	84.6	15.4
	太宰府南小学校区	27	22.2	48.1	29.6	-	-	70.3	29.6
	水城小学校区	20	30.0	55.0	15.0	-	-	85.0	15.0
	水城西小学校区	16	25.0	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0
	太宰府西小学校区	50	28.0	60.0	8.0	2.0	2.0	88.0	10.0
	国分小学校区	33	24.2	51.5	21.2	3.0	-	75.7	24.2
	わからない	5	20.0	20.0	60.0	-	-	40.0	60.0
無回答	3	-	100.0	-	-	-	100.0	-	

(2) 高齢者福祉サービスの充実度 (問 12)

●高齢者福祉サービスについて『充実派』は17.2%、『不足派』は26.8%となっている。

高齢者福祉サービスの充実度について、『充実派』(「そう思う」(1.9%)と「ややそう思う」(15.3%)の合計)は17.2%、一方、『不足派』(「そう思わない」(6.6%)と「あまりそう思わない」(20.2%)の合計)は26.8%で、『不足派』の方が『充実派』よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『充実派』は前回調査(22.3%)より5.1ポイント減少している。『不足派』は、前回調査(27.1%)よりも0.3ポイント減少しており、『不足派』『充実派』ともに減少している。

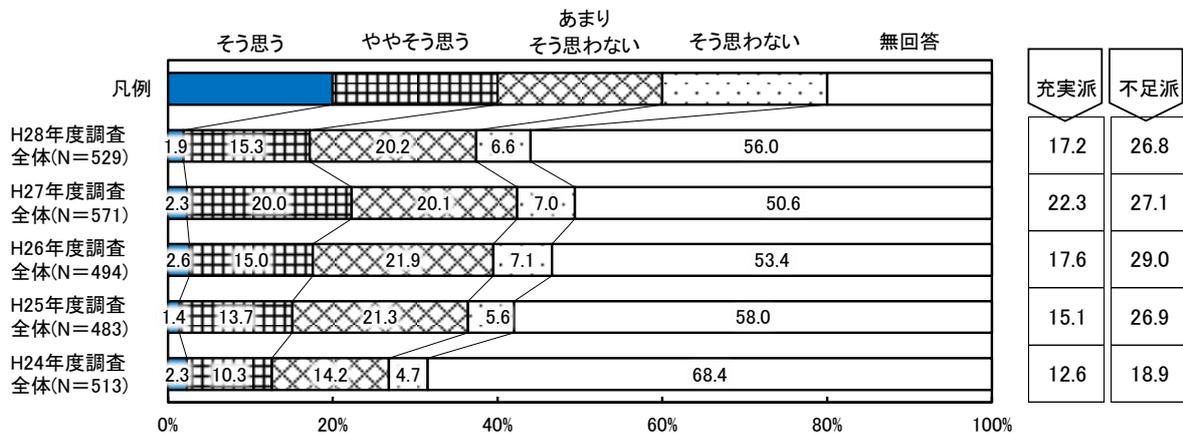
性別にみると、『充実派』は女性(19.1%)の方が男性(15.0%)よりも高い。一方、『不足派』は男性(33.3%)の方が女性(21.5%)よりも高くなっている。

年齢別にみると、『充実派』は70歳以上で39.5%と高くなっている。

小学校区別にみると、全ての校区で『不足派』の方が『充実派』よりも高く、特に太宰府南は『不足派』が4割以上になっている。

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。

(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	充実派	不足派
全体		529	1.9	15.3	20.2	6.6	56.0	17.2	26.8
性別	男性	234	2.6	12.4	25.2	8.1	51.7	15.0	33.3
	女性	288	1.0	18.1	16.3	5.2	59.4	19.1	21.5
	無回答	7	14.3	-	14.3	14.3	57.1	14.3	28.6
年代別	20歳代	24	-	8.3	8.3	4.2	79.2	8.3	12.5
	30歳代	69	1.4	7.2	8.7	2.9	79.7	8.6	11.6
	40歳代	86	-	7.0	8.1	1.2	83.7	7.0	9.3
	50歳代	83	1.2	3.6	6.0	3.6	85.5	4.8	9.6
	60歳代	148	1.4	16.2	32.4	8.8	41.2	17.6	41.2
	70歳以上	119	5.0	34.5	32.8	12.6	15.1	39.5	45.4
小学校区別	太宰府小学校区	86	2.3	11.6	11.6	5.8	68.6	13.9	17.4
	太宰府東小学校区	52	1.9	26.9	25.0	5.8	40.4	28.8	30.8
	太宰府南小学校区	59	3.4	10.2	39.0	5.1	42.4	13.6	44.1
	水城小学校区	73	5.5	9.6	20.5	2.7	61.6	15.1	23.2
	水城西小学校区	59	1.7	15.3	10.2	8.5	64.4	17.0	18.7
	太宰府西小学校区	96	-	18.8	25.0	6.3	50.0	18.8	31.3
	国分小学校区	74	-	20.3	18.9	12.2	48.6	20.3	31.1
	わからない	27	-	7.4	7.4	3.7	81.5	7.4	11.1
	無回答	3	-	-	-	33.3	66.7	-	33.3

(3) 高齢者福祉サービスの充実度に対する理由（問12付問1）

問12付問1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していると思う理由			
太宰府	男性	50代	バス。
太宰府	男性	60代	デイサービス等が充実している。
太宰府	男性	60代	福祉サービスそのものをよく知らないのやややそう思うと思います。
太宰府	男性	70歳代以上	老人クラブ等が充実して地域に参加することが出来る。
太宰府	男性	70歳代以上	福祉サービスを受けたことがないので。
太宰府	女性	30代	戻り金がある。
太宰府	女性	60代	これからだろう。
太宰府東	男性	60代	ほとんど関わりを持ったことがない事から。
太宰府東	女性	40代	あまり身近に対象者がいないので、わからないが、高齢者が多いと思うので。
太宰府東	女性	40代	給食、デイサービス等は充実しているように思える。
太宰府東	女性	70歳代以上	高齢者で障害者を介護する者で福祉のサービスを受けています。問えば色々対応があり有難いと存じております。
太宰府東	女性	70歳代以上	福祉関係の窓口の人達がとっても親切です。
太宰府東	女性	70歳代以上	まだ福祉サービスを受けていないのでわからない。
太宰府南	男性	30代	地域バスがあるから。
太宰府南	男性	70歳代以上	全体の高齢者福祉サービスは受けていないので十分に理解できていませんが、普通と思います。しかし、健康な人又は保持したいと思う人へのスポーツ施設が充分とは言えないのではないかと考えています。
太宰府南	女性	40代	福祉施設が多い。
太宰府南	女性	60代	デイケアサービスの施設がたくさんあると思います。
水城	男性	30代	高齢者が元気に歩いているのをよく見かけるから。
水城	男性	60代	医療機関が充実している。
水城	女性	30代	福祉のバスは走っているが、利用の機会がないのであまりよく分かりません。
水城	女性	40代	実際に利用していない事と（親や祖母等も含め）内容がいまいちわからない。車イスの無料貸し出しなどは良いと思います。
水城	女性	70歳代以上	ケアハウス等が多い。
水城	女性	70歳代以上	主人が要支援を受けていますが、ていねいに対応して頂いている。
水城	女性	70歳代以上	たとえば介護サービスにお願いしたいと思ったりしてもすぐに対応は出来ない様で（病気の場合とか）待ってる間に必要なくなります！
水城	女性	70歳代以上	身のまわりの方が、サービスを利用していらっしゃる方がみる様になりました。
水城西	男性	60代	社協が頑張っている。
水城西	男性	70歳代以上	コミュニティバスの便数を増やして欲しい。
水城西	女性	40代	高齢者福祉サービスを受けたことがないのでわからないが、住んでいるところに高齢者の方が多いので住みやすいのかなと思っていました。
水城西	女性	70歳代以上	まだ福祉サービスを体験していないので、実感はありませんが、広報等で知る限り、やや充実していると思います。
太宰府西	男性	70歳代以上	区のラジオ体操などの行事に指導者を参加してもらい、より良い体操を学んでいる。
太宰府西	男性	70歳代以上	やややそう思うの所に印をつけたが、本当は別に項目をその他にしてわからないで印をしたかった。自分自身、高齢者福祉サービスを受けた実感経験がないのでよくわからないが本当のところである。
太宰府西	女性	30代	老人ホームが多い為。
太宰府西	女性	60代	公民館などでも、高齢者を対象にした行事があつてる。
太宰府西	女性	60代	姑の特養を捜した時に、そう思いました。
太宰府西	女性	60代	私は68歳です。まだ福祉サービスを受けてませんので、詳しくは分かりませんが充実しているようではないかと思えます。
国分	男性	70歳代以上	今の生活で十分である。
国分	男性	70歳代以上	エリアの老人会に入れてもらったばかりですが、互助の精神が見られる。
国分	男性	70歳代以上	何となく、よくわからない。
国分	女性	70歳代以上	動けない方は家の前まで病院の車が迎えに来て下さる。よく見かけます。
国分	女性	70歳代以上	バスハイク等近所の人達と一緒に行って楽しめる。
わからない	女性	20代	太宰府で見かける高齢者のほうが元気そうに見えるから。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していないと思う理由			
太宰府	男性	60代	高齢者福祉サービス等の状況や現状の実態等、アピールが不足。
太宰府	男性	60代	何をしているのか良く解らない、周りを見てみると事業に参加している人が少ない、形だけ？表面だけ？で中身が充実していないのでは。
太宰府	男性	60代	認知症対策、独居老人対策、高齢者の生きがい作り等、他の市町村に比し、遅れていると思われる。
太宰府	男性	60代	市が中心になって行っているサービスがわかりにくい。
太宰府	男性	70歳代以上	コミュニティセンター不足、情報不足。
太宰府	男性	70歳代以上	他の地区（友人、知人）の方が充実していると思う。
太宰府	女性	60代	社協が介護から撤退している。
太宰府	女性	60代	老人会など最低限のものはあるようだが、無料の老人健康教室や老人の孤立を防ぐための小規模の集まりの呼びかけ等があってほしい。老人の引きこもりなど多いと思う。
太宰府	女性	70歳代以上	税金や保険料がほかの行政自治体より高い。役所の建物・施設ばかり充実して役所の人間が多すぎる。対応が上から目線である。
太宰府東	男性	40代	よくわからない。経験がない。
太宰府東	男性	60代	高齢者サービス付住宅不足。
太宰府東	男性	60代	老人が気楽に集まれる場所がない。
太宰府東	男性	60代	どこでも言えるのですが、手続きが複雑すぎる。介護の人手不足。
太宰府東	男性	70歳代以上	未だ、あまり利用していないので実感がない。
太宰府東	男性	70歳代以上	福祉サービスの内容等の説明不足。
太宰府東	男性	70歳代以上	民生委員もこまめに活動していない。町内会もまんねり。ただ運営しているだけ。活力なし。
太宰府東	女性	60代	高齢者福祉サービスを利用したことがない。
太宰府東	女性	60代	利用したことがないから。
太宰府東	女性	70歳代以上	身近に感じない。
太宰府南	男性	40代	どんなサービスがあるのか、しているのか、よくわからない。
太宰府南	男性	60代	内容を詳しく知らない。
太宰府南	男性	60代	福岡市等と比べ厳しいと聞いている。財政上やむを得ないと思うが。
太宰府南	男性	70歳代以上	施設も少なくPRも少ない。
太宰府南	男性	70歳代以上	妻の実家唐津市と比べて、妻の母親の面倒をよく見てくれた民生委員の活動ぶりが近所の一人暮らしの方への対応と比べて今一步の感あり。
太宰府南	男性	70歳代以上	利用した事もなく情報も充分伝わってこない。
太宰府南	女性	20代	あまり高齢者目線で太宰府市を見たことがない。
太宰府南	女性	60代	今はまだサービスをうけておりませんので良く分かりません。
太宰府南	女性	60代	実の活動を知らないで。
太宰府南	女性	70歳代以上	義母が認知症になった時、市役所の福祉に相談するも何一つ答えがなかった、施設を探すのに、大変でした。（まだ介護保険制度が、なかった頃（平成4年頃））
太宰府南	女性	70歳代以上	サービスを受けたいが交通機関が不十分。
太宰府南	女性	70歳代以上	一人暮らしの高齢者、病気の方々への対策等が具体的にわからないから。
太宰府南	女性	70歳代以上	深く考えた事がない。
水城	男性	50代	施設が少ない。
水城	男性	60代	私自身が69歳になるが、これまで市から福祉に関してサービスを受けたという気がしない。
水城	男性	70歳代以上	高齢者サービスに接した事がない。
水城	男性	70歳代以上	年齢的にも、まだ経験していないから。
水城	男性	70歳代以上	他の市町村に比べ介護認定が厳しい。独居老人が一人で苦労している。
水城	男性	70歳代以上	福祉サービスが感じられない。
水城	女性	30代	太宰府はあまり福祉に力を入れていない。
水城	女性	30代	地区によってスーパーなどの買い物をする所がなく、時間を気にしながらバスに乗って両手に荷物を持って帰宅される高齢者の方をよくお見かけする。
水城	女性	60代	情報が不足している。
水城	女性	70歳代以上	区（自治会）での集まり（行事）にあまり参加されない方が多いようにあります。老人会の茶話会でも若い方々のお手伝いがなくて高齢者で当番をします。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実していないと思う理由			
水城西	男性	50代	どのようなサービスがあるのかわからない。
水城西	男性	60代	高齢者福祉サービスを受けたことがないので。
水城西	男性	60代	サービスの内容がよく見えていない。比較する判断材料がない。
水城西	男性	60代	福祉サービスの内容のお知らせがない。
水城西	男性	70歳代以上	福岡市のようなサービス施策が全く不足。交通機関の無料乗車パスなど。
水城西	女性	40代	利用していないので分かりませんが、充実しているとは思いません。
水城西	女性	50代	福岡市をみて学ぶべきです。税金も高い。
水城西	女性	60代	公共の施設での運動、趣味等の多種の教室を開設してほしい。
太宰府西	男性	40代	広報的なものが少なく感じる。
太宰府西	男性	50代	よくわからない。
太宰府西	男性	60代	近隣の市町村に比べて遅れているように思われます。
太宰府西	男性	60代	具体的にサービスを受けた事がない。
太宰府西	男性	70歳代以上	介護施設等利用の経験がなく知識も不足しており、入居できるか不安。
太宰府西	男性	70歳代以上	高齢者に対する公共交通機関や施設に対する割引き制度がない。
太宰府西	女性	20代	高齢者本人、家族に対して必要な情報が提供されない、又その情報が分かりにくい。
太宰府西	女性	60代	民生委員の活動がよく見えていない。民生委員は高齢者福祉の窓口であって欲しい。
太宰府西	女性	60代	利用したことがないので分からない。
太宰府西	女性	70歳代以上	移動手段がされてない。(JR水城駅まで)
太宰府西	女性	70歳代以上	施設が不便で利用しにくい。支援が小さい。
太宰府西	女性	70歳代以上	障害者などには手厚いかもかもしれませんが、そうでない身体の弱い高齢者は何のサービスもなく心細く思う。
太宰府西	女性	70歳代以上	福岡市に住んでいる方は、バスの無料サービスや障がい者には、タクシーのサービスがあるが、同じ福岡に住んでておかしい！
国分	男性	30代	住んでいてそう思ったから。
国分	男性	60代	福祉サービスが比較出来ないから。
国分	男性	60代	福祉センターなど公的施設が少ない。市営住宅がない。…高齢者福祉にも関係がある。
国分	男性	60代	包括支援センターを2→1に減ずる市など他市では考えられない。
国分	男性	70歳代以上	車を使わない人(子供、老人)が生活に不便である。車の事故がないように、段差をつけた歩道、自転車道を整備して欲しい。
国分	男性	70歳代以上	市の公報(ふくしのひろば等)で、見る位で、現実のサービスがどのようなものなのかよくわからないし、今の所あまり関心をもっていないのが現状。
国分	男性	70歳代以上	何もしないから期待はもてませんよ今の市には。
国分	女性	40代	他の市に勤務している知人に聞いたところ、太宰府市は遅れていると聞きました。
国分	女性	50代	高齢で認知症の義父を施設に入れたくて出来るだけ安い施設で近い所を探したが、なかなか見つからず、大野城の方まで行ったりして、いい所は順番が200人待ちとかで、結局、思いの施設ではない所で入所、そこで最期までだった。大野城の悠生園のような所を太宰府にも欲しいです。
国分	女性	60代	福祉関係の行政職員が少ないように感じる。
国分	女性	70歳代以上	福岡市のように、年齢いっても交通費無料とか何も無い、太宰府は、何歳になったら高齢者になるんでしょうか？
わからない	女性	60代	8カ月間太宰府市の給食サービスを受けたが、料理の量や質に関して満足できず、かえって胃がおかしくなった。何でもやっていると言う事より、質も高めてもらいたい。

校区	性別	年齢	高齢者福祉サービスの充実度に対する理由
●充実度無回答			
太宰府	男性	60代	自分が今関わってはず、よく見えない。普通ではないかと思う。
太宰府	女性	60代	自分自身はまだサービスを受けていませんが、聞くところによるとという事ですかね。少し勉強します。
太宰府東	無回答	60代	福祉施設の数が少ない。利便性が少ない。特に交通手段など誰もが行ける場所が少ない。
太宰府南	女性	50代	福祉サービスを利用したことがないのでわかりません。
太宰府南	女性	60代	自分を含めて家族にもサービス利用したことがなく、内容をよく知らないので判断しにくい。
水城	男性	70歳代以上	他の市と比較資料がない。
水城西	男性	40代	どのようなサービスが受けられるかわからない。
水城西	女性	40代	利用したことがないから。
太宰府西	女性	70歳代以上	高齢者サービスを受けたことがないのでわからない。
太宰府西	女性	70歳代以上	高齢者福祉サービスの内容を詳しく知らない。
国分	男性	60代	サービスの案内など、知識がないため分からない。福岡市の情報は知っています。広く案内されています。
国分	女性	40代	高齢者へのふれ合いが少ない。
国分	女性	60代	福祉サービスの内容をよく知らない。
わからない	女性	60代	参加したいと思っていないのでまだ関心はありません。

3. 障がい福祉の推進

(1) 障がい福祉サービスの充実度 (問 13)

●障がい者福祉サービスについて『不足派』は23.6%で、『充実派』(18.5%)よりも高い。

障がい者福祉サービスの充実度について、『充実派』(「そう思う」(3.2%)と「ややそう思う」(15.3%)の合計)は18.5%、『不足派』(「そう思わない」(6.0%)と「あまりそう思わない」(17.6%)の合計)は23.6%で、『不足派』の方が『充実派』よりも高くなっている。

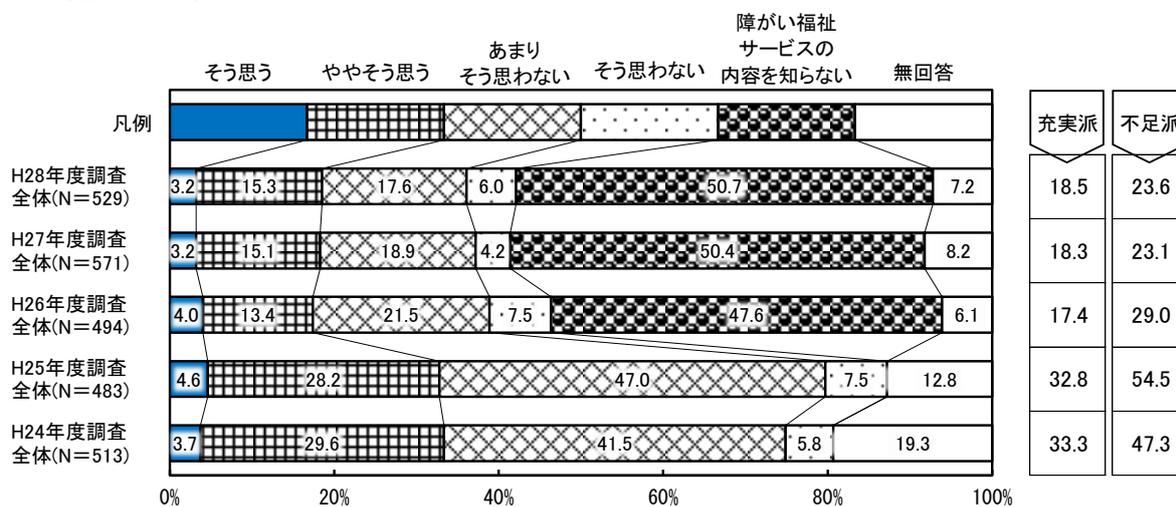
過去の調査結果と比べると、『充実派』『不足派』ともに増加がみられる。「障がい者福祉サービスの内容を知らない」は前回調査より0.3ポイント増加しており、増加傾向にある。

性別にみると、『充実派』は男性(21.3%)の方が女性(16.3%)よりも高くなっている。

年代別にみると、30歳代を除いて、『不足派』が2割以上となっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で『不足派』の方が『充実派』よりも高くなっている。

問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。 (○は1つ)



※「障害者福祉サービスの内容を知らない」は、H26年度調査より追加された項目

		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	障がい福祉サービスの内容を知らない	無回答	充実派	不足派
全体		529	17	81	93	32	268	38	98	125
性別	男性	234	3.8	17.5	21.8	5.6	47.0	4.3	21.3	27.4
	女性	288	2.4	13.9	13.9	6.3	54.2	9.4	16.3	20.2
	無回答	7	14.3	-	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	42.9
年代別	20歳代	24	-	12.5	25.0	-	58.3	4.2	12.5	25.0
	30歳代	69	-	14.5	10.1	7.2	65.2	2.9	14.5	17.3
	40歳代	86	4.7	20.9	16.3	4.7	43.0	10.5	25.6	21.0
	50歳代	83	2.4	8.4	15.7	9.6	56.6	7.2	10.8	25.3
	60歳代	148	3.4	10.8	20.3	6.1	52.7	6.8	14.2	26.4
	70歳以上	119	5.0	22.7	19.3	5.0	39.5	8.4	27.7	24.3
小学校区別	太宰府小学校区	86	1.2	19.8	22.1	5.8	41.9	9.3	21.0	27.9
	太宰府東小学校区	52	5.8	15.4	13.5	3.8	57.7	3.8	21.2	17.3
	太宰府南小学校区	59	-	8.5	16.9	1.7	64.4	8.5	8.5	18.6
	水城小学校区	73	6.8	15.1	20.5	5.5	49.3	2.7	21.9	26.0
	水城西小学校区	59	3.4	11.9	10.2	6.8	59.3	8.5	15.3	17.0
	太宰府西小学校区	96	4.2	18.8	16.7	6.3	44.8	9.4	23.0	23.0
	国分小学校区	74	2.7	16.2	20.3	9.5	44.6	6.8	18.9	29.8
	わからない	27	-	7.4	18.5	11.1	59.3	3.7	7.4	29.6
	無回答	3	-	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-

(2) 公共施設の弱者への配慮 (問 14)

●公共施設の配慮について『否定派』は38.6%で、『肯定派』(32.3%)よりも高い。

公共施設が高齢者や障がい者などに配慮されているかどうかについてみると、配慮されているという『肯定派』(「そう思う」(4.5%)と「ややそう思う」(27.8%)の合計)は32.3%、一方、『否定派』(「そう思わない」(10.8%)と「あまりそう思わない」(27.8%)の合計)は38.6%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

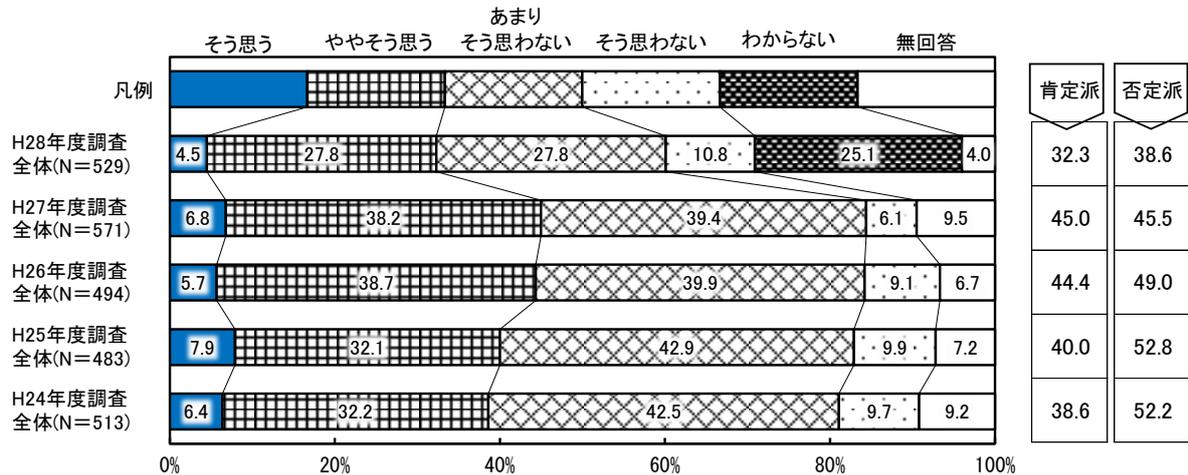
過去の調査結果と比べると、今回調査より「わからない」(25.1%)が追加されたことにより、平成24年度から増加傾向にあった『肯定派』が、今回大幅に減少している。(12.7ポイント減)また『否定派』も大幅に減少しているが(6.9ポイント減)『肯定派』との差は6.3ポイントとなっており、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(32.5%)よりも女性(32.7%)の方が高くなっている。

年代別にみると、30~40歳代は『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が『否定派』よりも上回っているのは、太宰府小学校区、水城小学校区の2小学校区となっている。

問 14. あなたは市内の公共施設(駅、市役所等)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(〇は1つ)



※「わからない」は、今回調査より追加された項目

		標本数	そう思う	ややそう思う	いままわりな	あまりそう思わ	い	わから	無回答	肯定派	否定派
全体		529	24	147	147	57	133	21	171	204	
		100.0	4.5	27.8	27.8	10.8	25.1	4.0	32.3	38.6	
性別	男性	234	4.7	27.8	26.9	12.8	24.4	3.4	32.5	39.7	
	女性	288	4.2	28.5	28.1	9.0	26.0	4.2	32.7	37.1	
	無回答	7	14.3	-	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	57.2	
年代別	20歳代	24	-	29.2	29.2	12.5	25.0	4.2	29.2	41.7	
	30歳代	69	1.4	31.9	23.2	8.7	31.9	2.9	33.3	31.9	
	40歳代	86	3.5	38.4	17.4	10.5	26.7	3.5	41.9	27.9	
	50歳代	83	4.8	27.7	27.7	12.0	22.9	4.8	32.5	39.7	
	60歳代	148	6.1	22.3	31.8	10.8	25.7	3.4	28.4	42.6	
	70歳以上	119	5.9	24.4	32.8	10.9	21.0	5.0	30.3	43.7	
小学校区別	太宰府小学校区	86	4.7	34.9	31.4	8.1	16.3	4.7	39.6	39.5	
	太宰府東小学校区	52	9.6	23.1	26.9	13.5	23.1	3.8	32.7	40.4	
	太宰府南小学校区	59	-	30.5	27.1	3.4	35.6	3.4	30.5	30.5	
	水城小学校区	73	9.6	30.1	23.3	9.6	24.7	2.7	39.7	32.9	
	水城西小学校区	59	1.7	30.5	23.7	15.3	25.4	3.4	32.2	39.0	
	太宰府西小学校区	96	3.1	26.0	26.0	6.3	30.2	8.3	29.1	32.3	
	国分小学校区	74	5.4	23.0	28.4	17.6	24.3	1.4	28.4	46.0	
	わからない	27	-	14.8	40.7	22.2	22.2	-	14.8	62.9	
	無回答	3	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3	66.7	

(3) 民間施設の弱者への配慮 (問 15)

●民間施設の配慮について『否定派』は40.1%で、『肯定派』(21.2%) よりも高い。

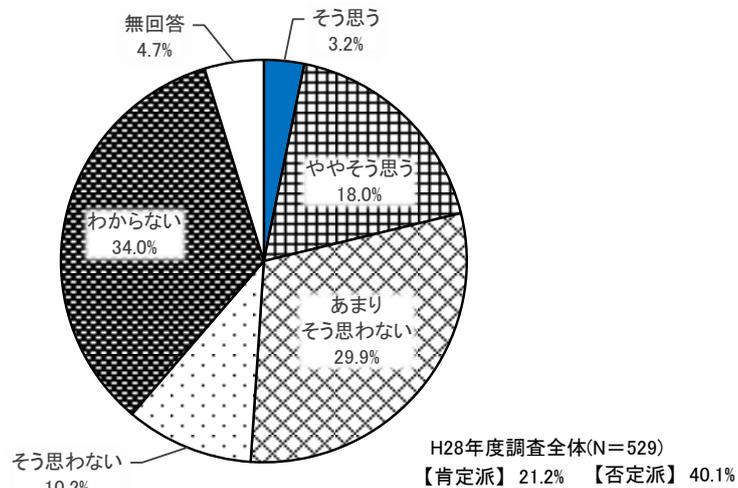
民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されているかどうかについてみると、配慮されているという『肯定派』(「そう思う」(3.2%)と「ややそう思う」(18.0%)の合計)は21.2%、一方、『否定派』(「そう思わない」(10.2%)と「あまりそう思わない」(29.9%)の合計)は40.1%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

性別にみると、『否定派』は女性(38.2%)よりも男性(42.3%)の方が高くなっている。

年代別にみると、20歳代を除くすべての年代で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	17	95	158	54	180	25	112	212
		100.0	3.2	18.0	29.9	10.2	34.0	4.7	21.2	40.1
性別	男性	234	3.4	18.4	31.2	11.1	32.9	3.0	21.8	42.3
	女性	288	2.8	18.1	28.8	9.4	35.1	5.9	20.9	38.2
	無回答	7	14.3	-	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3	42.9
年代別	20歳代	24	12.5	20.8	16.7	12.5	33.3	4.2	33.3	29.2
	30歳代	69	-	18.8	26.1	11.6	42.0	1.4	18.8	37.7
	40歳代	86	2.3	22.1	24.4	10.5	34.9	5.8	24.4	34.9
	50歳代	83	2.4	16.9	31.3	8.4	36.1	4.8	19.3	39.7
	60歳代	148	3.4	13.5	38.5	9.5	31.8	3.4	16.9	48.0
	70歳以上	119	4.2	20.2	26.9	10.9	30.3	7.6	24.4	37.8
小学校区別	太宰府小学校区	86	3.5	24.4	31.4	7.0	27.9	5.8	27.9	38.4
	太宰府東小学校区	52	7.7	11.5	28.8	13.5	36.5	1.9	19.2	42.3
	太宰府南小学校区	59	-	18.6	30.5	3.4	40.7	6.8	18.6	33.9
	水城小学校区	73	6.8	21.9	27.4	9.6	30.1	4.1	28.7	37.0
	水城西小学校区	59	3.4	20.3	23.7	10.2	40.7	1.7	23.7	33.9
	太宰府西小学校区	96	-	17.7	30.2	6.3	35.4	10.4	17.7	36.5
	国分小学校区	74	2.7	12.2	36.5	17.6	31.1	-	14.9	54.1
	わからない	27	3.7	7.4	29.6	22.2	33.3	3.7	11.1	51.8
	無回答	3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3

(4) 交通弱者にとって必要な移動手段の確保状況 (問 15)

●移動手段の確保について『否定派』は50.1%で、『肯定派』(24.8%)よりも高い。

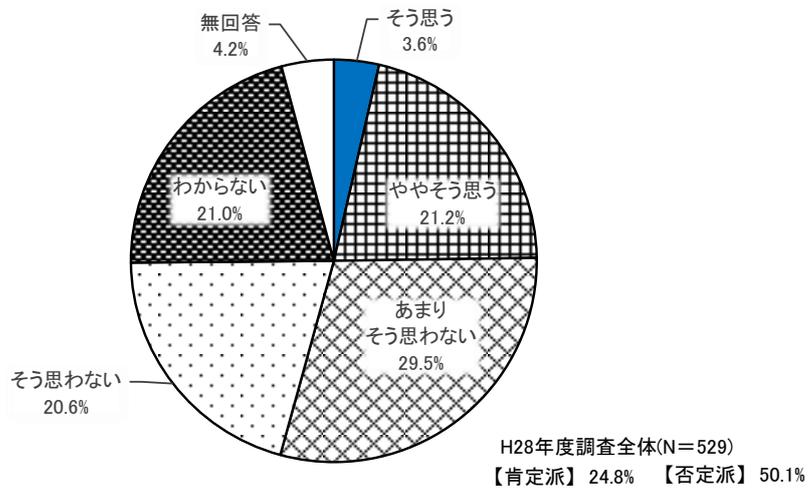
高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されているかどうかについてみると、確保されているという『肯定派』(「そう思う」(3.6%)と「ややそう思う」(21.2%)の合計)は24.8%、一方、『否定派』(「そう思わない」(20.6%)と「あまりそう思わない」(29.5%)の合計)は50.1%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は女性(21.8%)よりも男性(28.7%)の方が高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、すべての小学校区で『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	19	112	156	109	111	22	131	265
		100.0	3.6	21.2	29.5	20.6	21.0	4.2	24.8	50.1
性別	男性	234	5.6	23.1	29.9	23.1	15.4	3.0	28.7	53.0
	女性	288	1.7	20.1	29.5	18.4	25.3	4.9	21.8	47.9
	無回答	7	14.3	-	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	42.9
年代別	20歳代	24	-	29.2	20.8	25.0	20.8	4.2	29.2	45.8
	30歳代	69	5.8	24.6	24.6	18.8	24.6	1.4	30.4	43.4
	40歳代	86	2.3	23.3	23.3	18.6	29.1	3.5	25.6	41.9
	50歳代	83	1.2	18.1	34.9	22.9	18.1	4.8	19.3	57.8
	60歳代	148	4.1	17.6	33.1	22.3	19.6	3.4	21.7	55.4
	70歳以上	119	5.0	22.7	30.3	18.5	16.8	6.7	27.7	48.8
小学校区別	太宰府小学校区	86	1.2	19.8	34.9	20.9	18.6	4.7	21.0	55.8
	太宰府東小学校区	52	5.8	13.5	34.6	15.4	28.8	1.9	19.3	50.0
	太宰府南小学校区	59	1.7	23.7	32.2	13.6	22.0	6.8	25.4	45.8
	水城小学校区	73	6.8	24.7	30.1	19.2	15.1	4.1	31.5	49.3
	水城西小学校区	59	1.7	30.5	27.1	23.7	15.3	1.7	32.2	50.8
	太宰府西小学校区	96	3.1	20.8	22.9	17.7	26.0	9.4	23.9	40.6
	国分小学校区	74	5.4	18.9	31.1	28.4	16.2	-	24.3	59.5
	わからない	27	3.7	11.1	22.2	29.6	33.3	-	14.8	51.8
	無回答	3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3

4. 地域福祉の推進（問17）

●地域での福祉活動が活発に行われているかについて『否定派』が58.2%で、『肯定派』（35.1%）よりも高い。

地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われているかどうかについて、『肯定派』（「そう思う」（6.6%）と「ややそう思う」（28.5%）の合計）は35.1%、一方、『否定派』（「そう思わない」（14.9%）と「あまりそう思わない」（43.3%）の合計）は58.2%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

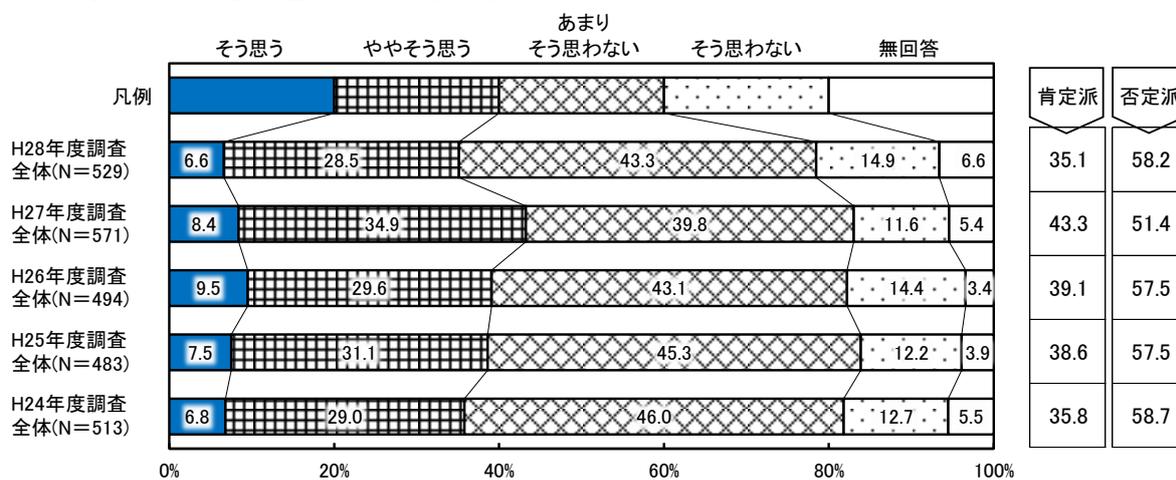
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回より8.2ポイント減少している。

性別にみると、男女ともに『否定派』が『肯定派』よりも高くなっている。

年代別にみると、20歳を除くすべての年代で、『否定派』が『肯定派』よりも高くなっている。なお、30歳代の『肯定派』は29.0%で最も低くなっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区は『肯定派』が4割を超え、他の小学校区に比べて最も高くなっている。

問17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	35	151	229	79	35	186	308
		100.0	6.6	28.5	43.3	14.9	6.6	35.1	58.2
性別	男性	234	7.3	26.1	44.0	18.8	3.8	33.4	62.8
	女性	288	5.9	29.9	43.4	12.2	8.7	35.8	55.6
	無回答	7	14.3	57.1	14.3	-	14.3	71.4	14.3
年代別	20歳代	24	25.0	29.2	20.8	20.8	4.2	54.2	41.6
	30歳代	69	-	29.0	49.3	20.3	1.4	29.0	69.6
	40歳代	86	4.7	38.4	40.7	11.6	4.7	43.1	52.3
	50歳代	83	6.0	24.1	49.4	16.9	3.6	30.1	66.3
	60歳代	148	6.8	22.3	50.7	13.5	6.8	29.1	64.2
	70歳以上	119	8.4	31.9	32.8	13.4	13.4	40.3	46.2
小学校区別	太宰府小学校区	86	5.8	16.3	52.3	17.4	8.1	22.1	69.7
	太宰府東小学校区	52	11.5	30.8	38.5	17.3	1.9	42.3	55.8
	太宰府南小学校区	59	6.8	30.5	49.2	6.8	6.8	37.3	56.0
	水城小学校区	73	6.8	21.9	50.7	15.1	5.5	28.7	65.8
	水城西小学校区	59	5.1	28.8	44.1	15.3	6.8	33.9	59.4
	太宰府西小学校区	96	4.2	41.7	32.3	11.5	10.4	45.9	43.8
	国分小学校区	74	6.8	32.4	39.2	17.6	4.1	39.2	56.8
	わからない	27	7.4	22.2	40.7	25.9	3.7	29.6	66.6
	無回答	3	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3	33.3

5. 生涯健康づくりの推進

(1) 健康状態 (問 18)

●ここ数週間の健康状態は『健康』は83.2%、『不調』は15.1%となっている。

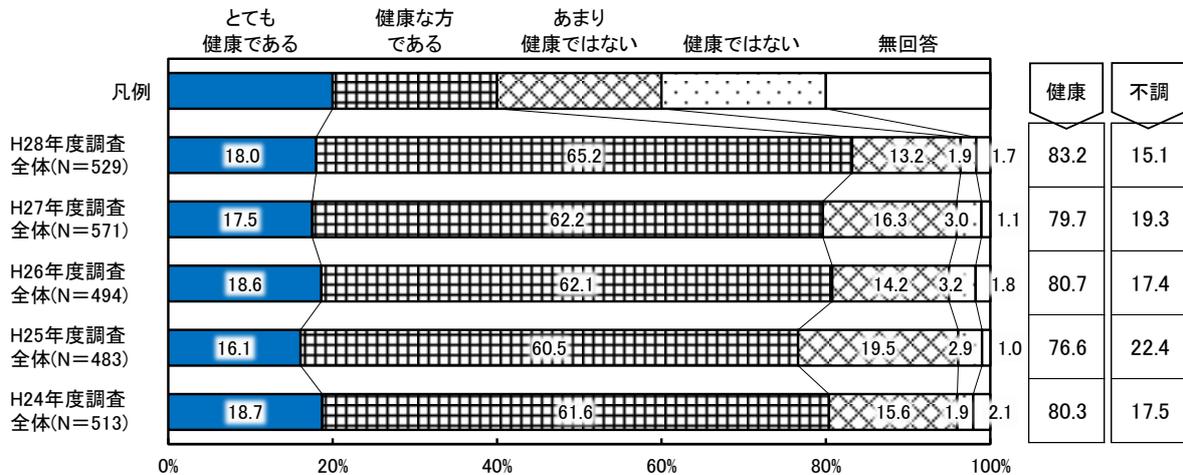
ここ数週間の健康状態について、『健康』（「とても健康である」(18.0%)と「健康な方である」(65.2%)の合計)は83.2%、一方、『不調』（「健康ではない」(1.9%)と「あまり健康ではない」(13.2%)の合計)は15.1%で、『健康』が8割を超えて高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『健康』は前回調査よりも3.5ポイント増加、反対に『不調』は4.2ポイント減少している。

性別にみると、『健康』は女性(81.6%)よりも男性(84.6%)の方が高くなっている。

年代別にみると、『健康』は60歳代以下で8割を超えて高くなっている。

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)



		標本数	とても健康である	健康な方である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答	健康	不調
全体		529	95	345	70	10	9	83.2	15.1
性別	男性	234	21.4	63.2	12.0	2.1	1.3	84.6	14.1
	女性	288	14.9	66.7	14.6	1.7	2.1	81.6	16.3
	無回答	7	28.6	71.4	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	54.2	37.5	8.3	-	-	91.7	8.3
	30歳代	69	20.3	62.3	15.9	1.4	-	82.6	17.3
	40歳代	86	19.8	66.3	11.6	1.2	1.2	86.1	12.8
	50歳代	83	18.1	62.7	16.9	1.2	1.2	80.8	18.1
	60歳代	148	12.8	71.6	11.5	2.0	2.0	84.4	13.5
	70歳以上	119	14.3	65.5	13.4	3.4	3.4	79.8	16.8
小学校区別	太宰府小学校区	86	22.1	58.1	16.3	1.2	2.3	80.2	17.5
	太宰府東小学校区	52	15.4	69.2	13.5	1.9	-	84.6	15.4
	太宰府南小学校区	59	20.3	66.1	10.2	-	3.4	86.4	10.2
	水城小学校区	73	13.7	68.5	13.7	1.4	2.7	82.2	15.1
	水城西小学校区	59	20.3	62.7	13.6	3.4	-	83.0	17.0
	太宰府西小学校区	96	14.6	71.9	8.3	2.1	3.1	86.5	10.4
	国分小学校区	74	20.3	63.5	13.5	2.7	-	83.8	16.2
	わからない	27	14.8	59.3	22.2	3.7	-	74.1	25.9
	無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	-	66.6	33.3

(2) 健康増進の取り組み状況 (問 19)

●健康増進のために取り組んでいるものが「ある」は58.4%で、毎年5割以上で推移している。

健康増進のために日頃から取り組んでいるものが「ある」と答えた人の割合は58.4%、「ない」は39.7%で、「ある」が「ない」よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、「ある」が過去5年間で最も高い割合となっている。一方「ない」は過去5年間で最も低い割合となっている。

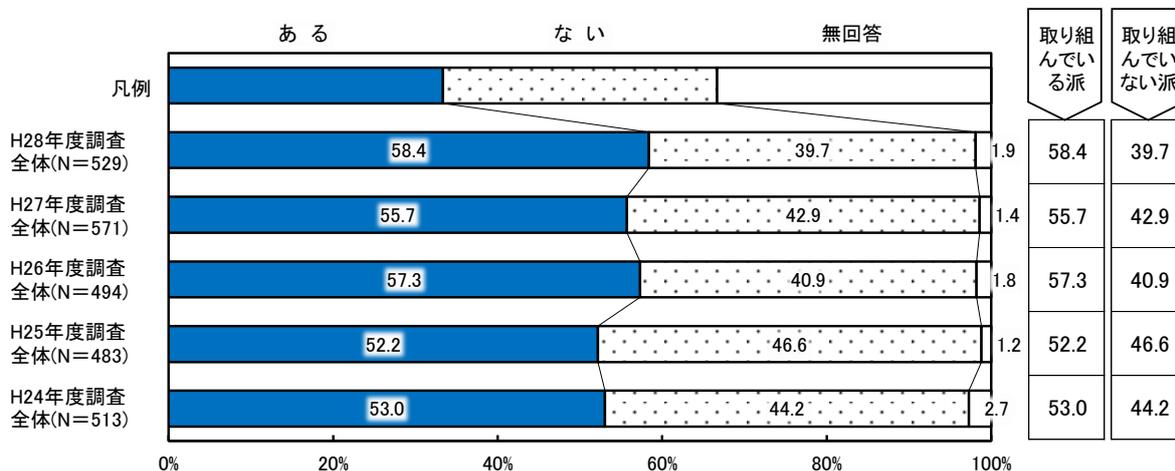
性別にみると、「ある」と答えた人の割合は女性(53.1%)より男性(64.5%)の方が高くなっている。

年代別にみると、年齢が高くなるほど「ある」は概ね増加の傾向がみられ、70歳以上は「ある」が73.9%で最も高くなっている。

健康状態別にみると、健康な人ほど『取り組んでいる派』の割合が高く、健康状態と健康増進の取り組みで関連性がみられる。

小学校区別にみると、すべての小学校区において「ある」が「ない」よりも高くなっている。

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(○は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		529	58.4	39.7	1.9
性別	男性	234	64.5	34.2	1.3
	女性	288	53.1	44.4	2.4
	無回答	7	71.4	28.6	-
年代別	20歳代	24	45.8	54.2	-
	30歳代	69	31.9	68.1	-
	40歳代	86	41.9	57.0	1.2
	50歳代	83	56.6	42.2	1.2
	60歳代	148	70.9	27.0	2.0
	70歳以上	119	73.9	21.8	4.2
健康状態別	とても健康である	95	69.5	30.5	-
	健康な方である	345	58.8	41.2	-
	あまり健康でない	70	51.4	47.1	1.4
	健康ではない	10	40.0	60.0	-
	無回答	9	-	-	100.0
小学校区別	太宰府小学校区	86	51.2	46.5	2.3
	太宰府東小学校区	52	69.2	30.8	-
	太宰府南小学校区	59	59.3	37.3	3.4
	水城小学校区	73	50.7	46.6	2.7
	水城西小学校区	59	52.5	47.5	-
	太宰府西小学校区	96	65.6	31.3	3.1
	国分小学校区	74	67.6	32.4	-
	わからない	27	40.7	59.3	-
	無回答	3	66.7	-	33.3

(3) 健康診査の受診状況 (問 20)

●この一年間の健康診査の受診率は7割近くとなっており、受診率は、男性の方が女性よりも高くなっている。

この一年間の健康診査の受診状況を見ると、「受けた」が68.2%、「受けなかった」は29.7%となっている。

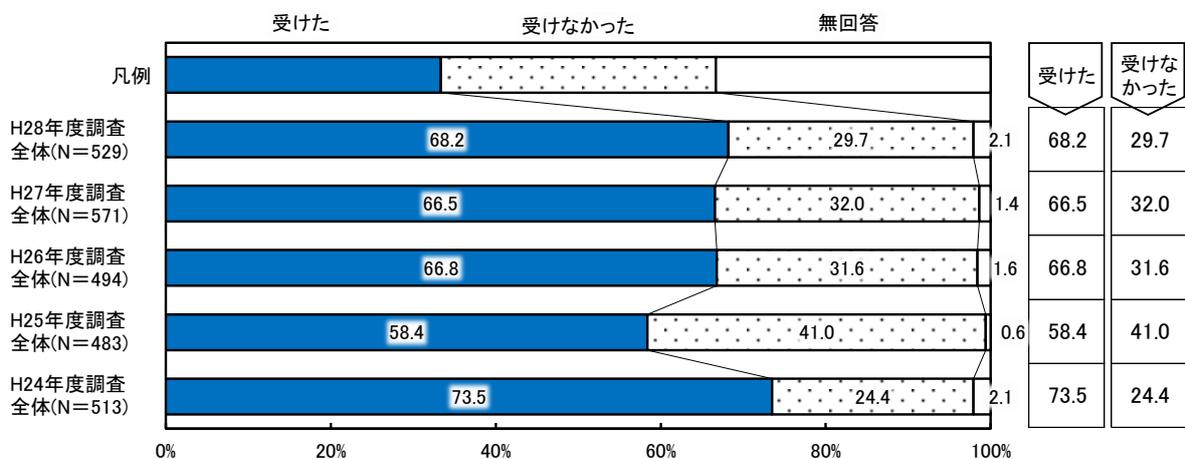
過去の調査結果と比べると、「受けた」は前回よりも1.7ポイント増加している。

性別・年代別にみると、受診率は概ね男性の方が女性よりも高くなっている。

健康状態別に受診率をみると、健康状態に関わらず、受診率は6割以上と高くなっている。

小学校区別にみると、水城西小学校区、太宰府西小学校区を除くすべての小学校区において、受診率は7割以上となっている。

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。(○は1つ)



		標本数	受けた (%)	か受けたな (%)	無回答 (%)
全体		529	68.2	29.7	2.1
性別・年代別	男性:20歳代	10	50.0	50.0	-
	男性:30歳代	25	72.0	28.0	-
	男性:40歳代	35	80.0	17.1	2.9
	男性:50歳代	39	89.7	10.3	-
	男性:60歳代	69	75.4	23.2	1.4
	男性:70歳代以上	56	71.4	26.8	1.8
	女性:20歳代	13	38.5	61.5	-
	女性:30歳代	44	50.0	50.0	-
	女性:40歳代	50	58.0	42.0	-
	女性:50歳代	43	76.7	20.9	2.3
女性:60歳代	77	71.4	26.0	2.6	
女性:70歳代以上	61	54.1	37.7	8.2	
無回答	7	85.7	14.3	-	
健康状態別	とても健康である	95	71.6	27.4	1.1
	健康な方である	345	69.6	30.1	0.3
	あまり健康でない	70	65.7	34.3	-
	健康ではない	10	70.0	30.0	-
無回答	9	-	-	100.0	
小学校区別	太宰府小学校区	86	70.9	25.6	3.5
	太宰府東小学校区	52	73.1	26.9	-
	太宰府南小学校区	59	72.9	23.7	3.4
	水城小学校区	73	74.0	23.3	2.7
	水城西小学校区	59	57.6	42.4	-
	太宰府西小学校区	96	62.5	34.4	3.1
	国分小学校区	74	74.3	25.7	-
	わからない	27	59.3	40.7	-
	無回答	3	-	66.7	33.3

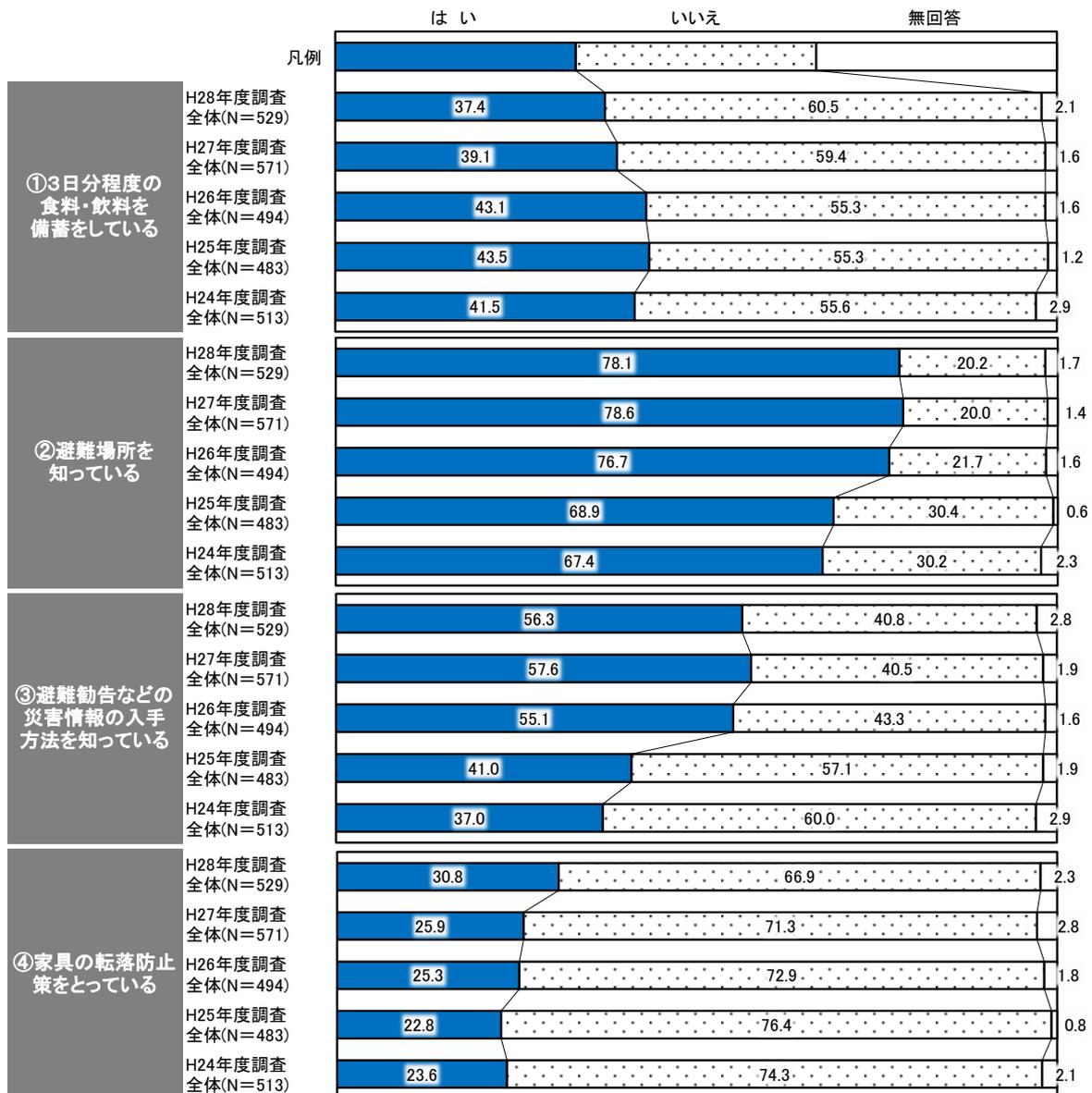
6. 防災・消防体制の整備充実（問 21）

●日頃の災害に対する備えができていないのは「②避難場所を知っている」、「③災害情報源の認知」、「①食料の備蓄」、「④家具の転倒防止策」の順となっている。

日頃の災害に対する備えについて実施率（「はい」の割合）をみると「②避難場所を知っている」（78.1%）が最も高く、次いで「③災害情報源の認知」（56.3%）、「①食料の備蓄」（37.4%）、「④家具の転倒防止策」（30.8%）の順となっている。なお、備えができていない人（「いいえ」と回答した人）ができていない人（「はい」）より高いのは、「①食料の備蓄」（60.5%）と「④家具の転倒防止策」（66.9%）の2項目である。

過去の調査結果と比べると、実施率は「①食料の備蓄」で減少傾向がみられる。

問 21. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。（〇はそれぞれ1つずつ）



性別にみると、「②避難場所を知っている」を除いて、すべて男性の方が高くなっている。

年代別にみると、70歳以上は「①食料の備蓄」、「②避難場所を知っている」で他の年代よりも高くなっている。

小学校区別にみると、「②避難場所を知っている」はすべての小学校区で7～8割と高くなっている。一方、「④家具の転倒防止策をとっている」は太宰府西小学校区、国分小学校区を除いたすべての小学校区で最も低くなっている。

(%)

		標本数	①3日分程度の食料・飲料を備蓄をしている			②避難場所を知っている			③避難勧告などの災害情報の入手方法を知っている			④家具の転落防止策をとっている		
			はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
全体		529 100.0	198 37.4	320 60.5	11 2.1	413 78.1	107 20.2	9 1.7	298 56.3	216 40.8	15 2.8	163 30.8	354 66.9	12 2.3
性別	男性	234	39.3	59.4	1.3	73.5	25.2	1.3	56.8	41.0	2.1	32.9	65.4	1.7
	女性	288	35.8	61.5	2.8	81.6	16.3	2.1	55.6	41.0	3.5	28.5	68.8	2.8
	無回答	7	42.9	57.1	-	85.7	14.3	-	71.4	28.6	-	57.1	42.9	-
年代別	20歳代	24	20.8	79.2	-	62.5	37.5	-	58.3	41.7	-	33.3	66.7	-
	30歳代	69	33.3	65.2	1.4	65.2	34.8	-	40.6	59.4	-	33.3	66.7	-
	40歳代	86	25.6	73.3	1.2	81.4	17.4	1.2	62.8	34.9	2.3	24.4	74.4	1.2
	50歳代	83	33.7	65.1	1.2	78.3	20.5	1.2	59.0	38.6	2.4	22.9	75.9	1.2
	60歳代	148	41.9	56.1	2.0	80.4	17.6	2.0	61.5	36.5	2.0	29.7	66.9	3.4
	70歳以上	119	48.7	47.1	4.2	83.2	13.4	3.4	52.1	41.2	6.7	40.3	55.5	4.2
小学校区別	太宰府小学校区	86	31.4	66.3	2.3	80.2	17.4	2.3	61.6	36.0	2.3	26.7	70.9	2.3
	太宰府東小学校区	52	42.3	57.7	-	76.9	23.1	-	61.5	36.5	1.9	25.0	75.0	-
	太宰府南小学校区	59	44.1	50.8	5.1	81.4	15.3	3.4	52.5	42.4	5.1	25.4	69.5	5.1
	水城小学校区	73	45.2	53.4	1.4	75.3	23.3	1.4	57.5	41.1	1.4	30.1	68.5	1.4
	水城西小学校区	59	30.5	69.5	-	84.7	15.3	-	64.4	35.6	-	27.1	72.9	-
	太宰府西小学校区	96	32.3	62.5	5.2	81.3	14.6	4.2	52.1	41.7	6.3	38.5	56.3	5.2
	国分小学校区	74	44.6	55.4	-	82.4	17.6	-	58.1	40.5	1.4	37.8	60.8	1.4
	わからない	27	22.2	77.8	-	40.7	59.3	-	33.3	66.7	-	29.6	70.4	-
無回答	3	66.7	33.3	-	33.3	66.7	-	-	66.7	33.3	33.3	66.7	-	

7. 防犯・暴力追放運動の推進

(1) 防犯面の安心度 (問 22)

●防犯面について『安心派』は69.3%、『不安派』は27.8%となっている。

市内の防犯面について、『安心派』（「とても安心している」(4.5%)と「どちらかといえば安心している」(64.8%)の合計)は69.3%、一方、『不安派』（「とても不安である」(2.8%)と「どちらかといえば不安である」(25.0%)の合計)は27.8%で、『安心派』の方が『不安派』よりも高くなっている。

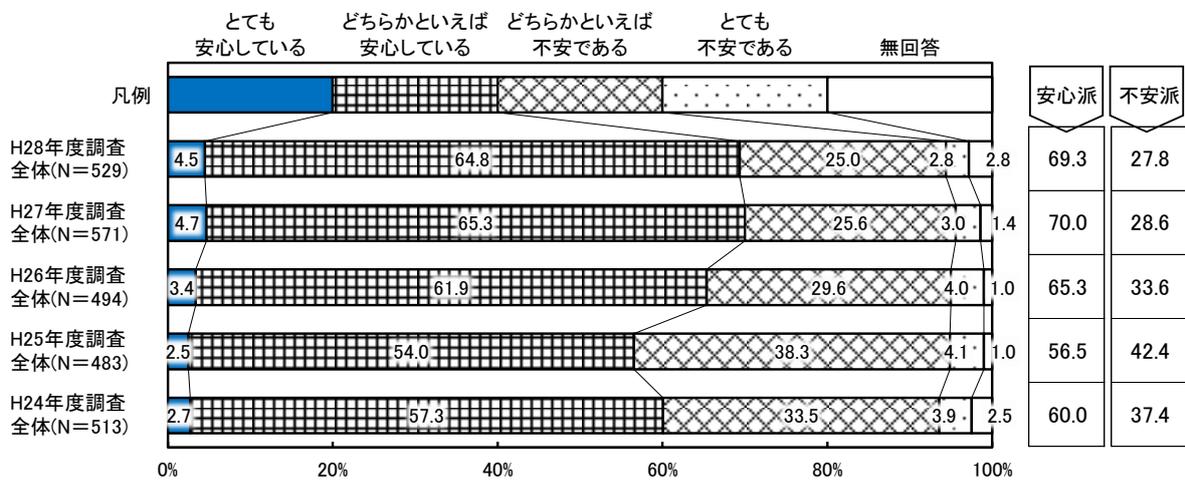
過去の調査結果と比べると、『安心派』は前回調査よりも0.7ポイント減少、『不安派』も0.8ポイント減少しており、『安心派』と『不安派』の差がこれまでで最も大きくなっている。

性別にみると、『安心派』は男女ともに約7割となっており、差はみられない。

年代別にみると、『安心派』はすべての年代で6割を超え、比較的高くなっている。

小学校区別にみると、『安心派』が7割未満となっているのは太宰府小学校区、水城小学校区、国分小学校区の3小学校区となっている。

問 22. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していますか。(○は1つ)



		標本数	とても安心している	どちらかといえば安心している	どちらかといえば不安である	とても不安である	無回答	安心派 (%)	不安派 (%)
全体		529	24	343	132	15	15	69.3	27.8
性別	男性	234	7.7	61.5	23.9	3.8	3.0	69.2	27.7
	女性	288	2.1	67.0	26.0	2.1	2.8	69.1	28.1
	無回答	7	-	85.7	14.3	-	-	85.7	14.3
年代別	20歳代	24	16.7	54.2	25.0	4.2	-	70.9	29.2
	30歳代	69	5.8	65.2	23.2	5.8	-	71.0	29.0
	40歳代	86	4.7	64.0	24.4	4.7	2.3	68.7	29.1
	50歳代	83	-	65.1	32.5	1.2	1.2	65.1	33.7
	60歳代	148	4.7	64.9	25.0	2.0	3.4	69.6	27.0
	70歳以上	119	4.2	67.2	21.0	1.7	5.9	71.4	22.7
	小学校区別	太宰府小学校区	86	2.3	58.1	32.6	3.5	3.5	60.4
太宰府東小学校区	52	5.8	69.2	23.1	1.9	-	75.0	25.0	
太宰府南小学校区	59	5.1	67.8	18.6	3.4	5.1	72.9	22.0	
水城小学校区	73	4.1	64.4	30.1	-	1.4	68.5	30.1	
水城西小学校区	59	5.1	66.1	23.7	3.4	1.7	71.2	27.1	
太宰府西小学校区	96	8.3	68.8	16.7	1.0	5.2	77.1	17.7	
国分小学校区	74	2.7	64.9	27.0	5.4	-	67.6	32.4	
わからない	27	-	59.3	29.6	7.4	3.7	59.3	37.0	
無回答	3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	

(2) 防犯上危険と思う場所（問 22 付問 1）

問 22 付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われるような場所
太宰府	男性	50代	JA筑紫ゆめ畑の交差点から筑紫女学園までの坂道で夜間に女性が音楽を聞きながら一人歩きしているのをよくみかけます。暗がりなので危険です。
太宰府	男性	50代	外国人観光客（特に中国）の行動マナーが悪すぎる。自分勝手な者が増えると危険である。
太宰府	男性	50代	君畑の交差点から久留米方面に向かう南バイパス道路（事故も多く明かりがなく暗い）。
太宰府	男性	50代	夜間に犬をリードなしで散歩させ、道路の暗いところは糞がありライトなしでは歩くこともできない。（電灯が少ない）
太宰府	男性	60代	四王寺山に登る赤い橋より上の坂道。住宅はあるが案外暗い所がありもう少しあかりがほしい。
太宰府	男性	60代	筑女大からゆめ畑の下っていく道。もっと街灯が欲しい。又、博物館入口横の神社から光明禅寺へぬける坂道これも街灯が欲しい。どちらも女子大生が利用。又、子供達の通学路。小学校周辺はもう一度確認を。
太宰府	男性	70歳代以上	学校周辺。
太宰府	男性	70歳代以上	参道等歩道が凸凹で歩行が危険な場所がある。
太宰府	女性	30代	五条の3号線バイパスの下、キャンプ場周辺。
太宰府	女性	30代	市民の森、キャンプ場。
太宰府	女性	40代	内山、松川、北谷方面、街灯が少なく人通りも少ない為、子供を一人で歩かせるのは不安。
太宰府	女性	60代	空家が多い。
太宰府	女性	60代	家の裏山、土手、災害地域であり、犯罪者が逃げやすい。
太宰府	女性	60代	家の前が竹やぶなので、危険かなと思う時がある。
太宰府	女性	70歳代以上	梅光苑入口に信号。（国道）は歩行者の横断が危険。この入口の道路幅が狭く、優先標識も設定されず大変危険。
太宰府	女性	70歳代以上	私は連歌屋3丁目に住んでいます。通称“龍の道”と言い、小学生の通学路となっていますが、昼間でもうす暗く人通りも少なく竹林もあります。年に2回の草刈りも十分でないと思います。この機会に是非現地を見てあげて欲しいと…。
太宰府東	男性	40代	秋山公民館、近くの道。（暗い、夜）
太宰府東	女性	40代	秋山、湯ノ谷あたりは、痴漢、ひったくりが多い。
太宰府東	女性	40代	石穴神社から東小の方に抜ける道。
太宰府東	女性	40代	太宰府東中学校周辺は山に囲まれている為、不審者が隠れやすいように思います。
太宰府東	女性	50代	街灯が暗い。
太宰府東	女性	60代	太宰府東中学校に下る右側の山。
太宰府東	無回答	60代	湯ノ谷に向かう道路が暗い。石穴神社あたり。
太宰府南	男性	30代	夜暗い。
太宰府南	男性	40代	家においてた自転車をぬすまれた。
太宰府南	男性	60代	I n t e r n e t S h o pで金だけとられた。
太宰府南	男性	70歳代以上	幹線道路以外の防犯照明が少々不備では！
太宰府南	男性	70歳代以上	周辺家屋は一戸建てで静かですが、時々空き巣が発生しているようです。パトロールカーはよく見かけますが。
太宰府南	女性	40代	梅香苑のバス通の街灯が暗い、バスが通らない時間は怖い。
太宰府南	女性	50代	夜になると街灯が暗い。すれ違う人の顔が見えないほど。
太宰府南	女性	60代	近隣周辺がとても暗くて街灯を増やし明るくしてほしい。早目に側溝蓋を設置してほしい。
太宰府南	女性	60代	太宰府高校裏側、山林あり、県外からの車が入っていたりする。
太宰府南	女性	70歳代以上	近所の公園。
太宰府南	女性	70歳代以上	側溝のふたの件、10年以上も前からお願いしているのですが、今だに出来ません。子供・大人も落ちてケガをしたのですが？

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われるような場所
水城	男性	20代	新車を購入したら傷がつきそう。
水城	男性	30代	街灯が少ない、暗い。
水城	男性	40代	御笠川の両端の遊歩道に街灯が少ない所が気になる。
水城	男性	40代	筑陽学園から西鉄二日市駅までの道のり、夜は暗いが塾に通う子供が多く通っている。大丈夫か。
水城	男性	50代	駅周り。
水城	男性	50代	四王寺近辺にイノシン出没。
水城	男性	50代	単身者（学生を含む独身者）が多く、定職に就かずニート状態の人を良く見る、タバコを道に捨てたり、生ごみを平気で捨てている、これの延長が犯罪になる可能性もあると思っている。
水城	男性	60代	段々と空家が増えてきている。
水城	男性	70歳代以上	近所の自動車修理工場が夜間に作業しているし、客も夜、出入りし、路上駐車等、騒がしい。
水城	男性	70歳代以上	政庁通りの街灯が暗い。まほろば号のバス停や時刻表が暗くて見えない。右折、左折の時、暗くて歩道の人が見えない。街路樹や花が死角になって危険。
水城	女性	30代	大通りからはずれると街灯も少なく暗く、人通りもなく少しこわい。
水城	女性	30代	人が住んでいない古い家が多いので危険に感じる。
水城	女性	40代	駅のロータリーなど夜間時々若い子たちがたむろしている事がある。何度か交番へ通報した事がある。（さわいでいて音がうるさかったので）
水城	女性	40代	都府楼大橋下の西鉄線路より東側のトンネル。
水城	女性	50代	空き地、道が複雑、暗い。
水城	女性	50代	街灯が少ない場所が多い。
水城	女性	50代	自然への影響を考慮しているせいか、政庁跡付近の街灯が少なく、路上駐車している車があるとこわい。
水城	女性	50代	日中より人通りは少ないのですが、夜になるともっと静かで外灯が少なく、たまに不審者らしき人を見かけますのでPM7:30～10:00頃の間30分ごとにパトロールしていただきたいと思います。通古賀3丁目水城病院付近全体。
水城	女性	60代	モンローマンションの裏、西日本新聞社のグランド雑木林中で中学生の火遊び（タバコ等）等、注意しているが時々たむろしている。
水城	女性	70歳代以上	大野城市近辺の街路樹は子供達が通っていても姿が見える位の高さですか？太宰府市内は高く歩道を行くときは植木から離れて歩くように注意しています。
水城	女性	70歳代以上	通古賀の大蔵の近く、バス停近くで朝6時30分頃、65歳前後の方が犬を連れて歩道橋の下で高校生が通るのをジーンと見ている様で、気持ち悪いです。何年か前は近所の子供をストーカーしてあった様です。
水城西	男性	30代	都府楼南、都府楼団地、周辺が夜暗い。
水城西	男性	30代	ルミエール裏手、高速道路高架下。
水城西	男性	40代	空家、所有者がどうしているかわからない所がある。
水城西	男性	40代	アブローズマンションそばの街灯が少ない。
水城西	男性	40代	都府楼団地内の夜間照明にて電球切れの箇所が多くある。
水城西	男性	40代	西鉄都府楼駅ロータリー付近、春ぐらになると不良少年等がたむろしている。又、田中小橋も同様にたむろしています。
水城西	男性	50代	高速道路の下の側道路（街灯がないため）。
水城西	男性	50代	都府楼団地から西鉄都府楼前駅方面へ向かう川沿いの道（夜間歩いて通る時暗い。公園もあるし怖い。パチンコ店もあるので怖い。）。
水城西	男性	50代	西鉄沿いの道など全体的に夜、暗い。
水城西	男性	70歳代以上	住宅地内の街路灯を増やして欲しい。
水城西	男性	70歳代以上	太宰府西小学校下。
水城西	女性	30代	都府楼団地内は街灯が暗い所が多いです。
水城西	女性	40代	小学校のメールでよく不審者情報が来るので家の陰などが多いと感じます。
水城西	女性	40代	都府楼西公園周辺、変質者が出没したことがある。
水城西	女性	40代	メインストリートから1本入ると街灯が極端に少なくなるので、夜道は不安が多い。
水城西	女性	60代	公園内で食物・タバコの吸い殻など、ちらかっている。
太宰府西	男性	40代	路上駐車が多く、昼だけではなく夜も駐車している所がある。住宅地内なので人が少ないので不安。
太宰府西	男性	60代	大佐野地区に居住しておりますが、夜中（午前3時～4時）に自宅も含め、近隣で空き巣があった。ドアを開けようとしていた。
太宰府西	男性	60代	ひまわり台の下。ハローデイの先の川ぞい。

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われるような場所
太宰府西	女性	30代	公園の東屋に夜、学生等がたむろっている。
太宰府西	女性	30代	最近黒い不審な車がうろついているという情報がある。
太宰府西	女性	60代	J R線路の下の通路。
太宰府西	女性	60代	貸駐車場内での被害が多い。
太宰府西	女性	60代	太宰府西小と長浦台の池の間の道。
太宰府西	女性	60代	夏場の暴走族。
太宰府西	女性	60代	防犯灯で大野城市はLEDになっていますが、太宰府市はまだ蛍光灯で省エネやエコに逆行している。
太宰府西	女性	70歳代以上	一戸建屋の生垣伸び放しが多く、侵入者を発見しにくい家が多い。
太宰府西	女性	70歳代以上	大佐野5丁目～6丁目の間の遊歩道。
国分	男性	30代	道路。
国分	男性	50代	今はどんな所も危険！
国分	男性	70歳代以上	空家になっている、入院中で誰もいない家が横に二軒あり、防犯上、特に火災、空家への侵入、放火等、心配である。
国分	男性	70歳代以上	水城ヶ丘の山手なので、窃盗事案が時折ある。パトロール（警察、市役所等）の定期的巡回が望ましい。
国分	男性	70歳代以上	水城の高速の地下道の近くに防犯灯が欲しい。
国分	女性	30代	歩道が夜暗い、細い道でも車がすごいスピード。
国分	女性	40代	街灯を増やして欲しい。
国分	女性	40代	国分1丁目セブンイレブン裏マンション付近・国分1丁目交差点から国分5丁目の上り坂までを猛スピードで走る車があります。毎日。
国分	女性	60代	①防犯カメラがまだ少ないです。②マンションの出入口にカーブミラーが無いので取り付けてほしい。
国分	女性	60代	塀や足場になるものが屋根に近い。
わからない	男性	30代	五条駅から少し距離があると灯りが少ない。主に街灯等。
わからない	男性	30代	都府楼前駅（西鉄）から洗出の交差点までの道は街灯が少なく高架下から変な人が出て来そう。
わからない	男性	40代	監視カメラが自宅アパート駐車場にないこと。
わからない	男性	60代	街灯が少ない。
わからない	女性	30代	1Fなので窓に格子があるともう少し防犯出来るのかなと思う。
わからない	女性	60代	街灯を増やして欲しい。
わからない	女性	60代	質問に対する答えではないが、ゴミを捨てたらと言う刑罰と罰金がかかれてたボードが西鉄ストアの近くにあるが、その程度の事は個々人の道徳性に任せて良いのでは？過剰な処罰意識に不快感を感じる。
無回答	女性	70歳代以上	外灯が暗い。外灯が少ない。JR都府楼南駅周りを明るくして欲しい。

8. 安全な消費生活の推進

(1) 不当請求や不適正な取引行為の被害状況 (問 23)

●不当請求や不適正な取引行為の被害を受けたのは 1.3%、被害はないが不安を感じたのは 11.2%となっている。

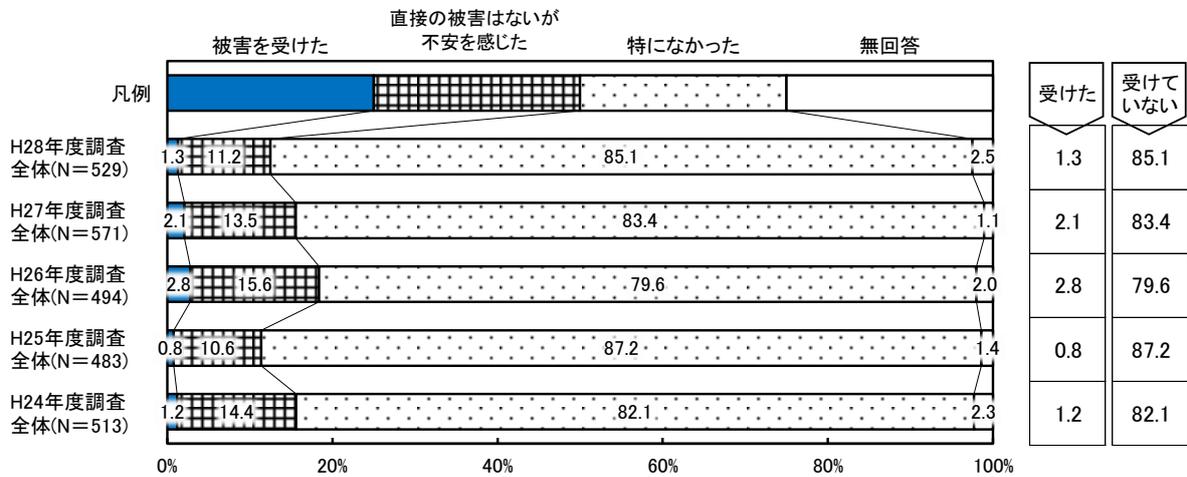
この1年間に架空・不当請求や不適正な取引行為の「被害を受けた」は1.3%、「直接の被害はないが不安を感じた」は11.2%となっている。なお、「特になかった」は85.1%であった。

過去の調査結果と比べると、前回調査から「特になかった」は1.7ポイント増加している。

性別・年代別にみると、「被害を受けた」は男性では50～70歳代以上、女性では30～50歳代に見られる。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区と太宰府西小学校区を除くすべての小学校区で被害を受けた人がみられる。

問 23. あなたやあなたの家族が、この1年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為（点検商法やキャッチセールス等）の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。（○は1つ）



		標本数	受被害を受けたを	感が害直 じ不は接 た安なの をい被	な特 か に つ た	無 回 答
全体		529	7	59	450	13
		100.0	1.3	11.2	85.1	2.5
性別	男性	234	1.7	10.3	85.0	3.0
	女性	288	1.0	12.2	84.7	2.1
	無回答	7	-	-	100.0	-
	性別・年代別					
性別・年代別	男性:20歳代	10	-	-	100.0	-
	男性:30歳代	25	-	12.0	88.0	-
	男性:40歳代	35	-	14.3	82.9	2.9
	男性:50歳代	39	2.6	5.1	89.7	2.6
	男性:60歳代	69	2.9	11.6	82.6	2.9
	男性:70歳代以上	56	1.8	10.7	82.1	5.4
	女性:20歳代	13	-	15.4	84.6	-
	女性:30歳代	44	2.3	9.1	88.6	-
	女性:40歳代	50	2.0	12.0	86.0	-
	女性:50歳代	43	2.3	18.6	76.7	2.3
	女性:60歳代	77	-	10.4	85.7	3.9
	女性:70歳代以上	61	-	11.5	85.2	3.3
無回答	7	-	-	100.0	-	
小学校区別	太宰府小学校区	86	2.3	10.5	83.7	3.5
	太宰府東小学校区	52	-	11.5	86.5	1.9
	太宰府南小学校区	59	1.7	10.2	83.1	5.1
	水城小学校区	73	2.7	12.3	83.6	1.4
	水城西小学校区	59	1.7	5.1	93.2	-
	太宰府西小学校区	96	-	14.6	80.2	5.2
	国分小学校区	74	1.4	13.5	85.1	-
	わからない	27	-	7.4	92.6	-
	無回答	3	-	-	100.0	-

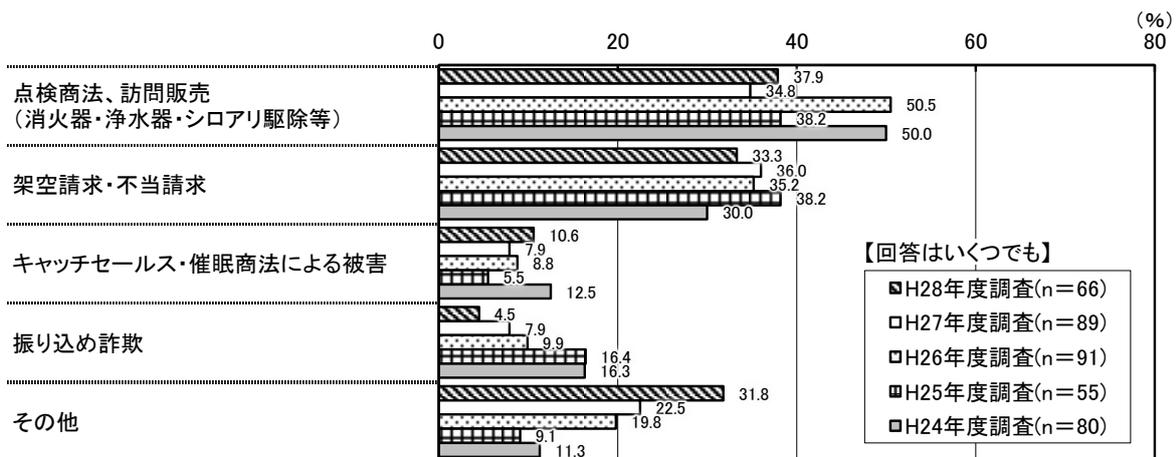
(2) 被害や不安に感じた内容 (問 23 付問 1)

●「点検商法・訪問販売」の被害や不安が最も多い。

実際に被害を受けたり不安を感じた内容をみると、「点検商法・訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」(37.9%)が最も高く、次いで「架空請求・不当請求」(33.3%)、「キャッチセールス・催眠商法による被害」(10.6%)が続いている。

過去の調査結果と比べると、前回調査より「点検商法・訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）」が3.1ポイント増加している。「振り込め詐欺」は減少傾向がみられる。

問 23 付問 1.【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。
具体的には、どのような被害や不安ですか。(〇はいくつでも)



		標本数	シロアリ駆除・浄水器・点検商法・訪問販売	架空請求・不当請求	催眠商法による被害・キャッチセールス	振り込め詐欺	その他	無回答
全体		66	25	22	7	3	21	2
性別	男性	28	35.7	46.4	14.3	7.1	28.6	-
	女性	38	39.5	23.7	7.9	2.6	34.2	5.3
年代別	20歳代	2	50.0	-	50.0	50.0	-	-
	30歳代	8	25.0	37.5	12.5	-	50.0	-
	40歳代	12	41.7	25.0	25.0	-	16.7	8.3
	50歳代	12	41.7	41.7	8.3	-	25.0	8.3
	60歳代	18	44.4	33.3	5.6	5.6	33.3	-
	70歳以上	14	28.6	35.7	-	7.1	42.9	-
小学校区別	太宰府小学校区	11	36.4	45.5	9.1	18.2	18.2	-
	太宰府東小学校区	6	33.3	16.7	16.7	-	50.0	-
	太宰府南小学校区	7	57.1	28.6	-	-	28.6	14.3
	水城小学校区	11	45.5	45.5	27.3	9.1	18.2	-
	水城西小学校区	4	25.0	25.0	-	-	50.0	-
	太宰府西小学校区	14	28.6	35.7	7.1	-	35.7	7.1
	国分小学校区	11	36.4	27.3	9.1	-	36.4	-
わからない	2	50.0	-	-	-	50.0	-	

9. 人権を尊重するまちづくりの推進

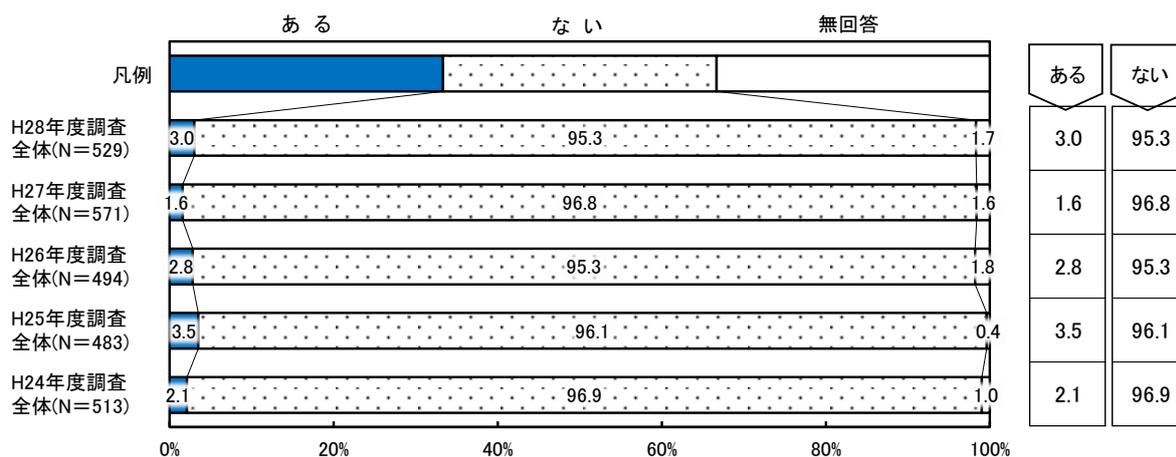
(1) 人権侵害の経験の有無 (問 24)

●人権を侵害されたことが「ある」は3.0%となっている。

この1年間に人権を侵害されたことについては、「ない」と答えた人が95.3%と大半を占めている。なお、「ある」と答えた人は3.0%となっている。

過去の調査結果と比べると、「ない」と答えた人が9割を超えている傾向は変わらない。属性別にみると、すべての属性において、「ない」と答えた人は9割を超えている。

問 24. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。(○は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体		529	16	504	9
		100.0	3.0	95.3	1.7
性別	男性	234	2.6	95.3	2.1
	女性	288	3.1	95.5	1.4
	無回答	7	14.3	85.7	-
年代別	20歳代	24	-	95.8	4.2
	30歳代	69	2.9	94.2	2.9
	40歳代	86	5.8	93.0	1.2
	50歳代	83	3.6	95.2	1.2
	60歳代	148	2.7	96.6	0.7
	70歳以上	119	1.7	95.8	2.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	1.2	95.3	3.5
	太宰府東小学校区	52	3.8	96.2	-
	太宰府南小学校区	59	3.4	96.6	-
	水城小学校区	73	6.8	89.0	4.1
	水城西小学校区	59	1.7	98.3	-
	太宰府西小学校区	96	1.0	97.9	1.0
	国分小学校区	74	2.7	95.9	1.4
	わからない	27	7.4	88.9	3.7
無回答	3	-	100.0	-	

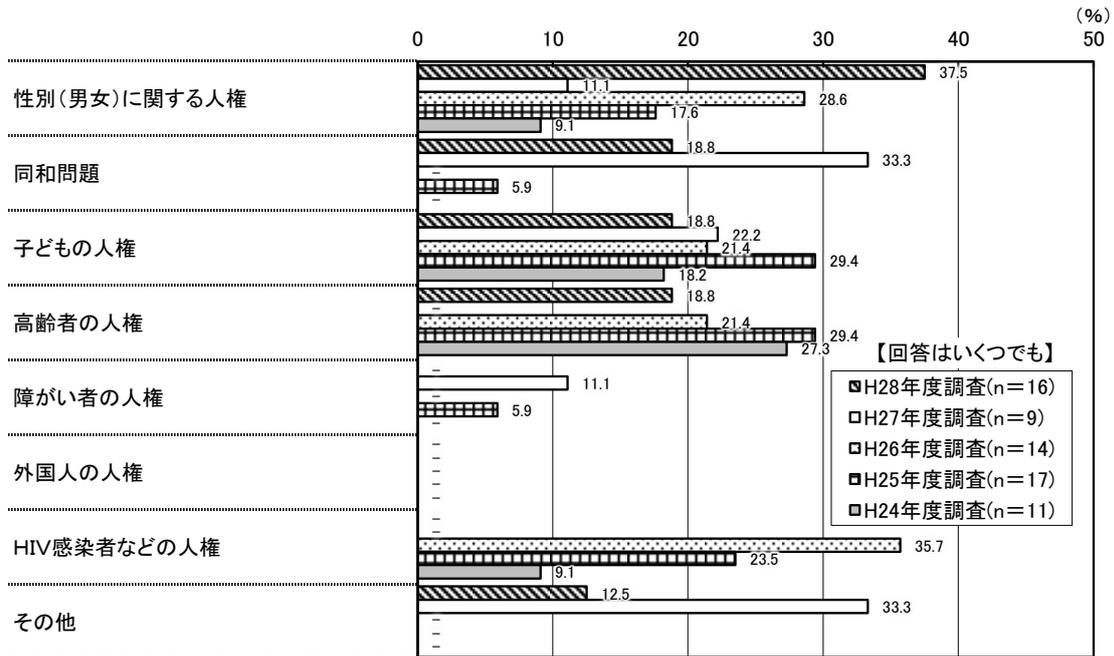
(2) 人権侵害の内容 (問 24 付問 1)

●「性別 (男女) に関する人権」の人権侵害が最も高い。

人権を侵害されたその内容をみると、「性別 (男女) に関する人権」(37.5%) が最も高く、次いで「同和問題」、「子どもの人権」、「高齢者の人権」(ともに 18.8%) の順となっている。

前回の調査結果と比べると、「性別 (男女) に関する人権」は 26.4 ポイント増加している。一方で「同和問題」は 14.5 ポイント減少している。

問 24 付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。(〇はいくつでも)



		標本数	性別に関する(男女)	同和問題	子どもの人権	高齢者の人権	障がい者の人権	外国人の人権	HIV感染者などの人権	その他	無回答
全体		16	6	3	3	-	-	-	-	2	1
		100.0	37.5	18.8	18.8	-	-	-	-	12.5	6.3
性別	男性	6	16.7	16.7	-	16.7	-	-	-	33.3	16.7
	女性	9	55.6	22.2	33.3	11.1	-	-	-	-	-
	無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30歳代	2	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	40歳代	5	40.0	20.0	40.0	-	-	-	-	20.0	-
	50歳代	3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
	60歳代	4	75.0	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-
	70歳以上	2	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府小学校区	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	太宰府東小学校区	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	太宰府南小学校区	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	水城小学校区	5	40.0	20.0	-	20.0	-	-	-	20.0	-
	水城西小学校区	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	太宰府西小学校区	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	国分小学校区	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	わからない	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-

(3) 太宰府市での人権の尊重 (問 25)

●人権が『尊重されている派』は78.3%、『尊重されていない派』は9.1%となっている。

同和問題をはじめとするあらゆる人権の尊重意識について、『尊重されている派』(「尊重されている」(13.8%)と「どちらかといえば尊重されている」(64.5%)の合計)は78.3%、一方で『尊重されていない派』(「尊重されていない」(2.1%)と「どちらかといえば尊重されていない」(7.0%)の合計)は9.1%で、『尊重されている派』が8割近くを占めている。

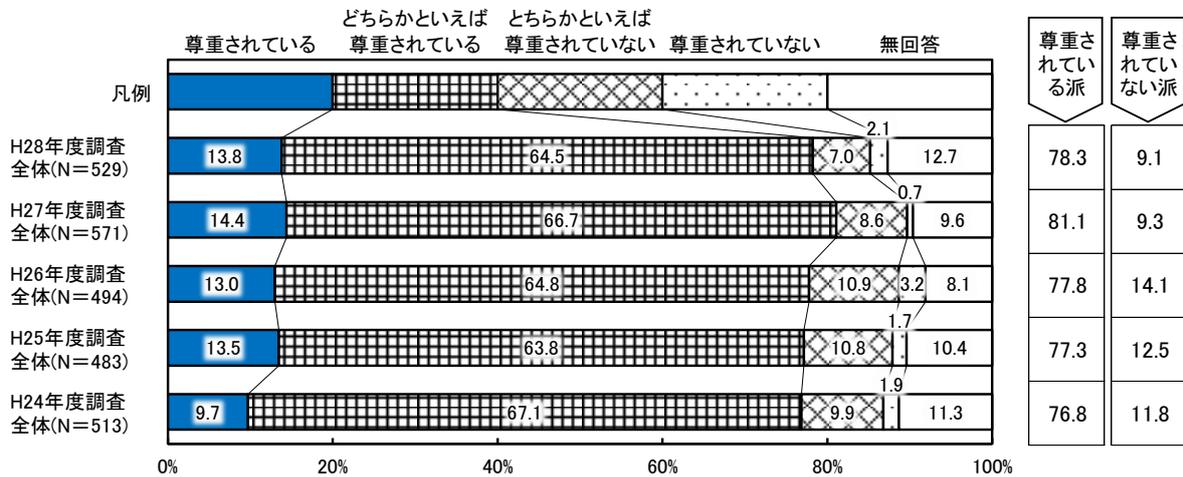
過去の調査結果と比べると、『尊重されている派』が7割を超えている傾向は変わらない。

性別にみると、『尊重されている派』は男女ともに7割を超え、特に女性(79.2%)は男性(76.5%)と比べて2.7ポイント高くなっている

年代別にみると、60歳代は『尊重されている派』が83.1%で、他の年代に比べて高くなっている。

小学校区別にみると、『尊重されている派』が最も高いのは太宰府南小学校区(86.4%)、一方、最も低いのは太宰府東小学校区(71.1%)となっている。

問 25. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	尊重されている (%)	どちらかといえば尊重されている (%)	どちらかといえば尊重されていない (%)	尊重されていない (%)	無回答 (%)	尊重されている派 (%)	尊重されていない派 (%)
全体		529	13.8	64.5	7.0	2.1	12.7	78.3	9.1
性別	男性	234	17.1	59.4	9.0	3.0	11.5	76.5	12.0
	女性	288	11.1	68.1	5.6	1.4	13.9	79.2	7.0
	無回答	7	14.3	85.7	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	20.8	45.8	12.5	8.3	12.5	66.6	20.8
	30歳代	69	13.0	65.2	7.2	1.4	13.0	78.2	8.6
	40歳代	86	10.5	65.1	10.5	4.7	9.3	75.6	15.2
	50歳代	83	12.0	68.7	6.0	2.4	10.8	80.7	8.4
	60歳代	148	9.5	73.6	6.1	1.4	9.5	83.1	7.5
	70歳以上	119	21.8	52.9	5.0	-	20.2	74.7	5.0
	小学校区別	太宰府小学校区	86	4.7	77.9	4.7	1.2	11.6	82.6
太宰府東小学校区	52	17.3	53.8	7.7	3.8	17.3	71.1	11.5	
太宰府南小学校区	59	25.4	61.0	5.1	-	8.5	86.4	5.1	
水城小学校区	73	16.4	56.2	13.7	1.4	12.3	72.6	15.1	
水城西小学校区	59	8.5	72.9	6.8	1.7	10.2	81.4	8.5	
太宰府西小学校区	96	14.6	67.7	3.1	2.1	12.5	82.3	5.2	
国分小学校区	74	13.5	60.8	10.8	2.7	12.2	74.3	13.5	
わからない	27	14.8	59.3	3.7	7.4	14.8	74.1	11.1	
無回答	3	-	-	-	-	100.0	-	-	

10. 男女共同参画の推進

(1) 固定的な役割分担に対する考え方 (問 26)

●固定的な役割分担に『非同感派』(66.1%)の方が、『同感派』(31.5%)よりも高い。

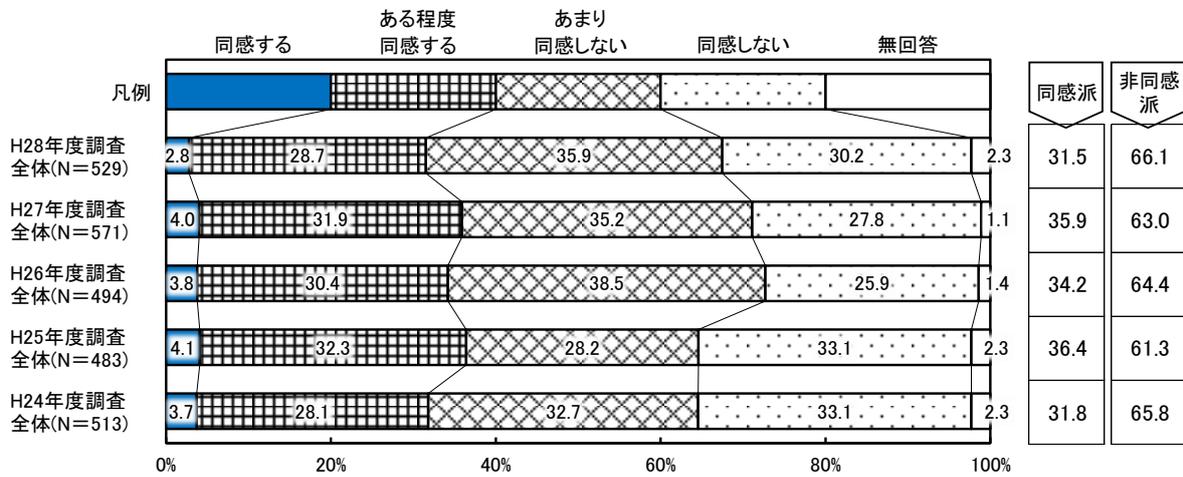
「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識について、『同感派』(「同感する」(2.8%)と「ある程度同感する」(28.7%)の合計)は31.5%、一方、『非同感派』(「同感しない」(30.2%)と「あまり同感しない」(35.9%)の合計)は66.1%で、『非同感派』の方が『同感派』よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『同感派』は前回調査よりも4.4ポイント減少している。

性別・年代別にみると、『同感派』は男女ともに70歳代以上で4割を超えており、他の性・年代に比べて高い。

小学校区別にみると、『同感派』が高いのは国分小学校区で4割を超えている。

問 26. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(○は1つ)



	標本数	同感する	同感する程度	あまり同感しない	同感しない	無回答	同感派	非同感派
全体	529	15	152	190	160	12	167	350
	100.0	2.8	28.7	35.9	30.2	2.3	31.5	66.1
性別								
男性	234	3.0	26.5	39.7	27.8	3.0	29.5	67.5
女性	288	2.4	31.3	32.6	31.9	1.7	33.7	64.5
無回答	7	14.3	-	42.9	42.9	-	14.3	85.8
性別×年代別								
男性:20歳代	10	-	20.0	30.0	40.0	10.0	20.0	70.0
男性:30歳代	25	-	24.0	32.0	44.0	-	24.0	76.0
男性:40歳代	35	-	28.6	31.4	37.1	2.9	28.6	68.5
男性:50歳代	39	-	25.6	41.0	30.8	2.6	25.6	71.8
男性:60歳代	69	1.4	17.4	52.2	27.5	1.4	18.8	79.7
男性:70歳以上	56	10.7	39.3	33.9	10.7	5.4	50.0	44.6
女性:20歳代	13	-	23.1	46.2	30.8	-	23.1	77.0
女性:30歳代	44	2.3	31.8	34.1	27.3	4.5	34.1	61.4
女性:40歳代	50	-	32.0	34.0	34.0	-	32.0	68.0
女性:50歳代	43	9.3	14.0	27.9	48.8	-	23.3	76.7
女性:60歳代	77	-	32.5	33.8	33.8	-	32.5	67.6
女性:70歳以上	61	3.3	42.6	29.5	19.7	4.9	45.9	49.2
無回答	7	14.3	-	42.9	42.9	-	14.3	85.8
小学校区別								
太宰府小学校区	86	3.5	22.1	44.2	27.9	2.3	25.6	72.1
太宰府東小学校区	52	3.8	32.7	44.2	19.2	-	36.5	63.4
太宰府南小学校区	59	1.7	37.3	40.7	18.6	1.7	39.0	59.3
水城小学校区	73	4.1	19.2	28.8	43.8	4.1	23.3	72.6
水城西小学校区	59	-	27.1	28.8	44.1	-	27.1	72.9
太宰府西小学校区	96	1.0	35.4	40.6	20.8	2.1	36.4	61.4
国分小学校区	74	5.4	35.1	29.7	27.0	2.7	40.5	56.7
わからない	27	-	11.1	22.2	63.0	3.7	11.1	85.2
無回答	3	33.3	33.3	-	-	33.3	66.6	-

(2) 男女間の地位に対する平等感 (問 27)

●男女の地位の平等感は、『男性優位』意識が70.2%と高い。

普段の生活の中で感じる男女間の地位の平等について、『女性優位』（「女性の方が優位である」(0.4%)と「どちらかといえば、女性の方が優位である」(5.1%)の合計)は5.5%、一方、『男性優位』（「男性の方が優位である」(18.0%)と「どちらかといえば、男性の方が優位である」(52.2%)の合計)は70.2%で、『男性優位』が7割を超えている。

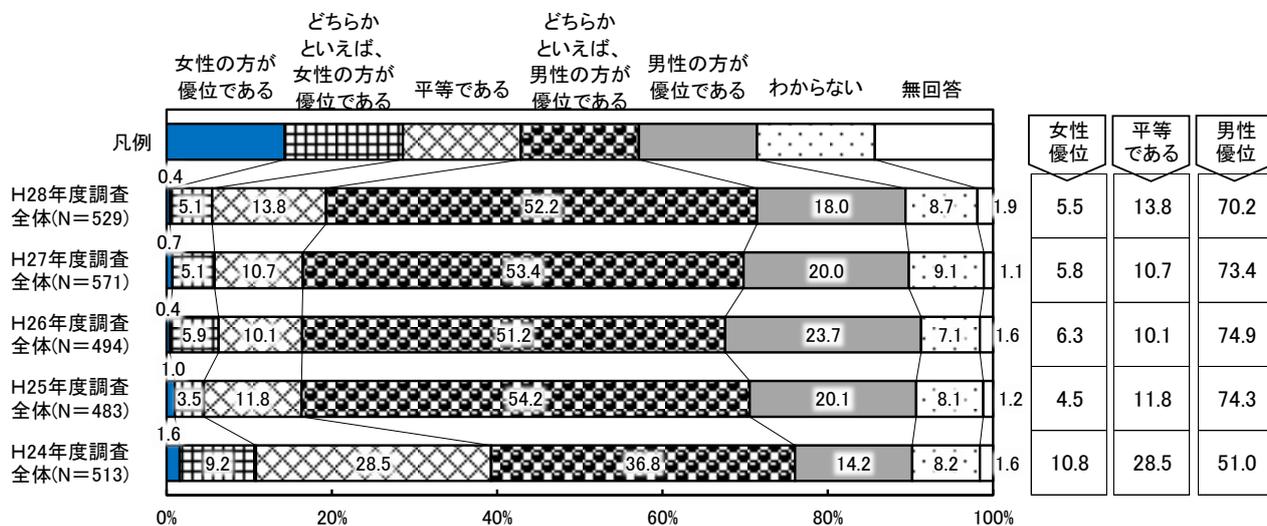
過去の調査結果と比べると、平成25年度調査から『男性優位』が7割を超えている傾向は変わらない。

性別・年代別にみると、女性の60歳代は『女性優位』の意識が他の性別・年代別よりも特に低くなっている。

小学校区別にみると、『女性優位』の意識が最も高いのは、太宰府東小学校区(11.5%)となっている。

問 27. あなたは社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(○は1つ)



	標本数	性別・年代別							女性優位	男性優位	
		優女性の方が	位性いでど でのえち あ方ばら るが、か 優女と	平等である	位性いでど でのえち あ方ばら るが、か 優男と	優男性の方が	わからない	無回答			
全体	529	2	27	73	276	95	46	10	29	371	
	100.0	0.4	5.1	13.8	52.2	18.0	8.7	1.9	5.5	70.2	
性別×年代別	男性:20歳代	10	-	20.0	10.0	30.0	20.0	10.0	10.0	20.0	50.0
	男性:30歳代	25	-	20.0	16.0	44.0	8.0	12.0	-	20.0	52.0
	男性:40歳代	35	-	5.7	25.7	48.6	14.3	2.9	2.9	5.7	62.9
	男性:50歳代	39	2.6	7.7	15.4	59.0	10.3	2.6	2.6	10.3	69.3
	男性:60歳代	69	1.4	5.8	20.3	43.5	23.2	5.8	-	7.2	66.7
	男性:70歳以上	56	-	7.1	26.8	48.2	7.1	5.4	5.4	7.1	55.3
	女性:20歳代	13	-	-	15.4	46.2	23.1	15.4	-	-	69.3
	女性:30歳代	44	-	2.3	2.3	54.5	22.7	13.6	4.5	2.3	77.2
	女性:40歳代	50	-	2.0	8.0	64.0	16.0	10.0	-	2.0	80.0
	女性:50歳代	43	-	4.7	4.7	60.5	23.3	7.0	-	4.7	83.8
女性:60歳代	77	-	1.3	7.8	55.8	24.7	9.1	1.3	1.3	80.5	
女性:70歳以上	61	-	3.3	11.5	49.2	18.0	16.4	1.6	3.3	67.2	
無回答	7	-	-	28.6	57.1	14.3	-	-	-	71.4	
小学校区別	太宰府小学校区	86	-	3.5	11.6	57.0	16.3	7.0	4.7	3.5	73.3
	太宰府東小学校区	52	1.9	9.6	15.4	48.1	15.4	9.6	-	11.5	63.5
	太宰府南小学校区	59	-	1.7	15.3	61.0	13.6	8.5	-	1.7	74.6
	水城小学校区	73	-	6.8	11.0	50.7	17.8	9.6	4.1	6.8	68.5
	水城西小学校区	59	-	1.7	10.2	59.3	22.0	6.8	-	1.7	81.3
	太宰府西小学校区	96	1.0	5.2	19.8	49.0	17.7	6.3	1.0	6.2	66.7
	国分小学校区	74	-	6.8	14.9	52.7	14.9	9.5	1.4	6.8	67.6
	わからない	27	-	7.4	7.4	29.6	40.7	11.1	3.7	7.4	70.3
	無回答	3	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-

(3) DVを受けた経験がある場合の相談先 (問 28)

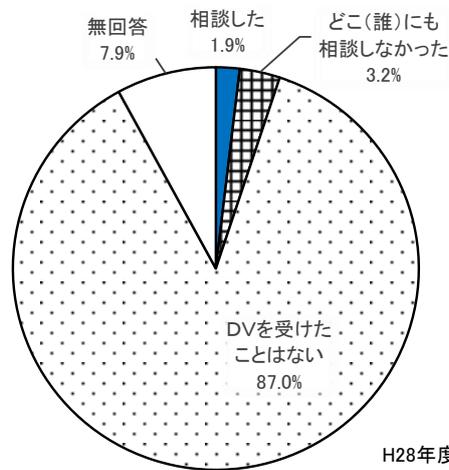
●DVの「相談をした」は1.9%、「DVを受けたことはない」は87.0%となっている。

配偶者（元配偶者も含む）や交際相手からDVを受けた経験がある場合、相談したかについてみると、「DVを受けたことはない」と答えた人が87.0%と大半を占めている。なお、「相談した」と答えた人は1.9%となっている。

性別・年代別にみると、女性では20歳代を除くすべての年代で「相談した」ことがある一方で、男性では「相談した」と回答した人はいなかった。

小学校区別にみると、「相談した」経験がないのは、太宰府小学校区、水城西小学校区、国分小学校区の3小学校区となっている。

問 28. 配偶者（元配偶者も含む）や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ（誰）かに相談をしましたか？[※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む]（○は1つ）



H28年度調査全体(N=529)

		標本数	相談した (%)	なにごとも相談した(誰) (%)	いたDVを受けたは受けなけ (%)	無回答 (%)
全体		529	1.9	3.2	87.0	7.9
性別×年代別	男性:20歳代	10	-	-	90.0	10.0
	男性:30歳代	25	-	-	88.0	12.0
	男性:40歳代	35	-	2.9	88.6	8.6
	男性:50歳代	39	-	2.6	84.6	12.8
	男性:60歳代	69	-	-	92.8	7.2
	男性:70歳以上	56	-	-	87.5	12.5
	女性:20歳代	13	-	-	100.0	-
	女性:30歳代	44	4.5	4.5	86.4	4.5
	女性:40歳代	50	6.0	6.0	84.0	4.0
	女性:50歳代	43	2.3	7.0	90.7	-
女性:60歳代	77	2.6	5.2	84.4	7.8	
女性:70歳以上	61	1.6	4.9	80.3	13.1	
無回答	7	14.3	-	85.7	-	
小学校区別	太宰府小学校区	86	-	1.2	88.4	10.5
	太宰府東小学校区	52	3.8	1.9	92.3	1.9
	太宰府南小学校区	59	1.7	3.4	89.8	5.1
	水城小学校区	73	4.1	5.5	82.2	8.2
	水城西小学校区	59	-	1.7	93.2	5.1
	太宰府西小学校区	96	4.2	2.1	83.3	10.4
	国分小学校区	74	-	8.1	85.1	6.8
	わからない	27	-	-	81.5	18.5
	無回答	3	-	-	100.0	-

(4) DV相談機関の認知状況 (問 29)

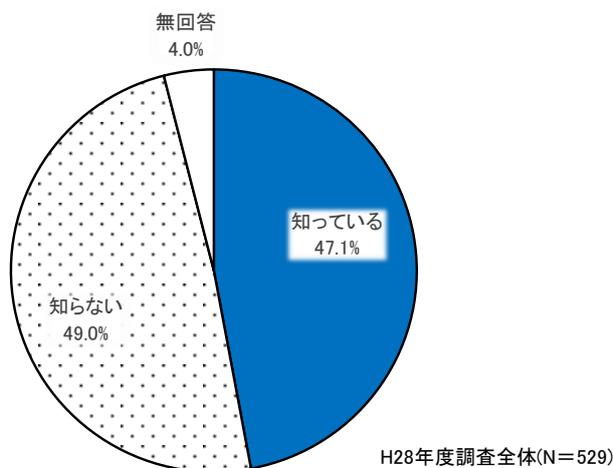
●DVの相談機関があることを「知っている」は47.1%、「知らない」は49.0%となっている。

DVの相談機関があることを知っているかについてみると、「知っている」(47.1%)より「知らない」(49.0%)の方が高くなっている。

性別・年代別にみると、女性では70歳以上を除くすべての年代で「知っている」の方が「知らない」より高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区は「知っている」の割合が他の小学校区に比べ、最も高くなっている。

問 29. DVの相談機関があることを知っていますか？ (○は1つ)



		標本数	知っている (%)	知らない (%)	無回答 (%)
全体		529	47.1	49.0	4.0
性別×年代別	男性:20歳代	10	60.0	30.0	10.0
	男性:30歳代	25	40.0	60.0	-
	男性:40歳代	35	51.4	45.7	2.9
	男性:50歳代	39	46.2	46.2	7.7
	男性:60歳代	69	42.0	52.2	5.8
	男性:70歳以上	56	35.7	60.7	3.6
	女性:20歳代	13	61.5	38.5	-
	女性:30歳代	44	59.1	36.4	4.5
	女性:40歳代	50	58.0	40.0	2.0
	女性:50歳代	43	51.2	48.8	-
女性:60歳代	77	51.9	45.5	2.6	
女性:70歳以上	61	32.8	59.0	8.2	
無回答	7	42.9	57.1	-	
小学校区別	太宰府小学校区	86	54.7	41.9	3.5
	太宰府東小学校区	52	42.3	55.8	1.9
	太宰府南小学校区	59	39.0	57.6	3.4
	水城小学校区	73	49.3	45.2	5.5
	水城西小学校区	59	50.8	49.2	-
	太宰府西小学校区	96	45.8	49.0	5.2
	国分小学校区	74	47.3	48.6	4.1
	わからない	27	40.7	48.1	11.1
無回答	3	33.3	66.7	-	

11. 生涯学習の推進

(1) 生涯学習活動の取り組み状況 (問 30)

●生涯学習の『週1回以上の実施率』は14.4%となっている。

生涯学習活動の取り組みをみると、『週1回以上の実施率』(「ほぼ毎日取り組んでいる」(6.6%)と「週に1回程度取り組んでいる」(7.8%)の合計)は14.4%となっている。一方、「ほとんど取り組んでいない」は65.0%で、6割以上を占めている。

過去の調査結果と比べると、『週1回以上の実施率』は14~17%で推移しており、大きな変化はみられない。

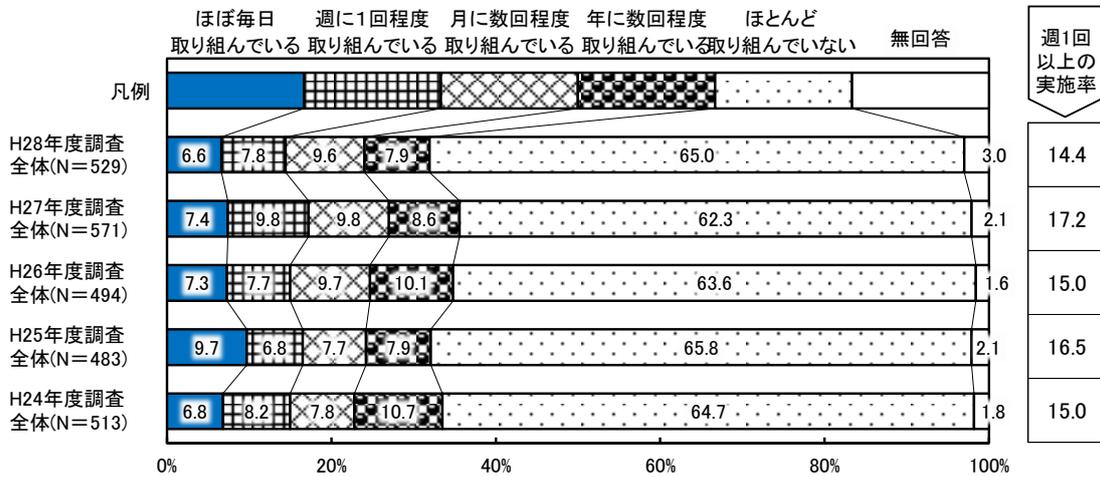
性別にみると、『週1回以上の実施率』は男性(15.4%)の方が女性(13.6%)より高くなっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』は70歳以上が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』は太宰府南小学校区が最も高くなっている。

問 30. あなたは日頃から学習テーマを持って生涯学習活動に取り組んでいますか。

(○は1つ)



		標本数	ほぼ毎日取り組んでいる	週に1回程度取り組んでいる	月に数回程度取り組んでいる	年に数回程度取り組んでいる	ほとんど取り組んでいない	無回答	実週1回以上の実施率
全体		529	35	41	51	42	344	16	76
性別	男性	234	9.4	6.0	9.4	8.1	64.5	2.6	15.4
	女性	288	4.2	9.4	9.4	8.0	65.6	3.5	13.6
	無回答	7	14.3	-	28.6	-	57.1	-	14.3
年代別	20歳代	24	4.2	4.2	-	8.3	70.8	12.5	8.4
	30歳代	69	7.2	4.3	2.9	2.9	79.7	2.9	11.5
	40歳代	86	3.5	5.8	14.0	7.0	67.4	2.3	9.3
	50歳代	83	3.6	7.2	4.8	7.2	75.9	1.2	10.8
	60歳代	148	6.1	10.1	9.5	10.1	61.5	2.7	16.2
	70歳以上	119	11.8	9.2	16.0	9.2	50.4	3.4	21.0
	小学校区別	太宰府小学校区	86	8.1	10.5	7.0	7.0	62.8	4.7
太宰府東小学校区	52	-	7.7	13.5	11.5	65.4	1.9	7.7	
太宰府南小学校区	59	8.5	13.6	8.5	5.1	64.4	-	22.1	
水城小学校区	73	5.5	4.1	13.7	8.2	64.4	4.1	9.6	
水城西小学校区	59	1.7	10.2	13.6	8.5	66.1	-	11.9	
太宰府西小学校区	96	8.3	6.3	9.4	6.3	66.7	3.1	14.6	
国分小学校区	74	10.8	6.8	8.1	10.8	58.1	5.4	17.6	
わからない	27	7.4	-	-	3.7	85.2	3.7	7.4	
無回答	3	-	-	-	33.3	66.7	-	-	

(2) 運動・スポーツの取り組み頻度 (問 31)

●運動・スポーツの『週1回以上の実施率』は43.7%で、60歳代以上は5割を超えている。

運動・スポーツを行う頻度について、『週に1回以上の実施率』(「ほぼ毎日行っている」(12.3%)と「週に3回程度行っている」(14.0%)、「週に1回程度行っている」(17.4%)の合計)は43.7%となっている。

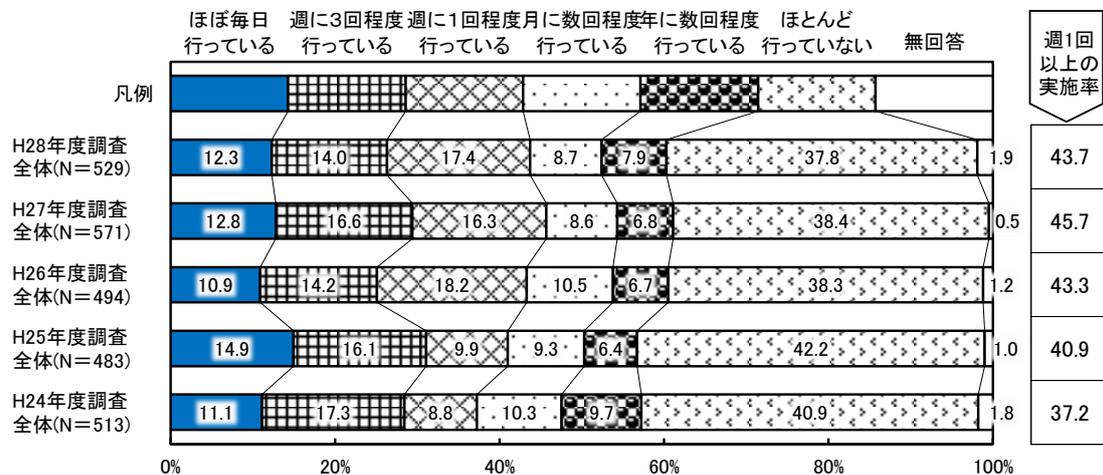
過去の調査結果と比べると、平成25年度の調査から『週1回以上の実施率』は約4割で推移しており、特に変化はみられない。

性別にみると、『週1回以上の実施率』は男性(49.5%)の方が女性(38.9%)よりも高くなっている。

年代別にみると、『週1回以上の実施率』は70歳以上(58.9%)が最も高く、次いで60歳代(55.4%)の順で、60歳以上は5割を超えている。

小学校区別にみると、『週1回以上の実施率』が最も高いのは国分小学校区(56.8%)、一方、最も低いのは水城西小学校区(30.5%)となっている。

問 31. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(〇は1つ)



		標本数	ほぼ毎日行っている	週に3回程度行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度行っている	ほとんど行っていない	無回答	週1回以上の実施率
全体		529	12.3	14.0	17.4	8.7	7.9	37.8	1.9	43.7
性別	男性	234	14.5	13.2	21.8	8.5	9.0	30.8	2.1	49.5
	女性	288	10.8	14.2	13.9	8.7	7.3	43.4	1.7	38.9
	無回答	7	-	28.6	14.3	14.3	-	42.9	-	42.9
年代別	20歳代	24	-	4.2	20.8	16.7	8.3	45.8	4.2	25.0
	30歳代	69	10.1	1.4	10.1	13.0	10.1	52.2	2.9	21.6
	40歳代	86	4.7	4.7	16.3	10.5	11.6	50.0	2.3	25.7
	50歳代	83	6.0	13.3	24.1	4.8	8.4	42.2	1.2	43.4
	60歳代	148	16.9	20.3	18.2	8.1	5.4	31.1	-	55.4
	70歳以上	119	20.2	22.7	16.0	6.7	6.7	24.4	3.4	58.9
小学校区別	太宰府小学校区	86	11.6	9.3	15.1	9.3	8.1	43.0	3.5	36.0
	太宰府東小学校区	52	15.4	17.3	17.3	9.6	9.6	30.8	-	50.0
	太宰府南小学校区	59	11.9	16.9	25.4	6.8	5.1	33.9	-	54.2
	水城小学校区	73	6.8	15.1	11.0	17.8	5.5	41.1	2.7	32.9
	水城西小学校区	59	5.1	6.8	18.6	10.2	15.3	44.1	-	30.5
	太宰府西小学校区	96	15.6	21.9	12.5	7.3	8.3	32.3	2.1	50.0
	国分小学校区	74	17.6	13.5	25.7	2.7	6.8	31.1	2.7	56.8
	わからない	27	14.8	3.7	14.8	3.7	3.7	55.6	3.7	33.3
無回答	3	-	-	33.3	-	-	66.7	-	33.3	

12. 文化芸術の振興（問 32）

●文化芸術活動について「ほとんど行っていない」が約5割を占めており、実施していても「年に数回程度」が中心である。

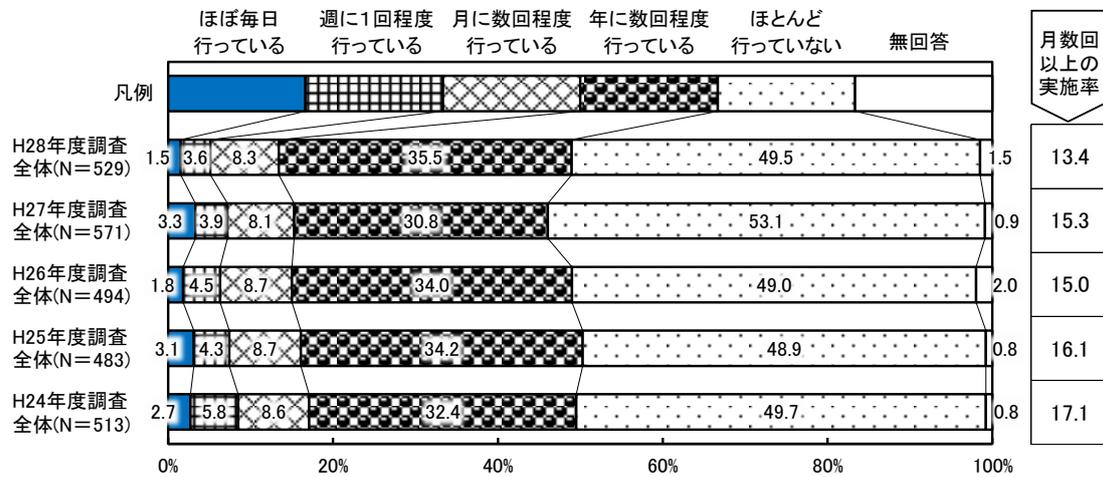
日頃から文化芸術活動をしているかどうかをたずねたところ、『月数回以上の実施率』（「ほぼ毎日行っている」（1.5%）と「週に1回程度行っている」（3.6%）、「月に数回程度行っている」（8.3%）の合計）は13.4%となっている。なお、「年に数回程度行っている」は35.5%、「ほとんど行っていない」は49.5%となっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査に比べて『月数回以上の実施率』は1.9ポイント減少している。

性別にみると、『月数回以上の実施率』は男性（13.2%）、女性（13.5%）で差はみられない。年代別にみると、70歳以上で『月数回以上の実施率』が2割を超えて高くなっている。

小学校区別にみると、『月数回以上の実施率』が最も高いのは太宰府南小学校区（17.0%）となっている。

問 32. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）



		標本数	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年に数回程度行っている	ほとんど行っていない	無回答	月数回以上の実施率
全体		529	8	19	44	188	262	8	71
		100.0	1.5	3.6	8.3	35.5	49.5	1.5	13.4
性別	男性	234	2.1	4.7	6.4	33.3	51.3	2.1	13.2
	女性	288	1.0	2.8	9.7	37.2	48.3	1.0	13.5
	無回答	7	-	-	14.3	42.9	42.9	-	14.3
年代別	20歳代	24	4.2	-	8.3	33.3	50.0	4.2	12.5
	30歳代	69	4.3	1.4	2.9	29.0	59.4	2.9	8.6
	40歳代	86	1.2	2.3	4.7	33.7	57.0	1.2	8.2
	50歳代	83	1.2	3.6	3.6	38.6	51.8	1.2	8.4
	60歳代	148	-	6.1	8.1	37.2	48.6	-	14.2
	70歳以上	119	1.7	3.4	17.6	37.0	37.8	2.5	22.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	3.5	3.5	9.3	38.4	43.0	2.3	16.3
	太宰府東小学校区	52	1.9	3.8	9.6	34.6	50.0	-	15.3
	太宰府南小学校区	59	3.4	3.4	10.2	37.3	45.8	-	17.0
	水城小学校区	73	-	8.2	6.8	31.5	50.7	2.7	15.0
	水城西小学校区	59	1.7	-	6.8	35.6	55.9	-	8.5
	太宰府西小学校区	96	1.0	4.2	9.4	33.3	50.0	2.1	14.6
	国分小学校区	74	-	2.7	8.1	43.2	44.6	1.4	10.8
	わからない	27	-	-	-	22.2	74.1	3.7	-
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3

13. 生活環境の向上

(1) 自宅周辺の衛生環境 (問 33)

●自宅周辺の衛生環境について『肯定派』は81.4%、『否定派』は17.2%となっている。

自宅周辺の環境が清潔で衛生的であるかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(34.0%)と「ややそう思う」(47.4%)の合計)は81.4%、一方、『否定派』(「そう思わない」(4.2%)と「あまりそう思わない」(13.0%)の合計)は17.2%で、『肯定派』が8割を占めて高くなっている。

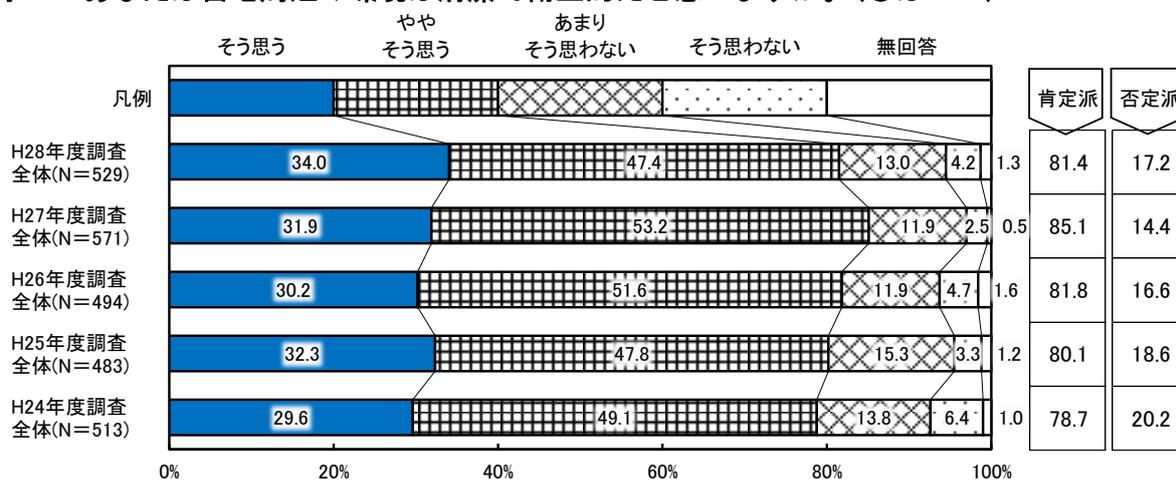
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査に比べて3.7ポイント減少、一方、『否定派』は2.8ポイント増加している。

性別にみると、『肯定派』は男性(77.7%)よりも女性(84.0%)の方が高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは70歳以上(87.4%)、一方、『否定派』が最も高いのは30歳代(26.0%)となっている。

小学校区別にみると、いずれも『肯定派』が7割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは太宰府東小学校区(92.4%)、最も低いのは太宰府小学校区(76.8%)となっている。

問 33. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	180	251	69	22	7	431	91
		100.0	34.0	47.4	13.0	4.2	1.3	81.4	17.2
性別	男性	234	30.3	47.4	14.1	6.0	2.1	77.7	20.1
	女性	288	36.1	47.9	12.5	2.8	0.7	84.0	15.3
	無回答	7	71.4	28.6	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	33.3	50.0	12.5	-	4.2	83.3	12.5
	30歳代	69	27.5	43.5	21.7	4.3	2.9	71.0	26.0
	40歳代	86	30.2	47.7	14.0	7.0	1.2	77.9	21.0
	50歳代	83	34.9	47.0	13.3	3.6	1.2	81.9	16.9
	60歳代	148	35.1	48.0	13.5	2.7	0.7	83.1	16.2
	70歳以上	119	38.7	48.7	6.7	5.0	0.8	87.4	11.7
	小学校区別	太宰府小学校区	86	22.1	54.7	17.4	4.7	1.2	76.8
	太宰府東小学校区	52	46.2	46.2	3.8	3.8	-	92.4	7.6
	太宰府南小学校区	59	39.0	39.0	16.9	5.1	-	78.0	22.0
	水城小学校区	73	31.5	46.6	16.4	2.7	2.7	78.1	19.1
	水城西小学校区	59	32.2	45.8	16.9	5.1	-	78.0	22.0
	太宰府西小学校区	96	39.6	49.0	7.3	2.1	2.1	88.6	9.4
	国分小学校区	74	33.8	51.4	8.1	5.4	1.4	85.2	13.5
	わからない	27	25.9	37.0	25.9	7.4	3.7	62.9	33.3
	無回答	3	66.7	33.3	-	-	-	100.0	-

(2) 地域の環境マナーの順守状況 (問 34)

●地域の環境マナーについて『守られている』は73.9%、『守られていない』は24.6%となっている。

地域での環境マナーについて、『守られている』(「かなり守られている」(22.7%)と「ある程度守られている」(51.2%)の合計)は73.9%、一方、『守られていない』(「ほとんど守られていない」(4.2%)と「あまり守られていない」(20.4%)の合計)は24.6%で、『守られている』が『守られていない』を49.3ポイント上回っている。

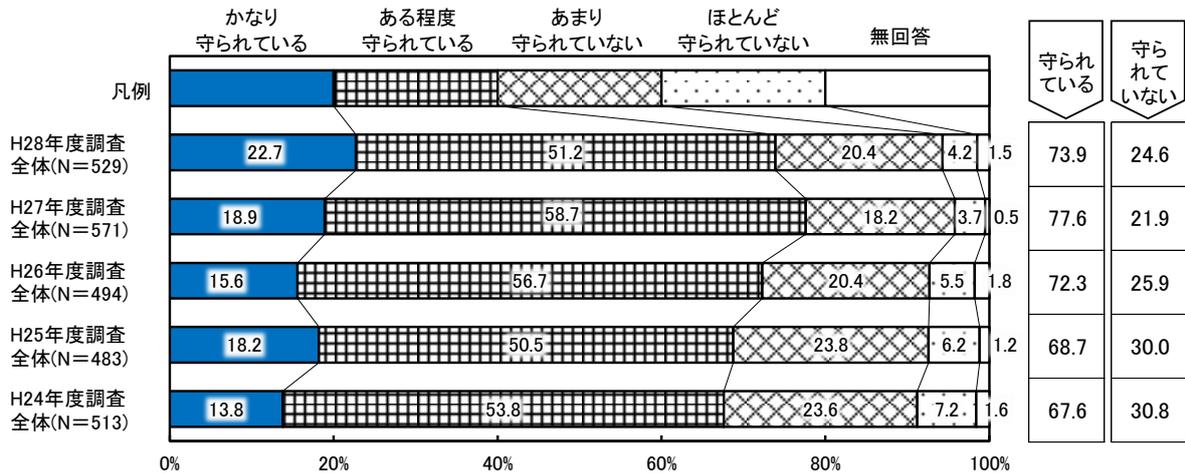
過去の調査結果と比べると、『守られている』は前回(77.6%)から今回(73.9%)へと3.7ポイント減少している。

性別にみると、『守られている』は男女ともに7割程度で、大きな差はみられない。

年代別にみると、『守られている』が最も高いのは60歳代(79.8%)、一方、『守られていない』が最も高いのは30歳代(33.3%)となっている。

小学校区別にみると、『守られている』が最も高いのは太宰府東小学校区(80.7%)、一方、『守られていない』が最も高いのは太宰府小学校区(31.4%)となっている。

問 34. あなたがお住まいの地域では環境マナー(ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼ひ方、雑草などあき地の管理、近隣騒音など)が守られていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	かなり守られている (%)	ある程度守られている (%)	あまり守られていない (%)	ほとんど守られていない (%)	無回答 (%)	守られている (%)	守られていない (%)
全体		529	22.7	51.2	20.4	4.2	1.5	73.9	24.6
性別	男性	234	24.4	48.3	19.7	6.0	1.7	72.7	25.7
	女性	288	20.5	53.8	21.5	2.8	1.4	74.3	24.3
	無回答	7	57.1	42.9	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	25.0	50.0	20.8	-	4.2	75.0	20.8
	30歳代	69	15.9	47.8	26.1	7.2	2.9	63.7	33.3
	40歳代	86	22.1	53.5	18.6	4.7	1.2	75.6	23.3
	50歳代	83	14.5	51.8	27.7	4.8	1.2	66.3	32.5
	60歳代	148	26.4	53.4	17.6	2.7	-	79.8	20.3
	70歳以上	119	27.7	48.7	16.8	4.2	2.5	76.4	21.0
小学校区別	太宰府小学校区	86	16.3	51.2	25.6	5.8	1.2	67.5	31.4
	太宰府東小学校区	52	26.9	53.8	11.5	7.7	-	80.7	19.2
	太宰府南小学校区	59	33.9	44.1	16.9	3.4	1.7	78.0	20.3
	水城小学校区	73	20.5	50.7	23.3	2.7	2.7	71.2	26.0
	水城西小学校区	59	27.1	52.5	13.6	6.8	-	79.6	20.4
	太宰府西小学校区	96	26.0	52.1	18.8	1.0	2.1	78.1	19.8
	国分小学校区	74	16.2	54.1	24.3	4.1	1.4	70.3	28.4
	わからない	27	7.4	51.9	33.3	3.7	3.7	59.3	37.0
	無回答	3	66.7	33.3	-	-	-	100.0	-

(3) 地域の美化運動への参加状況 (問 35)

●地域の清掃活動に『参加している派』は75.9%で、年齢が上がるほど参加率が高い。

地域一斉の清掃活動への参加について、『参加している派』（「いつも参加している」(56.1%)と「たまに参加している」(19.8%)の合計)は75.9%、一方、「参加していない」は19.8%で、『参加している派』が7割を超えて高くなっている。

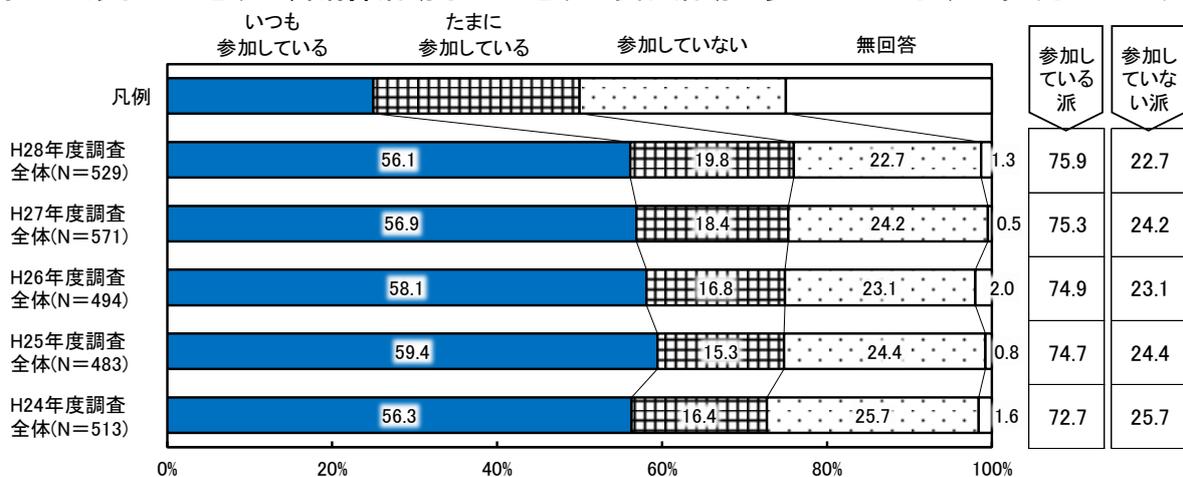
過去の調査結果で比べると、『参加している派』は増加傾向となっている。

性別にみると、『参加している派』は女性(78.5%)が男性(73.1%)より高くなっている。

年代別にみると、年齢が高い層で『参加している派』の割合が高く、50歳以上は参加率が8割を超えている。参考までに、20歳代は『参加している派』が25.0%で最も低い。

小学校区別にみると、『参加している派』が最も高いのは国分小学校区(86.5%)、一方、『参加していない派』が最も高いのは水城小学校区(28.8%)となっている。

問 35. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)



		標本数	いつも参加している	たまに参加している	参加していない	無回答	参加している派	参加していない派
全体		529	56.1	19.8	22.7	1.3	75.9	22.7
性別	男性	234	51.7	21.4	25.2	1.7	73.1	25.2
	女性	288	60.4	18.1	20.5	1.0	78.5	20.5
	無回答	7	28.6	42.9	28.6	-	71.5	28.6
年代別	20歳代	24	8.3	16.7	70.8	4.2	25.0	70.8
	30歳代	69	29.0	17.4	50.7	2.9	46.4	50.7
	40歳代	86	40.7	26.7	31.4	1.2	67.4	31.4
	50歳代	83	51.8	28.9	18.1	1.2	80.7	18.1
	60歳代	148	70.9	17.6	10.8	0.7	88.5	10.8
	70歳以上	119	77.3	13.4	8.4	0.8	90.7	8.4
小学校区別	太宰府小学校区	86	55.8	20.9	22.1	1.2	76.7	22.1
	太宰府東小学校区	52	59.6	15.4	25.0	-	75.0	25.0
	太宰府南小学校区	59	64.4	20.3	15.3	-	84.7	15.3
	水城小学校区	73	42.5	26.0	28.8	2.7	68.5	28.8
	水城西小学校区	59	54.2	23.7	20.3	1.7	77.9	20.3
	太宰府西小学校区	96	62.5	17.7	18.8	1.0	80.2	18.8
	国分小学校区	74	68.9	17.6	12.2	1.4	86.5	12.2
	わからない	27	18.5	11.1	66.7	3.7	29.6	66.7
無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	66.6	33.3	

14. 自然共生社会の構築

(1) 市内の自然の豊かさについて (問 36)

●自然の豊かさについて『肯定派』は90.1%、『否定派』は9.3%となっている。

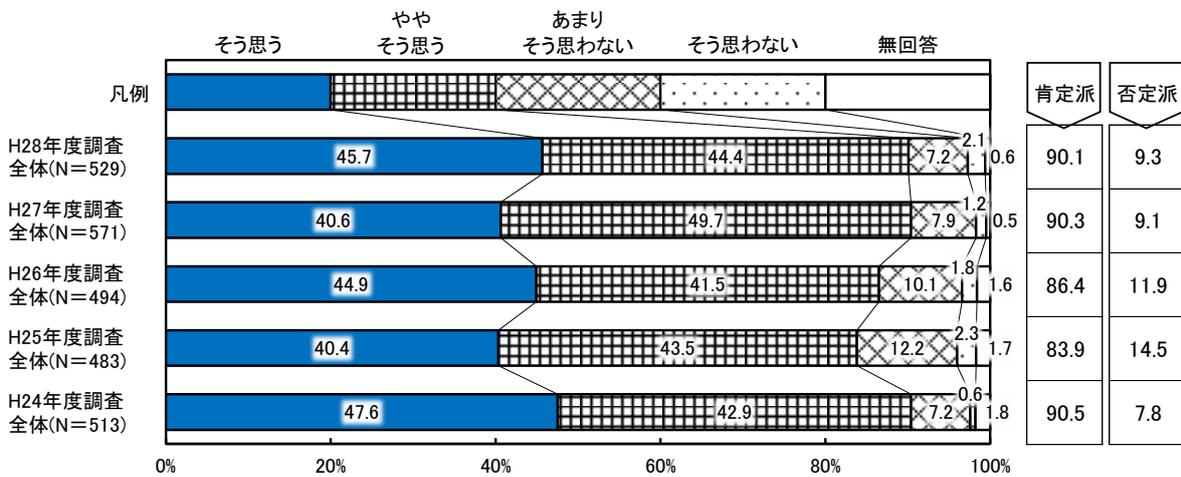
太宰府市内の自然は豊かであるかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(45.7%)と「ややそう思う」(44.4%)の合計)は90.1%、一方、『否定派』(「そう思わない」(2.1%)と「あまりそう思わない」(7.2%)の合計)は9.3%で、『肯定派』が9割を超えて高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査(90.3%)から0.2ポイント減少している。性別にみると、『肯定派』は女性(91.4%)の方が男性(88.5%)よりも高くなっている。

年代別にみると、いずれも『肯定派』は8割を超え、40～50歳代、70歳以上では9割を超えている。

小学校区別にみると、いずれも『肯定派』が8割を超えている。

問 36. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う (%)	ややそう思う (%)	あまりそう思わない (%)	そう思わない (%)	無回答 (%)	肯定派 (%)	否定派 (%)
全体		529	45.7	44.4	7.2	2.1	0.6	90.1	9.3
性別	男性	234	43.6	44.9	9.0	2.1	0.4	88.5	11.1
	女性	288	47.6	43.8	5.9	2.1	0.7	91.4	8.0
	無回答	7	42.9	57.1	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	33.3	54.2	8.3	4.2	-	87.5	12.5
	30歳代	69	47.8	40.6	7.2	2.9	1.4	88.4	10.1
	40歳代	86	45.3	47.7	4.7	2.3	-	93.0	7.0
	50歳代	83	55.4	34.9	8.4	1.2	-	90.3	9.6
	60歳代	148	43.9	45.9	7.4	1.4	1.4	89.8	8.8
	70歳以上	119	42.9	47.1	7.6	2.5	-	90.0	10.1
小学校区別	太宰府小学校区	86	57.0	34.9	8.1	-	-	91.9	8.1
	太宰府東小学校区	52	44.2	42.3	11.5	-	1.9	86.5	11.5
	太宰府南小学校区	59	37.3	47.5	13.6	1.7	-	84.8	15.3
	水城小学校区	73	60.3	31.5	4.1	2.7	1.4	91.8	6.8
	水城西小学校区	59	39.0	55.9	1.7	3.4	-	94.9	5.1
	太宰府西小学校区	96	38.5	50.0	8.3	2.1	1.0	88.5	10.4
	国分小学校区	74	43.2	48.6	4.1	4.1	-	91.8	8.2
	わからない	27	33.3	55.6	7.4	3.7	-	88.9	11.1
	無回答	3	100.0	-	-	-	-	100.0	-

(2) 野鳥や昆虫、水辺の生き物等とふれあう場所について (問 37)

●市内で野鳥や昆虫などを「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」は 47.3%となっている。

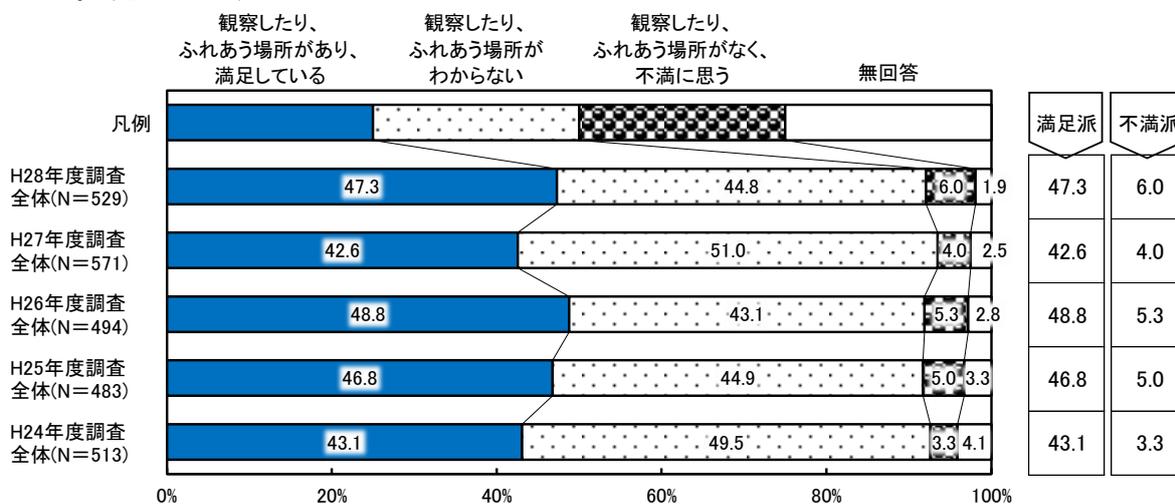
太宰府市内で野鳥や昆虫、水辺の生き物等について『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）の割合は 47.3%となっている。なお、『不満派』（「観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う」）は 6.0%となっている。

性別にみると、『満足派』は男性（49.1%）の方が女性（45.1%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）は 40歳代（52.3%）で5割を超えて高くなっている

小学校区別にみると、『満足派』（「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」）が最も高いのは水城小学校区（56.2%）となっている。

問 37. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。(○は1つ)



		標本数	観察したり、ふれあう場所があり、満足している (%)	観察したり、ふれあう場所がわからない (%)	観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う (%)	無回答 (%)	満足派 (%)	不満派 (%)
全体		529	47.3	44.8	6.0	1.9	47.3	6.0
性別	男性	234	49.1	42.3	6.4	2.1	49.1	6.4
	女性	288	45.1	47.2	5.9	1.7	45.1	5.9
	無回答	7	71.4	28.6	-	-	71.4	-
年代別	20歳代	24	29.2	66.7	4.2	-	29.2	4.2
	30歳代	69	44.9	47.8	5.8	1.4	44.9	5.8
	40歳代	86	52.3	37.2	7.0	3.5	52.3	7.0
	50歳代	83	45.8	48.2	4.8	1.2	45.8	4.8
	60歳代	148	49.3	43.2	5.4	2.0	49.3	5.4
	70歳以上	119	47.1	43.7	7.6	1.7	47.1	7.6
小学校区別	太宰府小学校区	86	55.8	38.4	4.7	1.2	55.8	4.7
	太宰府東小学校区	52	42.3	50.0	5.8	1.9	42.3	5.8
	太宰府南小学校区	59	47.5	39.0	11.9	1.7	47.5	11.9
	水城小学校区	73	56.2	34.2	5.5	4.1	56.2	5.5
	水城西小学校区	59	44.1	50.8	5.1	-	44.1	5.1
	太宰府西小学校区	96	40.6	50.0	6.3	3.1	40.6	6.3
	国分小学校区	74	51.4	43.2	5.4	-	51.4	5.4
	わからない	27	25.9	66.7	3.7	3.7	25.9	3.7
	無回答	3	33.3	66.7	-	-	33.3	-

(3) 庭やベランダ、屋上の緑化の取り組み状況（問 38）

●庭やベランダ、屋上の緑化の取り組み状況について「取り組んでいる」は71.3%で、「取り組んでいない」は28.2%となっている。

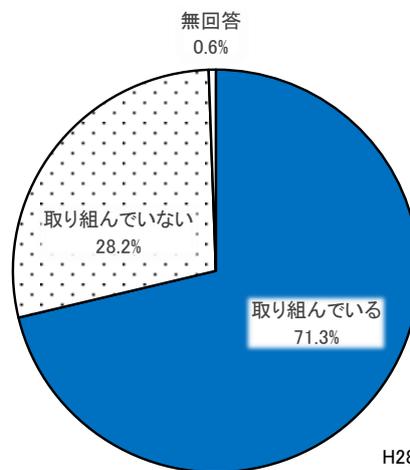
庭やベランダ、屋上の緑化の取り組み状況についてみると、「取り組んでいる」（71.3%）の方が「取り組んでいない」（28.2%）人よりも高くなっている。

性別にみると、「取り組んでいる」は男性（69.7%）より女性（72.2%）の方が高くなっている。

年代別にみると、「取り組んでいる」は年代があがるにつれ、高くなっている。

小学校区別にみると、「取り組んでいる」が最も高いのは太宰府南小学校区（83.1%）となっている。

問 38. あなたは、庭やベランダ、屋上などに花や草木を植えるなど緑化に取り組んでいますか。
（○は1つ）



H28年度調査全体(N=529)

		標本数	で取 いり る組 ん	で取 いり な組 いん	無 回 答
全 体		529	377	149	3
		100.0	71.3	28.2	0.6
性 別	男 性	234	69.7	29.5	0.9
	女 性	288	72.2	27.4	0.3
	無回答	7	85.7	14.3	-
年 代 別	20歳代	24	37.5	62.5	-
	30歳代	69	47.8	50.7	1.4
	40歳代	86	65.1	34.9	-
	50歳代	83	65.1	33.7	1.2
	60歳代	148	80.4	18.9	0.7
	70歳以上	119	89.1	10.9	-
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	86	75.6	23.3	1.2
	太宰府東小学校区	52	78.8	21.2	-
	太宰府南小学校区	59	83.1	16.9	-
	水城小学校区	73	61.6	37.0	1.4
	水城西小学校区	59	62.7	37.3	-
	太宰府西小学校区	96	71.9	27.1	1.0
	国分小学校区	74	78.4	21.6	-
	わからない	27	40.7	59.3	-
	無回答	3	66.7	33.3	-

(4) 地域の緑化活動への参加状況 (問 39)

●地域の緑化活動の参加状況について『参加している派』は 13.3%で、『参加していない派』(85.8%)の方が多い。

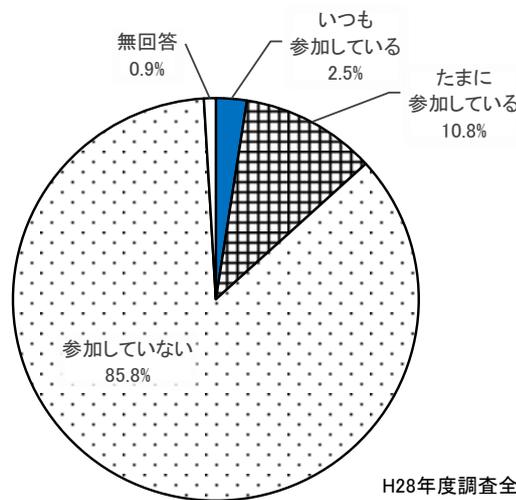
地域の緑化活動の参加状況についてみると、『参加している派』(「いつも参加している」(2.5%)と「たまに参加している」(10.8%)の合計)は 13.3%、一方『参加していない派』は 85.8%で『参加していない派』が 8割以上を占めて高くなっている。

性別にみると、『参加していない派』は男性(83.3%)より女性(87.8%)の方が高くなっている。

年代別にみると、『参加している派』が最も高いのは 70歳以上(26.1%)となっている。

小学校区別にみると、『参加している派』が最も高いのは太宰府南小学校区、国分小学校区(ともに 20.3%)となっている。次いで、太宰府小学校区(16.3%)、太宰府西小学校区(15.6%)の順となっている。

問 39. あなたは、花いっぱい運動など地域の緑化活動に参加していますか。(○は1つ)



H28年度調査全体(N=529)
【参加している派】 13.3%
【参加していない派】 85.8%

		標本数	いつも参加している (%)	たまに参加している (%)	不参加している (%)	無回答 (%)	参加している派 (%)	不参加している派 (%)
全体		529	13.3	10.8	85.8	0.9	13.3	85.8
性別	男性	234	3.4	12.0	83.3	1.3	15.4	83.3
	女性	288	1.7	9.7	87.8	0.7	11.4	87.8
	無回答	7	-	14.3	85.7	-	14.3	85.7
年代別	20歳代	24	-	-	100.0	-	-	100.0
	30歳代	69	-	1.4	97.1	1.4	1.4	97.1
	40歳代	86	2.3	12.8	84.9	-	15.1	84.9
	50歳代	83	2.4	7.2	88.0	2.4	9.6	88.0
	60歳代	148	1.4	10.1	87.2	1.4	11.5	87.2
	70歳以上	119	5.9	20.2	73.9	-	26.1	73.9
小学校区別	太宰府小学校区	86	1.2	15.1	81.4	2.3	16.3	81.4
	太宰府東小学校区	52	1.9	1.9	96.2	-	3.8	96.2
	太宰府南小学校区	59	3.4	16.9	79.7	-	20.3	79.7
	水城小学校区	73	-	8.2	90.4	1.4	8.2	90.4
	水城西小学校区	59	-	10.2	89.8	-	10.2	89.8
	太宰府西小学校区	96	5.2	10.4	83.3	1.0	15.6	83.3
	国分小学校区	74	5.4	14.9	78.4	1.4	20.3	78.4
	わからない	27	-	-	100.0	-	-	100.0
	無回答	3	-	-	100.0	-	-	100.0

15. 循環型社会の構築

(1) 生ごみ堆肥化の取り組み状況 (問 40)

●生ごみ堆肥化の取り組みについて『実践派』は15.4%で、『非実践派』(84.1%)の方が多い。

日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいるかについて、『実践派』(「取り組んでいる」(7.6%)と「ときどき取り組んでいる」(7.8%)の合計)は15.4%、一方、『非実践派』(「取り組んでいない」(73.5%)と「あまり取り組んでいない」(10.6%)の合計)は84.1%で、『非実践派』が8割以上を占めて高くなっている。

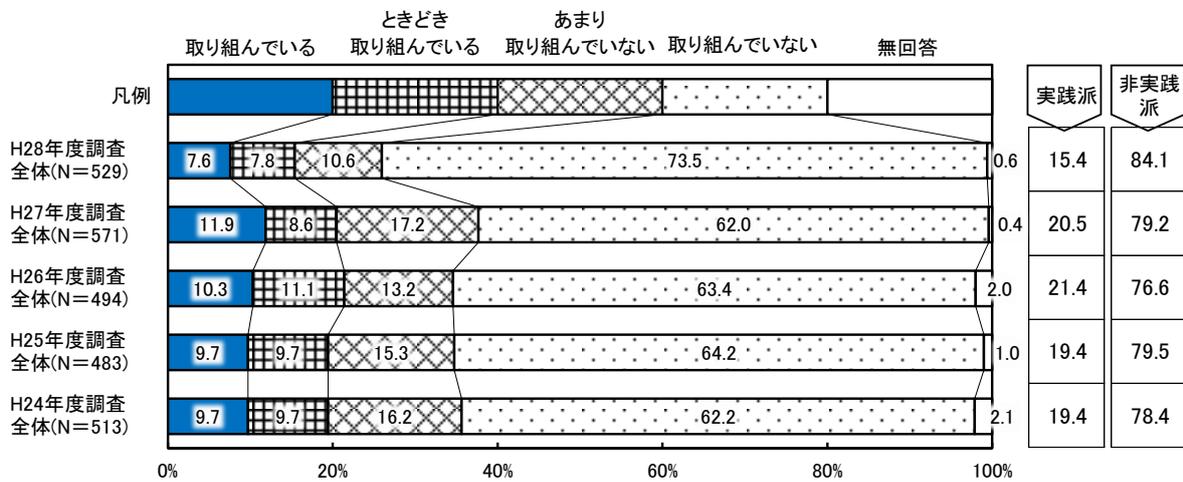
過去の調査結果と比べると、『実践派』は前回調査より5.1ポイント減少している。

性別にみると、『実践派』は女性(13.5%)より男性(17.5%)の方が高くなっている。

年代別にみると、いずれも『非実践派』が7割を超えている。なお、『実践派』が最も高いのは70歳以上(26.8%)、次いで60歳代(15.5%)となっている。

小学校区別にみると、『実践派』が最も高いのは国分小学校区で25.7%を占めている。

問 40. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいますか。(○は1つ)



		標本数	で取 いり る組 ん	で取 と いり き る組 ど んき	いりあ りな 組ま いん り取	で取 いり な組 いん	無 回 答	実 践 派	非 実 践 派
全体		529 100.0	40 7.6	41 7.8	56 10.6	389 73.5	3 0.6	81 15.4	445 84.1
性別	男性	234	9.8	7.7	11.1	70.9	0.4	17.5	82.0
	女性	288	5.9	7.6	9.4	76.4	0.7	13.5	85.8
	無回答	7	-	14.3	42.9	42.9	-	14.3	85.8
年代別	20歳代	24	-	-	12.5	87.5	-	-	100.0
	30歳代	69	2.9	7.2	4.3	84.1	1.4	10.1	88.4
	40歳代	86	7.0	2.3	7.0	83.7	-	9.3	90.7
	50歳代	83	6.0	7.2	8.4	78.3	-	13.2	86.7
	60歳代	148	7.4	8.1	12.2	71.6	0.7	15.5	83.8
	70歳以上	119	13.4	13.4	16.0	56.3	0.8	26.8	72.3
小学校区別	太宰府小学校区	86	5.8	4.7	7.0	81.4	1.2	10.5	88.4
	太宰府東小学校区	52	5.8	5.8	19.2	69.2	-	11.6	88.4
	太宰府南小学校区	59	10.2	11.9	13.6	64.4	-	22.1	78.0
	水城小学校区	73	8.2	4.1	2.7	83.6	1.4	12.3	86.3
	水城西小学校区	59	6.8	10.2	6.8	76.3	-	17.0	83.1
	太宰府西小学校区	96	8.3	7.3	13.5	69.8	1.0	15.6	83.3
	国分小学校区	74	10.8	14.9	14.9	59.5	-	25.7	74.4
	わからない	27	-	-	7.4	92.6	-	-	100.0
	無回答	3	-	-	-	100.0	-	-	100.0

(2) 不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況（問 41）

●不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況について『利用している派』は89.8%、『利用していない派』は9.6%となっている。

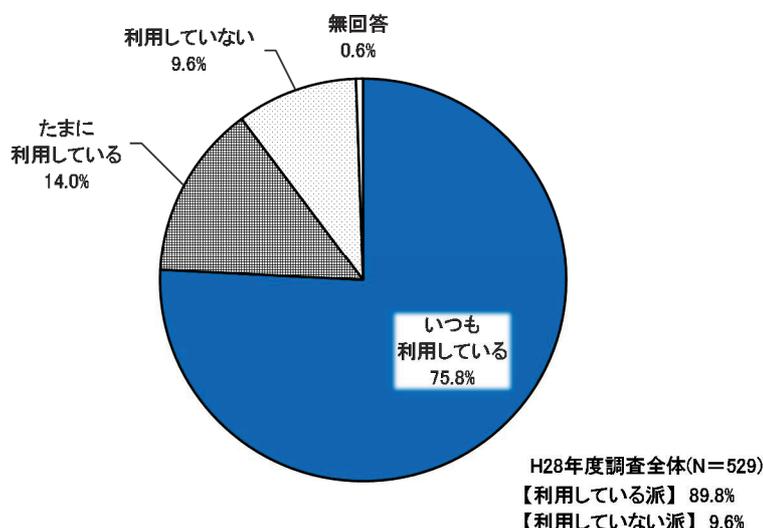
不要な紙類及び古布の資源回収の利用状況についてみると、『利用している派』（「いつも利用している」（75.8%）と「たまに利用している」（14.0%）の合計）は89.8%、一方『利用していない派』は9.6%で『利用している派』が約9割を占めて高くなっている。

性別にみると、『利用している派』は男性（88.0%）より女性（90.9%）の方が高くなっている。

年代別にみると、『利用している派』が最も高いのは50歳代（95.2%）となっている。

小学校区別にみると、『利用している派』が最も高いのは水城西小学校区（94.9%）となっている。次いで、国分小学校区（94.6%）、太宰府南小学校区（93.2%）の順となっている。

問 41. あなたは、不要な紙類（新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール）及び古布の資源回収を利用していますか。（○は1つ）



		標本数	いつも利用している	たまに利用している	利用していない	無回答	いつも利用している派	利用していない派
全体		529	401	74	51	3	75.8	9.6
性別	男性	234	73.9	14.1	11.5	0.4	88.0	11.5
	女性	288	77.4	13.5	8.3	0.7	90.9	8.3
	無回答	7	71.4	28.6	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	41.7	25.0	33.3	-	66.7	33.3
	30歳代	69	58.0	18.8	21.7	1.4	76.8	21.7
	40歳代	86	70.9	22.1	7.0	-	93.0	7.0
	50歳代	83	81.9	13.3	4.8	-	95.2	4.8
	60歳代	148	81.8	10.1	7.4	0.7	91.9	7.4
	70歳以上	119	84.9	8.4	5.9	0.8	93.3	5.9
小学校区別	太宰府小学校区	86	76.7	10.5	12.8	-	87.2	12.8
	太宰府東小学校区	52	78.8	13.5	7.7	-	92.3	7.7
	太宰府南小学校区	59	84.7	8.5	6.8	-	93.2	6.8
	水城西小学校区	73	68.5	16.4	13.7	1.4	84.9	13.7
	水城西小学校区	59	74.6	20.3	5.1	-	94.9	5.1
	太宰府西小学校区	96	76.0	15.6	7.3	1.0	91.6	7.3
	国分小学校区	74	83.8	10.8	4.1	1.4	94.6	4.1
	わからない	27	44.4	22.2	33.3	-	66.6	33.3
無回答	3	100.0	-	-	-	100.0	-	

16. 低炭素社会の構築（問 42）

●省エネルギー・省資源の活動について『実践派』は86.4%、『非実践派』は13.2%となっている。

節電や節水、エコバックや簡易包装を日頃からこころがけているかについて、『実践派』（「行っている」（38.4%）と「ある程度行っている」（48.0%）の合計）は86.4%、一方、『非実践派』（「ほとんど行っていない」（4.9%）と「あまり行っていない」（8.3%）の合計）は13.2%で、『実践派』が8割を超えて高くなっている。

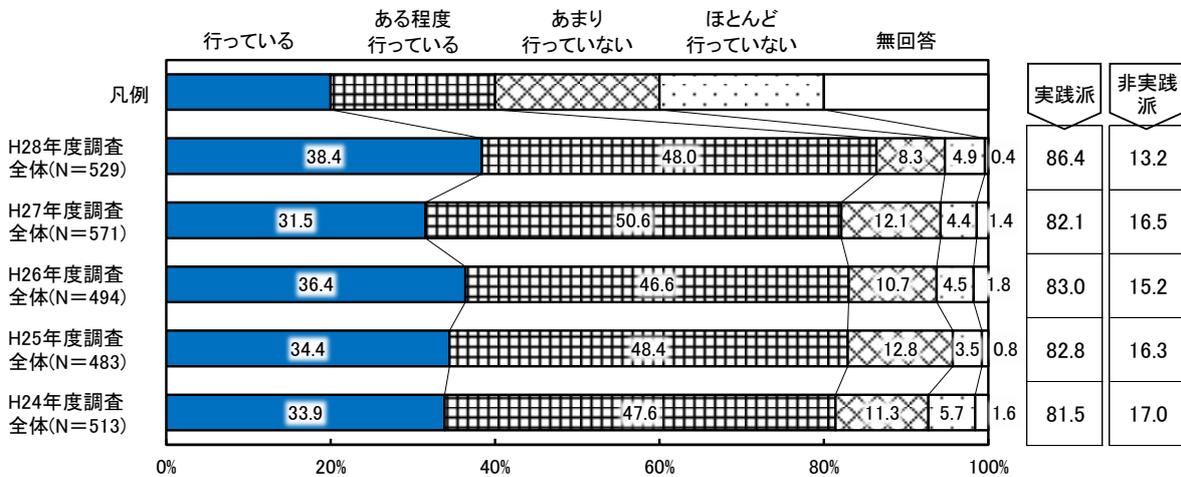
過去の調査結果と比べると、『実践派』が8割を超える傾向は変わらない。

性別にみると、『実践派』は女性（90.6%）の方が男性（80.8%）よりも高くなっている。

年代別にみると、40歳代は『実践派』（91.9%）が9割を超えて最も高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも『実践派』が8割を超えている。

問 42. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。（○は1つ）



		標本数	行っている	ある程度行っている	あまり行っていない	ほとんど行っていない	無回答	実践派	非実践派
全体		529	203	254	44	26	2	457	70
性別	男性	234	35.9	44.9	12.4	6.4	0.4	80.8	18.8
	女性	288	39.6	51.0	5.2	3.8	0.3	90.6	9.0
	無回答	7	71.4	28.6	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	25.0	45.8	12.5	16.7	-	70.8	29.2
	30歳代	69	27.5	47.8	15.9	7.2	1.4	75.3	23.1
	40歳代	86	38.4	53.5	5.8	2.3	-	91.9	8.1
	50歳代	83	44.6	41.0	9.6	4.8	-	85.6	14.4
	60歳代	148	37.2	51.4	8.1	2.7	0.7	88.6	10.8
	70歳以上	119	44.5	45.4	4.2	5.9	-	89.9	10.1
小学校区別	太宰府小学校区	86	37.2	46.5	12.8	3.5	-	83.7	16.3
	太宰府東小学校区	52	42.3	38.5	15.4	3.8	-	80.8	19.2
	太宰府南小学校区	59	32.2	57.6	6.8	3.4	-	89.8	10.2
	水城小学校区	73	35.6	47.9	9.6	5.5	1.4	83.5	15.1
	水城西小学校区	59	33.9	55.9	8.5	1.7	-	89.8	10.2
	太宰府西小学校区	96	36.5	54.2	3.1	5.2	1.0	90.7	8.3
	国分小学校区	74	51.4	40.5	4.1	4.1	-	91.9	8.2
	わからない	27	33.3	37.0	11.1	18.5	-	70.3	29.6
無回答	3	66.7	-	-	33.3	-	66.7	33.3	

17. 環境教育・学習の推進（問43）

●環境に関する学習会や講習会に参加したことがある人は16.4%となっている。

環境に関する学習会や講習会への参加状況について、『参加率』（「年に2回以上参加している」（3.0%）と「年に1回程度は参加した」（13.4%）の合計）は16.4%、一方、「参加したことはない」は82.6%で、8割を超えている。

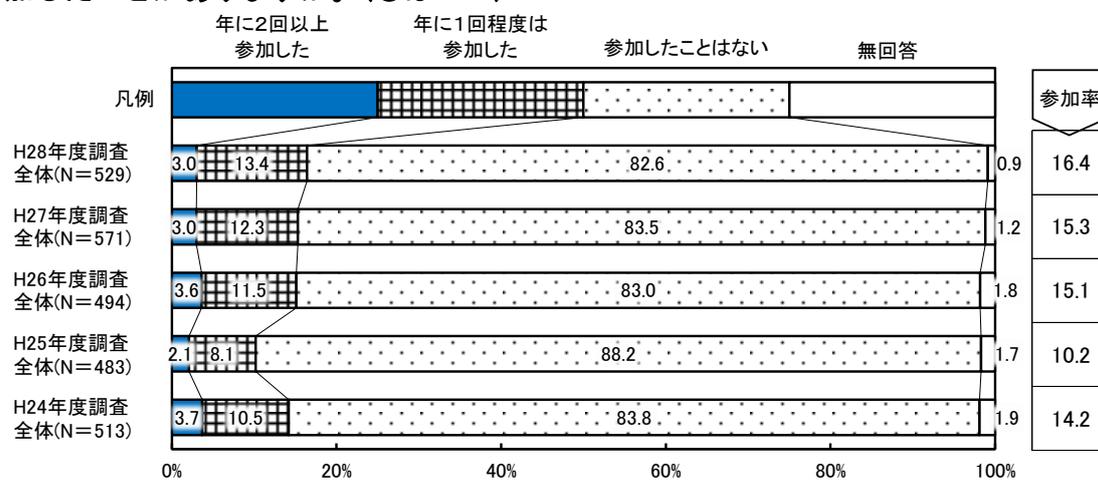
過去の調査結果と比べると、『参加率』は1割台で推移しているが、今回は前回に比べて1.1ポイント増加している。

性別にみると、『参加率』は男性が13.6%、女性が18.4%となっている。

年代別にみると、『参加率』は70歳以上（21.0%）が2割を超えて最も高くなっている。

小学校区別にみると、『参加率』が最も高いのは国分小学校区（21.7%）、一方、最も低いのは太宰府東小学校区（11.5%）となっている。

問43. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント（環境フェスタ等）に参加したことがありますか。（○は1つ）



		標本数	上年参加2回以上	今年参加1回以上	参加したことはない	無回答	参加率
全体		529	16	71	437	5	87
		100.0	3.0	13.4	82.6	0.9	16.4
性別	男性	234	2.1	11.5	84.6	1.7	13.6
	女性	288	3.5	14.9	81.3	0.3	18.4
	無回答	7	14.3	14.3	71.4	-	28.6
年代別	20歳代	24	-	12.5	87.5	-	12.5
	30歳代	69	-	11.6	87.0	1.4	11.6
	40歳代	86	1.2	16.3	82.6	-	17.5
	50歳代	83	2.4	12.0	83.1	2.4	14.4
	60歳代	148	4.1	12.2	83.1	0.7	16.3
	70歳以上	119	5.9	15.1	78.2	0.8	21.0
小学校区別	太宰府小学校区	86	3.5	17.4	79.1	-	20.9
	太宰府東小学校区	52	1.9	9.6	88.5	-	11.5
	太宰府南小学校区	59	3.4	16.9	79.7	-	20.3
	水城小学校区	73	4.1	12.3	82.2	1.4	16.4
	水城西小学校区	59	1.7	11.9	86.4	-	13.6
	太宰府西小学校区	96	5.2	8.3	85.4	1.0	13.5
	国分小学校区	74	1.4	20.3	75.7	2.7	21.7
	わからない	27	-	7.4	88.9	3.7	7.4
	無回答	3	-	-	100.0	-	-

18. 未来に伝える景観づくり

(1) 市内の自然の美しさに対する評価 (問 44)

●市内の自然が美しいと感じている人は 89.4%となっている。

市内の自然は美しいと思うかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(28.5%)と「どちらかといえばそう思う」(60.9%)の合計)は89.4%、一方、『否定派』(「そう思わない」(3.4%)と「どちらかといえばそう思わない」(6.4%)の合計)は9.8%で、『肯定派』が9割近くを占めて高くなっている。

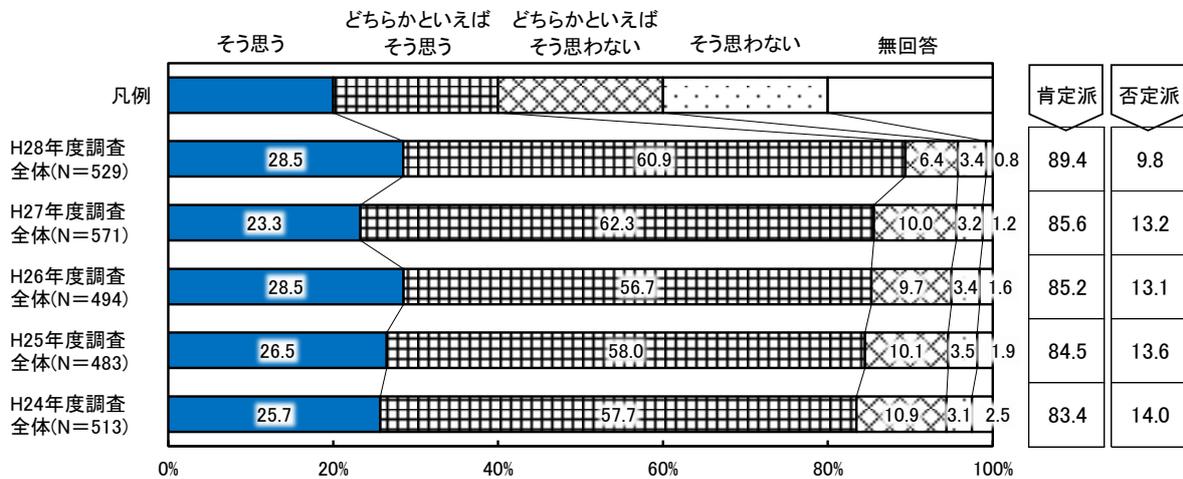
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は今回が最も高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は女性(91.4%)の方が男性(86.8%)よりも高くなっている。

年代別にみると、いずれも『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、いずれの小学校区も概ね8~9割あり、肯定派となっている。なお、『肯定派』が最も高いのは水城西小学校区(94.9%)となっている。

問 44. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(○は1つ)



	標 本 数	そ う 思 う	思 い ど う え ち ば ら そ か う と	思 い ど わ え ち な ば ら い そ か う と	い そ う 思 わ な	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体	529	151	322	34	18	4	473	52
	100.0	28.5	60.9	6.4	3.4	0.8	89.4	9.8
性別								
男 性	234	26.1	60.7	7.7	4.7	0.9	86.8	12.4
女 性	288	30.6	60.8	5.6	2.4	0.7	91.4	8.0
無回答	7	28.6	71.4	-	-	-	100.0	-
年代別								
20歳代	24	29.2	58.3	8.3	4.2	-	87.5	12.5
30歳代	69	31.9	55.1	4.3	7.2	1.4	87.0	11.5
40歳代	86	29.1	62.8	5.8	2.3	-	91.9	8.1
50歳代	83	37.3	55.4	6.0	1.2	-	92.7	7.2
60歳代	148	21.6	64.9	8.8	3.4	1.4	86.5	12.2
70歳以上	119	28.6	62.2	5.0	3.4	0.8	90.8	8.4
小学校区別								
太宰府小学校区	86	29.1	59.3	7.0	4.7	-	88.4	11.7
太宰府東小学校区	52	36.5	51.9	9.6	-	1.9	88.4	9.6
太宰府南小学校区	59	28.8	54.2	11.9	5.1	-	83.0	17.0
水城小学校区	73	39.7	52.1	4.1	2.7	1.4	91.8	6.8
水城西小学校区	59	27.1	67.8	3.4	1.7	-	94.9	5.1
太宰府西小学校区	96	16.7	71.9	8.3	2.1	1.0	88.6	10.4
国分小学校区	74	28.4	66.2	-	5.4	-	94.6	5.4
わからない	27	18.5	59.3	11.1	7.4	3.7	77.8	18.5
無回答	3	100.0	-	-	-	-	100.0	-

(2) 市内の歴史的景観の美しさに対する評価 (問 45)

●歴史的な景観が美しいと感じている人は92.8%となっている。

市内の歴史的な景観は美しいと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(44.8%)と「どちらかといえばそう思う」(48.0%)の合計)は92.8%、一方、『否定派』(「そう思わない」(1.9%)と「どちらかといえばそう思わない」(4.7%)の合計)は6.6%で、『肯定派』が9割を占めて高くなっている。

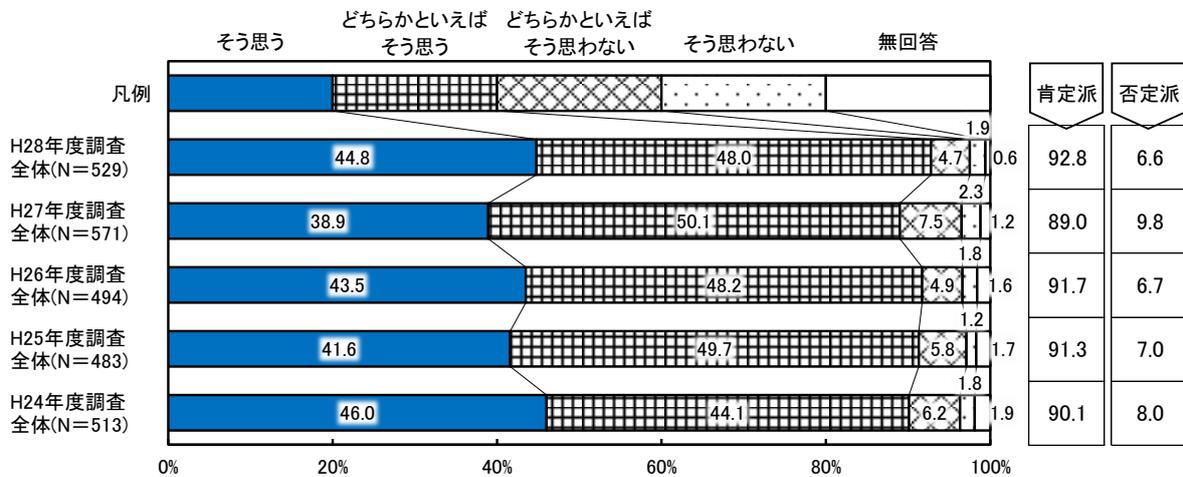
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約9割を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、女性(94.8%)の方が男性(90.2%)よりも高くなっている。

年代別にみると、20歳代(87.5%)を除き、いずれも『肯定派』が9割以上を占めている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区を除き、いずれも『肯定派』が9割以上を占めている。

問 45. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	237	254	25	10	3	491	35
		100.0	44.8	48.0	4.7	1.9	0.6	92.8	6.6
性別	男性	234	48.3	41.9	6.4	2.6	0.9	90.2	9.0
	女性	288	42.4	52.4	3.5	1.4	0.3	94.8	4.9
	無回答	7	28.6	71.4	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	54.2	33.3	8.3	4.2	-	87.5	12.5
	30歳代	69	46.4	44.9	2.9	4.3	1.4	91.3	7.2
	40歳代	86	44.2	48.8	4.7	2.3	-	93.0	7.0
	50歳代	83	45.8	48.2	4.8	1.2	-	94.0	6.0
	60歳代	148	44.6	47.3	6.1	1.4	0.7	91.9	7.5
	70歳以上	119	42.0	52.9	3.4	0.8	0.8	94.9	4.2
小学校区別	太宰府小学校区	86	47.7	44.2	5.8	2.3	-	91.9	8.1
	太宰府東小学校区	52	55.8	40.4	3.8	-	-	96.2	3.8
	太宰府南小学校区	59	47.5	39.0	11.9	1.7	-	86.5	13.6
	水城小学校区	73	49.3	43.8	2.7	2.7	1.4	93.1	5.4
	水城西小学校区	59	47.5	49.2	3.4	-	-	96.7	3.4
	太宰府西小学校区	96	35.4	58.3	4.2	1.0	1.0	93.7	5.2
	国分小学校区	74	36.5	55.4	4.1	4.1	-	91.9	8.2
	わからない	27	44.4	48.1	-	3.7	3.7	92.5	3.7
	無回答	3	66.7	33.3	-	-	-	100.0	-

(3) 居住地区のまちなみに対する評価 (問 46)

●住んでいる地区のまちなみが良好だと思える人は84.8%となっている。

住んでいる地区のまちなみが良好だと思えるかについて、『肯定派』(「そう思う」(28.7%)と「どちらかといえばそう思う」(56.1%)の合計)は84.8%、一方、『否定派』(「そう思わない」(4.0%)と「どちらかといえばそう思わない」(10.4%)の合計)は14.4%で、『肯定派』が8割以上を占めて高くなっている。

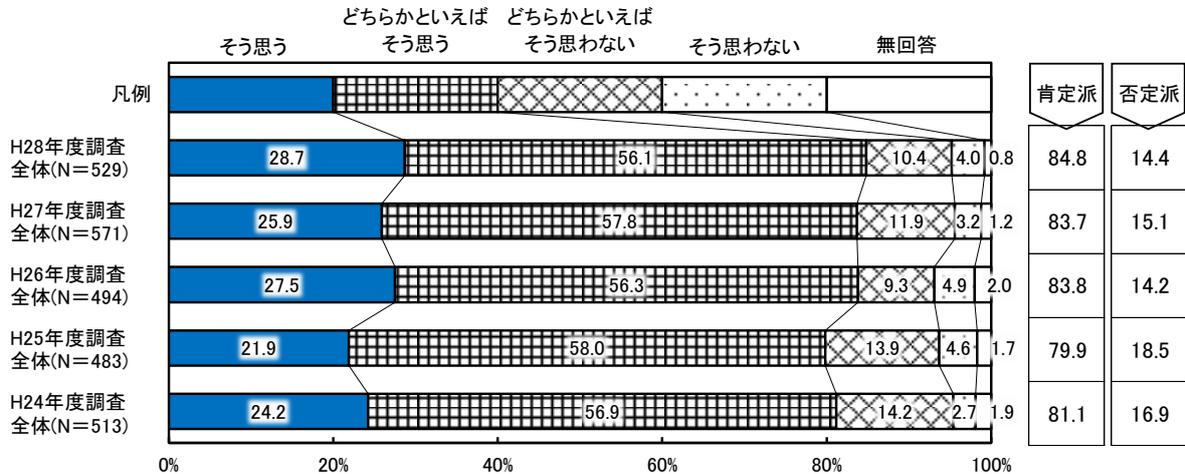
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約8割を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『肯定派』は女性(87.1%)の方が男性(81.6%)よりも高くなっている。

年代別にみると、いずれも『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区、国分小学校区を除くと、いずれも『肯定派』が8割を超えている。なお、『肯定派』が最も高いのは太宰府東小学校区(98.1%)となっている。

問 46. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえら ばそう と	思いど えらば ないそ うと	いそ う思 わな	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	152	297	55	21	4	449	76
		100.0	28.7	56.1	10.4	4.0	0.8	84.8	14.4
性別	男性	234	27.8	53.8	12.4	4.7	1.3	81.6	17.1
	女性	288	29.5	57.6	9.0	3.5	0.3	87.1	12.5
	無回答	7	28.6	71.4	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	50.0	37.5	12.5	-	-	87.5	12.5
	30歳代	69	27.5	58.0	8.7	4.3	1.4	85.5	13.0
	40歳代	86	33.7	51.2	10.5	4.7	-	84.9	15.2
	50歳代	83	30.1	53.0	8.4	8.4	-	83.1	16.8
	60歳代	148	18.9	64.9	12.2	2.7	1.4	83.8	14.9
	70歳以上	119	32.8	53.8	10.1	2.5	0.8	86.6	12.6
小学校区別	太宰府小学校区	86	25.6	54.7	14.0	5.8	-	80.3	19.8
	太宰府東小学校区	52	25.0	73.1	1.9	-	-	98.1	1.9
	太宰府南小学校区	59	28.8	50.8	15.3	5.1	-	79.6	20.4
	水城小学校区	73	35.6	49.3	9.6	4.1	1.4	84.9	13.7
	水城西小学校区	59	18.6	69.5	8.5	3.4	-	88.1	11.9
	太宰府西小学校区	96	38.5	53.1	6.3	-	2.1	91.6	6.3
	国分小学校区	74	25.7	52.7	13.5	8.1	-	78.4	21.6
	わからない	27	25.9	44.4	18.5	7.4	3.7	70.3	25.9
	無回答	3	-	100.0	-	-	-	100.0	-

19. 計画的なまちづくりの推進

(1) 住環境の快適さに対する評価 (問 47)

●都市基盤が整備され快適な住環境であると思う人は71.6%となっている。

住まい周辺の道路や公園などの都市基盤が整備され快適な住環境であるかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(22.3%)と「どちらかといえばそう思う」(49.3%)の合計)は71.6%、一方、『否定派』(「そう思わない」(7.4%)と「どちらかといえばそう思わない」(20.0%)の合計)は27.4%で、『肯定派』が約7割を占めて高くなっている。

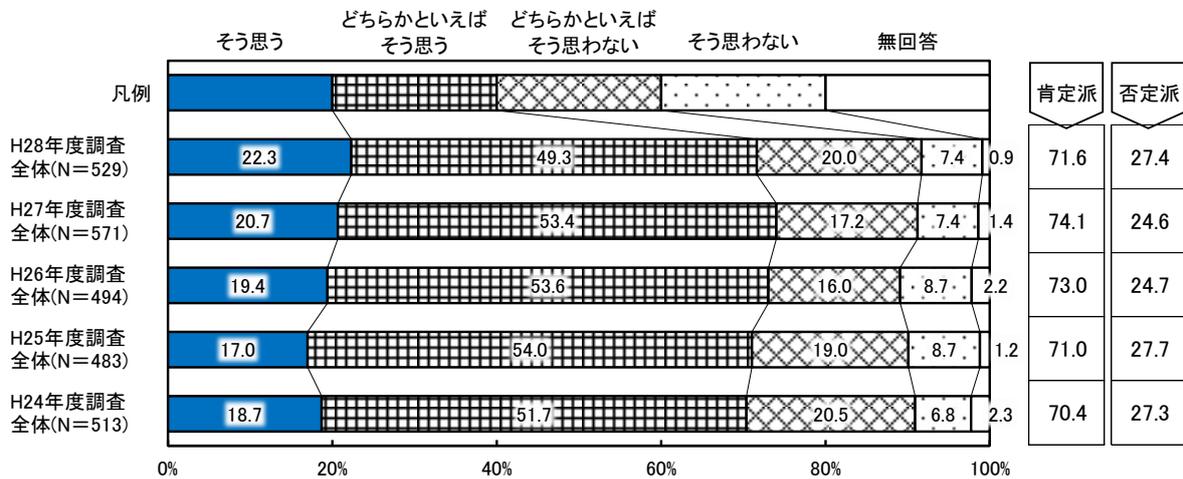
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が7割程度を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、『肯定派』は女性(72.6%)の方が男性(69.6%)よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは60歳代(73.6%)、一方、『否定派』が最も高いのは50歳代(31.3%)となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは太宰府西小学校区(88.6%)で、肯定的な「そう思う」と答えた人の割合も34.4%と、他の小学校区に比べて高くなっている。

問 47. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	思いど うえち ばら そうと	思いど わえち なばら いそと	いそ う 思わ な	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	118	261	106	39	5	379	145
		100.0	22.3	49.3	20.0	7.4	0.9	71.6	27.4
性別	男性	234	23.9	45.7	20.9	8.1	1.3	69.6	29.0
	女性	288	21.2	51.4	19.8	6.9	0.7	72.6	26.7
	無回答	7	14.3	85.7	-	-	-	100.0	-
年代別	20歳代	24	41.7	29.2	25.0	4.2	-	70.9	29.2
	30歳代	69	21.7	50.7	11.6	14.5	1.4	72.4	26.1
	40歳代	86	23.3	50.0	20.9	5.8	-	73.3	26.7
	50歳代	83	16.9	50.6	24.1	7.2	1.2	67.5	31.3
	60歳代	148	18.9	54.7	20.9	4.1	1.4	73.6	25.0
	70歳以上	119	26.1	44.5	19.3	9.2	0.8	70.6	28.5
	小学校区別	太宰府小学校区	86	10.5	52.3	25.6	10.5	1.2	62.8
	太宰府東小学校区	52	21.2	50.0	23.1	5.8	-	71.2	28.9
	太宰府南小学校区	59	32.2	33.9	27.1	6.8	-	66.1	33.9
	水城小学校区	73	23.3	50.7	16.4	8.2	1.4	74.0	24.6
	水城西小学校区	59	22.0	55.9	13.6	8.5	-	77.9	22.1
	太宰府西小学校区	96	34.4	54.2	8.3	2.1	1.0	88.6	10.4
	国分小学校区	74	13.5	50.0	27.0	8.1	1.4	63.5	35.1
	わからない	27	22.2	33.3	29.6	11.1	3.7	55.5	40.7
	無回答	3	-	66.7	-	33.3	-	66.7	33.3

(2) 商業施設等の利便性に対する評価 (問 48)

●商業施設等が周辺にあり、生活をするうえで便利と感じている人は74.1%となっている。

商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(26.1%)と「どちらかといえばそう思う」(48.0%)の合計)は74.1%、一方、『否定派』(「そう思わない」(9.5%)と「どちらかといえばそう思わない」(15.9%)の合計)は25.4%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

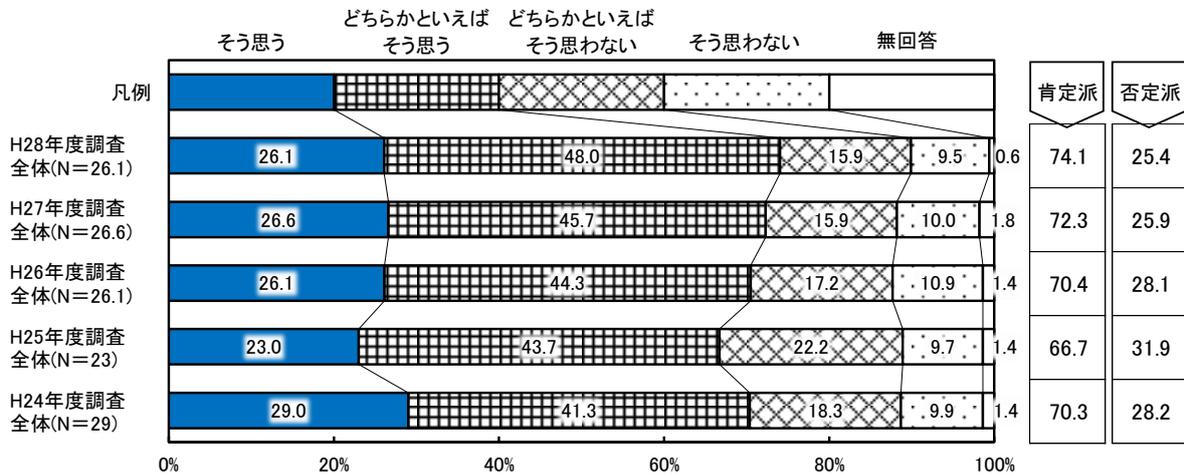
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査(72.3%)から1.8ポイント増加しており、過去最も高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(76.5%)の方が女性(72.2%)よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは40歳代(76.8%)、一方、『否定派』が最も高いのは20歳代(29.1%)となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府西小学校区(85.4%)が最も高い。一方、『否定派』が最も高いのは国分小学校区(39.2%)となっている。

問 48. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。
(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	138	254	84	50	3	392	134
性別	男性	234	26.9	49.6	15.4	7.3	0.9	76.5	22.7
	女性	288	25.3	46.9	16.0	11.5	0.3	72.2	27.5
	無回答	7	28.6	42.9	28.6	-	-	71.5	28.6
年代別	20歳代	24	45.8	25.0	20.8	8.3	-	70.8	29.1
	30歳代	69	27.5	46.4	13.0	11.6	1.4	73.9	24.6
	40歳代	86	29.1	47.7	14.0	9.3	-	76.8	23.3
	50歳代	83	21.7	53.0	14.5	10.8	-	74.7	25.3
	60歳代	148	23.0	47.3	18.2	10.8	0.7	70.3	29.0
	70歳以上	119	26.1	51.3	16.0	5.9	0.8	77.4	21.9
小学校区別	太宰府小学校区	86	18.6	46.5	20.9	14.0	-	65.1	34.9
	太宰府東小学校区	52	26.9	50.0	15.4	7.7	-	76.9	23.1
	太宰府南小学校区	59	13.6	49.2	20.3	16.9	-	62.8	37.2
	水城小学校区	73	35.6	47.9	13.7	1.4	1.4	83.5	15.1
	水城西小学校区	59	22.0	62.7	6.8	8.5	-	84.7	15.3
	太宰府西小学校区	96	42.7	42.7	10.4	3.1	1.0	85.4	13.5
	国分小学校区	74	17.6	43.2	23.0	16.2	-	60.8	39.2
	わからない	27	25.9	40.7	18.5	11.1	3.7	66.6	29.6
	無回答	3	-	100.0	-	-	-	100.0	-

(3) 近くにあると便利だと思う施設（問 48 付問 1）

問 48 付問 1. あなたの家の近くにあると便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。

家の近くにあると便利だと思う施設	合計	男性						女性						無回答
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	
【商業施設：99件】														
スーパー	39		1	1	4	7	2		4	5	3	9	3	
コンビニ	20	1	1	4	4	2	2				3	2	1	
商店	8			1		1	1					2	3	
イオン	3		1			1				1				
ディスカウントストア	2			1					1					
ハローディ	2					1							1	
ルミエール	2			1			1							
小規模の商店かスーパー	2					1						1		
薬局	2								1	1				
DVDレンタル	1									1				
イケア（家具）	1					1								
ガソリンスタンド	1						1							
コスモス薬品	1							1						
サンドラッグ	1												1	
ジョイント	1			1										
ファミリーマート	1					1								
ゆめ畑	1			1										
移動販売車	1						1							
商業施設	1									1				
商店（都府楼駅周辺）	1										1			
生花店	1									1				
生鮮食品を買える店	1										1			
大型ショッピングモール	1	1												
大型ストア	1				1									
直売所	1				1									
道の駅	1				1									
歩いて行ける店	1											1		
本屋	1									1				
【文化施設：34件】														
いきいき情報センター	6		1	1		1							1	2
体育館	6			1		2		1				2		
図書館	5			1		1			1			1	1	
コミュニティセンター	2					1				1				
プラムカルコア	2			1										1
文化ふれあい館	2	1				1								
いきいき情報センターのような習い事が出来る施設	1											1		
ふれあい館	1									1				
学習室	1		1											
子ども図書館	1						1							
子ども達が勉強できる施設	1			1										
児童館	1								1					
太宰府市民図書館	1					1								
筑紫野市民図書館	1					1								
博物館	1												1	
文化施設	1												1	
歴史研究館（親しみやすい太宰府の歴史）	1						1							

家の近くにあると便利だと思う施設	合計	男性						女性						無回答
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	
【医療施設：27件】														
病院	13	1	1	1	1	4	1				1	2	1	
総合病院	3					1						2		
内科	2			1							1			
外科	1			1										
眼科	1										1			
岩崎外科	1						1							
歯科	1										1			
耳鼻科	1										1			
整形外科	1										1			
大学病院など大きな病院	1										1			
中島医院	1										1			
動物病院	1						1							
【公園・スポーツ施設：27件】														
公園	6					2		1	2					1
スポーツジム	5					1	2					1	1	
プール	4						1					2	1	
スポーツ出来る施設	2			1				1						
歴史スポーツ公園	2							1						1
3号線高架下などのスペースにスポーツコート	1				1									
ウォーキング歩道（市内めぐりコース）	1						1							
お風呂付き健康センター	1				1									
ジム	1							1						
テニスコート	1			1										
ホリデイスポーツクラブ	1					1								
運動が出来る器具などがある公園	1										1			
梅林公園	1			1										
【公共交通関連：15件】														
駅	6		2	1	1	1					1			
J R	1			1										
スーパー福祉バス等「生活支援バス」を午前中及び夕方に巡回させる所	1						1							
スピード速度制限標識	1													1
バス停	1											1		
まほろば号のバス停	1										1			
宇美方面の路線（電車）かバス	1		1											
高速道路の高架下のトンネル	1					1								
西鉄	1			1										
駐停車禁止・徐行の標識	1													1
【金融機関等：15件】														
銀行	5					1	1		1			2		
郵便局	4			1		2						1		
A T M	2	1								1				
ポスト	2						1			1				
銀行（ゆうちょ以外）	1						1							
都市銀行のA T M施設	1						1							

家の近くにあると便利だと思う施設	合計	男性						女性						無回答
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳代以上	
【学校：13件】														
小学校	6		1	2			1		1	1				
学校	2			1								1		
中学校	2			1			1							
介護の資格を取得出来る無料の学校	1									1				
高校	1						1							
幼稚園	1						1							
【福祉関連施設：9件】														
保育園	3						1		1	1				
介護施設（グループホーム）	1					1								
公共のショートステイの施設	1						1							
高齢者向け健康（運動）施設	1												1	
地区包括センターの支所	1													1
保育所	1								1					
老人が集まって楽しめる場所	1													1
【金融機関等：5件】														
飲食店	2							1	1					
レストラン	1						1							
経費の安い喫茶店	1											1		
食堂	1						1							
【その他：14件】														
市役所	5			1							2	2		
交番	2						2							
たくさんの大きな工場	1											1		
火葬場	1									1				
市営の温泉施設	1						1							
市民農園	1											1		
就職できる会社	1											1		
低料金で取得できる施設	1									1				
夜の街灯	1													1

20. 地域交通体系の整備

(1) 市内のバスの利便性に対する評価 (問 49)

●バスの利便性について『肯定派』は45.6%、『否定派』は28.7%となっている。

市内のバスは便利だと思ふかについて、『肯定派』(「そう思う」(17.2%)と「どちらかといえばそう思う」(28.4%)の合計)は45.6%、一方、『否定派』(「そう思わない」(18.5%)と「どちらかといえばそう思わない」(10.2%)の合計)は28.7%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、「バスを利用しないのでわからない」は24.0%となっている。

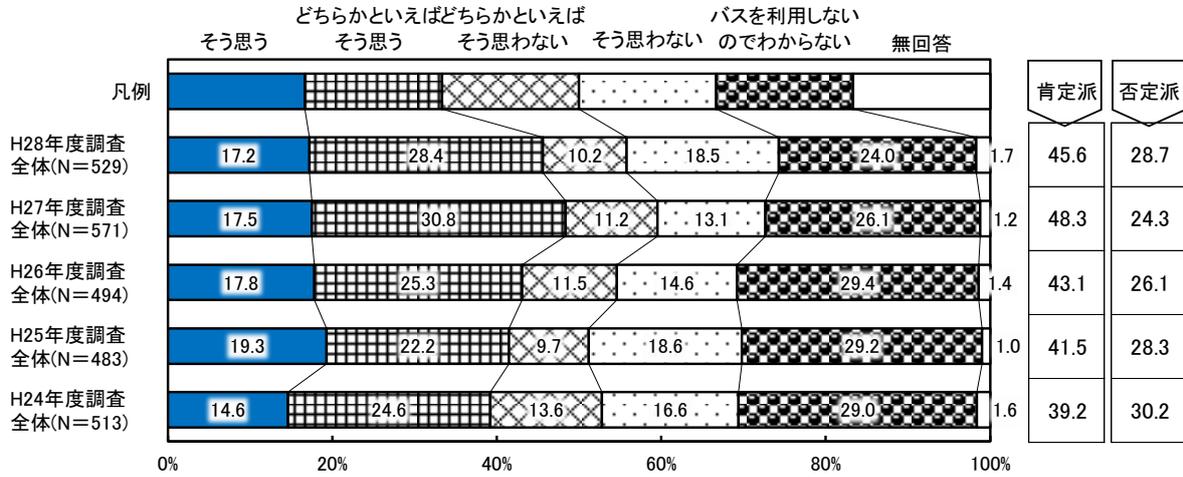
過去の調査結果と比べると、前回調査より、『肯定派』は2.7ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性(50.4%)の方が女性(41.7%)よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは70歳以上(52.9%)となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』は、太宰府南小学校区(61.0%)が最も高く、一方、『否定派』が最も高いのは国分小学校区(36.5%)となっている。

問 49. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	えどち ばち そう 思う か う い	なえど いばち そう 思 わ い	そう 思 わ な い	ら な バ ス の を 利 用 か し	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	91	150	54	98	127	9	241	152
		100.0	17.2	28.4	10.2	18.5	24.0	1.7	45.6	28.7
性別	男性	234	18.8	31.6	9.0	15.8	23.1	1.7	50.4	24.8
	女性	288	16.0	25.7	11.5	20.5	25.0	1.4	41.7	32.0
	無回答	7	14.3	28.6	-	28.6	14.3	14.3	42.9	28.6
年代別	20歳代	24	20.8	20.8	4.2	16.7	33.3	4.2	41.6	20.9
	30歳代	69	15.9	26.1	8.7	21.7	26.1	1.4	42.0	30.4
	40歳代	86	18.6	17.4	15.1	20.9	25.6	2.3	36.0	36.0
	50歳代	83	13.3	27.7	9.6	22.9	26.5	-	41.0	32.5
	60歳代	148	16.9	33.1	9.5	14.2	25.7	0.7	50.0	23.7
	70歳以上	119	19.3	33.6	10.1	17.6	16.0	3.4	52.9	27.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	11.6	34.9	5.8	18.6	26.7	2.3	46.5	24.4
	太宰府東小学校区	52	17.3	30.8	5.8	19.2	25.0	1.9	48.1	25.0
	太宰府南小学校区	59	22.0	39.0	15.3	10.2	11.9	1.7	61.0	25.5
	水城小学校区	73	21.9	23.3	8.2	17.8	28.8	-	45.2	26.0
	水城西小学校区	59	10.2	28.8	11.9	15.3	32.2	1.7	39.0	27.2
	太宰府西小学校区	96	22.9	21.9	12.5	20.8	19.8	2.1	44.8	33.3
	国分小学校区	74	13.5	31.1	10.8	25.7	17.6	1.4	44.6	36.5
	わからない	27	14.8	11.1	11.1	18.5	40.7	3.7	25.9	29.6
	無回答	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3

(2) コミュニティバスの利便性に対する評価 (問 49 付問 1)

●コミュニティバスの利便性について『肯定派』は49.9%、『否定派』は21.0%となっている。

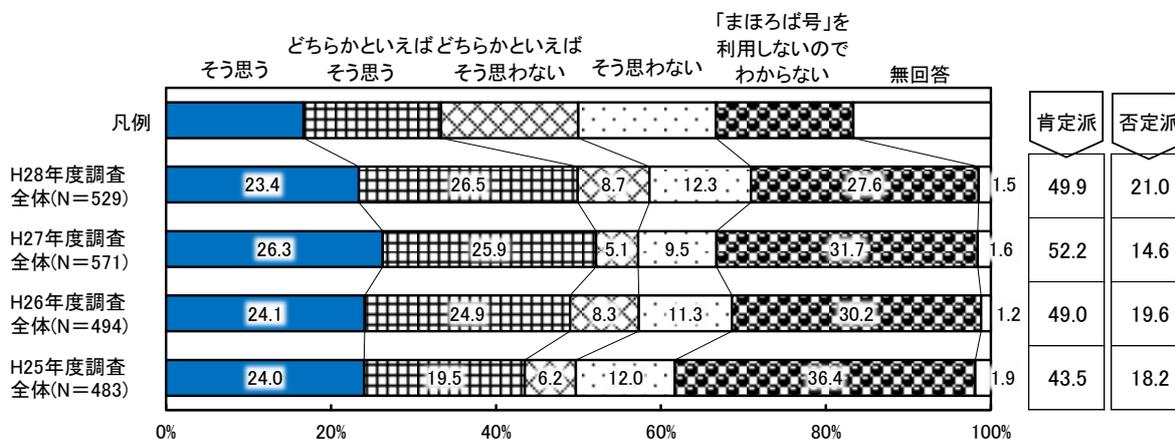
コミュニティバスまほろば号は便利だと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(23.4%)と「どちらかといえばそう思う」(26.5%)の合計)は49.9%、一方、『否定派』(「そう思わない」(12.3%)と「どちらかといえばそう思わない」(8.7%)の合計)は21.0%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(53.4%)の方が女性(47.2%)よりも高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で『肯定派』が『否定派』よりも上回っている。『肯定派』が最も高いのは60歳代(58.1%)となっている。

小学校区別にみると、いずれも『肯定派』の方が『否定派』よりも上回っている。『肯定派』が最も高いのは太宰府小学校区(60.5%)である。

問 49 付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	えど ばち そら うか 思と うい	なえど いばち そら うか 思と わい	そう 思わ ない	でを わ か ら な い ま ほ ろ ば 号 の	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	124	140	46	65	146	8	264	111
		100.0	23.4	26.5	8.7	12.3	27.6	1.5	49.9	21.0
性別	男性	234	22.6	30.8	6.4	11.1	27.4	1.7	53.4	17.5
	女性	288	24.3	22.9	10.8	13.2	27.8	1.0	47.2	24.0
	無回答	7	14.3	28.6	-	14.3	28.6	14.3	42.9	14.3
年代別	20歳代	24	20.8	16.7	4.2	12.5	41.7	4.2	37.5	16.7
	30歳代	69	18.8	23.2	8.7	14.5	33.3	1.4	42.0	23.2
	40歳代	86	19.8	22.1	12.8	15.1	27.9	2.3	41.9	27.9
	50歳代	83	20.5	25.3	12.0	14.5	27.7	-	45.8	26.5
	60歳代	148	25.0	33.1	4.1	11.5	25.7	0.7	58.1	15.6
	70歳以上	119	29.4	26.1	10.1	8.4	23.5	2.5	55.5	18.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	29.1	31.4	3.5	9.3	24.4	2.3	60.5	12.8
	太宰府東小学校区	52	15.4	23.1	1.9	5.8	51.9	1.9	38.5	7.7
	太宰府南小学校区	59	18.6	20.3	8.5	15.3	35.6	1.7	38.9	23.8
	水城小学校区	73	28.8	24.7	8.2	9.6	28.8	-	53.5	17.8
	水城西小学校区	59	18.6	28.8	15.3	10.2	25.4	1.7	47.4	25.5
	太宰府西小学校区	96	29.2	27.1	9.4	16.7	15.6	2.1	56.3	26.1
	国分小学校区	74	21.6	33.8	12.2	18.9	13.5	-	55.4	31.1
	わからない	27	14.8	7.4	11.1	7.4	55.6	3.7	22.2	18.5
	無回答	3	-	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3

(3) 市内の鉄道の利便性に対する評価 (問 50)

●鉄道の利便性について『肯定派』は 71.7%となっており、利便性はコミュニティバス(49.9%)よりも高い。

市内の鉄道が便利かどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(31.4%)と「どちらかといえばそう思う」(40.3%)の合計)は71.7%、一方、『否定派』(「そう思わない」(9.6%)と「どちらかといえばそう思わない」(8.1%)の合計)は17.7%で、『肯定派』が7割を占めて高くなっている。

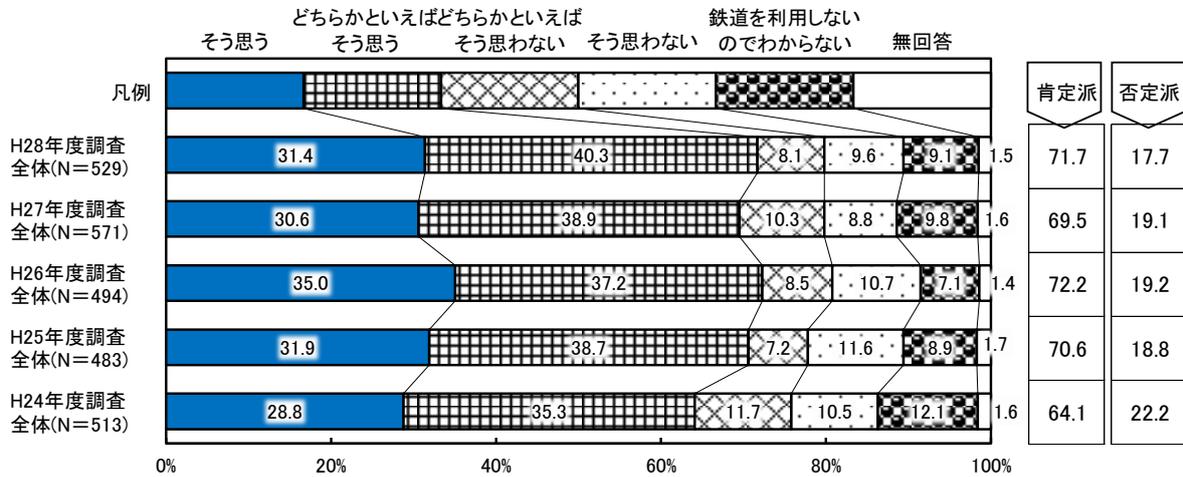
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査(69.5%)から2.2ポイント増加している。一方、『否定派』は前回調査(19.1%)から1.4ポイント減少している。

性別にみると、『肯定派』は男性の71.9%に対して女性は71.4%で、男性の方が高い。

年代別にみると、『肯定派』はいずれも6割を超えており、最も高いのは、件数の少ない20歳代を除き、50歳代(77.1%)となっている。

小学校区別にみると、いずれも『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。なお、『肯定派』が最も高いのは水城小学校区(83.5%)である。

問 50. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	えどち ばち そう か 思 と う い	な え ど ち ら か も 思 わ い	そ う 思 わ な い	ら な い の を 利 用 か し	鉄 道 を 利 用 し な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	166	213	43	51	48	8	379	94	
		100.0	31.4	40.3	8.1	9.6	9.1	1.5	71.7	17.7	
性別	男性	234	32.1	39.3	9.8	12.8	4.3	1.7	71.4	22.6	
	女性	288	30.9	41.0	6.9	6.9	13.2	1.0	71.9	13.8	
	無回答	7	28.6	42.9	-	14.3	-	14.3	71.5	14.3	
年代別	20歳代	24	50.0	29.2	4.2	8.3	4.2	4.2	79.2	12.5	
	30歳代	69	33.3	43.5	4.3	10.1	7.2	1.4	76.8	14.4	
	40歳代	86	29.1	41.9	7.0	12.8	7.0	2.3	71.0	19.8	
	50歳代	83	37.3	39.8	10.8	7.2	4.8	-	77.1	18.0	
	60歳代	148	29.1	42.6	8.8	7.4	12.2	-	71.7	16.2	
	70歳以上	119	26.9	37.0	9.2	11.8	11.8	3.4	63.9	21.0	
小学校区別	太宰府小学校区	86	40.7	36.0	7.0	8.1	7.0	1.2	76.7	15.1	
	太宰府東小学校区	52	34.6	40.4	5.8	3.8	11.5	3.8	75.0	9.6	
	太宰府南小学校区	59	30.5	40.7	6.8	5.1	13.6	3.4	71.2	11.9	
	水城小学校区	73	43.8	39.7	5.5	4.1	6.8	-	83.5	9.6	
	水城西小学校区	59	23.7	52.5	10.2	6.8	5.1	1.7	76.2	17.0	
	太宰府西小学校区	96	22.9	37.5	10.4	15.6	12.5	1.0	60.4	26.0	
	国分小学校区	74	24.3	41.9	9.5	18.9	5.4	-	66.2	28.4	
	わからない	27	29.6	33.3	11.1	11.1	11.1	3.7	62.9	22.2	
	無回答	3	33.3	33.3	-	-	33.3	-	66.6	-	

(4) 市内の道路の円滑性に対する評価 (問 51)

●道路の円滑性について『否定派』が64.3%で、『肯定派』(31.5%)よりも高い。

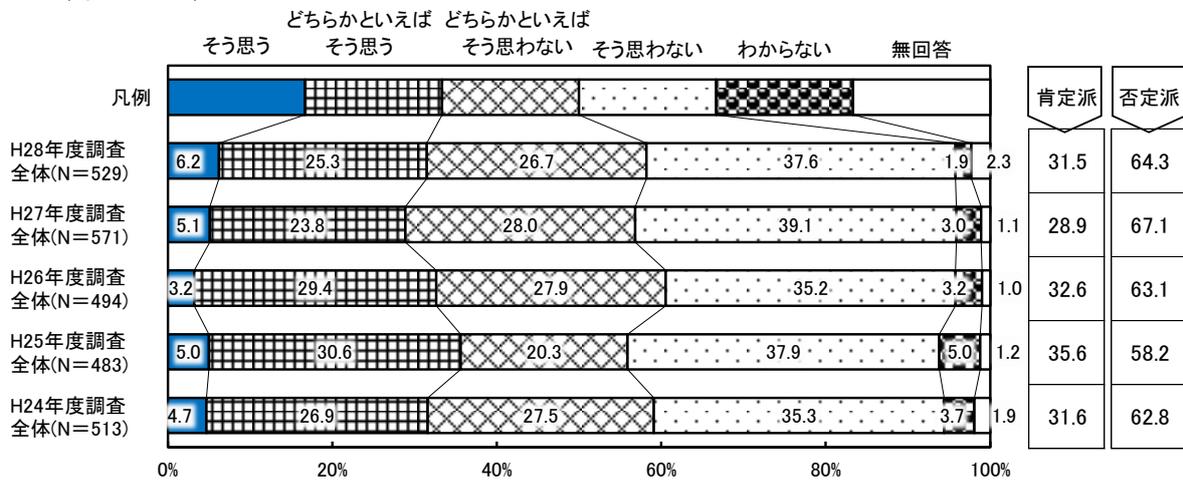
市内の道路は渋滞もなく円滑に移動できるかについて、『肯定派』(「そう思う」(6.2%)と「どちらかといえばそう思う」(25.3%)の合計)は31.5%、一方、『否定派』(「そう思わない」(37.6%)と「どちらかといえばそう思わない」(26.7%)の合計)は64.3%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は前回調査(28.9%)から2.6ポイント増加している。性別にみると、男女ともに『否定派』が『肯定派』を上回っている。

年代別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』よりも上回っている。なお、『肯定派』が最も高いのは60歳代(35.1%)となっている。

小学校区別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』よりも上回っている。なお、『否定派』が最も高いのは太宰府小学校区(80.3%)である。

問 51. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。
(○は1つ)



		標本数	そう思う	えど ばち そう か 思 と う い	な え ど ち ら か い え ば そ う か 思 と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体		529	33	134	141	199	10	12	167	340
		100.0	6.2	25.3	26.7	37.6	1.9	2.3	31.5	64.3
性別	男性	234	5.6	23.9	26.1	41.9	0.4	2.1	29.5	68.0
	女性	288	6.9	26.7	27.4	33.7	3.1	2.1	33.6	61.1
	無回答	7	-	14.3	14.3	57.1	-	14.3	14.3	71.4
年代別	20歳代	24	-	16.7	41.7	37.5	-	4.2	16.7	79.2
	30歳代	69	10.1	24.6	30.4	33.3	-	1.4	34.7	63.7
	40歳代	86	5.8	25.6	20.9	41.9	2.3	3.5	31.4	62.8
	50歳代	83	3.6	19.3	34.9	41.0	1.2	-	22.9	75.9
	60歳代	148	7.4	27.7	23.6	37.8	2.7	0.7	35.1	61.4
	70歳以上	119	5.9	28.6	23.5	34.5	2.5	5.0	34.5	58.0
	小学校区別	太宰府小学校区	86	-	16.3	19.8	60.5	1.2	2.3	16.3
太宰府東小学校区		52	5.8	17.3	28.8	42.3	1.9	3.8	23.1	71.1
太宰府南小学校区		59	6.8	35.6	25.4	28.8	-	3.4	42.4	54.2
水城小学校区		73	9.6	20.5	26.0	43.8	-	-	30.1	69.8
水城西小学校区		59	5.1	40.7	25.4	27.1	-	1.7	45.8	52.5
太宰府西小学校区		96	11.5	25.0	29.2	25.0	6.3	3.1	36.5	54.2
国分小学校区		74	2.7	27.0	31.1	37.8	-	1.4	29.7	68.9
わからない		27	11.1	18.5	29.6	29.6	7.4	3.7	29.6	59.2
無回答		3	-	66.7	33.3	-	-	-	66.7	33.3

(5) 外出時の移動手段 (問 52)

●日頃の外出時の交通手段は「自家用車」(64.5%)が最も高い。

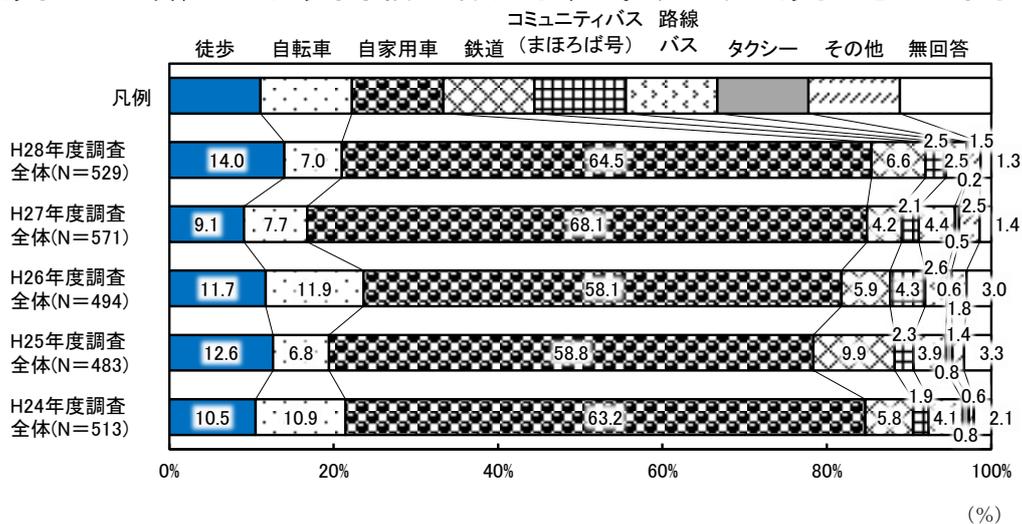
日頃の外出時における交通手段は、「自家用車」が64.5%で最も高い。次いで「徒歩」(14.0%)、「自転車」(7.0%)、「鉄道」(6.6%)、「コミュニティバス(まほろば号)」、「バス」(ともに2.5%)の順となっている。

性別にみると、男女ともに「自家用車」が最も高いが、男性は68.8%、女性は61.8%と差がみられる。

年代別にみると、いずれも「自家用車」が最も高く、件数の少ない20歳代を除き、いずれも6割以上の利用がみられる。

小学校区別にみると、いずれも「自家用車」が最も高くなっている。なお、「自家用車」が最も高いのは太宰府南小学校区(74.6%)である。

問 52. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)



		標本数	徒歩	自転車	自家用車	鉄道	コミュニティバス(まほろば号)	バス	路線バス	タクシー	その他	無回答
全体		529	74	37	341	35	13	13	13	1	8	7
100.0			14.0	7.0	64.5	6.6	2.5	2.5	2.5	0.2	1.5	1.3
性別	男性	234	13.7	7.3	68.8	5.1	0.9	2.1	2.1	-	0.9	1.3
	女性	288	14.2	6.9	61.8	7.6	3.8	2.1	2.1	0.3	2.1	1.0
	無回答	7	14.3	-	28.6	14.3	-	28.6	-	-	-	14.3
年代別	20歳代	24	20.8	-	54.2	12.5	-	4.2	4.2	-	4.2	4.2
	30歳代	69	17.4	2.9	66.7	8.7	1.4	1.4	-	-	-	1.4
	40歳代	86	8.1	12.8	68.6	7.0	1.2	-	-	-	-	2.3
	50歳代	83	14.5	4.8	68.7	7.2	-	2.4	-	-	1.2	1.2
	60歳代	148	15.5	8.8	62.8	4.1	4.1	2.7	-	-	2.0	-
	70歳以上	119	12.6	5.9	61.3	6.7	4.2	4.2	0.8	0.8	2.5	1.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	17.4	4.7	64.0	11.6	1.2	-	-	-	-	1.2
	太宰府東小学校区	52	19.2	7.7	55.8	7.7	-	5.8	-	-	1.9	1.9
	太宰府南小学校区	59	6.8	1.7	74.6	-	1.7	11.9	-	-	1.7	1.7
	水城小学校区	73	17.8	9.6	56.2	6.8	4.1	-	1.4	-	2.7	1.4
	水城西小学校区	59	10.2	15.3	57.6	10.2	1.7	-	-	-	3.4	1.7
	太宰府西小学校区	96	11.5	6.3	72.9	5.2	1.0	1.0	-	-	1.0	1.0
	国分小学校区	74	10.8	4.1	73.0	4.1	8.1	-	-	-	-	-
	わからない	27	22.2	11.1	51.9	7.4	-	3.7	-	-	-	3.7
	無回答	3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	33.3	-

21. 産業の振興（問 53）

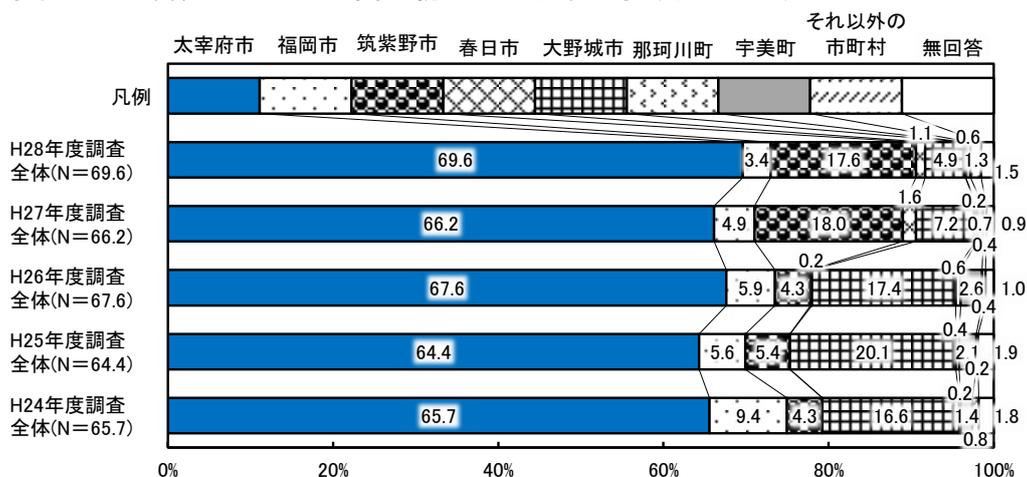
●日頃買い物する場所は「太宰府市」（69.6%）が最も高い。

日頃主に買い物する場所については、「太宰府市」が69.6%で最も高く、全体の7割近くを占めている。次いで「筑紫野市」（17.6%）、「大野城市」（4.9%）、「福岡市」（3.4%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査から「太宰府市」が今回3.4ポイント増となっている。年代別でみると、いずれも「太宰府市」が最も高くなっている。なお、「筑紫野市」が最も高いのは、30歳代（23.2%）となっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区は「筑紫野市」（54.2%）が最も高くなっている。

問 53. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。（○は1つ）



		標本数	太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川町	宇美町	その他市町村外	無回答
全体		529	69.6	3.4	17.6	1.1	4.9	-	3	7	8
性別	男性	234	66.2	3.4	20.9	0.9	4.7	-	0.4	1.7	1.7
	女性	288	72.2	3.5	15.3	1.0	5.2	-	0.7	1.0	1.0
	無回答	7	71.4	-	-	14.3	-	-	-	-	14.3
年代別	20歳代	24	62.5	8.3	16.7	-	-	-	4.2	4.2	4.2
	30歳代	69	59.4	5.8	23.2	2.9	2.9	-	1.4	2.9	1.4
	40歳代	86	74.4	2.3	12.8	1.2	4.7	-	1.2	1.2	2.3
	50歳代	83	69.9	2.4	20.5	1.2	2.4	-	-	2.4	1.2
	60歳代	148	64.2	4.1	21.6	1.4	8.1	-	-	0.7	-
	70歳以上	119	79.8	1.7	10.9	-	5.0	-	-	-	2.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	62.8	5.8	25.6	-	-	-	3.5	-	2.3
	太宰府東小学校区	52	78.8	1.9	17.3	-	-	-	-	-	1.9
	太宰府南小学校区	59	35.6	3.4	54.2	-	3.4	-	-	1.7	1.7
	水城小学校区	73	82.2	1.4	11.0	-	4.1	-	-	1.4	-
	水城西小学校区	59	66.1	1.7	11.9	1.7	13.6	-	-	3.4	1.7
	太宰府西小学校区	96	81.3	3.1	2.1	2.1	10.4	-	-	-	1.0
	国分小学校区	74	77.0	2.7	10.8	2.7	4.1	-	-	2.7	-
	わからない	27	59.3	11.1	18.5	3.7	-	-	-	3.7	3.7
無回答	3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	33.3	

22. 文化遺産の保存と活用（問 54）

●市の歴史文化遺産を誇りに思っている人は92.1%となっている。

市の歴史文化遺産を誇りに思うかについて、『肯定派』（「そう思う」（60.5%）と「どちらかといえばそう思う」（31.6%）の合計）は92.1%、一方、『否定派』（「そう思わない」（3.4%）と「どちらかといえばそう思わない」（2.5%）の合計）は5.9%で、『肯定派』が9割を占めて高くなっている。

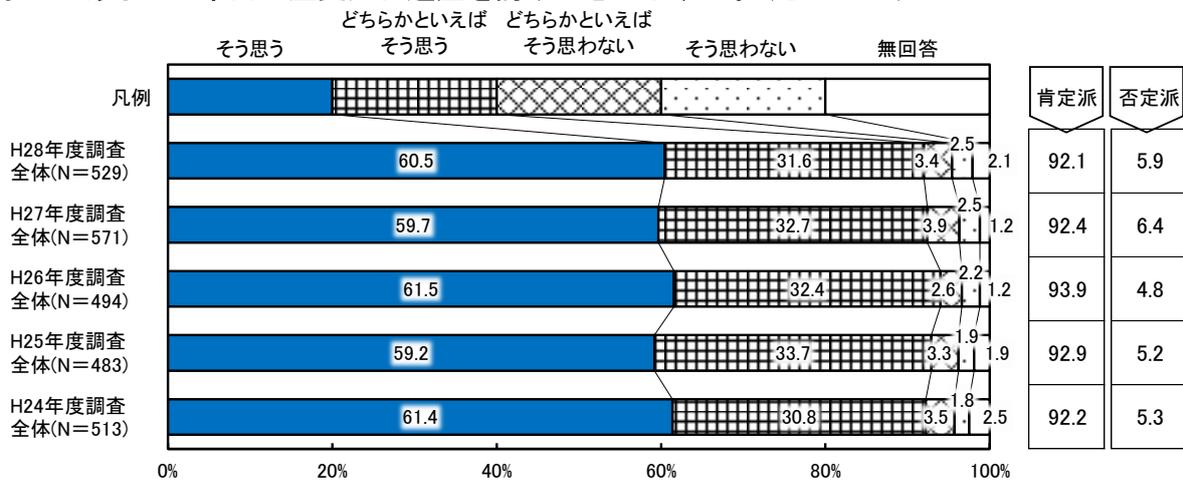
過去の調査結果と比べると、『肯定派』が9割を占めている傾向は変わらない。

性別にみると、男女ともに『肯定派』が9割を占めている。

年代別にみると、いずれも『肯定派』が8割を超えている。

小学校区別にみると、『肯定派』は水城小学校区（95.9%）が最も高く、他の校区も8割を超えている。一方、最も低い太宰府南小学校区は88.1%である。

問 54. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。（○は1つ）



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	320	167	18	13	11	487	31
		100.0	60.5	31.6	3.4	2.5	2.1	92.1	5.9
性別	男性	234	56.8	34.2	3.8	3.0	2.1	91.0	6.8
	女性	288	63.2	30.2	2.8	2.1	1.7	93.4	4.9
	無回答	7	71.4	-	14.3	-	14.3	71.4	14.3
年代別	20歳代	24	54.2	33.3	-	8.3	4.2	87.5	8.3
	30歳代	69	50.7	37.7	2.9	7.2	1.4	88.4	10.1
	40歳代	86	58.1	31.4	4.7	3.5	2.3	89.5	8.2
	50歳代	83	65.1	32.5	1.2	1.2	-	97.6	2.4
	60歳代	148	62.8	29.7	4.1	0.7	2.7	92.5	4.8
	70歳以上	119	63.0	29.4	4.2	0.8	2.5	92.4	5.0
小学校区別	太宰府小学校区	86	62.8	30.2	3.5	1.2	2.3	93.0	4.7
	太宰府東小学校区	52	67.3	26.9	-	3.8	1.9	94.2	3.8
	太宰府南小学校区	59	61.0	27.1	6.8	1.7	3.4	88.1	8.5
	水城小学校区	73	65.8	30.1	1.4	2.7	-	95.9	4.1
	水城西小学校区	59	54.2	40.7	1.7	1.7	1.7	94.9	3.4
	太宰府西小学校区	96	58.3	33.3	3.1	2.1	3.1	91.6	5.2
	国分小学校区	74	52.7	36.5	6.8	2.7	1.4	89.2	9.5
	わからない	27	63.0	22.2	3.7	7.4	3.7	85.2	11.1
	無回答	3	100.0	-	-	-	-	100.0	-

23. 観光基盤の整備充実

(1) 観光客の来訪に対する評価 (問 55)

●観光客の来訪について好ましいと思っている人は78.6%となっている。

観光客が訪れることをどのように思うかについて、『好ましい』（「地域の活気や発展につながり、好ましいと思う」(42.7%)と「どちらかといえば好ましいと思う」(35.9%)の合計)は78.6%で8割近くを占めており、一方、『好ましくない』（「ごみや渋滞などが発生し、好ましくない」(13.4%)と「どちらかといえば好ましくない」(5.3%)の合計)は18.7%となっている。

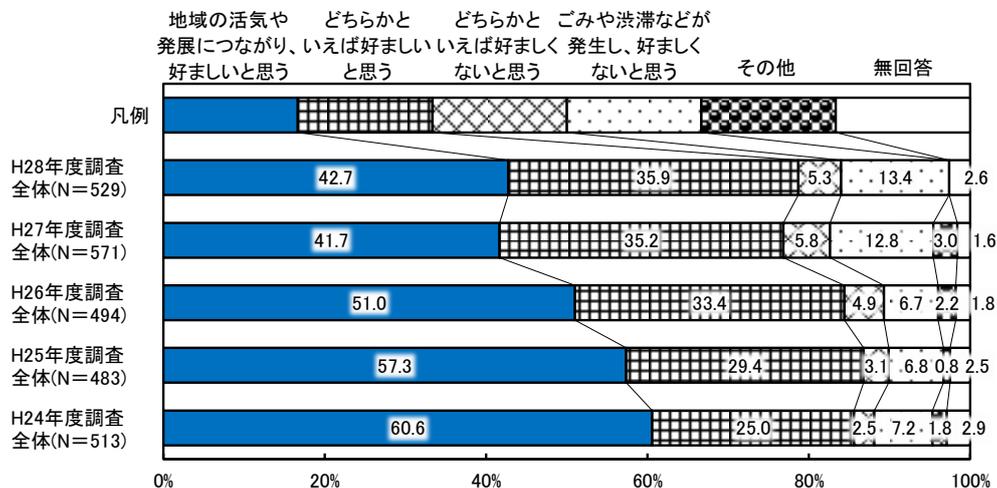
過去の調査結果と比べると、『好ましくない』が年々増加傾向にある。

性別にみると、『好ましい』は女性(80.9%)の方が男性(76.5%)より高くなっている。

年代別にみると、いずれも『好ましい』が7割を超えている。

学校区別にみると、『好ましい』が最も高いのは太宰府西小学校区(87.5%)で9割を近くとなっている。

問 55. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(〇は1つ)



※「その他」は、今回調査より除外された項目

		標本数	地域の活気や発展につながり、好ましいと思う	どちらかといえば好ましいと思う	どちらかといえば好ましくない	好ましくない	その他	無回答
全体		529	226	190	28	71	14	14
性別	男性	234	44.0	32.5	5.1	15.0	3.4	3.4
	女性	288	41.7	39.2	5.2	12.5	1.4	1.4
	無回答	7	42.9	14.3	14.3	-	28.6	28.6
年代別	20歳代	24	37.5	37.5	4.2	16.7	4.2	4.2
	30歳代	69	43.5	34.8	4.3	15.9	1.4	1.4
	40歳代	86	52.3	26.7	9.3	9.3	2.3	2.3
	50歳代	83	42.2	36.1	3.6	16.9	1.2	1.2
	60歳代	148	37.2	39.2	4.7	15.5	3.4	3.4
	70歳以上	119	43.7	38.7	5.0	9.2	3.4	3.4
小学校区別	太宰府小学校区	86	36.0	29.1	7.0	25.6	2.3	2.3
	太宰府東小学校区	52	42.3	36.5	1.9	13.5	5.8	5.8
	太宰府南小学校区	59	44.1	35.6	6.8	6.8	6.8	6.8
	水城小学校区	73	47.9	31.5	4.1	15.1	1.4	1.4
	水城西小学校区	59	39.0	40.7	6.8	11.9	1.7	1.7
	太宰府西小学校区	96	50.0	37.5	3.1	8.3	1.0	1.0
	国分小学校区	74	35.1	45.9	5.4	12.2	1.4	1.4
	わからない	27	51.9	25.9	7.4	11.1	3.7	3.7
無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	

(2) 観光の市に対する影響 (問 56)

●観光が市にどのような影響を与えているかについて、『影響率』が最も高いのは「2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている」(82.1%)となっている。

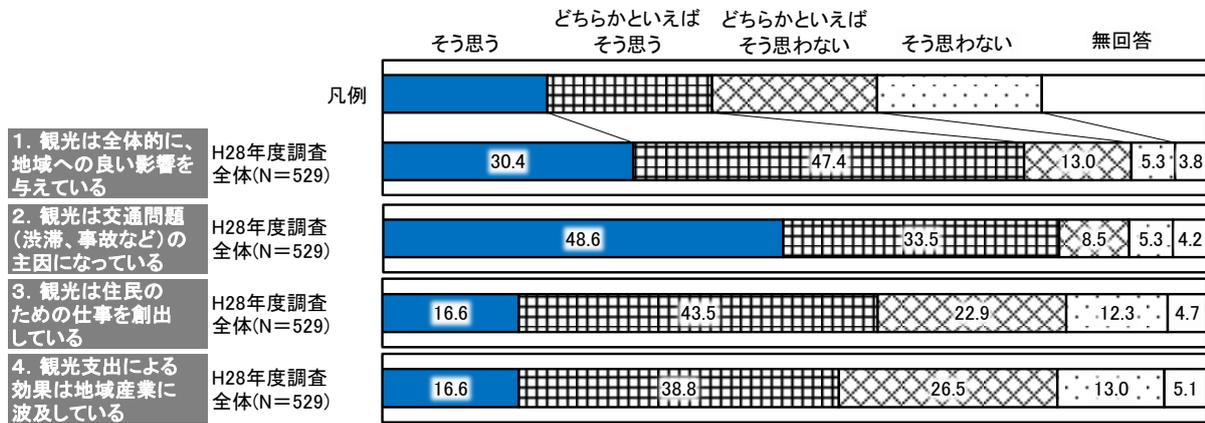
観光が市にどのような影響を与えているかについてみると、『影響率』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)が最も高いのは、「2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている」(82.1%)が最も高くなっている。次いで、「1. 観光は全体的に、地域への良い影響を与えている」(77.8%)、「3. 観光は住民のための仕事を創出している」(60.1%)、「4. 観光支出による効果は地域産業に波及している」(55.4%)の順となっている。

性別にみると、男女ともに『影響率』は「2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている」が最も高くなっている。

年代別にみると、いずれも『影響率』は「2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている」が高くなっているが、40歳代は「1. 観光は全体的に、地域への良い影響を与えている」が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『影響率』は、水城西小学校区、太宰府西小学校区を除いて、いずれも「2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている」が最も高くなっている。

問 56. 観光は市にどのような影響を与えていると思いますか。(〇はそれぞれ1つずつ)



	標本数	1. 観光は全体的に、地域への良い影響を与えている					2. 観光は交通問題(渋滞、事故など)の主因になっている					3. 観光は住民のための仕事を創出している					4. 観光支出による効果は地域産業に波及している				
		そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
		全体	529	161	251	69	28	20	257	177	45	28	22	88	230	121	65	25	88	205	140
性別																					
男性	234	32.1	44.4	13.2	6.0	4.3	53.0	31.6	6.0	6.0	3.4	16.7	38.0	23.5	16.7	5.1	15.8	37.6	27.8	14.5	4.3
女性	288	28.8	50.3	12.8	4.9	3.1	44.4	35.8	10.4	4.9	4.5	16.3	48.6	21.9	9.0	4.2	16.7	40.3	25.3	12.2	5.6
無回答	7	42.9	28.6	14.3	-	14.3	71.4	-	14.3	-	14.3	28.6	14.3	42.9	-	14.3	42.9	14.3	28.6	-	14.3
年代別																					
20歳代	24	41.7	41.7	4.2	8.3	4.2	54.2	29.2	12.5	-	4.2	12.5	50.0	16.7	16.7	4.2	20.8	20.8	33.3	20.8	4.2
30歳代	69	33.3	44.9	13.0	7.2	1.4	59.4	27.5	8.7	2.9	1.4	27.5	34.8	24.6	11.6	1.4	27.5	40.6	17.4	13.0	1.4
40歳代	86	43.0	36.0	16.3	2.3	2.3	46.5	31.4	14.0	5.8	2.3	18.6	53.5	15.1	10.5	2.3	20.9	45.3	26.7	4.7	2.3
50歳代	83	24.1	60.2	7.2	6.0	2.4	54.2	32.5	7.2	4.8	1.2	12.0	48.2	19.3	16.9	3.6	18.1	43.4	22.9	13.3	2.4
60歳代	148	25.7	51.4	14.2	5.4	3.4	50.0	31.8	5.4	7.4	5.4	16.2	40.5	29.7	9.5	4.1	12.8	37.2	30.4	12.8	6.8
70歳以上	119	27.7	44.5	15.1	5.0	7.6	37.0	42.0	8.4	5.0	7.6	13.4	40.3	22.7	13.4	10.1	10.1	35.3	27.7	17.6	9.2
小学校区別																					
太宰府小学校区	86	20.9	48.8	12.8	10.5	7.0	66.3	23.3	2.3	4.7	3.5	11.6	47.7	19.8	16.3	4.7	17.4	40.7	19.8	16.3	5.8
太宰府東小学校区	52	30.8	44.2	13.5	5.8	5.8	59.6	32.7	1.9	1.9	3.8	21.2	32.7	26.9	13.5	5.8	15.4	34.6	32.7	13.5	3.8
太宰府南小学校区	59	30.5	45.8	20.3	1.7	1.7	50.8	32.2	11.9	3.4	1.7	13.6	49.2	23.7	10.2	3.4	16.9	37.3	32.2	11.9	1.7
水城西小学校区	73	35.6	45.2	12.3	6.8	-	47.9	32.9	8.2	9.6	1.4	17.8	41.1	24.7	15.1	1.4	16.4	35.6	28.8	17.8	1.4
水城西小学校区	59	33.9	49.2	6.8	5.1	5.1	39.0	37.3	11.9	5.1	6.8	15.3	44.1	22.0	11.9	6.8	15.3	45.8	18.6	13.6	6.8
太宰府西小学校区	96	32.3	51.0	8.3	4.2	4.2	30.2	44.8	10.4	6.3	8.3	18.8	41.7	21.9	10.4	7.3	13.5	35.4	30.2	11.5	9.4
国分小学校区	74	20.3	54.1	18.9	4.1	2.7	50.0	32.4	12.2	2.7	2.7	10.8	51.4	24.3	9.5	4.1	13.5	41.9	27.0	12.2	5.4
わからない	27	59.3	25.9	11.1	-	3.7	55.6	25.9	7.4	7.4	3.7	37.0	29.6	18.5	11.1	3.7	37.0	40.7	18.5	-	3.7
無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-

(3) 太宰府観光に必要なこと (問 57)

●太宰府観光に必要なことは、「道路整備」(47.4%) が最も高い

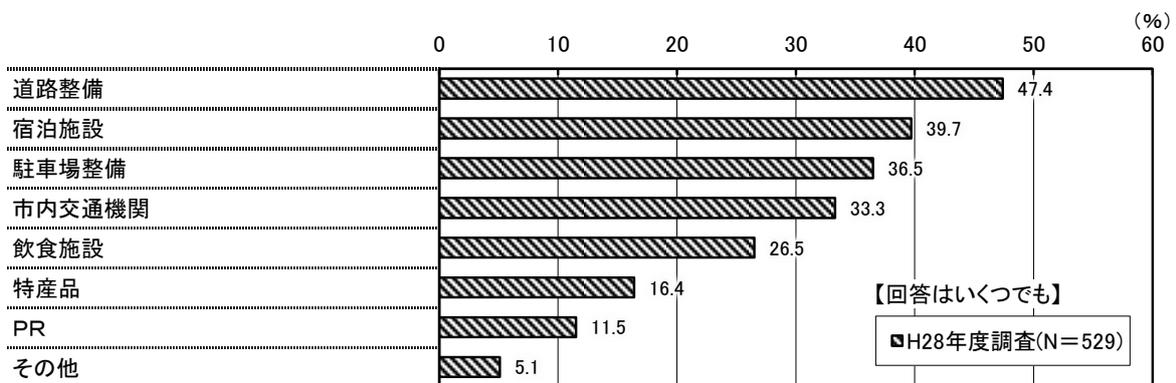
今後の太宰府観光に何が必要かについてみると、「道路整備」(47.4%)が最も高くなっている。次いで、「宿泊施設」(39.7%)、「駐車場整備」(36.5%)、「市内交通機関」(33.3%)の順となっている。

性別にみると、「市内交通機関」、「特産品」、「その他」を除き、いずれも男性の方が女性の方より高くなっている。

年代別にみると、「飲食施設」が最も高いのは、30歳代で4割を超えている。

小学校区別にみると、水城小学校区、太宰府西小学校区を除き、いずれも「道路設備」が最も高くなっている。

問 57. 今後の太宰府観光に何が必要だと思いますか (〇はいくつでも)



		標本数	道路整備	宿泊施設	駐車場整備	市内交通機関	飲食施設	特産品	PR	その他	無回答
全体		529	251	210	193	176	140	87	61	27	19
		100.0	47.4	39.7	36.5	33.3	26.5	16.4	11.5	5.1	3.6
性別	男性	234	50.9	42.7	40.6	30.8	29.9	14.5	14.1	5.1	3.8
	女性	288	45.1	37.5	33.7	35.8	23.6	18.1	9.7	5.2	3.1
	無回答	7	28.6	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	-	-	14.3
年代別	20歳代	24	54.2	50.0	50.0	33.3	33.3	12.5	16.7	-	8.3
	30歳代	69	46.4	33.3	34.8	39.1	40.6	11.6	15.9	4.3	1.4
	40歳代	86	44.2	36.0	36.0	32.6	30.2	18.6	11.6	4.7	3.5
	50歳代	83	55.4	37.3	33.7	33.7	28.9	16.9	7.2	4.8	3.6
	60歳代	148	47.3	41.2	34.5	33.1	18.9	18.9	10.1	7.4	2.7
	70歳以上	119	43.7	43.7	39.5	30.3	21.8	15.1	12.6	4.2	5.0
小学校区別	太宰府小学校区	86	65.1	39.5	36.0	27.9	23.3	15.1	7.0	5.8	1.2
	太宰府東小学校区	52	59.6	40.4	30.8	30.8	38.5	13.5	7.7	3.8	5.8
	太宰府南小学校区	59	47.5	37.3	40.7	40.7	18.6	15.3	13.6	5.1	6.8
	水城小学校区	73	45.2	47.9	34.2	30.1	34.2	17.8	13.7	5.5	1.4
	水城西小学校区	59	45.8	39.0	35.6	28.8	28.8	20.3	20.3	6.8	1.7
	太宰府西小学校区	96	32.3	44.8	37.5	36.5	17.7	16.7	12.5	4.2	6.3
	国分小学校区	74	41.9	31.1	36.5	39.2	29.7	18.9	8.1	4.1	1.4
	わからない	27	48.1	29.6	44.4	29.6	22.2	11.1	11.1	3.7	7.4
	無回答	3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	33.3	-

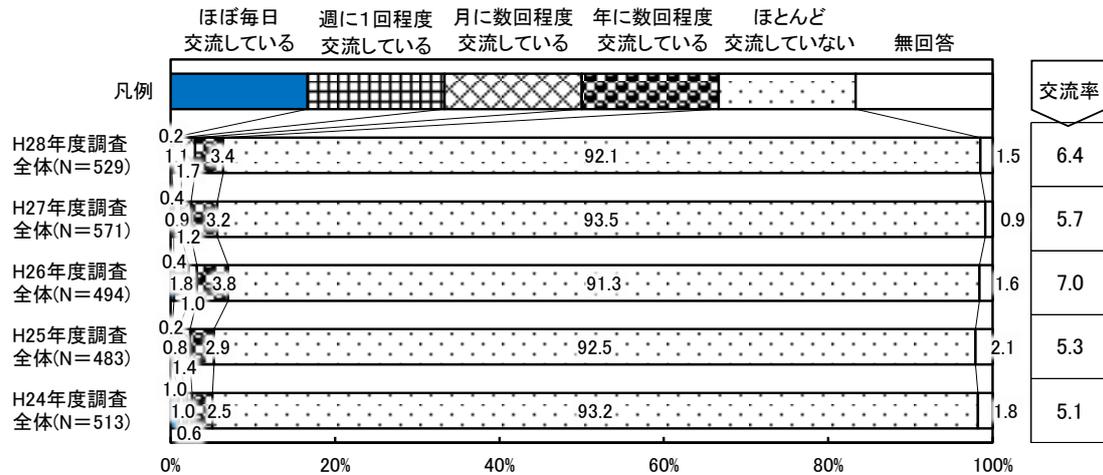
24. 国際交流・友好都市交流の推進

(1) 市内在住外国人との交流頻度 (問 58)

●市内在住の外国人との交流は、9割以上が「ほとんどしていない」。

市内在住の外国人との交流について、『交流率』（「年に数回程度交流している」以上の交流頻度の合計）は6.4%と低く、「ほとんど交流していない」が92.1%と高くなっている。
過去の調査結果と比べると、『交流率』は5~7%で推移しており、特に変化はみられない。
性別にみると、『交流率』は男性6.0%、女性6.6%で、ともに1割未満となっている。
年代別にみると、『交流率』が最も低いのは、70歳以上で1.7%となっている。
小学校区別にみると、『交流率』が最も高いのは太宰府西小学校区（9.3%）となっている。

問 58. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(〇は1つ)



		標本数	流しぼて毎日る交	い度週る交に流し回て程	い度月る交に流し回て程	い度年る交に流し回て程	い流ほとんでない交	無回答	交流率
全体		529	1	6	9	18	487	8	34
		100.0	0.2	1.1	1.7	3.4	92.1	1.5	6.4
性別	男性	234	0.4	-	2.6	3.0	91.9	2.1	6.0
	女性	288	-	2.1	1.0	3.5	92.7	0.7	6.6
	無回答	7	-	-	-	14.3	71.4	14.3	14.3
年代別	20歳代	24	-	-	4.2	4.2	87.5	4.2	8.4
	30歳代	69	-	-	1.4	4.3	92.8	1.4	5.7
	40歳代	86	1.2	2.3	2.3	2.3	89.5	2.3	8.1
	50歳代	83	-	2.4	-	6.0	89.2	2.4	8.4
	60歳代	148	-	1.4	2.0	4.7	91.9	-	8.1
	70歳以上	119	-	-	1.7	-	96.6	1.7	1.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	-	1.2	2.3	4.7	90.7	1.2	8.2
	太宰府東小学校区	52	-	-	-	5.8	92.3	1.9	5.8
	太宰府南小学校区	59	-	1.7	3.4	1.7	91.5	1.7	6.8
	水城小学校区	73	-	1.4	-	2.7	94.5	1.4	4.1
	水城西小学校区	59	1.7	1.7	-	-	93.2	3.4	3.4
	太宰府西小学校区	96	-	1.0	3.1	5.2	89.6	1.0	9.3
	国分小学校区	74	-	1.4	2.7	2.7	93.2	-	6.8
	わからない	27	-	-	-	3.7	92.6	3.7	3.7
	無回答	3	-	-	-	-	100.0	-	-

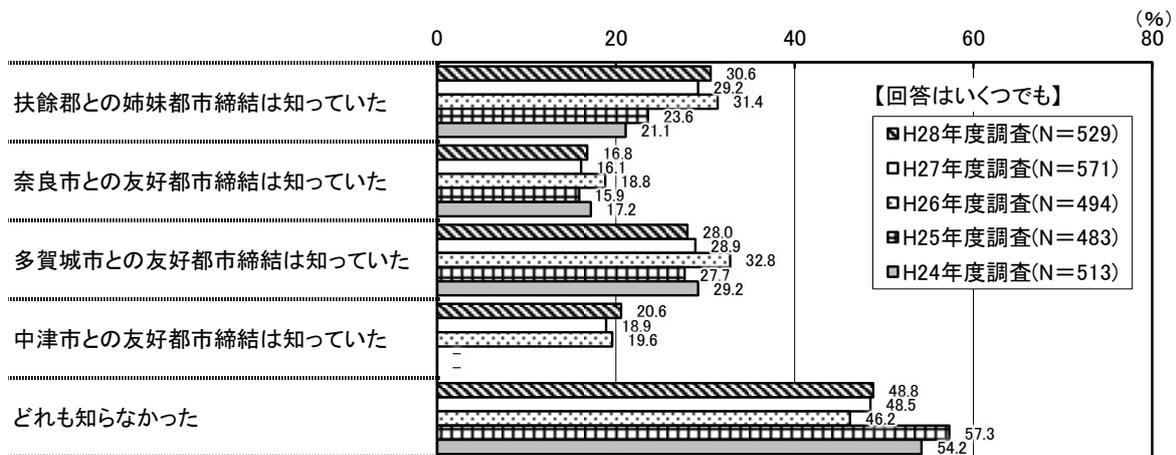
(2) 姉妹都市、友好都市の認知度 (問 59)

●太宰府市の姉妹都市・友好都市締結については約5割が「どれも知らなかった」と回答している。

太宰府市の姉妹都市・友好都市締結の認知度について、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は 30.6%、「奈良市との友好都市締結は知っていた」は 16.8%、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」は 28.0%、「中津市との友好都市締結は知っていた」は 20.6%となっている。なお、「どれも知らなかった」は 48.8%となっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査から「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は 1.4 ポイント増加している。また、「奈良市との友好都市締結は知っていた」(0.7 ポイント増)「中津市との友好都市締結は知っていた」(1.7 ポイント増) もそれぞれ増加している。

問 59. あなたは太宰府市が大韓民国扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(〇はいくつでも)



年代別にみると、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」は70歳以上で高くなっている。なお、60歳代はすべての項目で比較的高くなっている。

小学校区別にみると、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は太宰府西小学校区、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」、「奈良市との友好都市締結は知っていた」は太宰府小学校区で、それぞれ高くなっている。一方、「どれも知らなかった」は国分小学校区で最も高くなっている。

(%)

		標 本 数	知妹扶 つ都餘 い締と た結の は姉	知好奈 つ都良 い締と た結の は友	は友多 知好賀 つ都城 て市市 い締と た結の	知好中 つ都津 て市市 い締と た結の は友	かど つれ たも 知 ら な	無 回 答
全 体		529 100.0	162 30.6	89 16.8	148 28.0	109 20.6	258 48.8	7 1.3
性 別	男 性	234	27.8	19.7	30.8	20.1	52.6	1.3
	女 性	288	32.6	14.6	26.0	21.2	45.8	1.0
	無回答	7	42.9	14.3	14.3	14.3	42.9	14.3
年 代 別	20歳代	24	25.0	12.5	16.7	8.3	62.5	4.2
	30歳代	69	11.6	7.2	15.9	20.3	66.7	1.4
	40歳代	86	22.1	14.0	25.6	17.4	51.2	2.3
	50歳代	83	19.3	15.7	25.3	12.0	60.2	-
	60歳代	148	41.9	22.3	31.8	26.4	41.2	-
	70歳以上	119	42.9	19.3	36.1	24.4	35.3	2.5
小 学 校 区 別	太宰府小学校区	86	29.1	24.4	36.0	25.6	45.3	1.2
	太宰府東小学校区	52	32.7	21.2	32.7	32.7	48.1	1.9
	太宰府南小学校区	59	20.3	13.6	25.4	16.9	50.8	1.7
	水城小学校区	73	21.9	15.1	35.6	23.3	47.9	-
	水城西小学校区	59	39.0	20.3	27.1	25.4	42.4	1.7
	太宰府西小学校区	96	53.1	15.6	22.9	13.5	38.5	1.0
	国分小学校区	74	21.6	13.5	27.0	17.6	55.4	1.4
	わからない 無回答	27 3	7.4 -	3.7 -	3.7 -	3.7 33.3	88.9 66.7	3.7 -

(3) 外国人や留学生、姉妹都市、友好都市との交流希望内容 (問 60)

①外国人や留学生

●外国人や留学生との交流を希望する内容は「語学講座」「意見交換会」「文化交流」。

外国人や留学生と交流してみたい内容については、「語学講座」が21.6%で最も高く、以下「意見交換会」(11.7%)、「文化交流」(10.6%)、「ホームステイ・ホームビジット」(8.9%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「意見交換会」、「その他」を除いて全て前回よりも増加している。

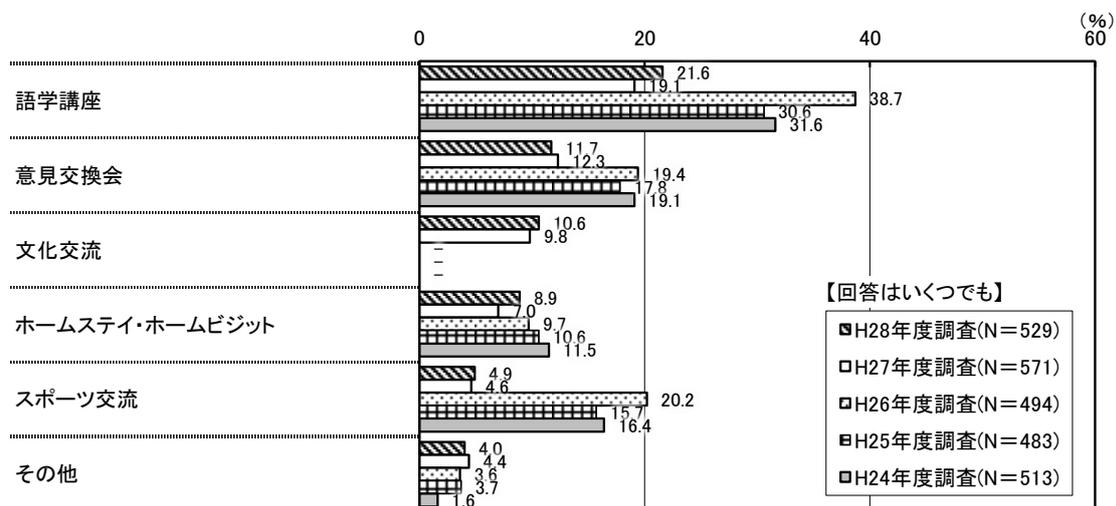
性別にみると、「語学講座」は男女ともに1位となっている。特に「語学講座」は女性の希望が高くなっている。

年代別にみると、「語学講座」と「ホームステイ・ホームビジット」は比較的若い年代で高くなっている。

小学校区別にみると、「語学講座」「意見交換会」は水城西小学校区、「文化交流」「スポーツ交流会」は太宰府東小学校区、「ホームステイ・ホームビジット」は国分小学校区が、それぞれ他の小学校区に比べて高くなっている。

問 60. あなたは外国人や留学生とどのような交流がしたいですか。

(〇はいくつでも)



		標本数	語学講座	意見交換会	文化交流	ホームステイ・ホームビジット	スポーツ交流	その他	無回答
全体		529	114	62	56	47	26	21	273
		100.0	21.6	11.7	10.6	8.9	4.9	4.0	51.6
性別	男性	234	16.2	16.2	9.4	9.0	6.4	6.4	50.0
	女性	288	26.0	8.3	11.5	9.0	3.1	2.1	52.8
	無回答	7	14.3	-	14.3	-	28.6	-	57.1
年代別	20歳代	24	37.5	4.2	20.8	16.7	16.7	-	33.3
	30歳代	69	27.5	14.5	5.8	17.4	4.3	4.3	39.1
	40歳代	86	26.7	11.6	7.0	11.6	9.3	4.7	46.5
	50歳代	83	20.5	13.3	12.0	7.2	2.4	4.8	48.2
	60歳代	148	22.3	12.8	15.5	8.1	3.4	2.0	52.0
	70歳以上	119	10.9	9.2	6.7	2.5	3.4	5.9	68.1
	小学校区別	太宰府小学校区	86	25.6	11.6	12.8	4.7	2.3	2.3
太宰府東小学校区		52	19.2	9.6	17.3	7.7	9.6	7.7	42.3
太宰府南小学校区		59	18.6	13.6	11.9	3.4	3.4	5.1	55.9
水城小学校区		73	23.3	12.3	8.2	13.7	6.8	4.1	43.8
水城西小学校区		59	28.8	15.3	10.2	8.5	3.4	5.1	49.2
太宰府西小学校区		96	16.7	11.5	7.3	7.3	6.3	4.2	60.4
国分小学校区		74	20.3	6.8	10.8	14.9	4.1	2.7	52.7
わからない		27	22.2	18.5	7.4	14.8	3.7	-	48.1
無回答		3	-	-	-	-	-	-	100.0

②姉妹都市

●姉妹都市との交流を希望する内容は「市民訪問団への参加」「文化交流」「スポーツ交流」の順となっている

姉妹都市と交流してみたい内容については、「市民訪問団への参加」が18.5%で最も高く、以下「文化交流」(14.6%)、「スポーツ交流」(5.9%)、「その他」(4.9%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、全て前回よりも増加している。

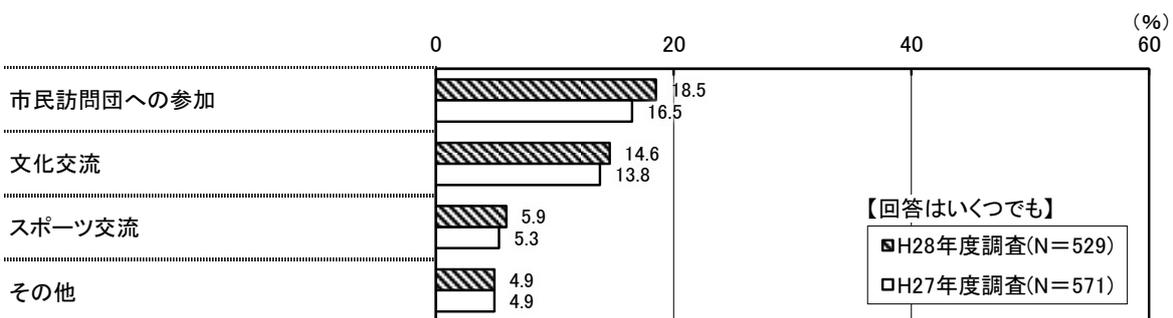
性別にみると、「市民訪問団への参加」は男女ともに1位となっている。

年代別にみると、「文化交流」と「スポーツ交流」は20歳代で最も高くなっている。

小学校区別にみると、「市民訪問団への参加」は水城西小学校区、「文化交流」は太宰府小学校区、「スポーツ交流会」は太宰府東小学校区が、それぞれ他の小学校区に比べて高くなっている。

問 60. あなたは姉妹都市とどのような交流がしたいですか。

(〇はいくつでも)



		標本数	市民訪問団への参加 (%)	文化交流 (%)	スポーツ交流 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		529	98	77	31	26	318
		100.0	18.5	14.6	5.9	4.9	60.1
性別	男性	234	22.2	13.7	6.0	7.7	55.1
	女性	288	15.6	14.9	5.6	2.8	64.2
	無回答	7	14.3	28.6	14.3	-	57.1
年代別	20歳代	24	16.7	25.0	25.0	4.2	33.3
	30歳代	69	26.1	11.6	5.8	5.8	55.1
	40歳代	86	15.1	12.8	11.6	8.1	54.7
	50歳代	83	15.7	13.3	2.4	6.0	63.9
	60歳代	148	20.3	21.6	2.7	2.7	59.5
	70歳以上	119	16.8	7.6	4.2	4.2	70.6
小学校区別	太宰府小学校区	86	18.6	19.8	4.7	4.7	58.1
	太宰府東小学校区	52	17.3	13.5	13.5	5.8	51.9
	太宰府南小学校区	59	18.6	13.6	6.8	5.1	61.0
	水城西小学校区	73	20.5	13.7	2.7	5.5	58.9
	水城西小学校区	59	23.7	13.6	8.5	8.5	52.5
	太宰府西小学校区	96	14.6	13.5	4.2	4.2	68.8
	国分小学校区	74	14.9	13.5	5.4	4.1	64.9
	わからない	27	29.6	14.8	3.7	-	51.9
	無回答	3	-	-	-	-	100.0

③友好都市

●友好都市との交流を希望する内容は「市民訪問団への参加」「文化交流」「スポーツ交流」の順となっている

友好都市と交流してみたい内容については、「市民訪問団への参加」が18.7%で最も高く、以下「文化交流」(15.1%)、「スポーツ交流」(4.9%)、「その他」(4.7%)の順となっている。

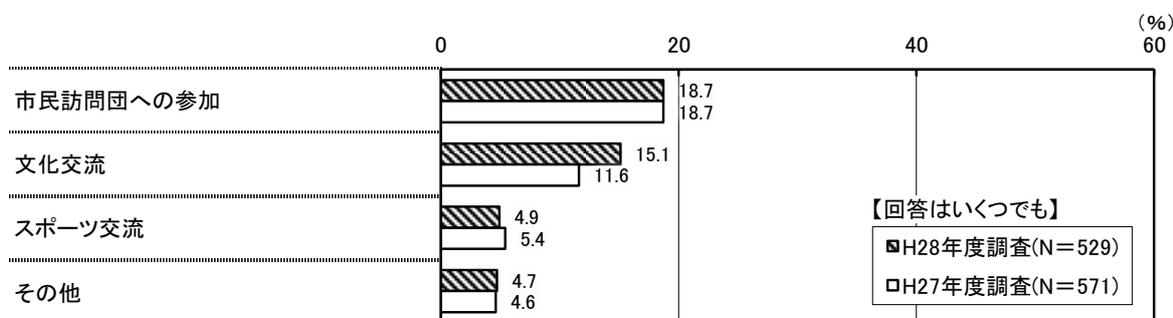
過去の調査結果と比べると、「スポーツ交流」を除き、前回よりも増加している。

性別にみると、男性では「市民訪問団への参加」(22.6%)、女性では「文化交流」(16.3%)がそれぞれ高くなっている。

年代別にみると、「市民訪問団への参加」は件数の少ない20歳代を除き、いずれの年代においても高くなっている。なお、30歳代(23.2%)が最も高く、次いで60歳以上(20.3%)の順となっている。

小学校区別にみると、「市民訪問団への参加」は水城西小学校区、「文化交流」は太宰府小学校区、「スポーツ交流会」は太宰府東小学校区が、それぞれ他の小学校区に比べて高くなっている。

問 60. あなたは友好都市とどのような交流がしたいですか。
(〇はいくつでも)



		標本数	市民訪問団への参加 (%)	文化交流 (%)	スポーツ交流 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		529	18.7	15.1	4.9	4.7	60.3
性別	男性	234	22.6	13.7	6.0	7.3	54.3
	女性	288	15.3	16.3	4.2	2.8	64.9
	無回答	7	28.6	14.3	-	-	71.4
年代別	20歳代	24	20.8	20.8	20.8	-	41.7
	30歳代	69	23.2	15.9	7.2	5.8	50.7
	40歳代	86	15.1	11.6	8.1	8.1	59.3
	50歳代	83	19.3	15.7	3.6	4.8	60.2
	60歳代	148	20.3	20.3	1.4	2.0	60.8
	70歳以上	119	16.0	9.2	3.4	5.9	69.7
小学校区別	太宰府小学校区	86	19.8	20.9	2.3	4.7	55.8
	太宰府東小学校区	52	19.2	13.5	13.5	5.8	51.9
	太宰府南小学校区	59	20.3	13.6	5.1	5.1	61.0
	水城西小学校区	73	17.8	13.7	2.7	6.8	60.3
	水城西小学校区	59	23.7	13.6	8.5	6.8	54.2
	太宰府西小学校区	96	11.5	13.5	4.2	4.2	70.8
	国分小学校区	74	20.3	14.9	2.7	2.7	63.5
	わからない	27	25.9	18.5	3.7	-	51.9
	無回答	3	-	-	-	-	100.0

25. コミュニティ活動等への参加

(1) 自治会活動・校区自治協議会活動への参加状況 (問 61)

- 自治会活動に参加しているのは35.7%となっている。
- 20歳代は他の年代に比べて参加率が極めて低い。

自治会活動について、『参加派』(「積極的に参加している」(6.8%)と「どちらかといえば参加している」(28.9%)の合計)は35.7%、一方、『不参加派』(「参加していない」(46.7%)と「どちらかといえば参加していない」(16.4%)の合計)は63.1%で、『不参加派』の方が『参加派』よりも高くなっている。

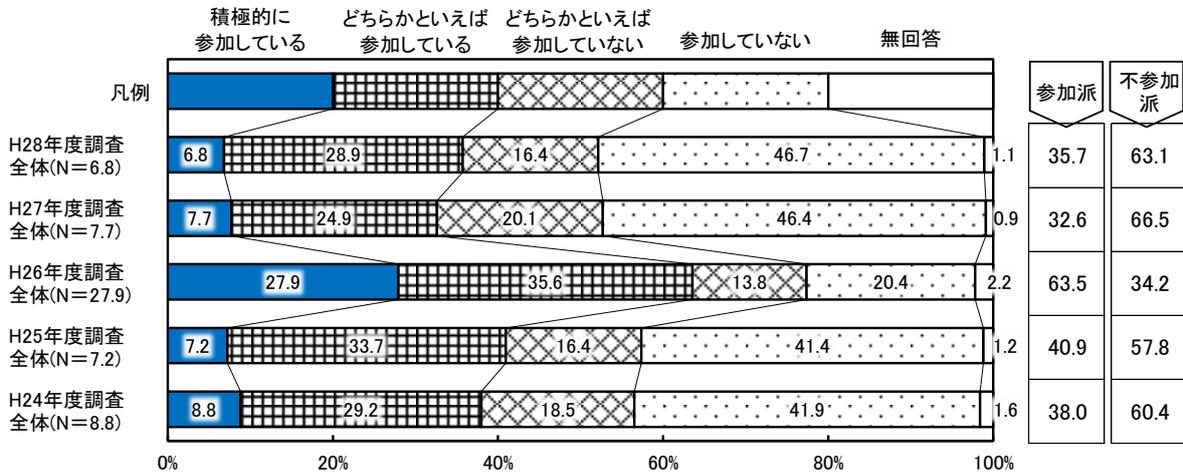
過去の調査結果と比べると、『参加派』は前回と比べて3.1ポイント増加している。

性別にみると、『参加派』は男女ともに3割を超えている。

年代別にみると、『参加派』が最も高いのは40歳代(40.7%)となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区(44.2%)は『参加派』が最も高い。また、水城西小学校区、国分小学校区も4割以上と高くなっている

問 61. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか (〇は1つ)



	標本数	積極的に参加している		どちらかといえば参加している		どちらかといえば参加していない		参加していない	無回答	参加派	不参加派					
		積極的に参加している	どちらかといえば参加している	どちらかといえば参加している	どちらかといえば参加していない											
全体	529	36	153	87	247	6	189	334	100.0	6.8	28.9	16.4	46.7	1.1	35.7	63.1
性別	男性	234	5.6	29.1	16.2	48.7	0.4	34.7	64.9							
	女性	288	7.6	28.8	16.7	45.1	1.7	36.4	61.8							
	無回答	7	14.3	28.6	14.3	42.9	-	42.9	57.2							
年代別	20歳代	24	4.2	8.3	-	87.5	-	12.5	87.5							
	30歳代	69	4.3	17.4	8.7	68.1	1.4	21.7	76.8							
	40歳代	86	4.7	36.0	16.3	43.0	-	40.7	59.3							
	50歳代	83	3.6	25.3	24.1	47.0	-	28.9	71.1							
	60歳代	148	10.1	29.7	17.6	41.2	1.4	39.8	58.8							
	70歳以上	119	8.4	36.1	17.6	35.3	2.5	44.5	52.9							
小学校区別	太宰府小学校区	86	9.3	34.9	10.5	44.2	1.2	44.2	54.7							
	太宰府東小学校区	52	3.8	34.6	23.1	38.5	-	38.4	61.6							
	太宰府南小学校区	59	13.6	23.7	23.7	39.0	-	37.3	62.7							
	水城小学校区	73	5.5	23.3	9.6	61.6	-	28.8	71.2							
	水城西小学校区	59	5.1	35.6	11.9	47.5	-	40.7	59.4							
	太宰府西小学校区	96	7.3	26.0	13.5	51.0	2.1	33.3	64.5							
	国分小学校区	74	4.1	36.5	28.4	28.4	2.7	40.6	56.8							
	わからない	27	3.7	3.7	7.4	81.5	3.7	7.4	88.9							
	無回答	3	-	-	66.7	33.3	-	-	100.0							

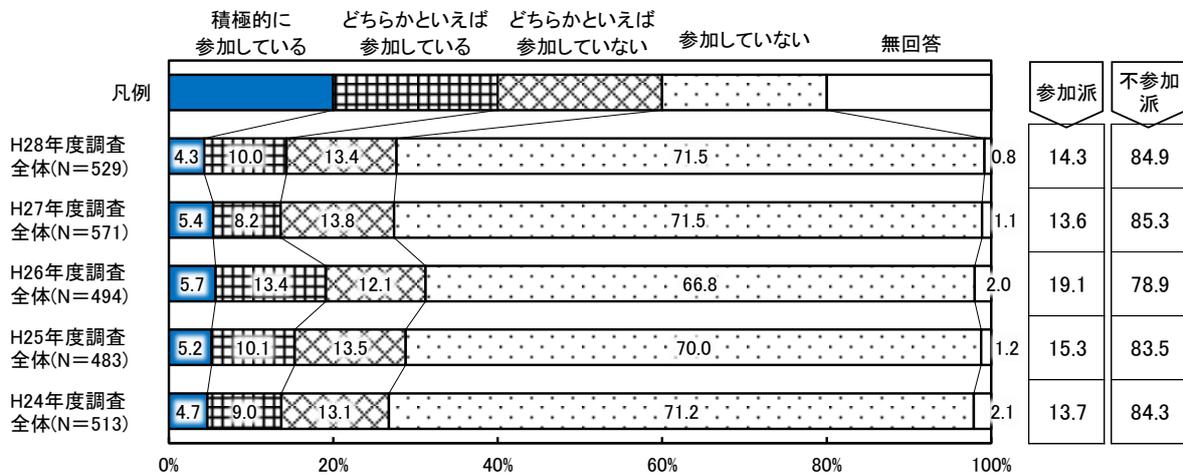
(2) ボランティア活動への参加状況 (問 62)

- ボランティア活動に参加しているのは 14.3%となっている。
- 70歳以上では 2 割以上がボランティア活動に参加している。

ボランティア活動への参加について、『参加派』（「積極的に参加している」(4.3%)と「どちらかと言えば参加している」(10.0%)の合計)は14.3%、一方、『不参加派』（「参加していない」(71.5%)と「どちらかと言えば参加していない」(13.4%)の合計)は84.9%で、『不参加派』が8割以上を占めている。

過去の調査結果と比べると、『参加派』は、前回に比べ0.7ポイント増となっている。
 性別にみると、『参加派』は男性(15.0%)の方が女性(13.9%)に比べ、高くなっている。
 年代別にみると、『参加派』は70歳以上(20.2%)で最も高くなっている。
 小学校区別にみると、『参加派』が最も高いのは太宰府西小学校区(20.4%)となっている。

問 62. あなたは自治会活動以外(問 52 以外)のボランティア活動に参加していますか。
 (○は1つ)



		標本数	積極的に参加している (%)	どちらかと言えば参加している (%)	どちらかと言えば参加していない (%)	参加していない (%)	無回答 (%)	参加派 (%)	不参加派 (%)
全体		529	23	53	71	378	4	76	449
		100.0	4.3	10.0	13.4	71.5	0.8	14.3	84.9
性別	男性	234	4.7	10.3	16.2	67.9	0.9	15.0	84.1
	女性	288	4.2	9.7	10.8	74.7	0.7	13.9	85.5
	無回答	7	-	14.3	28.6	57.1	-	14.3	85.7
年代別	20歳代	24	-	8.3	4.2	87.5	-	8.3	91.7
	30歳代	69	-	1.4	5.8	91.3	1.4	1.4	97.1
	40歳代	86	4.7	11.6	19.8	64.0	-	16.3	83.8
	50歳代	83	2.4	7.2	10.8	79.5	-	9.6	90.3
	60歳代	148	8.8	9.5	14.2	66.9	0.7	18.3	81.1
	70歳以上	119	3.4	16.8	16.0	62.2	1.7	20.2	78.2
小学校区別	太宰府小学校区	86	1.2	11.6	14.0	72.1	1.2	12.8	86.1
	太宰府東小学校区	52	5.8	7.7	19.2	67.3	-	13.5	86.5
	太宰府南小学校区	59	6.8	10.2	11.9	71.2	-	17.0	83.1
	水城小学校区	73	2.7	5.5	13.7	78.1	-	8.2	91.8
	水城西小学校区	59	8.5	11.9	13.6	66.1	-	20.4	79.7
	太宰府西小学校区	96	6.3	9.4	11.5	70.8	2.1	15.7	82.3
	国分小学校区	74	2.7	17.6	14.9	64.9	-	20.3	79.8
	わからない	27	-	-	3.7	92.6	3.7	-	96.3
	無回答	3	-	-	33.3	66.7	-	-	100.0

26. 情報の共有化と活用

(1) 市民と行政との情報共有 (問 63)

●市民と行政の情報の共有ができていないかについて『否定派』が65.9%で、『肯定派』(31.0%)よりも多い。

市民と行政の情報の共有ができていないかについて、『肯定派』(「そう思う」(4.9%)と「どちらかといえばそう思う」(26.1%)の合計)は31.0%、一方、『否定派』(「そう思わない」(23.4%)と「どちらかといえばそう思わない」(42.5%)の合計)は65.9%で、『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

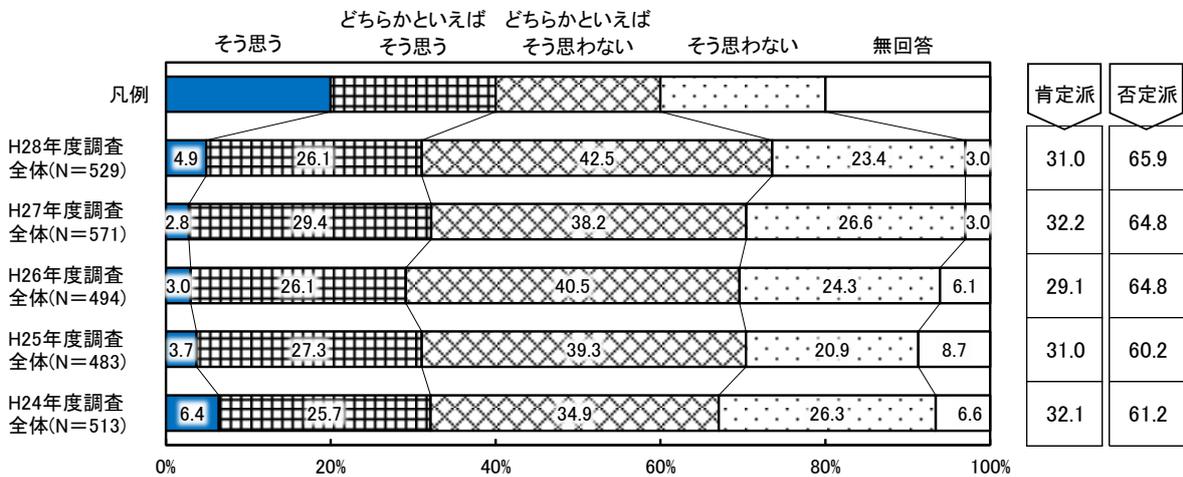
過去の調査結果と比べると、概ね『肯定派』は3割、『否定派』は6割で推移しており、特に変化はみられない。

性別にみると、男女ともに『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。なお、『否定派』は男性(70.1%)の方が女性(62.9%)より高くなっている。

年代別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも『否定派』の方が『肯定派』よりも高くなっている。

問 63. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	4.9	26.1	42.5	23.4	3.0	31.0	65.9
性別	男性	234	6.4	22.6	42.7	27.4	0.9	29.0	70.1
	女性	288	3.8	28.5	42.4	20.5	4.9	32.3	62.9
	無回答	7	-	42.9	42.9	14.3	-	42.9	57.2
年代別	20歳代	24	-	37.5	41.7	20.8	-	37.5	62.5
	30歳代	69	7.2	20.3	36.2	33.3	2.9	27.5	69.5
	40歳代	86	3.5	32.6	40.7	20.9	2.3	36.1	61.6
	50歳代	83	2.4	21.7	43.4	30.1	2.4	24.1	73.5
	60歳代	148	6.8	25.0	44.6	22.3	1.4	31.8	66.9
	70歳以上	119	5.0	26.9	44.5	16.8	6.7	31.9	61.3
小学校区別	太宰府小学校区	86	2.3	27.9	44.2	20.9	4.7	30.2	65.1
	太宰府東小学校区	52	11.5	34.6	34.6	17.3	1.9	46.1	51.9
	太宰府南小学校区	59	5.1	32.2	44.1	15.3	3.4	37.3	59.4
	水城小学校区	73	4.1	24.7	43.8	27.4	-	28.8	71.2
	水城西小学校区	59	1.7	28.8	35.6	33.9	-	30.5	69.5
	太宰府西小学校区	96	6.3	18.8	45.8	22.9	6.3	25.1	68.7
	国分小学校区	74	2.7	24.3	43.2	28.4	1.4	27.0	71.6
	わからない	27	11.1	14.8	48.1	18.5	7.4	25.9	66.6
	無回答	3	-	66.7	33.3	-	-	66.7	33.3

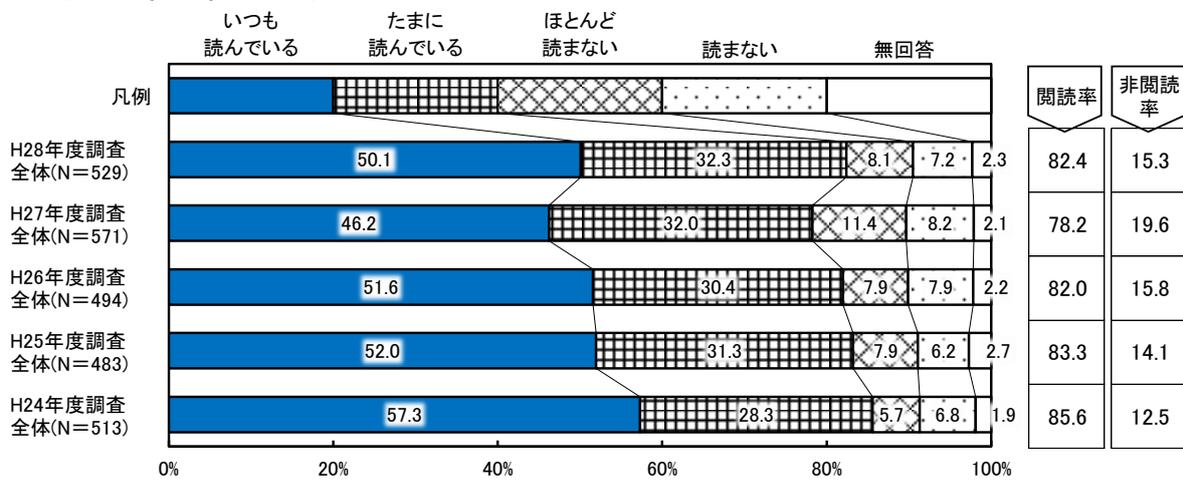
(2) 行政情報の接触状況 (問 64)

① 「広報だざいふ」

● 「広報だざいふ」の閲読率は82.4%となっている。

「広報だざいふ」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」(50.1%)と「たまに読んでいる」(32.3%)の合計）は82.4%、一方、『非閲読率』（「読まない」(7.2%)と「ほとんど読まない」(8.1%)の合計）は15.3%で、『閲読率』は8割を超えて高い。
過去の調査結果と比べると、『閲読率』は前回調査(78.2%)から4.2ポイント増加している。
性別にみると、『閲読率』は女性(85.1%)の方が男性(79.0%)よりも高くなっている。
年代別にみると、件数の少ない20歳代を除いて『閲読率』は7割を超えている。
小学校区別にみると、いずれも『閲読率』は7割を超えている。

問 64. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」(パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む)を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。
(○はそれぞれ1つ)



		標本数	いつも読んでいる	たまに読んでいる	ほとんど読まない	読まない	無回答	閲読率	非閲読率
全体		529	265	171	43	38	12	436	81
		100.0	50.1	32.3	8.1	7.2	2.3	82.4	15.3
性別	男性	234	42.7	36.3	10.3	9.0	1.7	79.0	19.3
	女性	288	56.3	28.8	6.3	5.9	2.8	85.1	12.2
	無回答	7	42.9	42.9	14.3	-	-	85.8	14.3
年代別	20歳代	24	20.8	25.0	8.3	41.7	4.2	45.8	50.0
	30歳代	69	46.4	29.0	13.0	8.7	2.9	75.4	21.7
	40歳代	86	34.9	51.2	8.1	5.8	-	86.1	13.9
	50歳代	83	45.8	37.3	9.6	3.6	3.6	83.1	13.2
	60歳代	148	57.4	29.7	5.4	6.1	1.4	87.1	11.5
	70歳以上	119	63.0	21.8	7.6	4.2	3.4	84.8	11.8
小学校区別	太宰府小学校区	86	58.1	30.2	8.1	2.3	1.2	88.3	10.4
	太宰府東小学校区	52	50.0	32.7	9.6	5.8	1.9	82.7	15.4
	太宰府南小学校区	59	45.8	33.9	8.5	10.2	1.7	79.7	18.7
	水城小学校区	73	54.8	34.2	5.5	4.1	1.4	89.0	9.6
	水城西小学校区	59	50.8	28.8	13.6	5.1	1.7	79.6	18.7
	太宰府西小学校区	96	47.9	31.3	7.3	11.5	2.1	79.2	18.8
	国分小学校区	74	48.6	35.1	6.8	6.8	2.7	83.7	13.6
	わからない	27	37.0	33.3	7.4	14.8	7.4	70.3	22.2
	無回答	3	-	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3

②「議会だより」

●「議会だより」の閲読率は59.0%となっている。

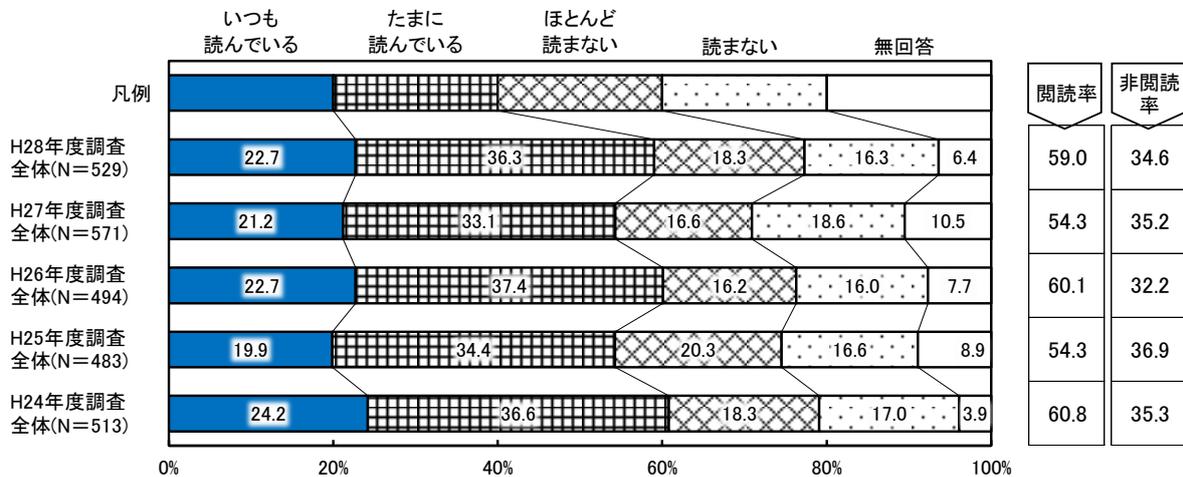
「議会だより」について、『閲読率』（「いつも読んでいる」（22.7%）と「たまに読んでいる」（36.3%）の合計）は59.0%、一方、『非閲読率』（「読まない」（16.3%）と「ほとんど読まない」（18.3%）の合計）は34.6%となっており、『閲読率』は約6割となっている。

過去の調査結果と比べると、『閲読率』は前回調査（54.3%）から4.7ポイント増加している。性別にみると、『閲読率』は女性（59.7%）の方が男性（57.7%）よりも高くなっている。

年代別にみると、50歳以上の年齢が高い層で『閲読率』が高くなっており、最も高いのは60歳代（68.9%）となっている。

小学校区別にみると、『閲読率』が最も高いのは太宰府東小学校区（67.3%）、一方、『非閲読率』が最も高いのは太宰府西小学校区（42.7%）となっている。

問 64. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。（○はそれぞれ1つ）



		標本数	いつも読んでいる	たまに読んでいる	ほとんど読まない	読まない	無回答	閲読率	非閲読率
全体		529	120	192	97	86	34	312	183
		100.0	22.7	36.3	18.3	16.3	6.4	59.0	34.6
性別	男性	234	23.5	34.2	19.2	18.4	4.7	57.7	37.6
	女性	288	22.2	37.5	17.4	14.9	8.0	59.7	32.3
	無回答	7	14.3	57.1	28.6	-	-	71.4	28.6
年代別	20歳代	24	8.3	25.0	12.5	45.8	8.3	33.3	58.3
	30歳代	69	18.8	23.2	23.2	27.5	7.2	42.0	50.7
	40歳代	86	19.8	32.6	25.6	18.6	3.5	52.4	44.2
	50歳代	83	20.5	43.4	20.5	12.0	3.6	63.9	32.5
	60歳代	148	25.7	43.2	10.8	12.8	7.4	68.9	23.6
	70歳以上	119	27.7	35.3	19.3	9.2	8.4	63.0	28.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	26.7	39.5	15.1	11.6	7.0	66.2	26.7
	太宰府東小学校区	52	15.4	51.9	13.5	13.5	5.8	67.3	27.0
	太宰府南小学校区	59	20.3	33.9	13.6	22.0	10.2	54.2	35.6
	水城小学校区	73	30.1	32.9	24.7	9.6	2.7	63.0	34.3
	水城西小学校区	59	25.4	33.9	20.3	16.9	3.4	59.3	37.2
	太宰府西小学校区	96	25.0	25.0	21.9	20.8	7.3	50.0	42.7
	国分小学校区	74	18.9	44.6	16.2	13.5	6.8	63.5	29.7
	わからない	27	7.4	33.3	18.5	29.6	11.1	40.7	48.1
無回答	3	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	66.6	

③「太宰府市ホームページ」

●「太宰府市ホームページ」の閲覧率は28.6%となっている。

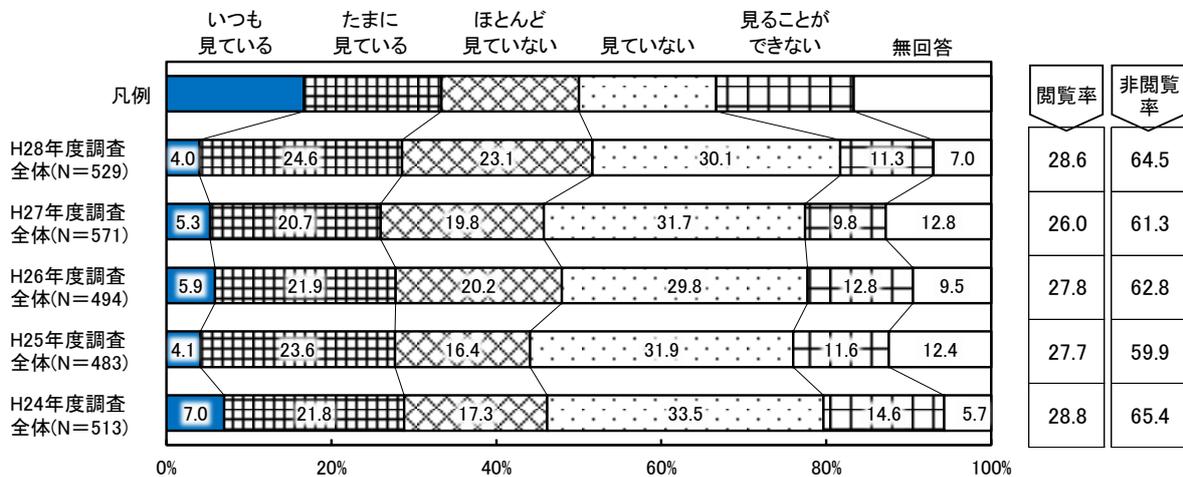
「太宰府市ホームページ」について、『閲覧率』（「いつも見ている」（4.0%）と「たまに見ている」（24.6%）の合計）は28.6%、一方、『非閲覧率』（「見ていない」（30.1%）と「ほとんど見ていない」（23.1%）、「見ることができない」（11.3%）の合計）は64.5%で、『閲覧率』は3割程度となっている。

過去の調査結果と比べると、『閲覧率』は前回調査（26.0%）より2.6ポイント増加している。性別にみると、『閲覧率』は男性（31.2%）の方が女性（26.4%）よりも高くなっている。

年代別にみると、『閲覧率』は40歳代（33.8%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、『閲覧率』が最も高いのは太宰府小学区校区（33.7%）、一方、『非閲覧率』が最も高いのは太宰府東小学校区（69.2%）となっている。

問 64. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。（○はそれぞれ1つ）



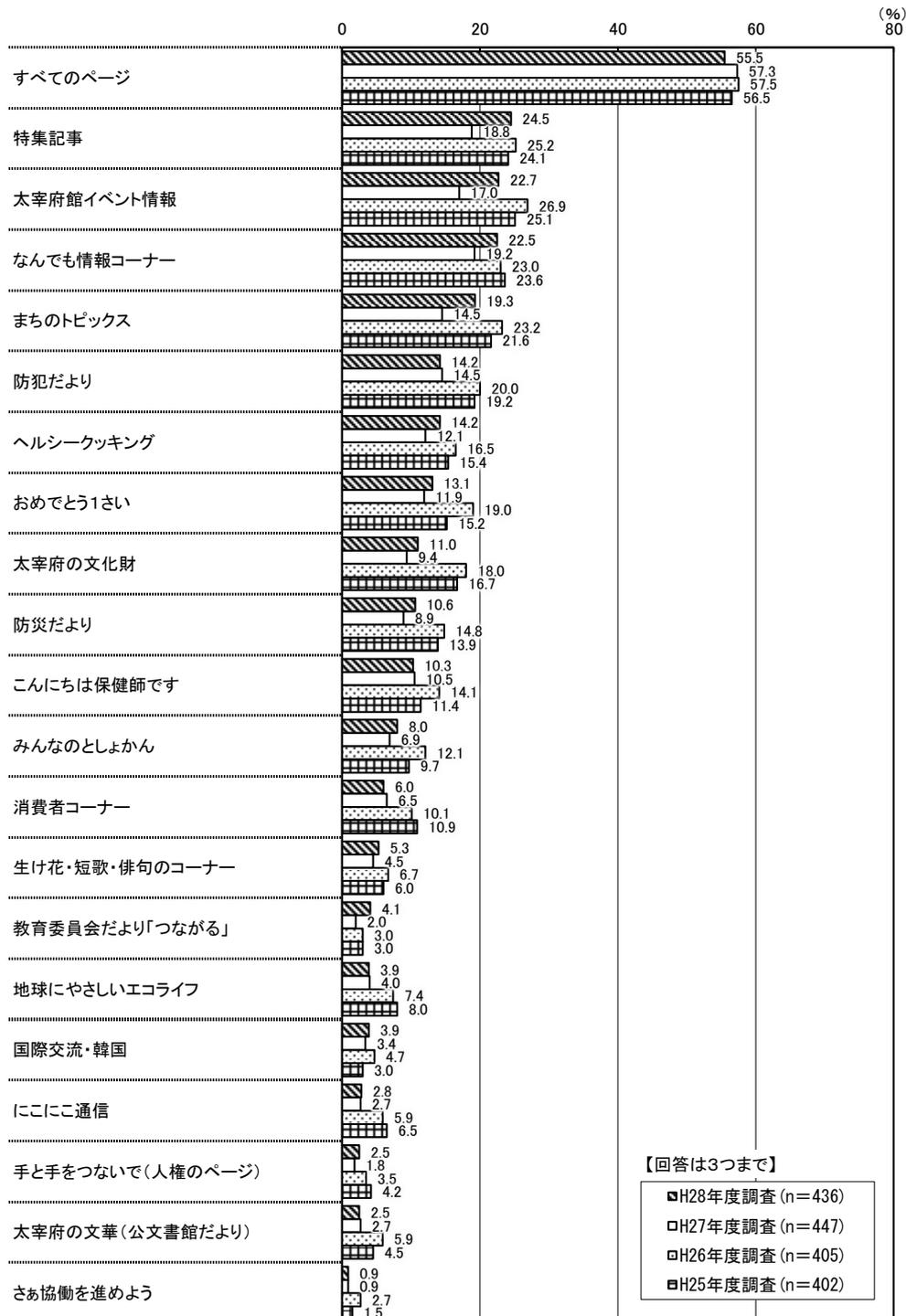
		標本数	いつも見ている	たまに見ている	ほとんど見ていない	見ていない	見ることができない	無回答	閲覧率	非閲覧率
全体		529	4.0	24.6	23.1	30.1	11.3	7.0	28.6	64.5
性別	男性	234	4.3	26.9	26.1	27.8	9.8	5.1	31.2	63.7
	女性	288	3.8	22.6	21.2	31.3	12.5	8.7	26.4	65.0
	無回答	7	-	28.6	-	57.1	14.3	-	28.6	71.4
年代別	20歳代	24	-	20.8	16.7	41.7	12.5	8.3	20.8	70.9
	30歳代	69	1.4	24.6	29.0	31.9	5.8	7.2	26.0	66.7
	40歳代	86	1.2	32.6	30.2	23.3	8.1	4.7	33.8	61.6
	50歳代	83	4.8	20.5	32.5	32.5	6.0	3.6	25.3	71.0
	60歳代	148	4.7	23.6	16.9	33.8	12.8	8.1	28.3	63.5
	70歳以上	119	6.7	23.5	16.8	25.2	18.5	9.2	30.2	60.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	3.5	30.2	19.8	26.7	11.6	8.1	33.7	58.1
	太宰府東小学校区	52	3.8	21.2	19.2	32.7	17.3	5.8	25.0	69.2
	太宰府南小学校区	59	3.4	20.3	27.1	25.4	13.6	10.2	23.7	66.1
	水城小学校区	73	4.1	26.0	28.8	31.5	5.5	4.1	30.1	65.8
	水城西小学校区	59	1.7	27.1	33.9	25.4	8.5	3.4	28.8	67.8
	太宰府西小学校区	96	7.3	21.9	12.5	36.5	14.6	7.3	29.2	63.6
	国分小学校区	74	2.7	28.4	27.0	28.4	5.4	8.1	31.1	60.8
	わからない	27	3.7	14.8	18.5	33.3	18.5	11.1	18.5	70.3
	無回答	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	99.9

(3)「広報だざいふ」の閲読内容(問64付問1)

- 「広報だざいふ」のすべてのページを閲覧している人は55.5%となっている。
- 「特集記事」、「太宰府館イベント情報」、「なんでも情報コーナー」、「まちのトピックス」、「防犯だより」などの内容が多く読まれている。

「広報だざいふ」を閲読している内容については、「すべてのページ」が55.5%で最も高くなっている。内容別では「特集記事」(24.5%)、「太宰府館イベント情報」(22.7%)、「なんでも情報コーナー」(22.5%)、「まちのトピックス」(19.3%)、と続いている。

問64付問1.「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。どのページを読みますか。(〇はいくつでも)



性別にみると、「すべてのページ」は男女ともに5割以上となっている。なお、男性は「特集記事」(29.2%)や「まちのトピックス」(22.7%)など、女性は「太宰府館イベント情報」(24.5%)、「なんでも情報コーナー」(23.7%)、「ヘルシークッキング」(22.9%)などの割合がそれぞれ高くなっている。

年代別にみると、すべての年代で「すべてのページ」が5割を超えている。中でも50歳代は59.4%と高い。なお、60~70歳以上は「太宰府館イベント情報」、30歳代は「おめでとう1さい」、70歳以上は他に「防犯だより」、「防災だより」が他の年代に比べて高くなっている。

小学校区別にみると、「すべてのページ」は国分小学校区で6割を占めて最も高くなっている。

		標本数	すべてのページ	特集記事	太宰府館イベント情報	なんでも情報コーナー	まちのトピックス	防犯だより	ヘルシークッキング	おめでとう1さい	太宰府の文化財	防災だより	こんにちは保健師です	みんなのとしよかん	消費者コーナー	生け花・短歌・俳句のコーナー	教育委員会だより「つながる」	地球にやさしいエコライフ	国際交流・韓国	にこにこ通信	手と手をつないで(人権のページ)	太宰府の文華(公文書館だより)	さあ協働を進めよう	無回答	
全体		436	242	107	99	98	84	62	62	57	48	46	45	35	26	23	18	17	17	12	11	11	4	10	
		100.0	55.5	24.5	22.7	22.5	19.3	14.2	14.2	13.1	11.0	10.6	10.3	8.0	6.0	5.3	4.1	3.9	3.9	2.8	2.5	2.5	0.9	2.3	
性別	男性	185	54.6	29.2	19.5	21.1	22.7	16.2	2.7	8.6	11.9	14.1	5.9	5.4	4.9	1.6	5.9	1.6	2.7	3.2	3.2	3.8	0.5	2.7	
	女性	245	55.9	21.6	24.5	23.7	17.1	12.7	22.9	16.7	10.2	8.2	13.5	10.2	6.5	7.8	2.4	5.7	4.9	2.4	2.0	1.6	1.2	2.0	
	無回答	6	66.7	-	50.0	16.7	-	16.7	16.7	-	16.7	-	16.7	-	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	
年代別	20歳代	11	54.5	45.5	9.1	27.3	9.1	-	-	18.2	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30歳代	52	51.9	19.2	17.3	28.8	13.5	15.4	11.5	26.9	1.9	11.5	23.1	13.5	1.9	-	1.9	1.9	1.9	7.7	1.9	-	-	-	
	40歳代	74	55.4	14.9	23.0	27.0	23.0	9.5	14.9	10.8	5.4	5.4	4.1	4.1	4.1	1.4	6.8	1.4	1.4	2.7	-	2.7	-	2.7	
	50歳代	69	59.4	26.1	13.0	17.4	18.8	13.0	14.5	13.0	8.7	13.0	7.2	7.2	2.9	4.3	5.8	5.8	7.2	1.4	4.3	4.3	1.4	4.3	
	60歳代	129	52.7	29.5	27.1	20.9	24.0	14.7	15.5	12.4	20.2	10.1	10.1	10.1	7.0	6.2	3.1	5.4	3.9	1.6	3.1	4.7	1.6	2.3	
70歳以上	101	58.4	24.8	27.7	20.8	14.9	18.8	14.9	7.9	9.9	13.9	11.9	6.9	10.9	10.9	4.0	4.0	5.0	3.0	3.0	-	1.0	2.0		
小学校区別	太宰府小学校区	76	55.3	25.0	19.7	22.4	21.1	11.8	7.9	11.8	9.2	9.2	9.2	6.6	2.6	3.9	3.9	1.3	2.6	-	-	2.6	1.3	3.9	
	太宰府東小学校区	43	51.2	32.6	25.6	23.3	25.6	9.3	14.0	14.0	20.9	7.0	16.3	9.3	11.6	9.3	2.3	4.7	9.3	4.7	2.3	7.0	-	2.3	
	太宰府南小学校区	47	57.4	38.3	27.7	27.7	29.8	21.3	12.8	10.6	8.5	17.0	8.5	4.3	8.5	4.3	2.1	4.3	2.1	4.3	4.3	-	-	-	2.1
	水城小学校区	65	53.8	20.0	23.1	23.1	15.4	12.3	12.3	12.3	10.8	10.8	4.6	6.2	6.2	1.5	4.6	1.5	4.6	3.1	3.1	1.5	-	-	1.5
	水城西小学校区	47	46.8	27.7	21.3	29.8	14.9	8.5	31.9	21.3	17.0	8.5	10.6	10.6	4.3	2.1	4.3	10.6	4.3	2.1	4.3	4.3	-	-	2.1
	太宰府西小学校区	76	57.9	26.3	25.0	22.4	18.4	15.8	11.8	10.5	9.2	11.8	11.8	11.8	5.3	11.8	5.3	5.3	3.9	2.6	1.3	-	1.3	-	-
	国分小学校区	62	61.3	11.3	21.0	14.5	16.1	24.2	16.1	11.3	8.1	11.3	11.3	6.5	8.1	4.8	6.5	3.2	3.2	3.2	4.8	4.8	3.2	3.2	3.2
わからない	19	57.9	15.8	15.8	15.8	10.5	-	-	10.5	21.1	5.3	5.3	15.8	10.5	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-	5.3	
無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

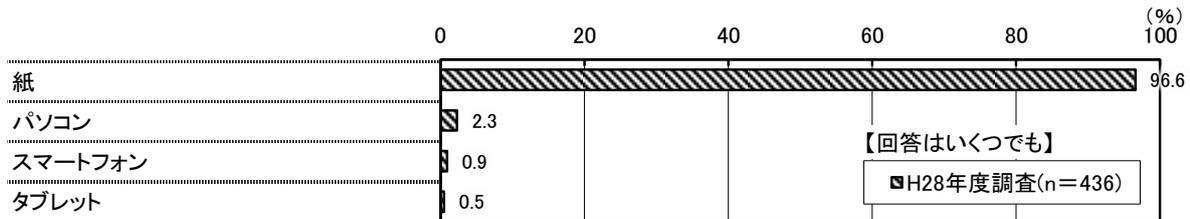
(4)「広報だざいふ」の閲読媒体 (問 64 付問 2)

●「広報だざいふ」を閲読している媒体は「紙」が96.6%となっている

「広報だざいふ」を閲読している媒体について、「紙」(96.6%)が最も高くなっており、次いで「パソコン」(2.3%)、「スマートフォン」(0.9%)、「タブレット」(0.5%)の順となっており、ほとんどの回答者が「紙」で閲読している。

属性別にみると、「紙」は件数の少ない20歳代を除いて、すべての属性において、9割を超えている。

問 64 付問 2. 「広報だざいふ」はどの媒体で読みますか。(〇はいくつでも)



		標本数	紙 (%)	パソコン (%)	スマートフォン (%)	タブレット (%)	無回答 (%)
全体		436	96.6	2.3	0.9	0.5	1.6
性別	男性	185	98.4	2.2	0.5	0.5	0.5
	女性	245	95.1	2.4	1.2	0.4	2.4
	無回答	6	100.0	-	-	-	-
年代別	20歳代	11	81.8	-	9.1	-	9.1
	30歳代	52	94.2	1.9	-	-	3.8
	40歳代	74	97.3	2.7	-	1.4	-
	50歳代	69	98.6	-	1.4	-	-
	60歳代	129	99.2	2.3	0.8	-	0.8
	70歳以上	101	94.1	4.0	1.0	1.0	3.0
小学校区別	太宰府小学校区	76	97.4	2.6	2.6	-	-
	太宰府東小学校区	43	97.7	-	-	-	2.3
	太宰府南小学校区	47	97.9	2.1	-	-	2.1
	水城小学校区	65	95.4	3.1	-	-	3.1
	水城西小学校区	47	100.0	-	-	-	-
	太宰府西小学校区	76	92.1	1.3	1.3	2.6	3.9
	国分小学校区	62	98.4	3.2	1.6	-	-
	わからない	19	94.7	10.5	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-

(5) インターネットの利用状況 (問 65)

●インターネットの利用率は64.8%となっている。

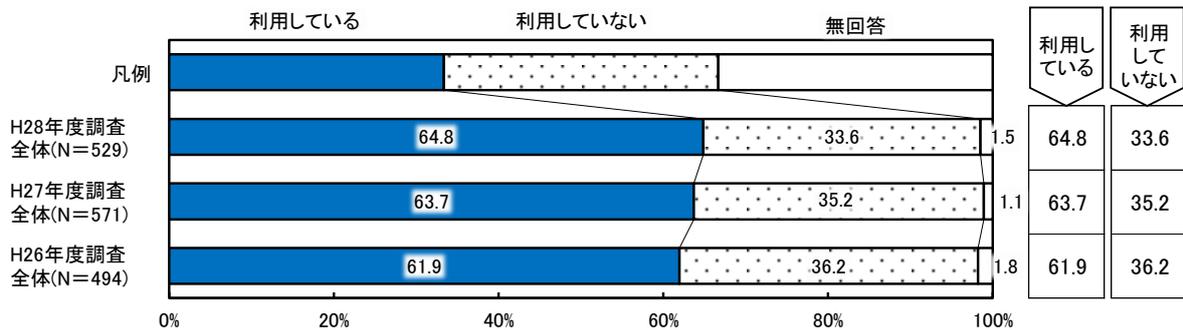
インターネットの利用について、「利用している」は64.8%、一方、「利用していない」は33.6%となっている。

性別にみると、利用率は男性(70.5%)の方が女性(60.4%)よりも高くなっている。

年代別にみると、利用率が最も高いのは30歳代(88.4%)、一方、最も低いのは70歳以上(36.1%)となっている。

小学校区別にみると、利用率はいずれも5~7割となっている。

問 65. あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ)



		標本数	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体		529	64.8	33.6	1.5
性別	男性	234	70.5	28.2	1.3
	女性	288	60.4	37.8	1.7
	無回答	7	57.1	42.9	-
年代別	20歳代	24	79.2	16.7	4.2
	30歳代	69	88.4	10.1	1.4
	40歳代	86	77.9	22.1	-
	50歳代	83	75.9	21.7	2.4
	60歳代	148	60.8	38.5	0.7
	70歳以上	119	36.1	61.3	2.5
小学校区別	太宰府小学校区	86	64.0	33.7	2.3
	太宰府東小学校区	52	50.0	50.0	-
	太宰府南小学校区	59	62.7	37.3	-
	水城小学校区	73	75.3	23.3	1.4
	水城西小学校区	59	71.2	28.8	-
	太宰府西小学校区	96	55.2	42.7	2.1
	国分小学校区	74	77.0	21.6	1.4
	わからない	27	63.0	33.3	3.7
	無回答	3	33.3	33.3	33.3

27. 市民のための行政運営

(1) 効果的な行政運営に対する評価 (問 66)

●効果的な行政運営について『肯定派』は49.0%、『否定派』は46.0%となっている。

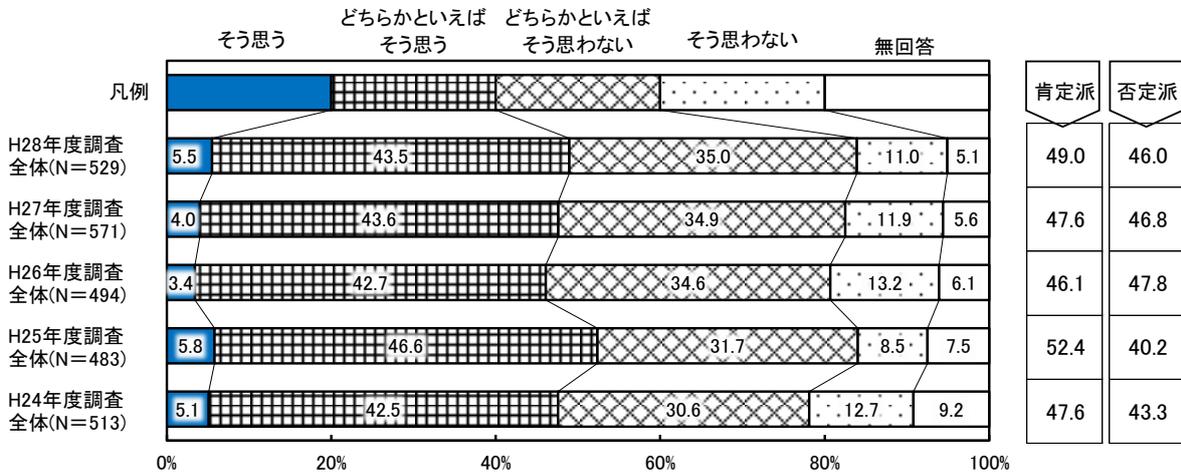
太宰府市が効果的な行政運営を行っているかについて、『肯定派』(「そう思う」(5.5%)と「どちらかといえばそう思う」(43.5%)の合計)は49.0%、一方、『否定派』(「そう思わない」(11.0%)と「どちらかといえばそう思わない」(35.0%)の合計)は46.0%で、『肯定派』の方が『否定派』よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、前回調査から『肯定派』(47.6%)は1.4ポイント増加している。性別にみると、『肯定派』は女性(51.7%)の方が男性(45.3%)よりも高くなっている。

年代別にみると、『肯定派』が高いのは40歳代と70歳以上が、ともに51.2%となっている。

小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは太宰府南小学校区(57.6%)となっている。一方『否定派』が最も高いのは、国分小学校区(52.7%)となっている。

問 66. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体		529	29	230	185	58	27	259	243
性別	男性	234	4.7	40.6	38.9	12.4	3.4	45.3	51.3
	女性	288	5.9	45.8	31.9	9.7	6.6	51.7	41.6
	無回答	7	14.3	42.9	28.6	14.3	-	57.2	42.9
年代別	20歳代	24	8.3	37.5	37.5	16.7	-	45.8	54.2
	30歳代	69	4.3	43.5	34.8	13.0	4.3	47.8	47.8
	40歳代	86	7.0	44.2	32.6	12.8	3.5	51.2	45.4
	50歳代	83	3.6	44.6	39.8	9.6	2.4	48.2	49.4
	60歳代	148	6.1	41.2	37.8	10.1	4.7	47.3	47.9
	70歳以上	119	5.0	46.2	29.4	9.2	10.1	51.2	38.6
小学校区別	太宰府小学校区	86	5.8	44.2	37.2	8.1	4.7	50.0	45.3
	太宰府東小学校区	52	5.8	50.0	26.9	11.5	5.8	55.8	38.4
	太宰府南小学校区	59	1.7	55.9	30.5	6.8	5.1	57.6	37.3
	水城小学校区	73	6.8	47.9	37.0	8.2	-	54.7	45.2
	水城西小学校区	59	5.1	39.0	32.2	13.6	10.2	44.1	45.8
	太宰府西小学校区	96	8.3	38.5	37.5	9.4	6.3	46.8	46.9
	国分小学校区	74	2.7	39.2	36.5	16.2	5.4	41.9	52.7
	わからない	27	7.4	29.6	40.7	18.5	3.7	37.0	59.2
	無回答	3	-	33.3	33.3	33.3	-	33.3	66.6

(2) 市職員の対応や行動に対する満足度 (問 67)

●市職員の対応や行動などの仕事への取り組みについて『満足派』は 63.3%、『不満派』は 33.9%となっている。

市職員の対応や行動などの仕事への取り組みについて、『満足派』(「満足している」(10.4%)と「ある程度満足している」(52.9%)の合計)は 63.3%、一方、『不満派』(「満足していない」(11.0%)と「あまり満足していない」(22.9%)の合計)は 33.9%で、『満足派』の方が『不満派』よりも高くなっている。

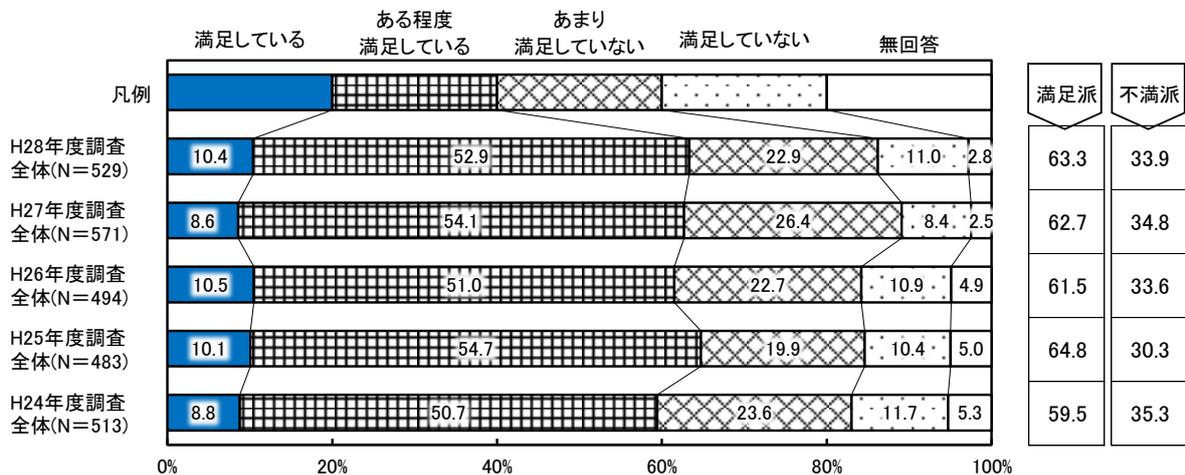
過去の調査結果を比べると、前回調査より『満足派』は 0.6 ポイント増加している。

性別にみると、『満足派』は女性 (65.6%) の方が男性 (60.2%) よりも高くなっている

年代別にみると、60 歳代を除き、いずれも『満足派』が 6 割を超えて、『不満派』よりも高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも『満足派』の方が『不満派』よりも高くなっている。なお、『満足派』が最も高いのは太宰府南小学校区 (71.2%)、一方『不満派』が最も高いのは国分小学校区 (40.5%) となっている。

問 67. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。(〇は1つ)



		標本数	満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答	満足派	不満派
全体		529	10.4	52.9	22.9	11.0	2.8	63.3	33.9
性別	男性	234	11.1	49.1	25.6	12.0	2.1	60.2	37.6
	女性	288	9.7	55.9	20.5	10.4	3.5	65.6	30.9
	無回答	7	14.3	57.1	28.6	-	-	71.4	28.6
年代別	20歳代	24	12.5	54.2	25.0	8.3	-	66.7	33.3
	30歳代	69	7.2	58.0	11.6	20.3	2.9	65.2	31.9
	40歳代	86	14.0	53.5	19.8	11.6	1.2	67.5	31.4
	50歳代	83	7.2	53.0	32.5	7.2	-	60.2	39.7
	60歳代	148	10.8	46.6	28.4	11.5	2.7	57.4	39.9
	70歳以上	119	10.9	57.1	17.6	7.6	6.7	68.0	25.2
小学校区別	太宰府小学校区	86	9.3	51.2	27.9	9.3	2.3	60.5	37.2
	太宰府東小学校区	52	13.5	48.1	26.9	7.7	3.8	61.6	34.6
	太宰府南小学校区	59	10.2	61.0	13.6	10.2	5.1	71.2	23.8
	水城小学校区	73	9.6	57.5	24.7	8.2	-	67.1	32.9
	水城西小学校区	59	13.6	49.2	22.0	11.9	3.4	62.8	33.9
	太宰府西小学校区	96	11.5	56.3	19.8	8.3	4.2	67.8	28.1
	国分小学校区	74	9.5	48.6	24.3	16.2	1.4	58.1	40.5
	わからない	27	3.7	40.7	25.9	25.9	3.7	44.4	51.8
	無回答	3	-	100.0	-	-	-	100.0	-

28 太宰府市が行っている施策について

(1) 重要度 (33 施策) (問 68)

●「施策 25 良質な水道水の安定供給」「施策 26 下水道の整備と普及促進」「施策 07 防災・消防体制の整備充実」などで「重要」の割合が高い。

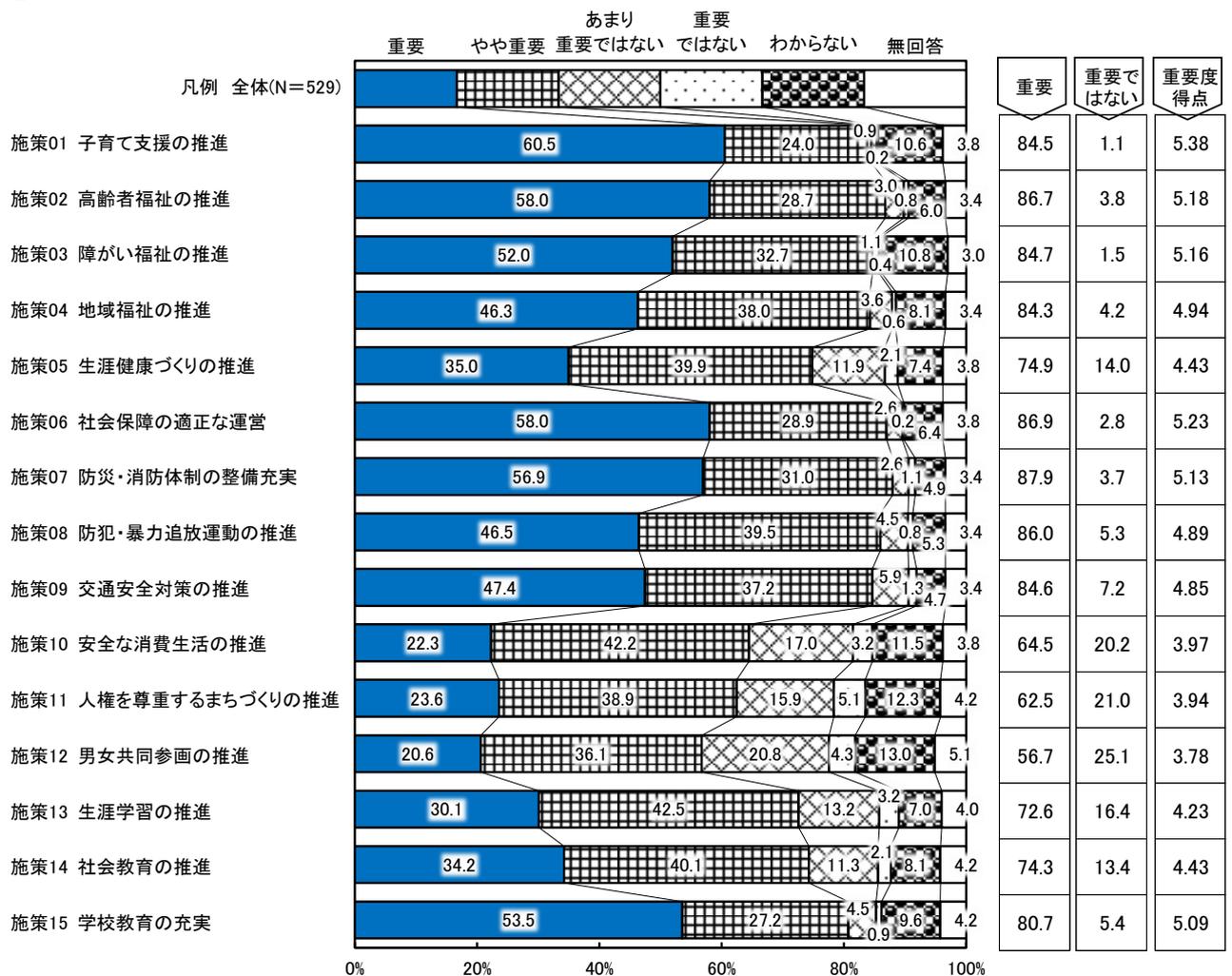
第五次太宰府市総合計画前期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）と考えている割合が高いのは「25. 良質な水道水の安定供給」（89.1%）、「26. 下水道の整備と普及促進」（88.6%）、「07. 防災・消防体制の整備充実」（87.9%）、「24. 地域交通体系の整備」（87.1%）、「06. 社会保障の適正な運営」（86.9%）、「02. 高齢者福祉の推進」（86.7%）などがある。

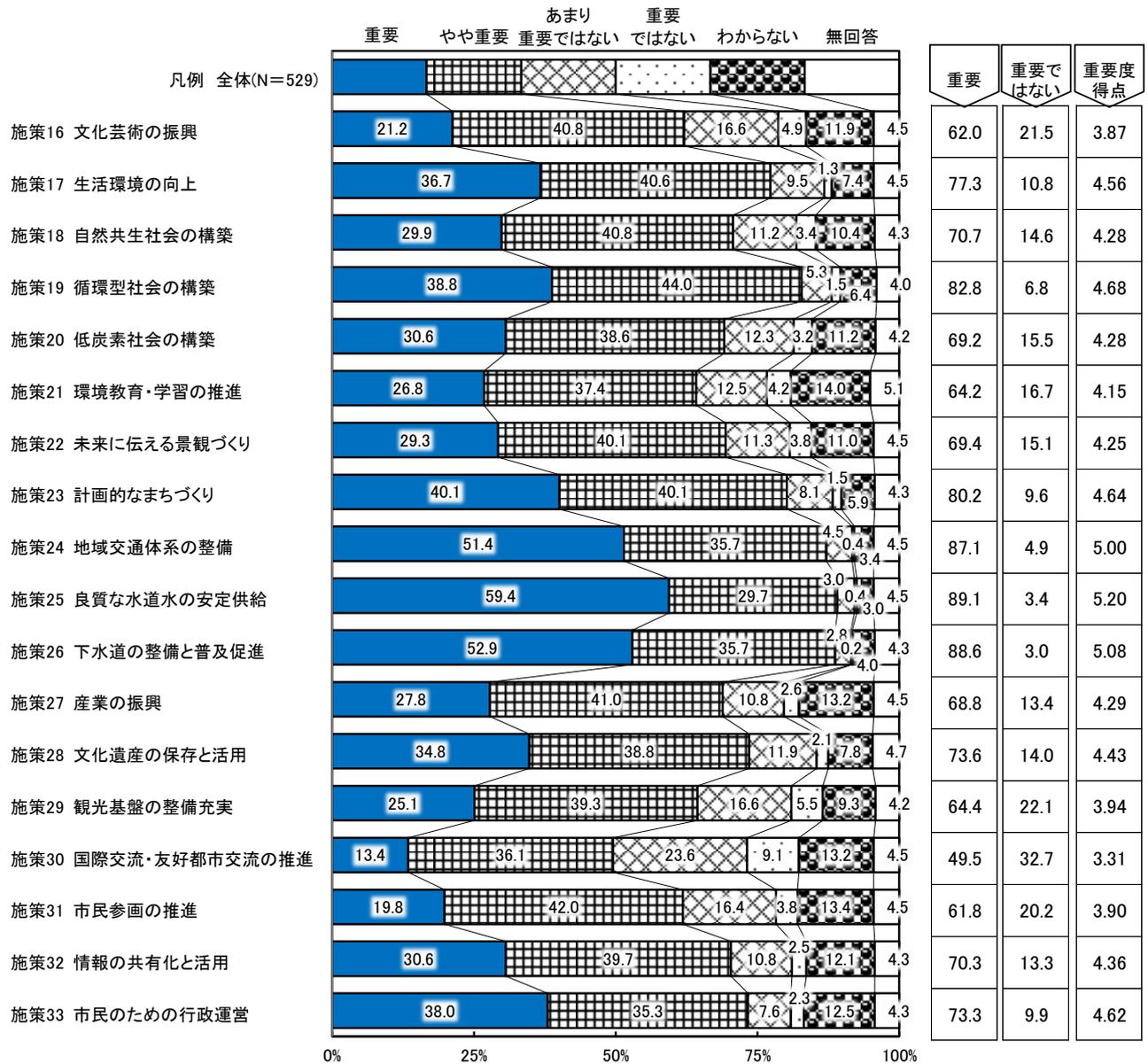
一方、『重要度』が低い施策としては、「30. 国際交流・友好都市交流の推進」（49.5%）や「12. 男女共同参画の推進」（56.7%）などがあげられる。

問 68. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の 1~34 の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ 1 つ選んで、数字に○印をお付けください。





■重要度の得点化の手順

重要度	得点
1. 重要	→ 6点
2. やや重要	→ 4点
3. あまり重要ではない	→ 2点
4. 重要ではない	→ 0点
5. わからない (無回答)	→ 欠損値 (得点計算の対象外)

重要度得点	=	$\frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$
-------	---	--

	回答者の割合(%)			重要度	
	『重要』	『重要ではない』	わからない	重要度 得点	順位
施策01 子育て支援の推進	84.5	1.1	10.6	5.38	1
施策06 社会保障の適正な運営	86.9	2.8	6.4	5.23	2
施策25 良質な水道水の安定供給	89.1	3.4	3.0	5.20	3
施策02 高齢者福祉の推進	86.7	3.8	6.0	5.18	4
施策03 障がい福祉の推進	84.7	1.5	10.8	5.16	5
施策07 防災・消防体制の整備充実	87.9	3.7	4.9	5.13	6
施策15 学校教育の充実	80.7	5.4	9.6	5.09	7
施策26 下水道の整備と普及促進	88.6	3.0	4.0	5.08	8
施策24 地域交通体系の整備	87.1	4.9	3.4	5.00	9
施策04 地域福祉の推進	84.3	4.2	8.1	4.94	10
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	86.0	5.3	5.3	4.89	11
施策09 交通安全対策の推進	84.6	7.2	4.7	4.85	12
施策19 循環型社会の構築	82.8	6.8	6.4	4.68	13
施策23 計画的なまちづくり	80.2	9.6	5.9	4.64	14
施策33 市民のための行政運営	73.3	9.9	12.5	4.62	15
施策17 生活環境の向上	77.3	10.8	7.4	4.56	16
施策05 生涯健康づくりの推進	74.9	14.0	7.4	4.43	17
施策14 社会教育の推進	74.3	13.4	8.1	4.43	17
施策28 文化遺産の保存と活用	73.6	14.0	7.8	4.43	17
施策32 情報の共有化と活用	70.3	13.3	12.1	4.36	20
施策27 産業の振興	68.8	13.4	13.2	4.29	21
施策18 自然共生社会の構築	70.7	14.6	10.4	4.28	22
施策20 低炭素社会の構築	69.2	15.5	11.2	4.28	22
施策22 未来に伝える景観づくり	69.4	15.1	11.0	4.25	24
施策13 生涯学習の推進	72.6	16.4	7.0	4.23	25
施策21 環境教育・学習の推進	64.2	16.7	14.0	4.15	26
施策10 安全な消費生活の推進	64.5	20.2	11.5	3.97	27
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	62.5	21.0	12.3	3.94	28
施策29 観光基盤の整備充実	64.4	22.1	9.3	3.94	28
施策31 市民参画の推進	61.8	20.2	13.4	3.90	30
施策16 文化芸術の振興	62.0	21.5	11.9	3.87	31
施策12 男女共同参画の推進	56.7	25.1	13.0	3.78	32
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	49.5	32.7	13.2	3.31	33

重要度【平均値】

4.53

『重要』 = 「重要」 + 「やや重要」

『重要ではない』 = 「あまり重要ではない」 + 「重要ではない」

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による重要度評価を整理する。

① 性別

男性は、「26. 下水道の整備と普及促進」「24. 地域交通体系の整備」「12. 男女共同参画の推進」の計3項目で女性より重要度得点が高い。

重要度の平均値は4.53となり、その内訳をみると男性が4.41に対し女性は4.62で、大きな差はみられない。男女差で0.3以上ある項目には「04. 地域福祉の促進」「28. 文化遺産の保存と活用」「27. 産業の振興」「20. 低炭素社会の構築」「21. 環境教育・学習の推進」「10. 安全な消費生活の推進」「29. 観光基盤の整備充実」「31. 市民参画の推進」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」がある。

② 年齢別

第1位をみると、20歳代は「03. 障がい福祉の推進」、30～50歳代は「01. 子育て支援の推進」、60歳代は「06. 社会保障の適正な運営」、70歳以上は「25. 良質な水道水の安定供給」となり、年代による特色が表れている。

③ 地域別

第1位をみると、水城小学校区を除き、すべての小学校区で「01. 子育て支援の推進」となっている。なお、水城小学校区は「25. 良質な水道水の安定供給」が第1位の得点となっている。

第2章 調査結果の分析

(左列:重要度得点/右列:順位)

	全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
施策01 子育て支援の推進	5.38 1	5.31 1	5.44 1	5.43 2	5.63 1	5.44 1	5.38 1	5.33 2	5.21 6
施策06 社会保障の適正な運営	5.23 2	5.15 2	5.29 2	4.78 12	5.29 3	5.12 2	4.90 10	5.41 1	5.35 3
施策25 良質な水道水の安定供給	5.20 3	5.13 3	5.26 4	5.09 5	5.18 7	5.05 8	5.26 2	5.14 4	5.39 1
施策02 高齢者福祉の推進	5.18 4	5.07 5	5.27 3	4.95 10	5.28 4	5.09 4	5.22 3	5.20 3	5.18 7
施策03 障がい福祉の推進	5.16 5	5.03 6	5.26 4	5.50 1	5.48 2	4.99 10	5.04 5	5.14 4	5.16 8
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.13 6	5.00 9	5.24 6	5.09 5	5.21 5	5.08 5	4.94 8	5.10 6	5.33 4
施策15 学校教育の充実	5.09 7	5.01 8	5.15 7	5.05 7	5.21 5	5.08 5	5.12 4	4.91 9	5.26 5
施策26 下水道の整備と普及促進	5.08 8	5.10 4	5.07 9	4.73 14	4.91 12	5.07 7	4.95 7	5.07 7	5.39 1
施策24 地域交通体系の整備	5.00 9	5.02 7	4.97 11	5.30 3	5.08 9	5.10 3	4.94 8	4.92 8	4.97 10
施策04 地域福祉の推進	4.94 10	4.74 12	5.10 8	5.10 4	5.13 8	5.01 9	4.70 11	4.91 9	4.96 11
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	4.89 11	4.75 11	4.99 10	4.78 12	5.08 9	4.76 12	4.96 6	4.79 11	4.96 11
施策09 交通安全対策の推進	4.85 12	4.80 10	4.90 12	5.04 8	4.92 11	4.89 11	4.69 12	4.70 13	5.04 9
施策19 循環型社会の構築	4.68 13	4.54 15	4.79 13	4.38 19	4.71 14	4.59 15	4.57 14	4.61 14	4.96 11
施策23 計画的なまちづくり	4.64 14	4.61 13	4.67 14	4.96 9	4.70 15	4.68 13	4.42 19	4.56 15	4.80 15
施策33 市民のための行政運営	4.62 15	4.58 14	4.65 15	4.67 16	4.17 22	4.39 17	4.65 13	4.75 12	4.86 14
施策17 生活環境の向上	4.56 16	4.45 16	4.65 15	4.70 15	4.76 13	4.62 14	4.55 15	4.35 20	4.63 17
施策05 生涯健康づくりの推進	4.43 17	4.30 17	4.51 19	4.80 11	4.27 20	4.31 20	4.11 25	4.49 16	4.69 16
施策14 社会教育の推進	4.43 17	4.30 17	4.53 18	4.18 23	4.38 18	4.40 16	4.43 18	4.41 18	4.56 20
施策28 文化遺産の保存と活用	4.43 17	4.25 19	4.56 17	4.38 19	4.44 16	4.38 18	4.49 17	4.40 19	4.46 23
施策32 情報の共有化と活用	4.36 20	4.25 19	4.43 22	3.81 28	3.93 28	4.28 21	4.53 16	4.47 17	4.52 21
施策27 産業の振興	4.29 21	4.07 24	4.47 21	4.60 17	4.34 19	4.20 23	4.16 24	4.19 23	4.49 22
施策18 自然共生社会の構築	4.28 22	4.18 22	4.35 23	4.29 21	4.20 21	4.34 19	4.24 23	4.08 28	4.59 18
施策20 低炭素社会の構築	4.28 22	4.02 25	4.49 20	4.00 24	4.00 27	4.25 22	4.27 20	4.27 21	4.57 19
施策22 未来に伝える景観づくり	4.25 24	4.22 21	4.28 26	4.45 18	4.07 25	4.19 24	4.27 20	4.19 23	4.41 24
施策13 生涯学習の推進	4.23 25	4.11 23	4.33 24	3.91 25	4.41 17	4.15 25	4.26 22	4.18 25	4.32 25
施策21 環境教育・学習の推進	4.15 26	3.96 26	4.30 25	4.19 22	4.17 22	4.00 27	3.97 26	4.22 22	4.30 26
施策10 安全な消費生活の推進	3.97 27	3.78 29	4.12 27	3.89 27	4.10 24	3.58 31	3.97 26	4.11 26	4.02 31
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94 28	3.83 27	4.03 29	3.90 26	4.06 26	3.75 29	3.92 29	3.87 32	4.13 29
施策29 観光基盤の整備充実	3.94 28	3.75 31	4.10 28	3.62 31	3.74 31	4.03 26	3.68 31	4.11 26	4.06 30
施策31 市民参画の推進	3.90 30	3.72 32	4.03 29	3.52 32	3.79 30	3.76 28	3.62 32	4.02 29	4.22 27
施策16 文化芸術の振興	3.87 31	3.78 29	3.94 31	3.80 29	3.71 32	3.61 30	3.95 28	3.89 31	4.14 28
施策12 男女共同参画の推進	3.78 32	3.79 28	3.78 32	3.79 30	3.80 29	3.34 32	3.69 30	3.92 30	4.02 31
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.31 33	3.04 33	3.52 33	2.64 33	3.14 33	3.33 33	2.92 33	3.39 33	3.78 33
平均	4.53	4.41	4.62	4.46	4.52	4.45	4.45	4.52	4.69
	全体	太宰府小学校区	太宰府東小学校区	太宰府南小学校区	水城小学校区	水城西小学校区	太宰府西小学校区	国分小学校区	わからない
施策01 子育て支援の推進	5.38 1	5.40 1	5.41 1	5.57 1	5.30 2	5.37 1	5.38 1	5.24 1	5.71 1
施策06 社会保障の適正な運営	5.23 2	5.30 3	5.30 4	5.32 5	5.13 8	5.13 6	5.25 2	5.12 2	5.36 4
施策25 良質な水道水の安定供給	5.20 3	5.10 8	5.35 2	5.09 8	5.54 1	5.18 5	5.04 7	5.06 3	5.57 3
施策02 高齢者福祉の推進	5.18 4	5.33 2	5.16 6	5.43 2	5.14 7	5.09 9	5.15 3	4.97 4	5.27 7
施策03 障がい福祉の推進	5.16 5	5.30 3	5.12 8	5.43 2	5.17 6	5.00 11	5.05 6	4.95 5	5.62 2
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.13 6	5.19 6	5.22 5	5.25 6	5.18 5	5.19 3	5.08 5	4.91 6	5.08 10
施策15 学校教育の充実	5.09 7	5.21 5	5.05 10	5.43 2	5.03 9	5.13 6	5.12 4	4.63 11	5.30 6
施策26 下水道の整備と普及促進	5.08 8	5.08 10	5.33 3	5.05 9	5.22 3	5.13 6	4.98 8	4.81 7	5.27 7
施策24 地域交通体系の整備	5.00 9	5.10 8	5.15 7	4.84 11	5.19 4	5.21 2	4.88 9	4.67 10	5.04 12
施策04 地域福祉の推進	4.94 10	5.13 7	4.86 12	5.10 7	4.96 10	5.00 11	4.79 12	4.70 9	5.08 10
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	4.89 11	4.90 11	5.07 9	4.94 10	4.93 11	5.05 10	4.65 14	4.71 8	5.13 9
施策09 交通安全対策の推進	4.85 12	4.80 13	5.02 11	4.84 11	4.78 14	5.19 3	4.87 10	4.49 13	4.92 15
施策19 循環型社会の構築	4.68 13	4.78 14	4.70 15	4.57 14	4.87 12	4.49 18	4.80 11	4.39 14	4.87 17
施策23 計画的なまちづくり	4.64 14	4.71 16	4.74 14	4.50 16	4.58 18	4.78 14	4.68 13	4.29 15	5.36 4
施策33 市民のための行政運営	4.62 15	4.83 12	4.76 13	4.31 21	4.84 13	4.69 15	4.42 19	4.60 12	4.56 23
施策17 生活環境の向上	4.56 16	4.76 15	4.51 19	4.53 15	4.61 17	4.63 16	4.46 17	4.19 17	5.04 12
施策05 生涯健康づくりの推進	4.43 17	4.10 27	4.53 18	4.67 13	4.38 22	4.79 13	4.56 15	4.06 23	4.67 22
施策14 社会教育の推進	4.43 17	4.51 17	4.32 21	4.41 18	4.54 19	4.42 21	4.43 18	4.18 18	4.80 19
施策28 文化遺産の保存と活用	4.43 17	4.35 21	4.64 16	4.34 20	4.75 15	4.55 17	4.27 22	4.09 21	4.74 21
施策32 情報の共有化と活用	4.36 20	4.47 18	4.28 23	4.16 25	4.65 16	4.48 19	4.21 24	4.24 16	4.53 24
施策27 産業の振興	4.29 21	4.41 19	4.32 21	4.36 19	4.40 21	4.12 26	4.14 27	4.10 19	4.88 16
施策18 自然共生社会の構築	4.28 22	4.21 23	4.27 24	4.23 23	4.42 20	4.16 25	4.42 19	3.97 25	4.76 20
施策20 低炭素社会の構築	4.28 22	4.16 24	4.36 20	4.49 17	4.29 25	4.08 27	4.51 16	4.09 21	4.30 27
施策22 未来に伝える景観づくり	4.25 24	4.36 20	4.55 17	4.16 25	4.32 24	4.29 23	4.18 26	4.03 24	4.11 30
施策13 生涯学習の推進	4.23 25	4.30 22	4.09 26	4.25 22	4.26 26	4.34 22	4.30 21	3.85 26	4.95 14
施策21 環境教育・学習の推進	4.15 26	3.92 29	3.81 28	4.13 28	4.37 23	4.43 20	4.19 25	4.10 19	4.42 25
施策10 安全な消費生活の推進	3.97 27	4.16 24	3.78 31	4.15 27	3.88 31	4.00 28	3.95 29	3.77 27	4.42 25
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94 28	4.11 26	3.52 32	4.00 29	4.03 29	3.58 30	4.26 23	3.73 29	4.30 27
施策29 観光基盤の整備充実	3.94 28	3.83 31	4.17 25	3.96 30	4.15 28	4.19 24	3.90 30	3.49 31	4.30 27
施策31 市民参画の推進	3.90 30	4.00 28	3.80 29	3.64 33	4.23 27	4.00 28	3.84 31	3.77 27	3.68 32
施策16 文化芸術の振興	3.87 31	3.92 29	4.09 26	3.96 30	3.90 30	3.58 30	4.00 28	3.59 30	4.10 31
施策12 男女共同参画の推進	3.78 32	3.67 32	3.79 30	4.20 24	3.87 32	3.45 32	3.84 31	3.38 32	4.84 18
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.31 33	3.14 33	3.33 33	3.79 32	3.70 33	3.18 33	3.40 33	2.71 33	3.47 33
平均	4.53	4.56	4.56	4.58	4.62	4.54	4.52	4.27	4.80

(2) 満足度 (33 施策) (問 68)

●「施策 26 下水道の整備と普及促進」「施策 19 循環型社会の構築」「施策 28 文化遺産の保存と活用」「施策 13 生涯学習の推進」などで『満足派』の割合が高い。

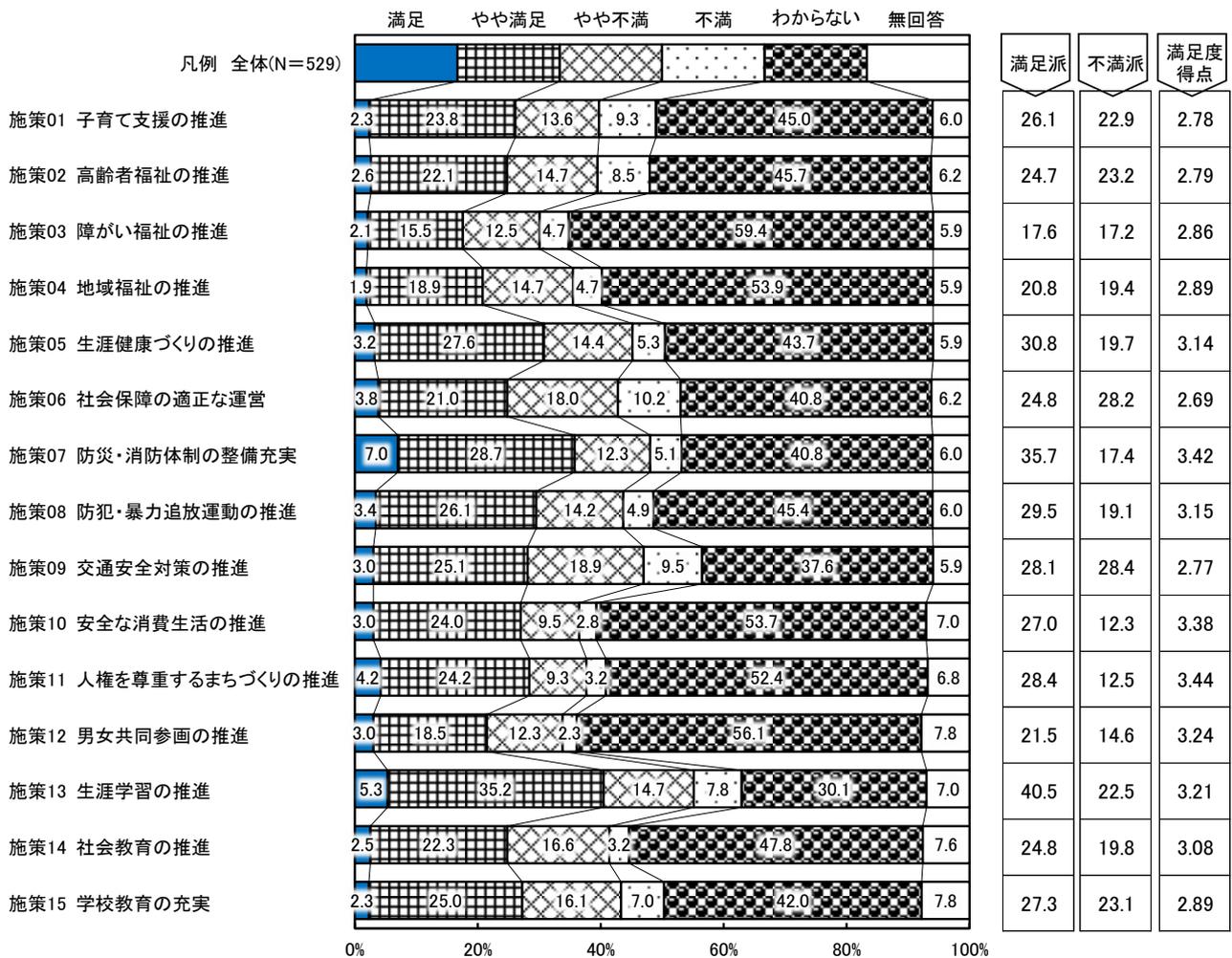
第五次太宰府市総合計画前期基本計画の施策に掲げた 33 項目への取り組みについて、『満足派』（「満足」と「やや満足」の合計）と考えている割合が高いのは「26. 下水道の整備と普及促進」（43.7%）、「19. 循環型社会の構築」（42.7%）、「28. 文化遺産の保存と活用」（41.6%）、「13. 生涯学習の推進」（40.5%）などがある。

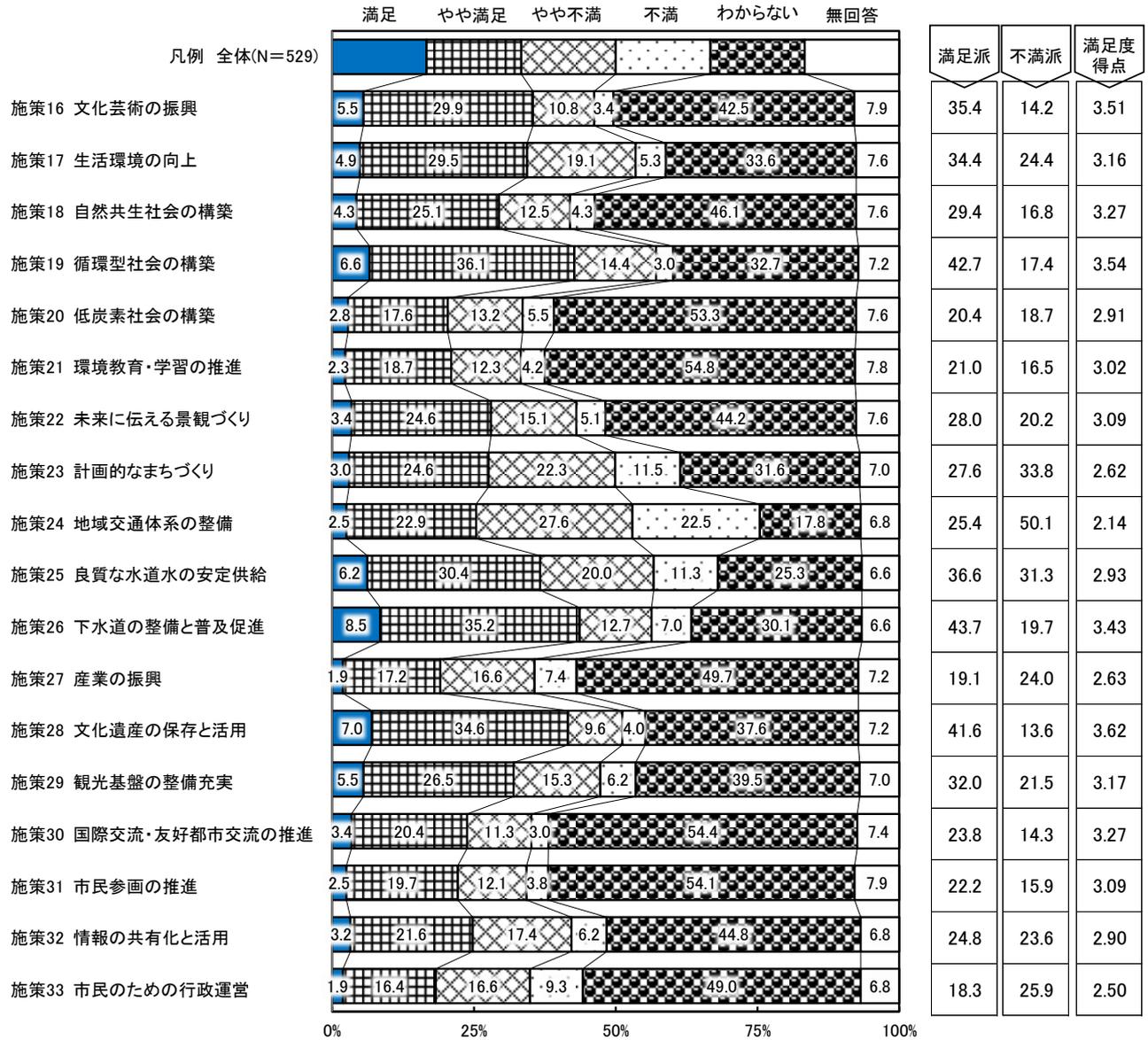
一方、『満足派』の割合が低い施策としては、「03. 障がい福祉の推進」（17.6%）や「33. 市民のための行政運営」（18.3%）、「27. 商業の振興」（19.1%）、「20. 低炭素社会の構築」（20.4%）「04. 地域福祉の推進」（20.8%）、などがあげられる。

問 68. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1~34の施策についてお尋ねします。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。





■満足度の得点化の手順

満足度		得点
1. 満足	→	6点
2. やや満足	→	4点
3. やや不満	→	2点
4. 不満	→	0点
5. わからない (無回答)	→	欠損値 (得点計算の対象外)

$$\text{満足度得点} = \frac{(\text{選択肢1}) \times 6 + (\text{選択肢2}) \times 4 + (\text{選択肢3}) \times 2 + (\text{選択肢4}) \times 0}{(\text{選択肢1} \sim \text{選択肢4} \text{ の回答者数})}$$

	回答者の割合(%)			満足度	
	『満足』	『不満』	わから ない	満足度 得点	順位
施策28 文化遺産の保存と活用	41.6	13.6	37.6	3.62	1
施策19 循環型社会の構築	42.7	17.4	32.7	3.54	2
施策16 文化芸術の振興	35.4	14.2	42.5	3.51	3
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	28.4	12.5	52.4	3.44	4
施策26 下水道の整備と普及促進	43.7	19.7	30.1	3.43	5
施策07 防災・消防体制の整備充実	35.7	17.4	40.8	3.42	6
施策10 安全な消費生活の推進	27.0	12.3	53.7	3.38	7
施策18 自然共生社会の構築	29.4	16.8	46.1	3.27	8
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	23.8	14.3	54.4	3.27	8
施策12 男女共同参画の推進	21.5	14.6	56.1	3.24	10
施策13 生涯学習の推進	40.5	22.5	30.1	3.21	11
施策29 観光基盤の整備充実	32.0	21.5	39.5	3.17	12
施策17 生活環境の向上	34.4	24.4	33.6	3.16	13
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	29.5	19.1	45.4	3.15	14
施策05 生涯健康づくりの推進	30.8	19.7	43.7	3.14	15
施策22 未来に伝える景観づくり	28.0	20.2	44.2	3.09	16
施策31 市民参画の推進	22.2	15.9	54.1	3.09	16
施策14 社会教育の推進	24.8	19.8	47.8	3.08	18
施策21 環境教育・学習の推進	21.0	16.5	54.8	3.02	19
施策25 良質な水道水の安定供給	36.6	31.3	25.3	2.93	20
施策20 低炭素社会の構築	20.4	18.7	53.3	2.91	21
施策32 情報の共有化と活用	24.8	23.6	44.8	2.90	22
施策04 地域福祉の推進	20.8	19.4	53.9	2.89	23
施策15 学校教育の充実	27.3	23.1	42.0	2.89	23
施策03 障がい福祉の推進	17.6	17.2	59.4	2.86	25
施策02 高齢者福祉の推進	24.7	23.2	45.7	2.79	26
施策01 子育て支援の推進	26.1	22.9	45.0	2.78	27
施策09 交通安全対策の推進	28.1	28.4	37.6	2.77	28
施策06 社会保障の適正な運営	24.8	28.2	40.8	2.69	29
施策27 産業の振興	19.1	24.0	49.7	2.63	30
施策23 計画的なまちづくり	27.6	33.8	31.6	2.62	31
施策33 市民のための行政運営	18.3	25.9	49.0	2.50	32
施策24 地域交通体系の整備	25.4	50.1	17.8	2.14	33

満足度【平均値】
3.05

『満足』 = 「満足」 + 「やや満足」

『不満』 = 「やや不満」 + 「不満」

●『満足』『不満』『わからない』のうち、各項目で最も割合が高いものを太字で示している

各施策について、第五次総合計画に掲げた市民意識調査による満足度評価を整理する。

① 性別

男性は、「26. 下水道の整備と普及促進」「20. 低炭素社会の構築」「04. 地域福祉の推進」「01. 子育て支援の推進」「06. 社会保障の適正な陣営」の5項目で女性より満足度得点が高い。

満足度の平均値は3.05となり、その内訳をみると男性が2.93に対し女性は3.15で、大きな差はみられない。男女差で0.3以上ある項目には、「28. 文化遺産の保存と活用」「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」「18. 自然共生社会の構築」「30. 国際交流・友好都市交流の推進」「13. 生涯学習の推進」「29. 観光基盤の整備充実」「17. 生活環境の向上」「08. 防犯・暴力追放運動の推進」「31. 市民参画の推進」「14. 社会教育の推進」「32. 情報の共有化と活用」「15. 学校教育の充実」「09. 交通安全対策の推進」「33. 市民のための行政運営」がある。

② 年齢別

第1位をみると、20歳代は「29. 観光基盤の整備充実」30歳代は「30. 国際交流・友好都市交流の推進」、40歳代は「16. 文化芸術の振興」、50歳代と70歳代以上は「28. 文化遺産の保存と活用」、60歳代は「26. 下水道の整備と普及促進」となっている。

③ 地域別

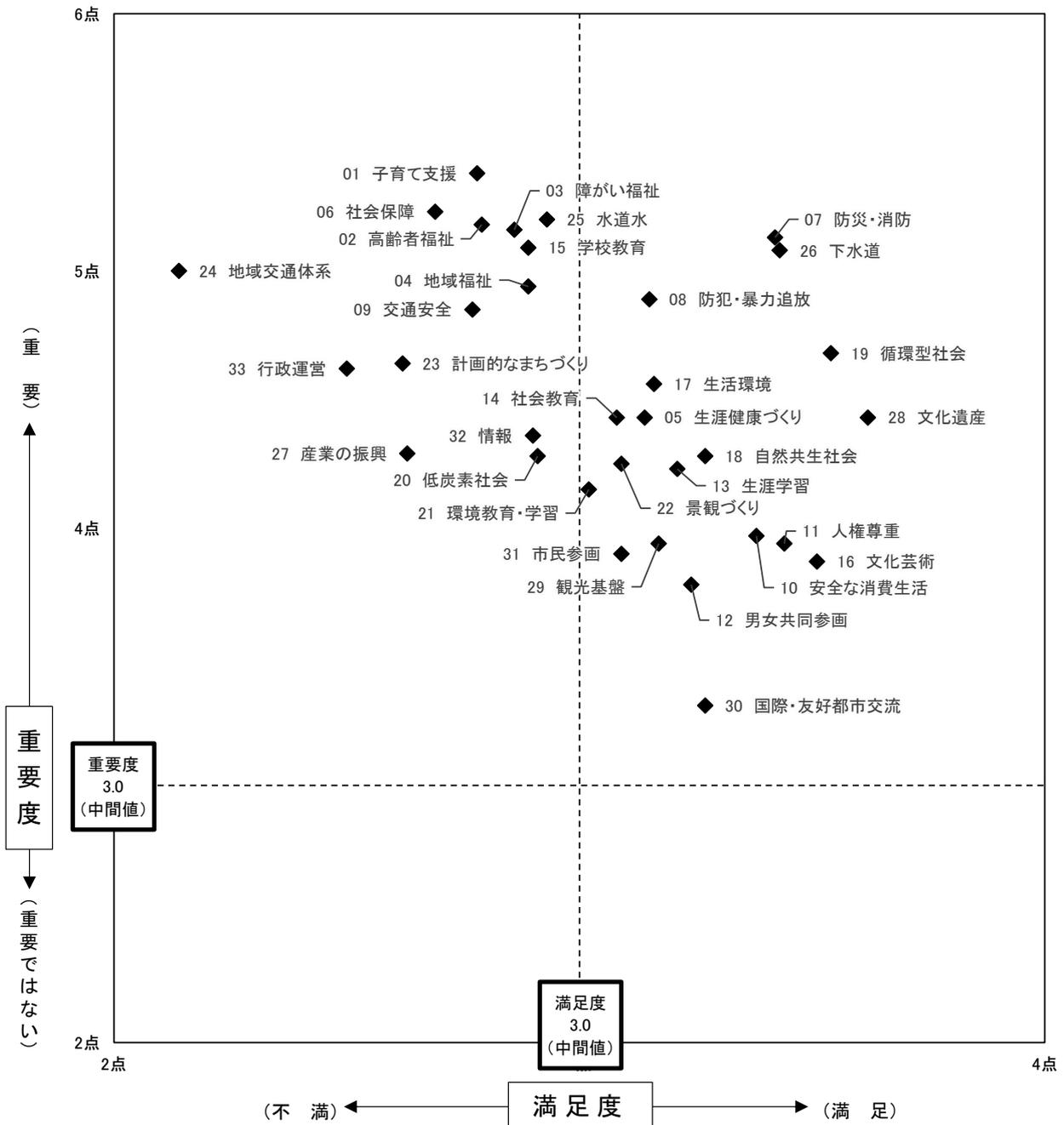
第1位をみると、太宰府小学校区と太宰府南小学校区は「28. 文化遺産の保存と活用」、太宰府東、水城西、太宰府西小学校区は「11. 人権を尊重するまちづくりの推進」、水城小学校区は「16. 文化芸術の振興」、国分小学校区は「26. 下水道の整備と普及促進」となっている。

第2章 調査結果の分析

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代以上	
	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位
施策28 文化遺産の保存と活用	3.62	1	3.45	2	3.77	1	3.89	4	3.42	9	3.76	4	3.63	1	3.60	2	3.59	1
施策19 循環型社会の構築	3.54	2	3.42	3	3.64	2	3.67	9	3.52	5	3.88	2	3.43	4	3.42	4	3.53	3
施策16 文化芸術の振興	3.51	3	3.37	4	3.63	3	4.13	3	3.53	3	4.00	1	3.18	9	3.45	3	3.37	6
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.44	4	3.26	7	3.60	4	3.14	17	3.68	2	3.68	7	3.44	3	3.38	5	3.36	7
施策26 下水道の整備と普及促進	3.43	5	3.48	1	3.36	10	3.79	7	2.95	21	2.81	26	3.58	2	3.72	1	3.58	2
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.42	6	3.30	5	3.56	5	4.17	2	3.33	10	3.72	5	3.43	4	3.23	11	3.34	9
施策10 安全な消費生活の推進	3.38	7	3.30	5	3.47	8	3.23	15	3.05	17	3.85	3	3.16	10	3.34	7	3.51	4
施策18 自然共生社会の構築	3.27	8	3.01	12	3.53	6	3.86	5	3.53	3	3.54	10	2.97	16	3.16	13	3.17	13
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.27	8	3.02	11	3.48	7	3.85	6	3.91	1	3.14	21	3.36	6	3.30	9	2.83	25
施策12 男女共同参画の推進	3.24	10	3.13	8	3.32	14	3.00	21	3.50	6	3.52	11	3.23	7	3.08	14	3.22	10
施策13 生涯学習の推進	3.21	11	3.03	10	3.35	11	3.00	21	2.95	21	3.15	20	3.06	12	3.35	6	3.35	8
施策29 観光基盤の整備充実	3.17	12	2.98	13	3.33	13	4.24	1	3.09	15	3.50	12	2.95	18	3.21	12	2.76	27
施策17 生活環境の向上	3.16	13	2.94	16	3.35	11	3.58	10	3.05	17	3.33	13	3.04	13	3.07	15	3.18	11
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.15	14	2.94	16	3.38	9	3.43	12	2.82	24	3.24	17	3.03	14	3.31	8	3.10	14
施策05 生涯健康づくりの推進	3.14	15	3.08	9	3.22	17	3.14	17	3.08	16	3.64	8	3.03	14	3.07	15	3.01	19
施策22 未来に伝える景観づくり	3.09	16	2.97	14	3.20	18	3.75	8	3.44	8	3.71	6	2.86	19	2.82	24	2.86	23
施策31 市民参画の推進	3.09	16	2.90	20	3.29	15	3.40	13	3.18	11	3.26	16	3.19	8	2.94	21	3.06	15
施策14 社会教育の推進	3.08	18	2.90	20	3.24	16	2.77	27	3.14	13	3.14	21	2.59	27	3.24	10	3.18	11
施策21 環境教育・学習の推進	3.02	19	2.91	19	3.10	20	3.40	13	3.13	14	3.27	15	2.79	21	2.97	20	2.91	21
施策25 良質な水道水の安定供給	2.93	20	2.89	22	2.94	23	3.47	11	2.98	20	2.55	32	2.81	20	3.00	18	3.04	17
施策20 低炭素社会の構築	2.91	21	2.92	18	2.87	25	3.20	16	3.17	12	3.17	19	2.58	28	3.02	17	2.64	30
施策32 情報の共有化と活用	2.90	22	2.63	28	3.14	19	3.07	20	3.45	7	2.82	25	2.78	22	2.84	23	2.85	24
施策04 地域福祉の推進	2.89	23	2.96	15	2.83	27	3.09	19	2.80	25	3.57	9	3.16	10	2.62	26	2.81	26
施策15 学校教育の充実	2.89	23	2.70	27	3.05	21	2.67	28	2.77	26	3.05	24	2.60	26	2.99	19	3.00	20
施策03 障がい福祉の推進	2.86	25	2.88	23	2.88	24	2.67	28	2.36	32	3.30	14	2.96	17	2.52	30	3.38	5
施策02 高齢者福祉の推進	2.79	26	2.76	25	2.84	26	2.80	26	3.00	19	3.07	23	2.49	30	2.58	28	3.03	18
施策01 子育て支援の推進	2.78	27	2.84	24	2.75	28	2.46	32	2.91	23	2.76	29	2.49	30	2.79	25	3.05	16
施策09 交通安全対策の推進	2.77	28	2.56	29	2.99	22	2.63	30	2.46	31	2.78	28	2.65	24	2.89	22	2.90	22
施策06 社会保障の適正な運営	2.69	29	2.76	25	2.65	32	2.89	24	2.59	28	3.19	18	2.57	29	2.60	27	2.68	29
施策27 産業の振興	2.63	30	2.51	31	2.73	29	2.29	33	2.67	27	2.79	27	2.70	23	2.49	31	2.75	28
施策23 計画的なまちづくり	2.62	31	2.54	30	2.67	31	3.00	21	2.49	30	2.72	30	2.63	25	2.56	29	2.62	31
施策33 市民のための行政運営	2.50	32	2.29	32	2.69	30	2.83	25	2.50	29	2.67	31	2.11	32	2.48	32	2.58	32
施策24 地域交通体系の整備	2.14	33	1.97	33	2.25	33	2.61	31	1.88	33	2.03	33	1.94	33	2.20	33	2.35	33
平均	3.05		2.93		3.15		3.25		3.04		3.23		2.92		3.01		3.05	
	全体		太宰府小学校区	太宰府東小学校区	太宰府南小学校区	水城小学校区	水城西小学校区	太宰府西小学校区	国分小学校区	わからない								
	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位	スコア	順位								
施策28 文化遺産の保存と活用	3.62	1	3.63	1	3.64	3	3.84	1	3.60	4	3.58	7	3.58	3	3.65	2	2.83	15
施策19 循環型社会の構築	3.54	2	3.30	4	3.59	4	3.94	2	3.64	3	3.66	3	3.67	2	3.05	17	4.14	1
施策16 文化芸術の振興	3.51	3	3.32	3	3.46	8	2.97	15	3.83	1	3.68	2	3.58	3	3.54	5	4.00	2
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.44	4	3.24	6	4.00	1	3.20	9	3.53	6	3.89	1	3.74	1	3.03	19	2.40	19
施策26 下水道の整備と普及促進	3.43	5	3.17	8	3.17	15	3.49	4	3.73	2	3.08	19	3.55	5	3.87	1	3.14	10
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.42	6	3.29	5	3.42	10	3.56	3	3.47	7	3.29	16	3.25	12	3.61	3	3.67	5
施策10 安全な消費生活の推進	3.38	7	3.38	2	3.80	2	2.82	25	3.29	15	3.62	5	3.41	6	3.40	6	3.50	6
施策18 自然共生社会の構築	3.27	8	3.00	13	3.17	15	3.00	13	3.56	5	3.38	12	3.30	10	3.28	9	3.82	4
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.27	8	3.18	7	3.50	7	3.45	5	3.17	17	3.00	21	3.16	16	3.59	4	3.00	13
施策12 男女共同参画の推進	3.24	10	2.79	22	3.56	5	3.10	11	3.42	10	3.63	4	3.21	14	3.31	8	3.00	13
施策13 生涯学習の推進	3.21	11	3.02	11	3.55	6	2.91	20	3.47	7	3.11	17	3.38	8	3.28	9	2.50	18
施策29 観光基盤の整備充実	3.17	12	3.00	13	3.16	17	2.74	28	3.33	13	3.09	18	3.40	7	3.10	15	4.00	2
施策17 生活環境の向上	3.16	13	2.83	19	3.41	11	3.03	12	3.44	9	3.39	11	3.00	21	3.18	13	3.38	8
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.15	14	3.09	9	3.43	9	3.22	8	3.26	16	3.07	20	3.09	17	3.21	11	2.67	17
施策05 生涯健康づくりの推進	3.14	15	2.84	18	3.27	14	2.97	15	3.33	13	3.00	21	3.18	15	3.38	7	3.20	9
施策22 未来に伝える景観づくり	3.09	16	2.96	16	3.11	18	2.67	30	3.37	11	3.48	9	3.04	18	2.95	20	3.50	6
施策31 市民参画の推進	3.09	16	2.95	17	3.40	12	2.84	24	3.00	22	3.52	8	3.26	11	3.10	15	1.60	30
施策14 社会教育の推進	3.08	18	2.73	24	3.40	12	3.24	6	3.03	20	3.36	13	3.32	9	3.12	14	1.14	33
施策21 環境教育・学習の推進	3.02	19	3.09	9	3.00	24	2.80	26	3.07	18	3.60	6	2.95	25	2.91	22	2.33	20
施策25 良質な水道水の安定供給	2.93	20	3.00	13	2.90	27	2.90	22	3.00	22	2.53	30	2.97	23	3.04	18	3.07	12
施策20 低炭素社会の構築	2.91	21	2.65	26	3.09	19	2.95	19	2.90	26	3.44	10	2.79	28	2.86	23	3.14	10
施策32 情報の共有化と活用	2.90	22	2.80	21	3.07	20	2.91	20	3.37	11	2.77	25	3.02	20	2.59	31	2.00	24
施策04 地域福祉の推進	2.89	23	2.50	28	3.05	21	2.90	22	2.86	27	3.31	15	3.03	19	3.21	11	1.50	31
施策15 学校教育の充実	2.89	23	2.76	23	2.67	29	3.24	6	3.00	22	2.93	23	3.24	13	2.77	27	1.82	27
施策03 障がい福祉の推進	2.86	25	2.42	29	2.93	26	3.16	10	2.92	25	3.33	14	3.00	21	2.80	26	2.00	24
施策02 高齢者福祉の推進	2.79	26	2.62	27	3.04	22	2.97	15	3.06	19	2.80	24	2.96	24	2.65	30	1.40	32
施策01 子育て支援の推進	2.78	27	2.82	20	3.04	22	2.96	18	2.72	31	2.50	31	2.67	30	2.86	23	2.80	16
施策09 交通安全対策の推進	2.77	28	2.69	25	2.73	28	3.00	13	2.68	32	2.55	29	2.88	27	2.92	21	2.33	20
施策06 社会保障の適正な運営	2.69	29	3.02	11	3.00	24	2.77	27	2.78	30	2.07	32	2.65	31	2.73	28	1.86	26
施策27 産業の振興	2.63	30	2.13	32	2.67	29	2.58	31	3.03	20	2.72	26	2.89	26	2.84	25	1.71	28
施策23 計画的なまちづくり	2.62	31	2.37	30	2.38	32	2.71	29	2.85	28	2.72	26	2.77	29	2.70	29	2.13	23
施策33 市民のための行政運営	2.50	32	2.33	31	2.50	31	2.44	32	2.82	29	2.62	28	2.63	32	2.37	32	1.71	28
施策24 地域交通体系の整備	2.14	33	1.77	33	2.20	33	2.13	33	2.29	33	2.04	33	2.35	33	2.18	33	2.21	22
平均	3.05		2.87		3.16		3.01		3.18		3.11		3.12		3.06		2.65	

(3) 重要度と満足度の相関関係

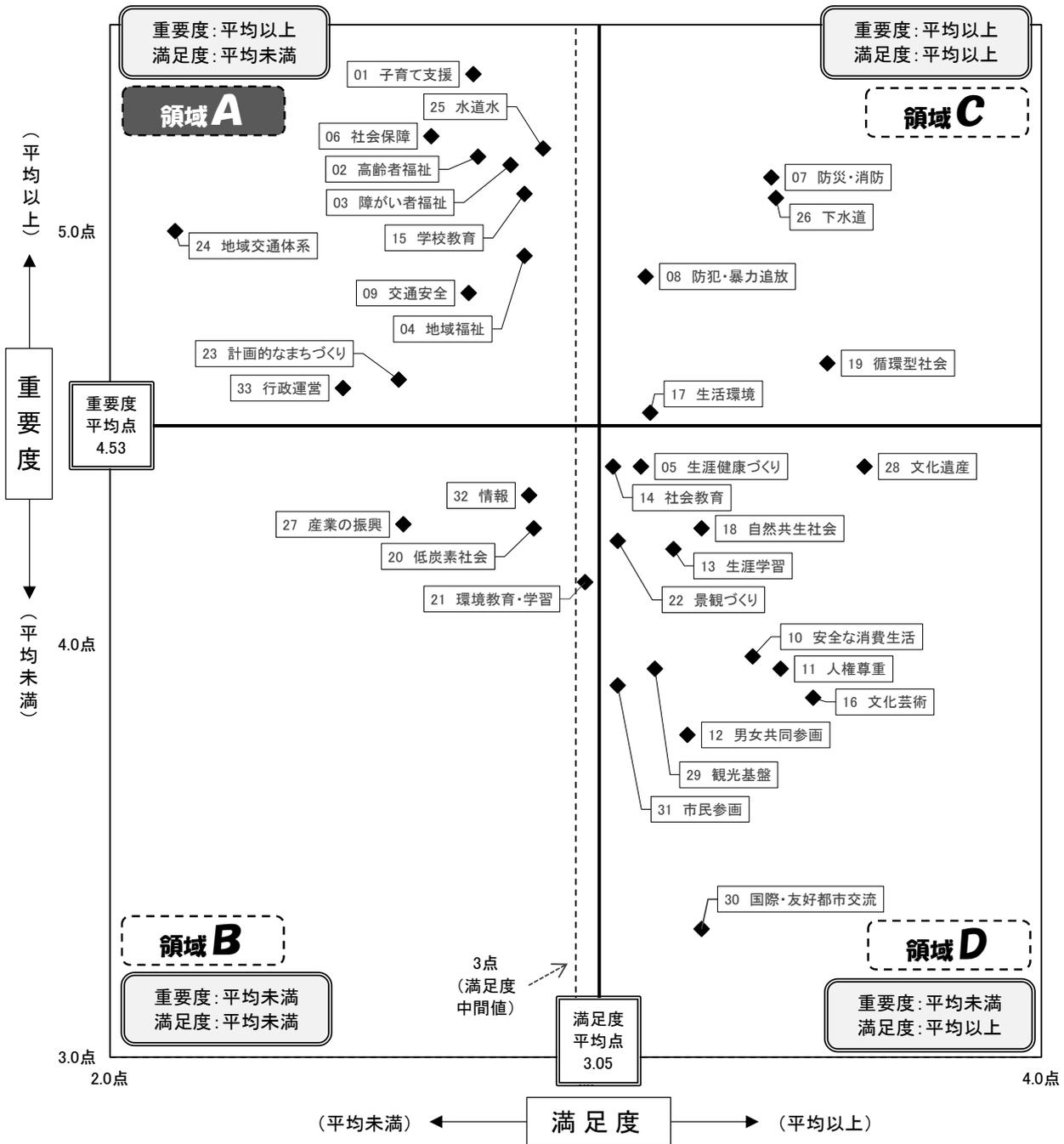
縦軸に重要度、横軸に満足度をとった相関関係をみると、重要度はすべての項目で中間値(3.0)を上回っている。一方、満足度が中間値(3.0)を上回っているのは、「07 防災・消防」「26 下水道」「08 防犯・暴力追放」「19 循環型社会」「17 生活環境」「14 社会教育」「05 生涯健康づくり」「28 文化遺産」「18 自然共生社会」「22 景観づくり」「13 生涯学習」「21 環境教育・学習」「10 安全な消費生活」「29 観光基盤」「11 人権尊重」「31 市民参画」「16 文化芸術」「12 男女共同参画」「30 国際・友好都市交流」の19施策となっている。



(4) 重要度と満足度の領域別相関関係

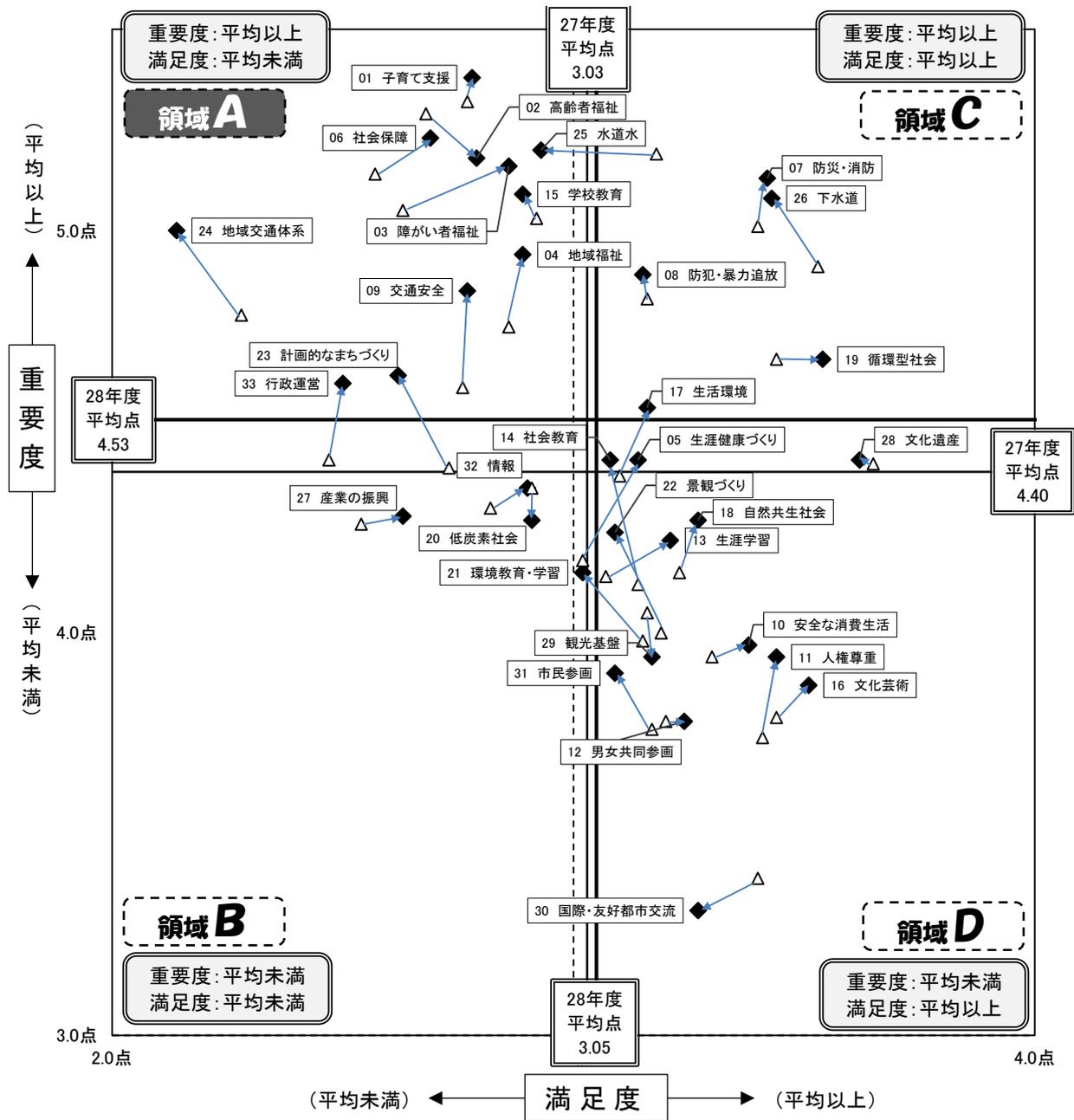
重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高くかつ満足度が低い【領域A.】に入る施策が早急に対応すべき優先度が高い項目となり、その施策は「01 子育て支援」「06 社会保障」「25 水道水」「02 高齢者福祉」「03 障がい者福祉」「15 学校教育」「24 地域交通体系」「04 地域福祉」「09 交通安全」「23 計画的なまちづくり」「33 行政運営」の11施策となっている。

各領域 該当項目 の特徴	【領域A】	重要度・高 満足度・低	今後改善の優先度が高い（行政的ニーズが高い）。
	【領域B】	重要度・低 満足度・低	施策の重要性を理解してもらうとともに満足度をあげていく必要がある。
	【領域C】	重要度・高 満足度・高	重要度・満足度ともに平均以上で、引き続き取り組みの充実が求められる。
	【領域D】	重要度・低 満足度・高	重要度が低く、満足度が高いもので、今後、施策の重要性を理解してもらうことが必要である。



(5) 平成28年度の重要度と満足度の相関関係平との比較

平成28年度の重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高い一方、満足度が低い【領域A】に入る、早急に対応が必要と考えられる施策としては「01 子育て支援」「02 高齢者福祉」「03 障がい福祉」「04 地域福祉」「06 社会保障」「09 交通安全」「15 学校教育」「23 計画的なまちづくり」「24 地域交通体系」「25 水道水」「33 行政運営」の11施策となっている。このうち、「25 水道水」は平成27年度から満足度が減少して【領域A】に入っている。



重要度と満足度による相関領域（重要度×満足度）

	重要度			満足度			重要度 × 満足度
	重要度 得点	全体平均 との差	順位	満足得点	全体平均 との差	順位	
施策01 子育て支援の推進	5.38	0.85	1	2.78	▲0.27	27	A
施策02 高齢者福祉の推進	5.18	0.65	4	2.79	▲0.26	26	A
施策03 障がい福祉の推進	5.16	0.63	5	2.86	▲0.19	25	A
施策04 地域福祉の推進	4.94	0.41	10	2.89	▲0.16	23	A
施策06 社会保障の適正な運営	5.23	0.70	2	2.69	▲0.36	29	A
施策09 交通安全対策の推進	4.85	0.32	12	2.77	▲0.28	28	A
施策15 学校教育の充実	5.09	0.56	7	2.89	▲0.16	23	A
施策23 計画的なまちづくり	4.64	0.11	14	2.62	▲0.43	31	A
施策24 地域交通体系の整備	5.00	0.47	9	2.14	▲0.91	33	A
施策25 良質な水道水の安定供給	5.20	0.67	3	2.93	▲0.12	20	A
施策33 市民のための行政運営	4.62	0.09	15	2.50	▲0.55	32	A
施策20 低炭素社会の構築	4.28	▲0.25	22	2.91	▲0.14	21	B
施策21 環境教育・学習の推進	4.15	▲0.38	26	3.02	▲0.03	19	B
施策27 産業の振興	4.29	▲0.24	21	2.63	▲0.42	30	B
施策32 情報の共有化と活用	4.36	▲0.17	20	2.90	▲0.15	22	B
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.13	0.60	6	3.42	0.37	6	C
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	4.89	0.36	11	3.15	0.10	14	C
施策17 生活環境の向上	4.56	0.03	16	3.16	0.11	13	C
施策19 循環型社会の構築	4.68	0.15	13	3.54	0.49	2	C
施策26 下水道の整備と普及促進	5.08	0.55	8	3.43	0.38	5	C
施策05 生涯健康づくりの推進	4.43	▲0.10	17	3.14	0.09	15	D
施策10 安全な消費生活の推進	3.97	▲0.56	27	3.38	0.33	7	D
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.94	▲0.59	28	3.44	0.39	4	D
施策12 男女共同参画の推進	3.78	▲0.75	32	3.24	0.19	10	D
施策13 生涯学習の推進	4.23	▲0.30	25	3.21	0.16	11	D
施策14 社会教育の推進	4.43	▲0.10	17	3.08	0.03	18	D
施策16 文化芸術の振興	3.87	▲0.66	31	3.51	0.46	3	D
施策18 自然共生社会の構築	4.28	▲0.25	22	3.27	0.22	8	D
施策22 未来に伝える景観づくり	4.25	▲0.28	24	3.09	0.04	16	D
施策28 文化遺産の保存と活用	4.43	▲0.10	17	3.62	0.57	1	D
施策29 観光基盤の整備充実	3.94	▲0.59	28	3.17	0.12	12	D
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.31	▲1.22	33	3.27	0.22	8	D
施策31 市民参画の推進	3.90	▲0.63	30	3.09	0.04	16	D
【全体平均】	4.53			3.05			

≪重要度×満足度≫領域A：【重要度】平均以上【満足度】平均未満 領域B：【重要度】【満足度】ともに平均未満
 領域C：【重要度】【満足度】ともに平均以上 領域D：【重要度】平均未満【満足度】平均以上
 ≪全体平均≫ 34施策の重要度得点、満足度得点をそれぞれ単純平均
 なお4領域ごとに、散布図において重要度平均と満足度平均が交わった地点から遠いところにある順に並べている

第4節 まちづくりに対する自由意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策01 子育て支援の推進：8件】			
太宰府	女性	30代	待機児童がたくさんいるのに保育園を増やそうとは思わないのか不思議。いつ認可に入れるのかわからない。他の地域の良いところを見習うべき。
水城西	男性	50代	せめて義務教育の間は医療、給食などの支援をお願いしたい。（子育て期間中）出来れば18歳くらいまでの無料化！
水城西	女性	30代	子育て支援や広場が少なく、遊びにくいです。ここは良いと言う公園がなくて、いつも市外へ行っています。筑紫野総合公園のような目玉となる素敵な公園が欲しいです。上下水道代が高いです。中学の給食化を早く実現させて欲しいです。小学校入学健診で、発達相談を親からの自発的相談とせず、母子分離で子の様子をきちんと見定めるべきだと思います。幼稚園、保育園、保健福祉センター、支援センターで情報共有する体制ができるといいなと思います。
水城西	女性	40代	子どもが小さい頃は子どもを遊ばせたり親の交流のもてる児童館がなかったので、他の市の児童館や公園などに連れて行き子育てしにくい所だと感じていましたが、小学校からは米作りや体験学習などがあり教育や地域コミュニティがあったので、子育てと生活のしやすい所になりました。太宰府といえば天満宮ですが、ここ数年中国からの観光客が増加し国立博物館に年数回行くのですが、人の多さとマナーの悪さ（騒がしすぎる、ゴミなどのポイ捨て、スマートフォンの自撮り棒、トイレの使い方）などが目につき、天満宮に行かなくなりました。外国人観光客に向けてのマナー向上、注意の看板などがあればよいのと思いました。観光客が来る事で太宰府が活気があるのは良い事ですが、以前のような落ち着いた天満宮がすっかり雰囲気が変わってしまった事は残念に思っています。
太宰府西	女性	30代	待機児童をどうかしてください。
国分	女性	30代	せめてお隣の筑紫野市のような子育てをしやすい環境になればなと思っています。子育て支援の制度や環境の充実を心より望みます。
国分	女性	40代	仕事が決まっているのに、認可保育所に入ることができず、認可外に申し込まないといけなくなり、家計が苦しくまた十分な保育環境を与えられない事に不満を感じる。
国分	女性	60代	保育園がたりないという事をよく聞きます。
【施策02 高齢者福祉の推進：2件】			
水城	女性	70歳代以上	太宰府市立の老人ホームを作っていただきたいです。
太宰府西	男性	70歳代以上	福岡市と同様のサービスを高齢者にしてほしい。同県でも差がありすぎると思います。
【施策03 障がい福祉の推進：1件】			
水城	男性	30代	他市町村に比べ、小学生以上の発達しょうがい児に対する相談機関がないなど遅れを耳にする。保護者は相談の場がなく、子供は不登校等が増えていると聞く。筑紫野市は積極的に民間の専門機関を勧めているとのことだが、せめて同市内で小学生以上の保護者の相談の場を作って欲しい。学校の特別支援教育の遅れは明白。佐賀県のシステム等を参考にしたい。今後、子を産み育てるにあたり、市内の情報に不安が募る。
【施策05 生涯健康づくりの推進：1件】			
水城西	女性	60代	健康づくりの推進についてありましたが、食育についてのことはありませんでした。食育も大事なことでないかと思います。
【施策07 防災・消防体制の整備充実：2件】			
太宰府	女性	50代	三条台地区に住んでいますが、非常時の放送が聞こえません。台風時にもチャイムは聞こえますが、内容は分かりません。改善を希望いたします。よろしく願います。
太宰府西	男性	60代	防災体制等についての意見、長浦台自治会館が法に基づく避難施設に指定されていますが、避難施設として適切か否かがとても不安ですので、個人としては西小学校へ避難することとしています。まず、建物が古く地震が発生した時、耐震性に問題がありそうです。次に場所としても全面が地盤が沈下した道路で、かつ崖となっています。また、後背地が崖となった池となっています。避難施設及び場所として適切か否かの情報も公開されていません、他の地区も同様の課題があるかもしれません、問題があれば改善を望みます。コミュニティバスの利便性の向上（他の都市バスと相互乗入れ）大野城市域への乗入れ。（JR水城駅、下大利駅等）
【施策08 防犯・暴力追放運動の推進：1件】			
太宰府西	女性	70歳代以上	防犯カメラを設置して安全安心な街にして欲しい。何度も自治会長をお願いしている、大佐野5丁目～6丁目間の遊歩道の巨木の整理の件が、市の方に届いていない感じがします。現在は個人で金額を負担して草取り、小枝の整理をしてもらっていますが、市が自治体で負担して欲しい。この2年間話をしても何もしてくれません。子供も老人も少人数ですが利用しています。よろしく願います。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策09 交通安全対策の推進：2件】			
太宰府	男性	50代	外国人観光客の日本の交通ルールが認識不足ではないかと思えます。特に信号を守らない人が多く車のさまたげになっている事があります。地元の人は安心して買い物にも行きにくいので困っています。観光客の集客にばかり目を向けず、もっとそういう対策にも力を入れてほしいと思えます。
水城	女性	60代	計画的な町づくり、道路整備、大型車が増えて狭い道に入ってきている。特に通学路等、シニアボランティアによる交通整理、子供見守り隊等計画が必要。
【施策13 生涯学習の推進：8件】			
太宰府南	男性	50代	地区公園でブランコ、すべり台などの遊具は、十分にあるが、バスケ、壁にぶつけて練習できる球技の場所がない。こういった公園に変えて欲しい。
太宰府南	男性	60代	市内にコミュニティセンターの設置が望まれる。
太宰府南	男性	70歳代以上	太宰府市立美術館、太宰府市立コンサートホールを設立して欲しい。大きな体育館は予想通り閑古鳥が鳴いています。大きさも太宰府市に見合ったコンサートホール、美術館で結構です。ぜひ実現を。
太宰府南	女性	60代	身近に有る公民館活動が活かせたら良いと思えます。勉強会、健康体操、コーラス等、近くだと負担も少ない。
水城	男性	40代	新しく出来た体育館について。今後の収入が気になります。将来世代に負を背負わせるような箱物は本当に必要であったか、経営者感覚で市政を運営してほしいです。
太宰府西	男性	60代	去年オープンした飛梅アリーナ（体育施設、史跡公園プール前）の利用が少ないように感じます。箱物は大きくて立派（税金も莫大に使われているのでは？）なのに、勿体ないと思えます。
国分	男性	40代	芦刈市長の市政に期待しております。総合体育館の角の広場は子ども達の良い遊び場になっていますが、交通量の多い道路に面していますので、事故が起こる前にボールなどが飛び出さないようフェンスなどの対策が必要だと感じます。
国分	女性	50代	最近の太宰府市政を見ていると、体育館建設・市役所玄関前渡り廊下・水城三差路・5号線沿い等、箱ものにお金を注ぎ込んでいるように思えて、市民の目から見て腹立たしくなりません。万葉の地である太宰府であるなら、もっと文化面に力を入れていただきたい。市民図書館は近隣の物に比べて、暗くて蔵書も古いです。椅子においては「座るのを躊躇するほどの汚さ」です。これは早急に変えて頂きたいです。道真公ゆかりの地であるならば、教育に力をいれて学力テスト全国1位を目指した取り組みをして頂きたいと思えます。
【施策15 学校教育の充実：5件】			
太宰府東	男性	40代	中学校の給食の推進。
太宰府南	女性	40代	中学校の給食について協議して下さい。選挙での公約にあがりますが選挙が終わると、後回しになっている感じがします。（地産地消をお願いします）
太宰府南	女性	70歳代以上	景観も大事だと思いますが、住んでいる人々が満足するには何が一番かと考えて行政に取り組んで下さい。1. 子供の事（0歳～6歳）が大切、2. 教育（英語だけ学んでも人間形成には役に立たない）、3. 手仕事を身に付けさせる事。
水城西	男性	40代	中学校ランチサービス（全員）1日でも早くして欲しい。
太宰府西	女性	40代	中学校の給食実施を早急をお願いしたい。保護者の中で近隣の市の中で太宰府市だけ給食化されていない不満がある。
【施策17 生活環境の向上：3件】			
太宰府	女性	50代	ゴミ出しの日に、昼間出されているとカラスや猫が袋を食い荒らしており、辺りに散乱している光景を見ると、美化が損なわれとても残念に思えます。各地域で、ボックスを設置するなり、ネットをかぶせる等して、対策を取って頂きたいと思えます。
水城	女性	40代	公園など近くにあっても草がのび放題になっていたりして、安心して子供を遊ばせられない時期がある。クリーンデイなどで草取り等をしているが、高齢化などで出て来人も段々少なくなってきているので、市のシルバー人材などを使用してもっと環境を整えてほしい。夏場など虫が多くて大変です。見た目も悪いので取り組んでほしい。
国分	女性	70歳代以上	余計なことかもしれませんが（学童保育）所が近くにありますが、庭の草取り等みんなですれずつしていったら子ども達の為にも学べる事が何か残せるんじゃないでしょうか。
【施策19 循環型社会の構築：1件】			
国分	男性	70歳代以上	資源ゴミ（特にアルミ缶）等の持ち去り禁止条例を作って欲しい。（毎日朝から遅くまで車で持ち去って回っている人間がいるため）

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策22 未来に伝える景観づくり：3件】			
太宰府	女性	50代	“古都太宰府”のイメージを持って家を建ててから20年以上が経ちました。当時「まるごと（街ごと？）博物館構想」と盛り上がり、ますます素敵な地となるものと期待をふくらませて集会などに出かけておりました。が！景観賞など授けられ整備されたところのごくごく一部。外から訪れる人の目にふれないのでは？？という辺り。“有効に使われるのであれば”と忍んで来た税金も一体どう使われているのやら？せめてものふるさと納税に励んで、ここ数年で年間数十万円下がりましたので何とか溜飲を下げておりますが、同時に移住計画推進中です。市民運動に参加したりして、より良い方向へ！と働きかけても無力感でいっぱいです。近隣の市の住民と話をしていると、ここで老後を過ごすことに不安がつのります。
太宰府南	女性	60代	便利さを追求するためや、観光客を呼び込むために古い物や自然の破壊は止めてほしい。史跡や天満宮付近だけではなく、太宰府全体が古都太宰府の雰囲気を保った街づくりをしてほしい。まず、遊興施設のケバケバしい色彩の建物を規制してほしい。
太宰府西	男性	70歳代以上	大佐野町のハロデー前にある紫陽花の満開の時に見学されると見事ですよ。
【施策23 計画的なまちづくり：2件】			
太宰府西	女性	60代	あまり希望もないです。新しい体育館の前をよく通りますけど、むだな税金を使ったなと思います。市役所前の屋根は必要でしょうか？雨が降ったら傘をさすのでいいです！
国分	女性	60代	今あるものを活かしていく町づくりを願う。便利性や機能性を優先するばかりに新しいものを作ったり、古いものを壊したりしかねない。目先にとられず十分に検討し行政に従事して頂きたい。
【施策24 地域交通体系の整備：28件】			
太宰府	男性	60代	太宰府市は、高齢化率が非常に高いので、無駄な公共施設、事業に税金を使うよりも、まほろば号等の運営に全面的に税金を使い、高齢者の足を確保（無料化）を行って欲しい。
太宰府	男性	60代	天満宮周りの道路、特に土日祭日等の対策、一方通行等考えては。道路が拡大出来ないなら、天満宮の事業分については、税金を撤収し市の行政費用に回すべし。
太宰府	男性	60代	古い町である為、道路の幅が狭く、一方通行ではないのに、車が離合出来ない道路が多い。もちろん人は、危険にさらされる為、道路の道幅が狭い所は、広くしてもらいたい。
太宰府	男性	70歳代以上	太宰府の交通事情について意見申し上げます。年々交通渋滞がひどくなっている様に思われます。又、外国の方の交通マナーが悪く、赤信号を渡ってきます。もし事故を起こした場合は心配しています。（誘導員が居る場合は別です）それと気のせいか、太宰府駅前からの信号から梅大路の信号間、最近渋滞がひどくなっていますが、全般に交通整備を検討して下さい。
太宰府	女性	30代	五条のセブンイレブンから、太宰府天満宮までの道は、観光バスも増え、車の交通量がとても多いです。その道が小学生の通学路になっており、とても危険です。大人でも歩いて通ると、バスが真横を通り、本当に怖いです。歩道もなく、一人が通れるだけの幅の所もあります。緑で色分けしていても何の意味もないと思います。毎日子どもたちが危険な通学路を通り、登下校しています。子ども達が安全に登校できるようにして下さい。
太宰府	女性	40代	太宰府天満宮近くに住んでいて渋滞に苦勞しています。特にお正月は子供の習い事や駅への送迎に時間がかかり、買い物に出掛けることも出来ません。地元車優先として頂けたらスムーズに送迎や買い物に出掛け帰宅できます。緩和をよろしく願います。
太宰府	女性	40代	まほろばバスの運行時間が通学や通勤時間になく利用しにくい。赤字とは聞いているが、バスがないと不便な場所なので本数を増やして欲しい。
太宰府東	女性	60代	このアンケートで太宰府市にかかわりが少ない私を確認。反省。個人として日々の生活の中で道路（市街地）の渋滞には困っています（土・日1年中）。このことだけでも住みにくい町と認識します。
太宰府南	男性	60代	太宰府天満宮へ通じる道は観光客で混雑が多いので、西鉄電車より利用を多くしたら混雑が少なくなると思います。
太宰府南	女性	20代	バスの本数を増やしてほしい。
太宰府南	女性	50代	梅香苑に住んでいる者ですが、古い団地で、一台分の駐車場しかない家がまだ沢山あります。お盆のお参りに来て下さった方が、10分ほど車を車道に停めていたところ、駐禁シールを貼られてしまい、申し訳ない思いをしました。そこで市運営の駐車場（コインパーキング）を作って頂くと言う事はできませんでしょうか？
太宰府南	女性	60代	先日久しぶりに天満宮へ行きました。観光客が大勢で、受験シーズンということもあり大変にぎわってましたが、車で行くとなると駐車場の数というより、道路が限られているので（狭いことも）、渋滞しがちです。天満宮近辺の方達は、年末年始、受験シーズンは不便な思いをされているだろうと参拝するたびに思います。道路拡張は難しいでしょうね。あまり整備しすぎると風情を損なうし。天満宮が民家と近いのは地域と密着していて好ましいことだと思います。観光と渋滞解消は永遠のテーマですね。私の場合、出来るだけ参拝する時は自宅から歩いていきます。何を一番重視するかは自分でも結論は出せませんが。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策24 地域交通体系の整備 つづき】			
太宰府南	女性	70歳代以上	道路幅の拡張。信号機（時差信号）等の充実。
太宰府南	女性	70歳代以上	まほろば号の本数が少ないです。ルートも少ないです。
水城	女性	40代	転入してきましたが、歩道の段差がとても気になりました。ベビーカーや目の不自由な方が歩くにはとても気になりました。市内のどの歩道もそう感じました。新設（改修）する歩道があるのなら、なるべくフラットにして欲しいと思いました。
水城西	女性	40代	向佐野地区のJR駅の設置をずっと待っています。実現して欲しいです。
水城西	女性	60代	太宰府天満宮へと思われる交通渋滞がひどすぎる。住んでいる者にとっては大迷惑（住みたくなくなる）。五条付近の信号と道路の整備が最悪。平日でも信号がうまくない為、渋滞や事故がおこっている。赤になっても矢印がついて右折や左折のできる信号に早く変えてほしい。道路もとてもいびつで何のために整備したのかもわからない所がいくつもある。海外の観光客が多いわりには、滞在時間も短くバスだけ多い様な印象で地域には良いとは思えない。
太宰府西	男性	60代	大佐野信号機～農業高校前～大野城市つつじヶ丘に向う県道で、長ケ坪信号機の辺りの横断歩道の白線は、既に消えかかって非常に危険な状態であります。近くにはハーデイや病院等々があり、お年寄りが多数コロコロを引いて通っておられます。自転車、通行人とともに危険を感じております。市役所の仕事ではないかもしれませんが、早急に対応の程、よろしくお願い致します。
太宰府西	男性	60代	旧5号線、17時を過ぎると車が渋滞するので車が良く流れる様に考えて欲しい。（二日市温泉から）
太宰府西	男性	70歳代以上	まほろば号の増便。
太宰府西	女性	40代	JRの駅ができるということで、引越してきたが、何故かお金がないという理由でなくなったのに市民の反対をおしきって、体育館を建設したことにはきどおりを感じます。
太宰府西	女性	70歳代以上	①市民プールから向佐野方面間、道路整備をして欲しい。（いつも穴がほげてガタガタ道です）②体育館のところに早く信号をつけること。
国分	男性	20代	太宰府市役所前の道路（76号線）がデコボコでバイクで走りにくい。紺町地下道には穴があいている。太宰府郵便局近くセブンイレブンの交差点に右折用信号をつけてほしい。太宰府政庁跡の駐車場（梅の木がある方）を土日は開放して欲しい。まほろば号をJR水城駅まで延長して欲しい。
国分	男性	40代	お正月時の車の渋滞には困っています。
国分	男性	50代	国分台側溝にフタをつけてほしい。犬のフンを溝にすてている為。
国分	女性	30代	確か学業院中学校あたりの歩道が石畳だったと思うが、ボコボコとしていて段差も多いので歩きにくいと思います。段差の少ない歩道になれば、もっと住みやすい街になり良いのになあとおもわれます。
国分	女性	60代	西鉄下大利駅に行くバスが欲しいです。
わからない	女性	50代	市議会議員が住んでいるところ優先でコミュニティバス運行されたりするのに、歩道をもっと整備して欲しいところはされない。例えば五条団地の歩道はただでさえ坂道なのに歩道そのものが上り下りしていたり、ななめになっていたり、とても歩きにくいのに全く改善されない。年度末に集中的に工事をするのはやめて欲しい。
【施策25 良質な水道水の安定供給／施策26 下水道の整備と普及促進：3件】			
水城	女性	50代	どの町よりも水道代が高いので、なんとかして欲しいです。
国分	女性	40代	他の市と比べ水道代が高いと思う。2カ月に1回の支払いで太宰府市の1カ月分くらいと聞く地域もあるので改善して頂きたい。
国分	女性	60代	上下水道料金が高いと感じています。
【施策27 産業の振興：2件】			
太宰府南	男性	60代	市の財政基盤が全国でも大変低いようです。この事が住みにくくしている要因だと思います。まず、市内の産業を盛んにしていく方策をつくって欲しい。
太宰府南	男性	70歳代以上	町づくり。太宰府市の店舗、いろんな店が24時間営業をしている。特にコンビニ、昔は夜9時から12時迄全て閉店していたが、今は当たり前になっている。これは悪の温床になっている様な気がする。若い者が夜中中遊び回って家に帰らない。物事が出来ない。勉強もしない。この様な人間が多くなっている。又、世の中はEC(PC?)の時代。限りある自然エネルギーも無駄に使う。太宰府市町だけでも昔の様に夜9時から12時迄の閉店にしてもらいたい。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策29 観光基盤の整備充実：10件】			
太宰府	男性	70歳代以上	観光で年間800万位の人々が来ているとの事ですが、集まっているのは天満宮と参道のみ。人々が分散出来るよう、資料館建設（三条、連歌屋、新町）。岡山県倉敷市のように、市内交通混雑の解消、市内の個人駐車場の禁止、市郊外に大型駐車場を設置し、シャトルバス運用で。
太宰府東	男性	60代	九博でボランティアをやっていますが、九博の駐車場は（他の国立博物館無料なのに）有料となっています。その理由は参道周辺の駐車場より無料化に反対され有料となったと聞きました。自分たち（参道周辺事業者商店など）に不利になることは反対していますが、自分たちはほんとに努力しているのでしょうか？海外からの観光客も多くなり、営業的にはうるおっているでしょうが、やっていることは自己中心的で、16：30頃にはお客様が来ている（参拝に）のにもうシャッターを閉めているところも出てきます。17：00頃には70%位は閉店しています。せめて暗くなる時間まで開店して、遅く来るお客様にも楽しんでいただけるように出来ないものでしょうか。その結果がリピーターを増やすことに継ぎますので、是非市の方からも提案指導いただけないものではないでしょうか。営業時間サービスについてはスターバックスを参考にされたら良いと思います。
太宰府東	男性	60代	天満宮への観光客は正月に非常に多く、幹線は常に渋滞しているが、大きな要因は駐車場不足と思われる。又、駐車場の駐車料金が普通に見て高いと思われる。市内の住民にとっては渋滞はするわ、駐車料金は高いわで、不満だけが残る。この辺りは、市行政として考えるべきと思う。
太宰府東	男性	60代	約800万人の観光客からの税収が少ない。お土産店や駐車場からの税収をしっかり取る。中国、韓国語の通じる店が少ない。
太宰府東	男性	70歳代以上	観光都市太宰府に大きな史跡「水城」があるのに、なぜもっと整備拡充して観光の目玉にしないのか。駐車場整備し大々的に観光資源化再現化するべき。テーマパーク化。
太宰府東	男性	70歳代以上	太宰府市＝天満宮からの脱却。行政も市民も太宰府という名称にあぐらをかいている様に思える。他にも太宰府には旧跡が存在しているので観光等に学習（修学旅行など）を市内外に広報すべきだと思う。旧跡めぐり歩道の整備を！！市庁舎内に新風を。
水城	女性	30代	水城跡、ずっと工事をしているが長すぎではないか？遺跡など発掘、保存の施設を作っているのだろうが、市民の税金を使う所はもっと他にあってと思う。正直必要か疑問である。
水城西	男性	70歳代以上	市の発展本針として「観光都市」を目指すのであれば、太宰府政庁再現は必要不可欠。更に政庁を中心とした周辺歴史遺産の再現を行いたい。市内観光バス（無料）も考えたい。
太宰府西	女性	70歳代以上	太宰府は史跡、文化財も多く、季節の移ろい自然の豊かな景観する場所も多くあります。九州国立博物館への散歩コースも楽しみの一つ。裏通りにも何気ない発見（古の跡等）や自然の豊かさ感じ、観光客とは違った太宰府の魅力を味わっております。この景観がいつまでもと願ってやみません。ただ太宰府天満宮周辺のみでなく、裏道街道の魅力も増えたらもっと太宰府が楽しくなると思います。昨年子供等参加の燈明祭り、自宅近くでも会場がありましたので、家族で散歩がてら、孫の描いた燈明を捜しながら歴史を語るなど心に残ります。
国分	男性	40代	千梅ちゃんを様々な行事にもっと参加してほしいです。
【施策31 市民参画の推進：5件】			
太宰府	男性	60代	自治会組織のやり方、活性化が市政、まちづくりに大いに役立つと思うので、市民全員が参加できる自治会の組織づくりを願います。一部の役得だけで組織化されてるように思う。
太宰府	男性	60代	よくわからないが、しっかりした思想性のもとに、構築して欲しい。行政に関わる一人ひとりが当事者性と視野を持つこと。特に教育には力を入れて欲しい。春日市は教育委員会も含めよいモデルでは。
太宰府南	女性	40代	やはり私たち太宰府市民が太宰府の良さをアピールする。（知人などに）さみしい場所に花を植えたり種をまいたり、歩道を草や枝が邪魔していたら切るなど、いつも思うのですが、自発的にという気持ちはあるのですが、なかなか行動に移していません。勝手にしては…と思いつつも、この様な気持ちを持った方は多いと思います。市政だよりもあまり読まないのですが。気がついて出来ることがあったら行動に移す。危険な箇所などあったら連絡する。（溝のフタが壊れているなど）太宰府市民になって気をつけていることはこのくらいです。あと20年後まちづくりに参加しているかもしれません。
水城西	男性	60代	マンション住民は、地域のコミュニティに参加。
太宰府西	男性	60代	私は太宰府市に居住してまだ3年未満ですが、太宰府市に住んで本当に良かったと思っておりますが、太宰府市に住んでいる人々全体がそう思えるようになれば良いと思います。難しいことですが、より一層行政と市民が協力していくことが出来れば、福岡県で一番良いまちづくりが出来ると思います。私は公務員時代（九州各県）野生動物研究会、多くのボランティアに参画して参りました。今後も太宰府市のために出来ることは参画していくつもりです。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策32 情報の共有化と活用：4件】			
太宰府南	女性	70歳代以上	広報だざいふ等は、福岡市の広報みたいな新聞と同じ様な紙質で良いと思います。もったいないです。ほとんどが捨ててしまいます。
水城西	男性	40代	苦情ではありません。いち市民の意見としてお聞きください。もっと市（行政）が取組んでいる事を市民に知って頂く必要があると思います。いつ頃の地域が整備される等、前年度完成した、体育館、着工後、数カ月、何が造られているかわかりませんでした。建築業者による建造物等の告知がわかりにくいです。公共事業を行う上で、市民によく周知していただく必要があると思います。また、体育館は災害時の避難場所等になるのでしょうか？同時期に設立された他市では、市民に分かりやすく伝えていました。災害時、ベンチが炊事するための釜場になったり、緊急用のトイレ等。また、道路等の草が生えて、車の運転等の障害になるところが、多々見受けられます。市内の道路維持管理は、土木会社との連携はとれているのでしょうか？（NEXCO西日本？）また、同区内における側溝の蓋がない所、車の離合がしにくいです。市役所前の電光掲示板（多額）な予算を費やしたと聞きました、必要ですか？幹線道路だけでなく、狭い道でも、子供達の通学路になっています。そちらの整備にも目を向けて頂きたいです。長々と無知な者が、勝手な事を書いて申し訳ありません、ただ、最初にも申した通り、苦情ではありません、未来の子供達に少しでもいい町を残してあげたいという大人の意見です。仕事柄、他市の公共事業を行うもので、他市議員と接する機会が多いもので・・・日頃の職務もお忙しいでしょうが、参考までにお受け取り下さい。最後にこのような市民の意見を述べられる場を提供頂きありがとうございます、意見を聞いて頂けると安心できます。
太宰府西	女性	70歳代以上	まちづくりに対して西校区は比較的情報不足、諸行事に対しても他の市の行事のように思い感心度は薄い。もっともっと情報を発信して欲しい。
国分	男性	70歳代以上	情報の開示を推進して欲しい。市民参加の行政を目指して欲しい。
【施策33 市民のための行政運営：12件】			
太宰府	女性	70歳代以上	太宰府市は、住む場所（住宅自体）としては非常に住みづらい。何より行政サービスの量と質に比べて、税金が他の市町村と比較して高すぎる。市政も神社仏閣や対交に力を入れており、一般市民は納税義務を負うのみ。旧来の地主層（農業・土地持ち）や神社だけ、それに神社関係業者（工売店）のみが優遇されている。一般サラリーマン、特に高齢世帯には余裕が無い。地元有力者層だけでなく、もっと一般市民への行政サービスに重点を置くべき。全国的観光ブームはいずれ時代遅れとなります。
太宰府東	男性	50代	今以上の税金が上がったら生活できない。
水城	男性	70歳代以上	市役所は天満宮の下請け機関？
水城西	女性	50代	市役所の人はみなさん不親切。まずそこから正さないと太宰府市は良くなりません。
太宰府西	男性	70歳代以上	市職員の仕事に対する意識が受け身のように感じられる。積極的な自己啓発が必要であり、それを生かす人事配置が必要ではないでしょうか。
太宰府西	女性	30代	住民税が高くて生活がやや苦しいです。
国分	男性	60代	反市長派の議員と職員は市政には今何が足りないかを皆で考えよ。特に高齢者対策等を中心に少し考え方、市政の在り方をもっと考慮する事が必要だ！
国分	男性	70歳代以上	太宰府市は税金が高すぎます。住民、水道、下水、保険料等々も市会議員、役所の人の給与が高すぎます。福岡県内でも高い位置になっていると聞いています。市役所にも職員が多すぎます。民間では、考えられませんよ。今後の事は、現芦刈市長に大いに期待したいし、期待しています。
国分	女性	30代	南区では区役所の人間が朝ゴミひろいなどをしているが、太宰府市内では見たことがありません。施策17.18.19.22.23が重要で満足するためには市役所の方が何かをしなければ他の方もまともに動かないと思います。
国分	女性	70歳代以上	市議会議員の定数を削減する。本来の市議活動を行っているのか疑問です。生活の糧を得るための職業になっているのでは。又、報酬も減額すべきだと思います。浮いた金額を市民が住みやすいと思う町づくりに役立てていただければと思います。
わからない	男性	40代	太宰府税金高すぎ！久留米、筑紫野などと比べて下さい！
わからない	女性	60代	私は生活保護を受給していますが、最近、世間の生活保護者に対するバッシングが有る事を知りました。不正受給の問題があるのかも知れませんが、大多数の受給者は一生懸命生きて、どうしようもなくなってからセーフティネットに頼っているのだと思います。これは憲法25条で国民に与えられた権利です。恥ずかしい事ではありません。メディアは国民の権利としての生活保護をハッキリ述べてないように思います。全ての物事を曖昧に放置する日本人には、差別意識が広がりやすいと思います。又、運命は自己責任だけの問題ではありません。時代や社会の病理も反映しています。生活保護を担当する方々は、生活保護に理解ある優しい態度で接して欲しいと思います。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見：61件】			
太宰府	男性	30代	太宰府は福岡唯一の観光出来る所です。けれど、いま天満宮は、中国人、韓国人であふれています。少し前、知り合いが県外から太宰府へ遊びに来た時に、中国語で案内されたと言っていました。それは仕方ない事ですが、もっと彼ら若い国内の方々の流れを作っていかなければならないと思っています。太宰府は高齢者が多いせいか、そちらにお金が回って行きます。ですが、これから考えると観光してくれる世代を大事にしていかなければ、町は栄えていかないと思います。もっとオシャレで、素敵な楽しめる施設を作り（クリエイティブな）イベントをして欲しいです。後、とびうめアリーナの使用率はどのくらいですか？
太宰府	男性	30代	私の行政区では天満宮周辺で渋滞するとなかなか家に帰れない時がある。近くの一軒家が草を燃やすと洗濯物を干せなくなる。太宰府に生活する様になっていきなりバイクを立て続けに盗難にあった。以上三つを何とかしてほしい。
太宰府	男性	40代	今回まちづくりアンケートに協力できとても嬉しいです。最後の施策のページは少し難しく私自身も把握できませんので、普段の生活の中で感じる気持ちで答えていて申し訳ありません。子育て中ですが、太宰府は保育園も新設され周りの環境も整備されていて住みやすいです。買い物も徒歩圏内にあり小・中学校も近く、書類を取りに行く市役所も近いので私は満足していますが、北谷や内山、もしくは大野城寄りの太宰府市民の方はどうされているのだろうか、とか通学にバスや自転車を使っている中学生や小学生をみて、みんな状況は違うけれど住みよい街になるといいなと思います。これからもよい街になるようよろしくお願いします。
太宰府	男性	50代	太宰府市にはお金が無い。（世界的？）全国的に知名度は高い。収入源を探して市民サービスの向上へつなげて欲しい。人権意識の低さは田舎的発想が根強いからだと思う。県民大会参加者への補助は高すぎ。実際に参加していない人を名前だけメンバーに入れてお金を取っていることもあった。公金という意識が無いからだと思う。調査すべき。井上市長の方が親しみを感じた。今の市長はどこにいるのか分からないくらい動きが見えず、最前線で仕事をすべき。外国人観光客のマナーの悪さへの対応は急務！赤信号で渡ったりお金を払わず飲食したり（後から払う）。日本人だったら警察行きのことが許されているのはおかしい。
太宰府	男性	50代	文化遺産の保存活用、観光基盤の整備充実など私たち現実に生活している市民にとってまったく関係ないこと。厳しい財政の中で何をすべきなのか市民ファーストで考え直したほうが良い。一年中渋滞している道路、ショッピングする場所が無いのでわざわざ筑紫野市等まで出かけて行かなくてはならない不便さはとても感じている。
太宰府	男性	60代	高い市民税を払っていて市民が毎日生活するのに非常に迷惑感があります。私は天満宮の近くに住んでいますが、日々車、観光客等で混雑した道路を使用しています。市長さん、貴方一週間程太宰府駅で立ってみませんか。異常に混雑しているのがわかりますよ。私は以前よりこの様な状況を変えてくれると思い、貴方に投票致しました。まったくの見当違いでした。お前達は国会議員と同じ給料どるぼうか。市議、職員の数も半分減らして下さい。役に立たない人はいません。うるおってるのは天満宮と職員だけ。怒る連歌屋の親父より。
太宰府	男性	60代	1. 観光客の増加に伴い交通渋滞が酷い。その解決方法には時間がかかるものが多いと思うが、その中で直ぐに活用できるプランを提案します。交通調査を行い、渋滞道路には時間帯による右折禁止を導入する。又、交差点には右折信号を導入する。2. 政庁跡までの観光客の流れを意識し、道路整備、道路拡張、店舗・飲食店等の導入を積極的に行い、点より面となる観光客の受け入れを目指す。
太宰府	男性	60代	災害エリアの早期改善、交通渋滞の改善（住民、駐車場の消滅による道路幅の拡大と市の観光駐車場の拡大）、まほろば（バス）の運行本数増便とえエリア拡大。
太宰府	男性	60代	市の一般会計の収支では、黒字と報告されているが、市債への依存率が高く実際のところ赤字運営となっている。観光による財源確保も通過型の観光では厳しいと思う。宿泊型の観光や天満宮や九国博に並ぶ観光の目玉が必要と思う。又、企業誘致による法人税の確保も必要と思う。
太宰府	男性	60代	太宰府市は少子化対策が進み、介護医療等の費用が膨らみ、一方、税金を払ってくれる若者や企業は減少しており、市の財政は苦しくなるばかりです。この流れを止めるには、今迄のやり方ではダメで、創造的破壊が必要だと思います。そんな市民の思いで、芦刈政権が誕生したと思います。交通渋滞：思いきって天満宮周辺の乗用車・観光バスの乗り入れを禁止し、周辺（国土館跡等）に大型駐車場をいくつか設け、そこから有料で送迎させる。観光：天満宮や国立博物館だけでなく、観世音寺や政庁跡等も含め観光スポットを点ではなく、線から面へと広めアピールする。宿泊施設やレストラン等も増やし観光客の滞在時間を増やす、雇用を増やす：観光関連や国土館跡を福祉施設等に利用する等し、介護の充実と雇用を増やし税を増やす。企業が進出しやすい様、規制緩和も行う。住人を増やす：大野城市の高速道路下の開括のような都市開発を行い住人や企業を呼び込む。とにかく太宰府市にお金が入る仕組みを早急に作らないとう夕張市みたいに破産しますよ！

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見 つづき】			
太宰府	男性	60代	まちづくりのテーマを整理して長期間育てていくことが大事だと思います。「古都の光」などじっくり進めて下さい。昔からの灯、ちょうちんなどを大事にし不必要な電灯の明るさは抑制して下さい。まちづくりは建物や道路整備などのハード面だけでなく、デザインやアートを活かしてほしいです。交通渋滞は抜本的な対策をしないとできないでしょう。それにはできる人材を集めないと出来ません。（今の市長には無理でしょう）
太宰府	女性	20代	若い世代が永久できる町づくりをしてください。このままだと高齢化が進みすぎます。「教育」環境、交通渋滞を早く解消しないと若い世代が住みません。校舎がきたない。私立に進学してしまう。交通が不便。お店が少ない。
太宰府	女性	30代	J Rへの利用性を高めてほしい。天満宮駐車場周辺の渋滞緩和・文化芸術施設（音楽ホール・美術館）の充実。太宰府といえば太宰府天満宮への観光ばかりで市民にとって文化や芸術を享受する場がない。アンケートについて、質問の内容がわかりにくかったことです。
太宰府	女性	50代	観光の為の市街地への車の乗り入れを規制して欲しい。古都の景観を最大限守る街づくりをして欲しい。高齢者ドライバーを減らすために公共交通を充実して欲しい。
太宰府東	男性	20代	上下水道課・施設課が本庁と別れていて大変不便。道路と水道は一体で考える必要があり、セットで協議しなければいけないのに、庁舎が離れていて移動にも時間がかかるし不便だ。内部での連携も不便だと思う。ぜひ、同じ場所に移動していただきたい。全国的にも有名な太宰府に、毎年大勢の観光客が来るのに、市内業者への見返りが少ない。もっと地元にお金を落とさせるような政策を求む。ただPRすればよい、ではない。既に有名なのだから効果的な観光資源の活用を希望。年末年始の交通渋滞は、正直あきらめている。
太宰府東	女性	40代	子供をもっと手厚くして欲しい（医療費等）。駐車場税はとるべき。天満宮そばに住んでいて大変迷惑している。少しでも市の収入にして欲しい。年度末になったら工事が多すぎる。ムダなお金を使わないで欲しい。
太宰府南	男性	30代	税金を安くして、子育てしやすいように補助金を出す等、住民を増やし高齢化をさけて欲しい。また、買物が筑紫野（イオン、ゆめタウン）等が多く、太宰府でも大型スーパーを誘致して欲しい。
太宰府南	男性	40代	歩道の段差をなくして欲しい。車道の整備はよくされているが、歩道の整備は見かけない。ベビーカーや自転車、車イス等通りにくい箇所が多い。犬のフンの後始末がなされてないのが多い。野良猫の駆除をして欲しい（ゴミをくいちらかしている）野良猫が多すぎる。
太宰府南	男性	50代	税金（市民税）、水道代を安くする工夫をしてほしい。
太宰府南	男性	60代	設問が多すぎて最後まで集中力が保てませんでした（特に設問68）。太宰府市は農・工・商業とも十分でないと思われます。観光についても天満宮だけの様に見受けられます。将来の税収をどう考えるかにより“まちづくり”も影響されると思います。（住環境、観光、商業等）
太宰府南	男性	70歳代以上	現在、将来の太宰府市民の為に努力ご苦労様です。少子化、長寿化社会に全力で取り組んで頂きたい。又、歴史的財産だけでなく、自然豊かな太宰府作りをし、健康資産を作り、海外からも、県外からも参加される。（例、トレッキングコース、宿泊付きスポーツ施設）楽しく、にぎやかな太宰府作りを願います。（観光客以外の部分でも可能性はあります）道路の整備等も増々重要になることでしょう。地域別では小学校単位、又学校をもっと開放しイベントを企画し、活性化されると交流ももっとあり楽しくにぎやかな太宰府作りが出来るのではと思います。
太宰府南	女性	40代	太宰府天満宮に行った友人皆が、参道のお店の閉まる時間が早過ぎると耳にします。私は昼にしか行かないのでわかりませんが、協定みたいのがあるのですか？周辺に飲食店がもっと出来ると賑わうと思います。それと、水道代が高すぎます。
太宰府南	女性	70歳代以上	側溝のふたがあるところ、ないところがあって夜とか子供、外部から来た人は落ちてケガをするので、10年以上前からふたをして欲しいとお願いしているのですが、予算がないとか、してある所としてない所はどう違うのでしょうか？早く全部お願い致します。以前電話をしたら、「区長さんを通して下さい」で何の答えもしていただけませんでした。五条行のバスの便が少ないのは、どこにお願いすればもう少し増えるのでしょうか？ネコは外に出すのでフンに困るのですが、これらの質問はどういう形で答えて下さるのですか？
水城	男性	20代	太宰府市から宇美町へ行く道がいつも混んでいて通勤に不便。道路の幅を広くして、車線を増やして欲しい。学業院中学校はお弁当なので、給食にして欲しい。太宰府市は道が狭いので、広くして欲しい。保育園に入りにくいみたいだから、どうにかしてほしい。
水城	男性	70歳代以上	市内には大学生が多く、卒業しても留まる施策を考えて欲しい（税収入増）。福岡市、宇美地区に於いて、老人に対し交通費が支給されていると聞く。太宰府市も考えて欲しい。福岡空港より太宰府まで鉄道の延長を考えて欲しい。（私の夢です）

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見 つづき】			
水城	男性	70歳代以上	景観云々より、娯楽業界（パチンコ店）のギラギラ広告（店休日も含め朝6時～夕11時迄）に規制条例を作って頂きたい。犬のフン処理にも条例を!!太宰府市には商店街や住民の繁華街が無い。静かに暮らすには良いが、もう数年すれば買物にも行けないかも。生きる便利さを考えれば、福岡市内の在住を目指さねばならないと思っています。
水城	女性	30代	太宰府に住んでみて、公共交通機関の整備が不十分だと感じた。せっかく特急電車が停車する筑紫野市にある二日市と隣接しているのだから、まほろば号が乗り入れできるようになれば利便性が高まるのではないかと残念に思う。市役所を訪れる機会はほとんどないが、全体的に暗い雰囲気、職員の対応も機敏さに欠けている。窓口対応をしているのは非正規職員のようなが、こちらの質問に回答できず住民と職員の間を何度も往復して要領を得ない。もっと窓口で対応する非正規職員へ仕事内容を指導して習得させるか、きちんと職員がフォローできる対策を講じるべきである。近隣市町を比べて太宰府市の窓口対応は劣っていると思う。
水城	女性	30代	中学校の給食をお願いします。カーブが多いのでカーブミラーを付けてほしいです。
水城	女性	30代	太宰府小学校前信号～太宰府駅前交差点までの参道ですが、車道で観光客が歩いたり写真撮ったりして危ない時があります。信号も赤信号なのに悠々と渡っていらっしゃいます。注意看板など設置していただけたら…と思います。（見て見ぬふりされるかもしれませんが…）三条セブンイレブンから宇美方面は食料が買える店がありません。高齢の方は大変かと思えます。コンビニでもよいので便利なお店ができたらいいなと思っております。道が狭く、車の通行が多くなったここ10年、「りごう」が難しくなった。車の交通量が多くて救急車が通れなくなっているのを見かけた時、患者さんの事が気になりますし、親戚の者が買い物する場所が近所がないと言っているから。
水城	女性	40代	都府楼大橋西鉄線路より東側トンネル・毎週アルミ缶をつぶしている大人がいる（ゴミ袋大の3袋分）。犬のフンが毎朝ある。「夏場は両方の悪臭が室内にまで入り困っている（雨が降っても汚物は流れません）」と、市役所へ相談telしたが何一つ対応して頂けませんでした。何らかの対策をして頂けることを期待しています。
水城	女性	50代	産業で市が発展するのは難しいと思う。観光も太宰府天満宮だけでなく、「+1」のコンテンツを探すのではなく作る事も必要だと思います。渋滞緩和と町並散策と兼ねて、レンタサイクルのPRと人力車の運行してはどうですか？
水城	女性	50代	民間商業施設において車椅子移動が不便である。弱者に対する対応が全体的に遅れている。最近オープンした体育館の使用目的が良くわからない。団体競技に気軽に利用出来る施設はあるのですか？天拝山は駐車場もあり身近に登れて安心、安全に感じます。太宰府にも登山等楽しめる場所はあると思いますが、コースが良くわからず近くに住んでいるがまだ一人で行けてない。福岡空港行きのバスの停留所をもう少し増やしてほしい。西鉄都府楼駅前周辺にコインパーキング設置してほしい。駐車場が不足している。
水城	女性	70歳代以上	花壇作り等について、市のすすめで地域の方々に寄る花壇作りで町並みを元気づけてくれるかも知れません。観光面について、太宰府天満宮ご参拝の方々には近年多くなったと思います。政庁跡から太宰府駅周辺迄は観光バスでの通行です。観光地に行くとお土産店や一寸と休憩場所的なお店、気軽に入れる地元産の御食事処等あれば、車じゃなくて歩いていく楽しさが出来ると思います。学校について、校庭が道路から見えるのは住民にとっては懐かしく楽しくもあり、親は安心感もあります。高い塀ですが、少しは見えるように口の空間は取ってありますが、塀の下の方から校庭が見えるのは如何なものでしょうか。
水城西	男性	30代	参加しやすいイベントが少ない。地域のイベントが少ない。（運動会などが無い。）とにかく夜が暗い。最近犯罪者（不審者など）が多いと良く聞く。若い人が参加しやすい行事やイベントをよろしくお願いします。
水城西	男性	30代	燃やせるゴミの収集車のルートから少し離れている家のため、ゴミ収集場所へゴミを運ぶのが大変です。2軒隣の家はルート沿いのため、家の前に出すようになるので平等に自宅前に出すことが出来るようにしてほしい。平日朝の交通量の割に道が狭く、大きめの車同士がすれ違う時に危ないと感じます。小学校の通学路でもあるため歩道を幅の確保なのかもしれませんが、速度を出してくる車が多々あるため改善してほしいところです。
水城西	男性	40代	市職員の方々には日頃よりお世話になっております。市役所訪問の際に、窓口担当の方の態度があまりにも横柄な場合があり、気分を悪くしたことがあります。人間ですので、時には態度に表れることもあるかとは存じますが「より良いまちづくり」の先頭に立つ立場を再度認識いただきたいものです。都府楼団地内に住んでいますが、団地内の横断側溝のグレーチングがガタツキ、車両が通過する度に音が気になります。メンテナンスを宜しくお願い致します。都府楼団地内に住んでいるにもかかわらず、行政区は「通古賀区」です。子供は高校生になりましたが、小学校は水城西小、子ども会は通古賀と不便でした。聞くところによると、地主さんの関係で昔ながらの行政区割になっているとの事。大人（老人？）の都合で子供達に影響を及ぼしている典型ではないでしょうか？

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
水城西	男性	50代	飛梅アリーナは有効活用されていない。同交差点では頻繁に事故が起きているが、信号設置などの改善がされていない。博物館などは市民割引を設定。
水城西	男性	50代	他の市町村と比べると道路の整備がなっていない（道が悪い）と思います。又、公衆トイレが旧式で汚いと思います。自分達が住んでいる町なので大好きです。サービスとして、太宰府市民は参拝の駐車場利用は無料とかにできないでしょうか。
水城西	男性	50代	まほろば号（バス）を利用している方が少ない便は廃止し、それに代わる方法を考えたほうが良いと思います。都府楼南方面のバスにほとんど人が乗っているのは見たことがない。もったいないです。（タクシーの補助やワンボックスカー程度の大きさにするなど）中学の修学旅行、奈良との友好都市になったので2年前から変更になっているが、1月はインフルエンザ流行の時期なので、全員出席はほぼ無理だと思います。日程の変更をしたほうが良いと思います。（金額が安いからだとは思いますが、中学時代の思い出なので、行けないと悲しいと思います）
水城西	男性	70歳代以上	市の財政を豊かにして住民負担を減らす施策（特に市財政をUPすること）。観光資源を生かす事は勿論だが、企業誘致等もっと積極化してほしい。マイナンバーの活用が太宰府市ではできない。住民サービスの向上へ！（金がないとの理由？）
水城西	女性	30代	市役所内の整備などより、保育所や児童館などの不足に財源を使って欲しい。市役所前の木の通路など本当にムダ！！だれも見ないし、必要ないと感じます。雨除けであればカサの設置で充分です。もっと市民の血税をしっかりと考えて使って欲しい。市の職員の指導もしっかり行って欲しい。役所に行くたび、私語の多さや態度に不快です。
水城西	女性	40代	道路側道などもすごくきれいに整備されていると思います。定期的に業者が入り満足です。まほろば号の運転手の方の丁寧な運転、対応は素晴らしいと思っています。あと、太宰府市にイオンの様な商業施設があれば嬉しいです！
水城西	女性	60代	西小学校の体育館、汚くてトイレなど入りたくないです。新しく建て替えをお願いします。我が家に全く関係ないのに騒音がうるさいので一緒に3者で申し上げに行こうと言われて困ってました。主人が参加しています。私は最近ほとんど行きません。（色々と話を聞かされて相手したくありません）。いい話ではなく余りにヒマな人もいるのだなと思ってます。
太宰府西	男性	30代	①騒音問題、有限会社あぶらやの宣伝カーがしつこい。②市の職員の対応は満足。③治安維持に満足。④文化や芸術をより推進して欲しい（アーティストの招致等）。⑤外国人観光客のマナーを向上したい。⑥光明禅寺が観光に対し閉鎖的な事は案内所に認知させて欲しい⑦大気汚染（大陸からの）を改善したい。（電気自動車等で緩和）
太宰府西	男性	40代	太宰府駅の創設について、現在太宰府天満宮や国立博物館等の観光をする際、当該施設は太宰府市内にあるものの、観光客は筑紫野市にあるJR二日市駅を利用している。太宰府市内にJR太宰府駅を設置して観光の玄関口とすれば観光客も増え、また土産等を太宰府市で購入するなどが増えることから、地域活性化するものと考えられる。また特急列車等が停車する駅にした場合、より便利となり太宰府市に住みたいと希望する者も増加すると考えられる。学習施設について、太宰府市には筑紫野市にある生涯学習センターのような学習施設がなく、市民は試験勉強等をする際に、近隣市街に行き勉強しているのが実情である。学習施設を創設することにより、教育環境の向上及び学力の向上につながるものと考えられる。
太宰府西	男性	40代	調整池の蚊の駆除をして欲しい。歴史の街だけに徐々にでも電線等をなくし景観を美しくして欲しい。
太宰府西	男性	40代	若い人達が生活しやすい子育て支援をもっと力を入れてほしい。コミュニティーバスの本数が少ない。
太宰府西	男性	60代	西鉄都府楼前駅を利用しますが、ゴミのポイ捨てが（タバコ、紙くず）多く、ゴミ箱等の設置が必要。西鉄都府楼前駅付近にコインパーキングが少ない。新設された体育館付近がさみしいので、店や人が集まりやすい施設を誘致してください。町内の臨時放送が聞こえにくい。（音が響いて何を言っているのか分からない）（長浦台、大佐野地区、ひまわり台）
太宰府西	女性	60代	知り合いの大学教授（複数）から、福祉政策全般に本気の取り組み姿勢が見られないと指摘を受けます。天満宮は市の財産ではなく、負の遺産になっている。迷惑施設化しており快適なまちづくりを阻害している。
太宰府西	女性	70歳代以上	企業誘致→雇用促進。キャンプ場を作る。青葉台地区にスーパーマーケットを。バスの路線を増やして欲しい。例えば西友、ルミエール31号線。給食費の無料化。中学校の給食も無料。
国分	男性	20代	水道代が高いのでダムの建設をしてほしい。水城跡の桜並木や緑を無くさないで欲しい。（自然のままが良い）水城駅近くの踏切近くのボールをなくして欲しい。交通の妨げのため。観光だけでなく、税収のある大型ショッピングモールなどの商業施設を増やして欲しい。市民プールのトレーニングジムを充実させて欲しい。（広くして器具を増やすなど）アンケートの内容を見ると高齢者向けの質問が多いように感じました。もっと若者にも注目した環境を整えて欲しい。人口は高齢者が多いかもしれないが、これから税金を払う若者が住みやすい太宰府市にして下さい。
国分	男性	60代	子育て支援・住環境・市営住宅の建設など。人口増の政策で税収の確保を図るべし。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見 つづき】			
国分	男性	70歳代以上	担当者の方々の御苦労に感謝し敬意を表します。一言、感じたままを述べさせていただきます。問68に施策33項目のアンケートでした。正直言っとうんざりです。つまらない市民の声をフィルターにかけず網羅したのではありませんか。こんなこと少なくとも1/3に減らすべきです。そして「選択と集中」で基本をしっかり追求して考えていくべきだと思います。官僚の作文で思いついたことを全部取り上げるというのは、国のバカな政治でたくさんです。太宰府市は独自の清新澁刺の手法頼みます。又話はガラリと変わりますが、日本いや近隣諸国の敬愛される天満宮等の名勝、史跡があります。インバウンドなどどう生かすのか、もっと腐心して下さい。例えば市内に気の効いたレストラン一つありますか。又、宿泊するホテルは？これらは福岡市等におまかせよでは何のための行政ですか。又、交通手段、高速から車、TAX、駅からのバス、TAX、全々機能不全です。各所10ヶ所くらいを周遊するコースを効率的に走るバス、TAX等考えられないのですか。たかが天満宮ばかり、大駐車場があるとはいえ、天神だけでないでしょう。古代の太宰府の発祥や歴史のこともっとアピールし、観光客のリピーター化を考えましょう。
国分	女性	30代	障害者手当て等が大野城市と比べると少額。まほろば号がもったいない。西鉄二日市駅か下大利駅近くにバス停を作って欲しい。せっかく様々なルートがあるのにもったいない。小学生も通る通学路が車の通りも多く危険。
国分	女性	30代	転勤族の為こちらに住んで1年と少し経ちました。が、とても住みやすい町だと思います。地域の方々も温かく、子どもを連れて歩いていると声をかけてくれます。買い物も様々なスーパーがあるので、特に不便は感じません。
国分	女性	40代	①平成生まれの子供などは和式など使えません。洋式の少ない施設もあり増やして下さい。②太宰府天満宮までの112号線がいつも混みあうため（インターから天満宮までの道のり）見学できるような施設や飲食店など、車が分散できるような場所があったらと思います。観音寺横の「宝蔵」などすぐためになる歴史なのに、福岡に住んでいても知らない人もたくさんです。もっと宣伝したほうがいいと思います（圧巻です）。仏様。
国分	女性	40代	夏休みだけでなく、図書館で勉強できるようにして欲しい。事業者用のゴミ袋、配達して欲しい。アンケートの結果がどのように生かされているかの報告して欲しい。観光にばかり力を入れて、住人に不満が出ている。まほろば号の路線拡充。（高齢者が増加するから）
国分	女性	60代	太宰府は、水道代が高すぎて毎月の支出が多くなる。太宰府は渋滞が多く、駐車場で待っていることで渋滞になりやすく、どうにか解消して欲しい。
わからない	男性	30代	JRの駅にエスカレーターやエレベーターがない為、高齢者や妊婦さんに優しくない、ベビーカーをかついで上り下りしているお母さんを見ると大変そうです。太宰府天満宮の駅前で外国人の方が、署名活動をしているのが不快です。他の市に比べて水道代が高く感じます。0歳の子供がいます。参加出来るイベントがもっとあれば嬉しいです。稚児行列等参加させたいと思っていますが、そのような活動への参加をもっと募って欲しいです。新しく出来た体育館を活用できるようイベント開催して欲しいです。
わからない	男性	40代	この意識調査、ネットでもできませんかね。今時、紙媒体のみって・・・現役世代は、そんなに暇じゃないんです。設問は多いし、フワッとしているし、この調査に参加出来た意義は感じますが、この調査にかけたお金がどれだけ効果があるのか疑問。早く近隣市並みに、古い体制から脱却して欲しいものです。もう21世紀なんですけどね。あと自治会への補助金は廃止して下さい。任意団体なのに、なぜ補助するのか、補助されると言う事は、住民自治の概念からかけ離れているし、時代錯誤だと思う。
わからない	女性	30代	高雄周辺には買い物する所がなくとても不便です。お年寄りの方は困っていますよ。また子供が遊べる公園もありません。休日は市外かゆめタウン、イオンばかりです。大型遊具がある公演をもっと増やして下さい。また子ども支援センターを土日も開けてほしいです。土日休みの家は少ないのでは？土地はたくさん余っているように見えるので新しくどんどん建てて下さい。那珂川市に抜かれてしまいますよ。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【その他：7件】			
太宰府	女性	60代	パブコメの時期テーマ別である程度の間隔、少なくともパブコメとパブコメの間は1ヶ月間あける。今のようにわずか何日かのズレで5～6つのパブコメを募集するようなことをするのか？市役所側の都合だけで本気でパブコメを市民からもらおうと思っているのか？女性はなかなかパブコメを書けない。それからもっと多くの場所、公民館でもパブコメが書けるようにして欲しい。男女共同参画というのならもっと女性でもパブコメが書けるような体制をとってほしい。
太宰府東	女性	30代	アンケートに答えてみて私は「太宰府まちづくり」に無関心だったことに気がきました。子育てで忙しく、毎日あっという間に過ぎていくのですが、太宰府市がもっと住みやすくなるようにこれから考えていけたらと思うことができました。今回のアンケートのおかげでこの様に思わせて頂いたので良い経験が出来ました。
太宰府東	女性	60代	閑静で住みやすい居心地の良い環境に満足しています。「住めば都」と言いますが、まさにその通りだと思います。死ぬまでここに居たいと思っています。良い隣人にも恵まれて最高です。
太宰府東	女性	70歳代以上	明るく整理整頓のお店にしてほしいです。買ってみたいと思える様に。
太宰府南	女性	20代	太宰府大好きです。
水城	男性	70歳代以上	設問が多すぎて記入するのが面倒である。市民意識調査は形ばかりで真意が見えない。
太宰府西	女性	70歳代以上	問68に関してはすべて重要な事と思いますが、満足度はほとんどわかりません。

附属資料 使用した調査票

太宰府まちづくり市民意識調査 アンケートご協力のお願い

太宰府市では、「歴史とみどり豊かな文化のまち」を将来像として掲げた第五次太宰府市総合計画（計画期間：平成23年度～平成32年度）を平成23年3月に策定し、まちづくりに取り組んでいます。その実施にあたり、市民の皆様のご意見や市の取組についての考えをお聞きして、これを今後のまちづくりに反映させていきたいと考えています。

そこでお忙しい中恐縮ですが、調査票の質問に○印でご回答いただき、**2月24日（金）**までに同封の返信用封筒によりポストに投函してください。（切手は不要です）

設問数が多くお手数をおかけしますが、これからのまちづくりにとって非常に重要なものですので、ぜひご協力をお願いいたします。

※このアンケートは、太宰府市にお住まいの18歳以上の方1,000人を無作為に抽出し、お願いしています。

※アンケート結果は数字で統計処理いたします。回答結果をそのまま公表することはありませんので、個人情報観点でご迷惑をおかけすることはありません。

※返信用封筒に印刷しているバーコードは、郵便番号818-0190をバーコード化したものです。よって、すべての封筒に同じバーコードを印刷していますので、個人を特定するものではありません。

※氏名や住所などの記入の必要はありません。

平成29年2月

太宰府市長 芦刈 茂

ご記入にあたって

① あて名のご本人がお答えください。

※ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。

② お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。

③ たとえば、「○は1つ」や「2つまで」と回答の数が指定されている質問がありますので、それぞれ指定の数を選んでください。

④ ご記入は鉛筆またはボールペンでお願いします。

◎この調査に関してのお問い合わせは、次のところをお願いします。

太宰府市 総務部 経営企画課 企画政策係
電話 921-2121（内線535）

(まず、あなた自身についておたずねします)

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。

1. 男
2. 女

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(平成29年3月末時点で)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 18~24歳 | 6. 45~49歳 | 11. 70~74歳 |
| 2. 25~29歳 | 7. 50~54歳 | 12. 75~79歳 |
| 3. 30~34歳 | 8. 55~59歳 | 13. 80歳以上 |
| 4. 35~39歳 | 9. 60~64歳 | |
| 5. 40~44歳 | 10. 65~69歳 | |

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ
3. 2世代世帯(親と子)
4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. 4世代以上
6. 兄弟姉妹のみ
7. その他()

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会社員 | 6. パート・アルバイトなど |
| 2. 農林水産業 | 7. 学生 |
| 3. 自営業(農林水産業以外) | 8. 無職 |
| 4. 団体職員・公務員 | 9. その他() |
| 5. 家事専業 | |

付問1. 【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中からお選びください。

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市 |
| 2. 福岡市 | 6. 那珂川町 |
| 3. 筑紫野市 | 7. 1から6以外の福岡県内市町村 |
| 4. 春日市 | 8. 福岡県外 |

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。

1. 太宰府小学校区
2. 太宰府東小学校区
3. 太宰府南小学校区
4. 水城小学校区
5. 水城西小学校区
6. 太宰府西小学校区
7. 国分小学校区
8. わからない

(あなた自身のお考えや日頃の暮らし、行動についておたずねします)

子育て支援の推進

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。(○は1つ)

1. 子育てがしやすい
2. どちらかといえば子育てがしやすい
3. どちらかといえば子育てがしにくい
4. 子育てがしにくい

高齢者福祉の推進

【65歳以上の方だけにおたずねします】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(○は1つ)

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない
4. 全く感じていない

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

[]

障がい福祉の推進

問 13. あなたは太宰府市の障がい福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. 障がい福祉サービスの内容を知らない

地域福祉の推進

問 14. あなたは市内の公共施設(駅、市役所等)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 15. あなたは市内の民間施設が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 16. あなたは太宰府市では高齢者や障がい者などの交通弱者にとって必要な移動手段が確保されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 17. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

生涯健康づくりの推進

問 18. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とても健康である
2. 健康な方である
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問 19. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない

問 20. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。

(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けなかった

人権を尊重するまちづくりの推進

問 24. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない

→付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 同和問題 | 5. 高齢者の人権 |
| 2. 性別（男女）に関する人権 | 6. 外国人の人権 |
| 3. 子どもの人権 | 7. HIV感染者などの人権 |
| 4. 障がい者の人権 | 8. その他（具体的に) |

問 25. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。

(○は1つ)

1. 尊重されている
2. どちらかといえば尊重されている
3. どちらかといえば尊重されていない
4. 尊重されていない

男女共同参画の推進

問 26. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(○は1つ)

1. 同感する
2. ある程度同感する
3. あまり同感しない
4. 同感しない

問 27. あなたは社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つ)

1. 女性の方が優位である
2. どちらかといえば、女性の方が優位である
3. 平等である
4. どちらかといえば、男性の方が優位である
5. 男性の方が優位である
6. わからない

問 28. 配偶者（元配偶者も含む）や交際相手からDVを受けた経験がある場合、どこ（誰）かに相談をしましたか？[※DVには身体的・精神的・性的・経済的な暴力を含む]

(○は1つ)

1. 相談した
2. どこ（誰）にも相談しなかった
3. DVを受けたことはない

問 29. DVの相談機関があることを知っていますか？(○は1つ)

1. 知っている
2. 知らない

生涯学習の推進

問 30. あなたは日頃から学習テーマを持って生涯学習活動に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回程度取り組んでいる
4. 年に数回程度取り組んでいる
5. ほとんど取り組んでいない

問 31. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に3回程度行っている
3. 週に1回程度行っている
4. 月に数回程度行っている
5. 年に数回程度行っている
6. ほとんど行っていない

文化芸術の振興

問 32. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. ほとんど行っていない

生活環境の向上

問 33. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 34. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草など空き地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。(○は1つ)

1. かなり守られている
2. ある程度守られている
3. あまり守られていない
4. ほとんど守られていない

問 35. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)

1. いつも参加している
2. たまに参加している
3. 参加していない

自然共生社会の構築

- 問 36. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(○は1つ)
1. そう思う
 2. ややそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. そう思わない
- 問 37. あなたは市内で、野鳥や昆虫、水辺の生き物等を観察したり、ふれあう場所がありますか。(○は1つ)
1. 観察したり、ふれあう場所があり、満足している
 2. 観察したり、ふれあう場所がわからない
 3. 観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う
- 問 38. あなたは、庭やベランダ、屋上などに花や草木を植えるなど緑化に取り組んでいますか。(○は1つ)
1. 取り組んでいる
 2. 取り組んでいない
- 問 39. あなたは、花いっぱい運動など地域の緑化活動に参加していますか。(○は1つ)
1. いつも参加している
 2. たまに参加している
 3. 参加していない

循環型社会の構築

- 問 40. あなたは日頃から、生ごみの^{たいひか}堆肥化に取り組んでいますか。(○は1つ)
1. 取り組んでいる
 2. ときどき取り組んでいる
 3. あまり取り組んでいない
 4. 取り組んでいない
- 問 41. あなたは、不要な紙類（新聞紙・雑誌及び雑紙・ダンボール）及び古布の資源回収を利用していますか。(○は1つ)
1. いつも利用している
 2. たまに利用している
 3. 利用していない

低炭素社会の構築

- 問 42. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。(○は1つ)
1. 行っている
 2. ある程度行っている
 3. あまり行っていない
 4. ほとんど行っていない

環境教育・学習の推進

問 43. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント(環境フェスタ等)に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 年に2回以上参加した
2. 年に1回程度は参加した
3. 参加したことはない

未来に伝える景観づくり

問 44. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 45. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。
(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 46. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

計画的なまちづくりの推進

問 47. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 48. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

付問 1. あなたの家の近くにあると便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。
()

地域交通体系の整備

問 49. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. バスを利用しないのでわからない

付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。
まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 「まほろば号」を利用しないのでわからない

問 50. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 鉄道を利用しないのでわからない

問 51. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 52. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- | | |
|---------|--------------------|
| 1. 徒歩 | 5. コミュニティバス(まほろば号) |
| 2. 自転車 | 6. 路線バス |
| 3. 自家用車 | 7. タクシー |
| 4. 鉄道 | 8. その他() |

産業の振興

問 53. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市 |
| 2. 福岡市 | 6. 那珂川町 |
| 3. 筑紫野市 | 7. 宇美町 |
| 4. 春日市 | 8. 1から7以外の市町村 |

問 60. あなたは外国人や留学生、姉妹都市、友好都市とどのような交流がしたいですか。

(○はいくつでも)

外国人や留学生	姉妹都市	友好都市
1. 意見交換会	1. 市民訪問団への参加	1. 市民訪問団への参加
2. スポーツ交流	2. スポーツ交流	2. スポーツ交流
〔 種目: 〕	〔 種目: 〕	〔 種目: 〕
3. 文化交流	3. 文化交流	3. 文化交流
〔 内容: 〕	〔 内容: 〕	〔 内容: 〕
4. 語学講座	4. その他	4. その他
5. ホームステイ・ ホームビジット	〔 〕	〔 〕
6. その他		
〔 〕		

コミュニティ活動等への参加

問 61. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか (○は1つ)

1. 積極的に参加している
2. どちらかといえば参加している
3. どちらかといえば参加していない
4. 参加していない

問 62. あなたは自治会活動以外(問 52 以外)のボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加している
2. どちらかといえば参加している
3. どちらかといえば参加していない
4. 参加していない

情報の共有化と活用

問 63. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 64. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」（パソコン、タブレット、スマートフォンでの閲覧を含む）を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見ていますか。（○はそれぞれ1つ）

広報だざいふ	議会だより	太宰府市ホームページ
1. いつも読んでいる	1. いつも読んでいる	1. いつも見ている
2. たまに読んでいる	2. たまに読んでいる	2. たまに見ている
3. ほとんど読まない	3. ほとんど読まない	3. ほとんど見ていない
4. 読まない	4. 読まない	4. 見ていない
		5. 見るできない

→ 付問 1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。
どのページを読みますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. すべてのページ | 12. 防災だより |
| 2. 特集記事 | 13. おめでとう1さい |
| 3. まちのトピックス | 14. にこにこ通信 |
| 4. 消費者コーナー | 15. こんにちは保健師です |
| 5. 地球にやさしいエコライフ | 16. ヘルシークッキング |
| 6. 手と手をつないで（人権のページ） | 17. 生け花・短歌・俳句のコーナー |
| 7. 教育委員会だより「つながる」 | 18. 国際交流・韓国 |
| 8. みんなのとしょかん | 19. 太宰府館イベント情報 |
| 9. 太宰府の文華（公文書館だより） | 20. なんでも情報コーナー |
| 10. さあ協働を進めよう | 21. 太宰府の文化財 |
| 11. 防犯だより | |

→ 付問 2. 「広報だざいふ」はどの媒体で読みますか。（○はいくつでも）

- 紙
- パソコン
- タブレット
- スマートフォン

問 65. あなたはインターネットを利用していますか。（○は1つ）

- 利用している
- 利用していない

市民のための行政運営

問 66. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 67. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。

(○は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問 68. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1~34の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> (A) 重要度、(B) 満足度のそれぞれに、○印を1つずつつけてください </div>										
記入例	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
施策01 子育て支援の推進 (子育て家庭への支援や保育サービスの充実、児童虐待の防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策02 高齢者福祉の推進 (高齢者の介護予防や生活支援の充実、生きがいづくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策03 障がい福祉の推進 (障がい者の生活支援や就労支援、相談体制の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策04 地域福祉の推進 (地域での福祉活動の推進や災害の被災者への援護、雇用・労働対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策05 生涯健康づくりの推進 (健康づくりの支援や人材の育成、環境の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策06 社会保障の適正な運営 (国民健康保険の健全運営、後期高齢者医療・介護保険適正運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策07 防災・消防体制の整備充実 (防災体制や消防・救急体制の整備充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策08 防犯・暴力追放運動の推進 (防犯体制の充実や暴力追放運動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策09 交通安全対策の推進 (交通安全啓発の推進や交通安全施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策10 安全な消費生活の推進 (消費生活相談の充実や消費者意識の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進 (人権教育・啓発の推進や同和問題の解決など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策12 男女共同参画の推進 (男女共同参画の啓発や男女が共に参画する機会の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策13 生涯学習の推進 (生涯学習・スポーツの推進や公民館・図書館・スポーツ施設の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策14 社会教育の推進 (家庭や地域の教育力の向上、青少年の健全育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策15 学校教育の充実 (学校運営・改善の支援、学校教育の内容や教育環境の向上、学力向上の推進、生徒指導の拡充など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策16 文化芸術の振興 (文化芸術活動の充実、市史の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策17 生活環境の向上 (生活環境の保全、環境マナーの向上と環境美化の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策18 自然共生社会の構築 (みどりや水環境の保全と創造、水とみどりのネットワークづくりなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策19 循環型社会の構築 (ごみの減量やリサイクルの推進、廃棄物の適正処理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策20 低炭素社会の構築 (省エネ対策や新エネルギー導入の促進、温室効果ガスの排出抑制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策21 環境教育・学習の推進 (環境教育・学習の推進や環境に優しいライフスタイルの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策22 未来に伝える景観づくり (景観形成のための仕組みづくりや個性ある地域景観の保全整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策23 計画的なまちづくり (秩序ある土地利用の推進や市街地の整備、公園機能の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策24 地域交通体系の整備 (幹線道路や市道の整備や公共交通の利便性の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策25 良質な水道水の安定供給 (水道施設の整備・維持や水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策26 下水道の整備と普及促進 (下水道施設の整備・維持や下水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策27 産業の振興 (商工業の振興や都市近郊農業の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策28 文化遺産の保存と活用 (史跡地の公有化や文化財の調査・保護・整備、市民遺産の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策29 観光基盤の整備充実 (観光宣伝の充実や観光資源の整備、太宰府ブランドの展開など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策30 国際交流・友好都市交流の推進 (国際交流活動の推進や姉妹都市・友好都市交流の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策31 市民参画の推進 (自治基本条例の制定や地域コミュニティ、NPO・ボランティア、学校との協働)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策32 情報の共有化と活用 (行政情報の開示や情報セキュリティの確保、広聴・広報の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策33 市民のための行政運営 (行政改革や財政健全化の推進、行政職員の能力開発資質向上、広域連携など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(最後にまちづくりについてご意見などがありましたら、お聞かせください)

《自由意見欄》

貴重なご意見をありがとうございました。

今後も、市政へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



◎ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、2月24日（金）までに投函してください。

太宰府まちづくり市民意識調査 報告書

発行年月日 平成 29 年 3 月
編集・発行 太宰府市 総務部 経営企画課
〒818-0198
福岡県太宰府市観世音寺一丁目 1 番 1 号
TEL 092-921-2121
FAX 092-921-1601